

**第4期桑名市障害者計画・
第6期桑名市障害福祉計画・
第2期桑名市障害児福祉計画
アンケート調査結果報告書**

令和2年7月

三重県 桑名市

目次

第1部 調査実施の概要

1 調査の目的	3
2 調査の実施方法と配布・回収状況	3
(1) 調査対象者と調査件数	3
(2) 調査時期と調査方法	3

第2部 アンケート調査結果

第1章 一般市民調査結果	5
第2章 障害者調査結果	21
第3章 障害児調査結果	95
第4章 46人以上事業者調査結果	127
第5章 45人以下事業者調査結果	145

第3部 資料編

1 一般市民アンケート	157
2 障害者アンケート	161
3 障害児アンケート	172
4 事業所アンケート（46人以上）	184
5 事業所アンケート（45人以下）	189

第 1 部

調査の概要

1 調査の目的

障害者基本法第11条第3項の規定に基づく桑名市障害者計画及び、障害者総合支援法第88条の規定に基づく桑名市障害福祉計画ならびに児童福祉法第33条の20第1項の規定に基づく桑名市障害児福祉計画（以下、桑名市障害者計画及び桑名市障害福祉計画ならびに桑名市障害児福祉計画を併せて桑名市障害者計画等という。）を策定するうえで必要となるニーズ等の把握や第4期計画の課題整理等の基礎資料とするため、市民等を対象とするアンケート調査を行うものです。

2 調査の実施方法と配布・回収状況

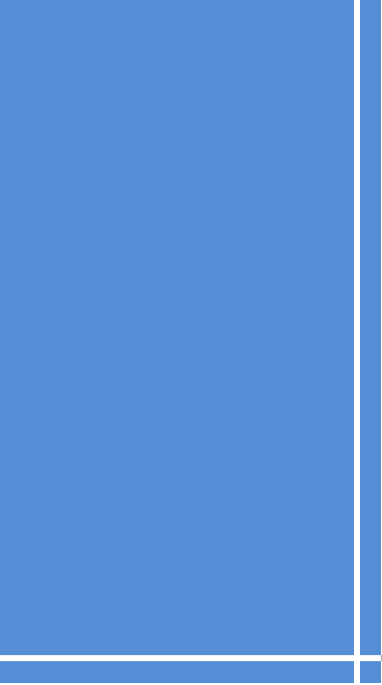
（1）調査対象者と調査件数

調査対象者と調査件数は、以下のとおりです。

	①一般市民	②障害者	③障害児	④46人以上 事業者	⑤45人以下 事業者
配布数	1,000 件	3,600 件	400 件	100 件	200 件
抽出方法	満 18 歳以上の 市民から無 作為抽出	満 18 歳以上の 障害者手帳 所持者から無 作為抽出	満 18 歳未満 の障害者手帳 所持者から無 作為抽出	市内に登録のある事業所	
調査手法	郵送	郵送	郵送	郵送	郵送
回収数	467 件	1,874 件	197 件	58 件	83 件
回収率	46.7%	52.1%	49.3%	58.0%	41.5%

（2）調査時期と調査方法

アンケート調査は、令和元年12月9日～20日にかけて実施しました。配布・回収については郵送で行いました。

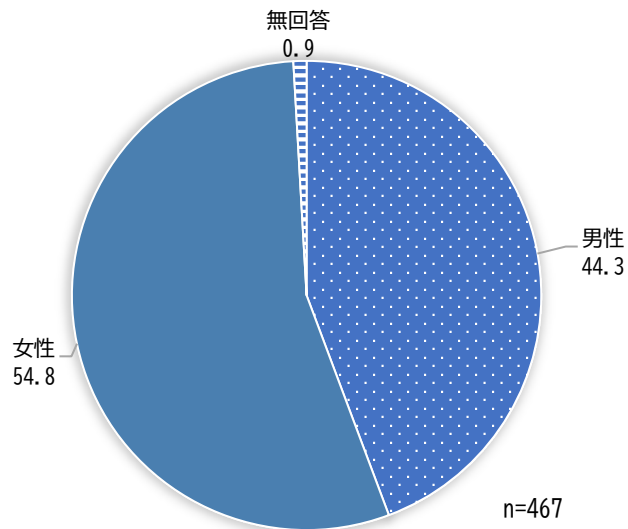


第2部 アンケート調査結果

第1章 一般市民調査結果

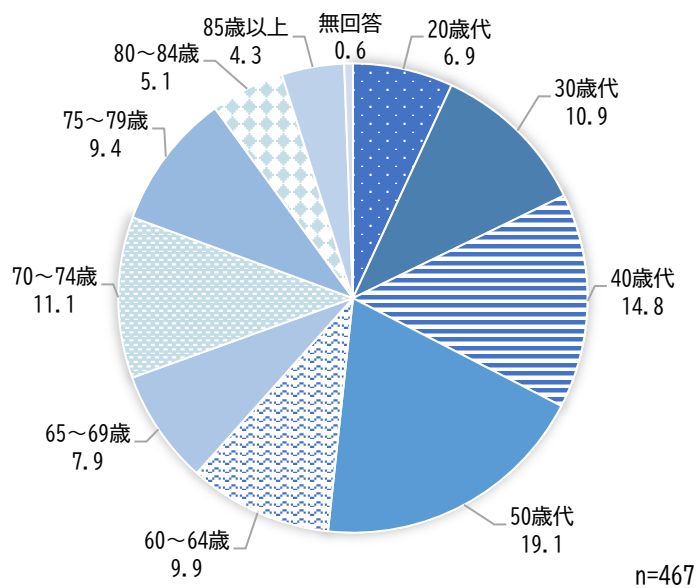
問1 あなたの性別をお聞かせください。(〇は1つ)

「男性」(44.3%)、「女性」(54.8%)となっています。



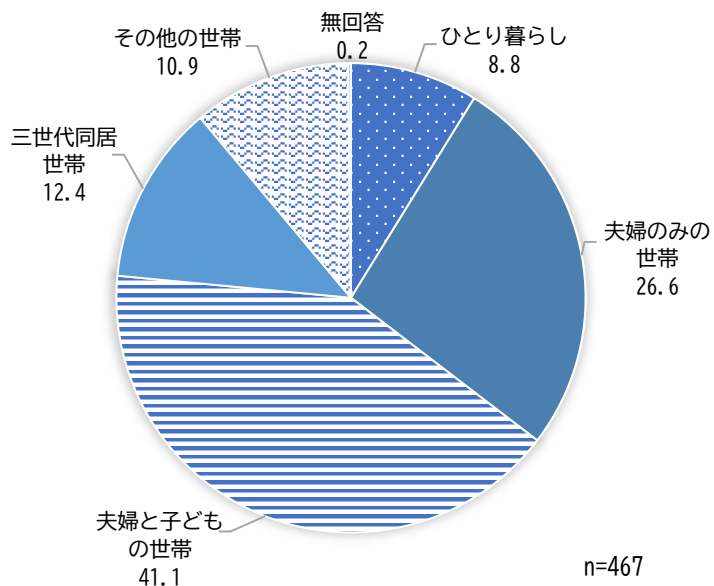
問2 あなたの年齢をお聞かせください。(令和元年10月1日現在)

「50歳代」(19.1%)が最も多く、次いで「40歳代」(14.8%)、「70～74歳」(11.1%)となっています。



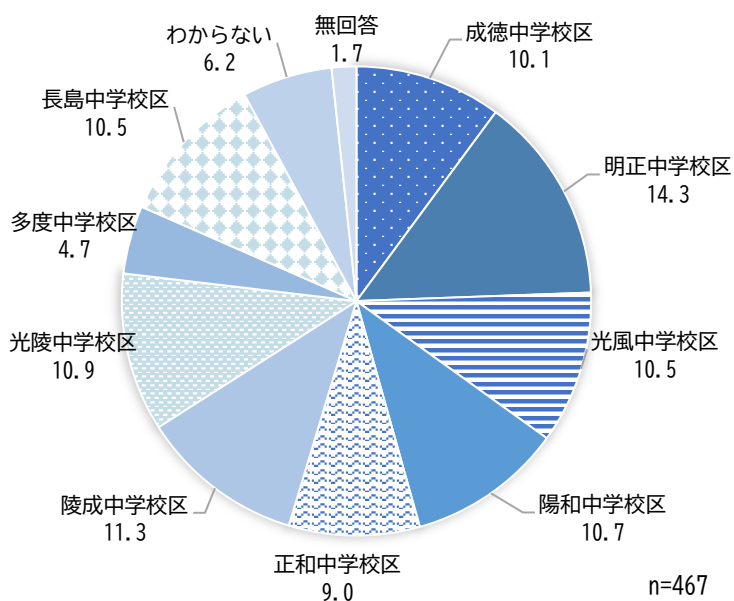
問3 あなたの世帯は次のどれですか。(○は1つ)

「夫婦と子どもの世帯」(41.1%) が最も多く、次いで「夫婦のみの世帯」(26.6%)、「三世代同居世帯」(12.4%) となっています。



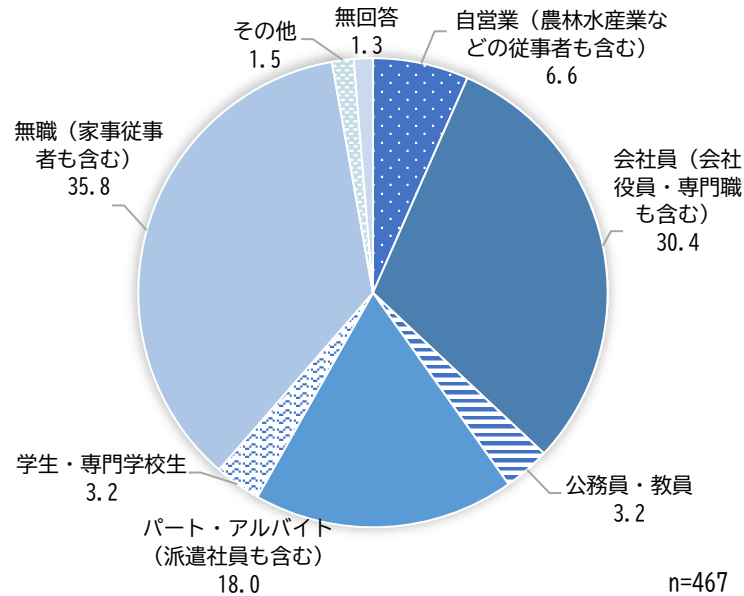
問4 あなたのお住まいの地域はどこですか。(○は1つ)

「明正中学校区」(14.3%) が最も多く、次いで「陵成中学校区」(11.3%)、「光陵中学校区」(10.9%) となっています。



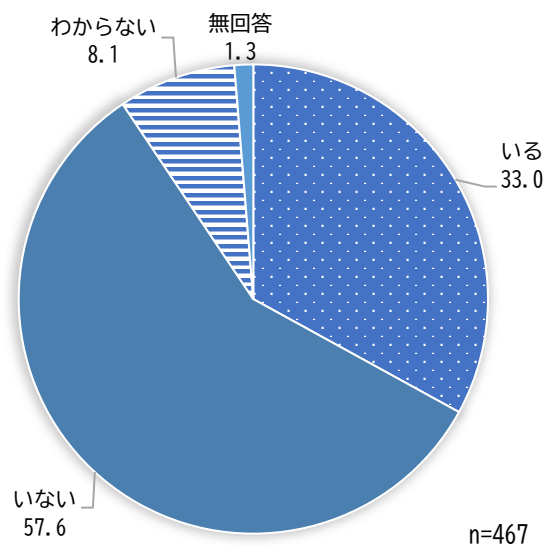
問5 あなたの就業・就学状況は次のどれですか。(○は1つ)

「無職(家事従事者も含む)」(35.8%)が最も多く、次いで「会社員(会社役員・専門職も含む)」(30.4%)、「パート・アルバイト(派遣社員も含む)」(18.0%)となっています。



問6 あなたの身近に障害(身体障害・知的障害・精神障害)のある人はいますか。(○は1つ)

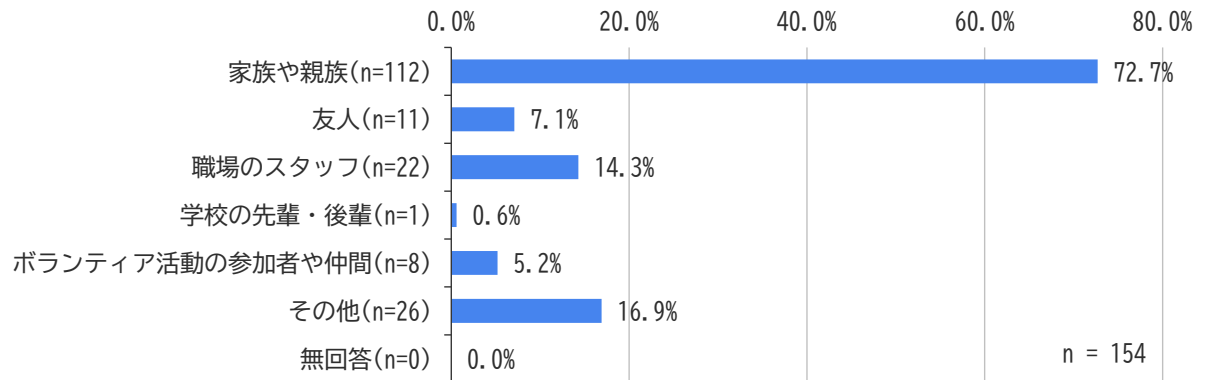
「いない」(57.6%)が最も多く、次いで「いる」(33.0%)、「わからない」(8.1%)となっています。



【問7は問6で「1 いる」を選択した場合にお答えください。】

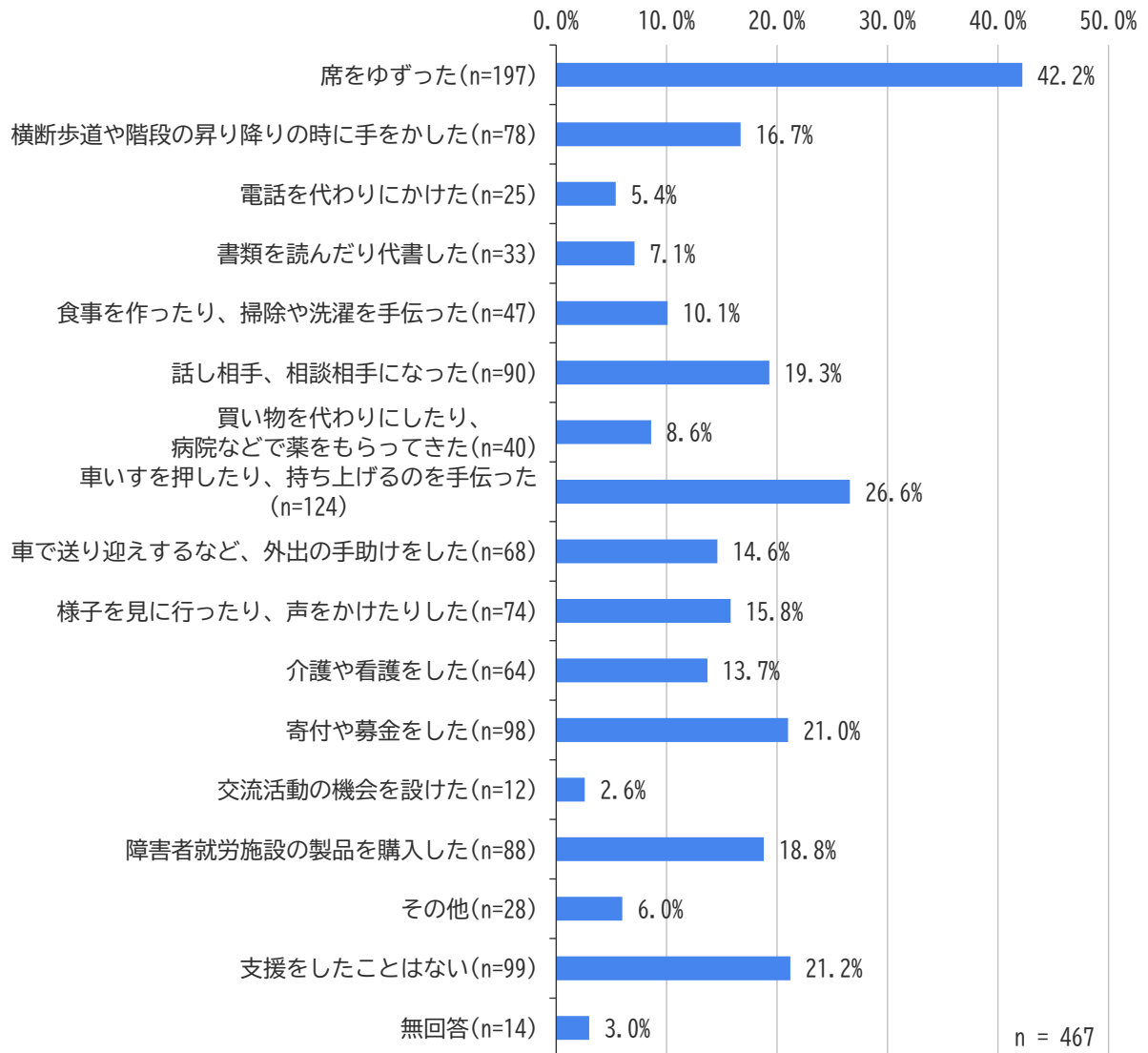
問7 障害のある人とあなたはどのような交流を持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

「家族や親族」(72.7%)が最も多く、次いで「その他」(16.9%)、「職場のスタッフ」(14.3%)となっています。



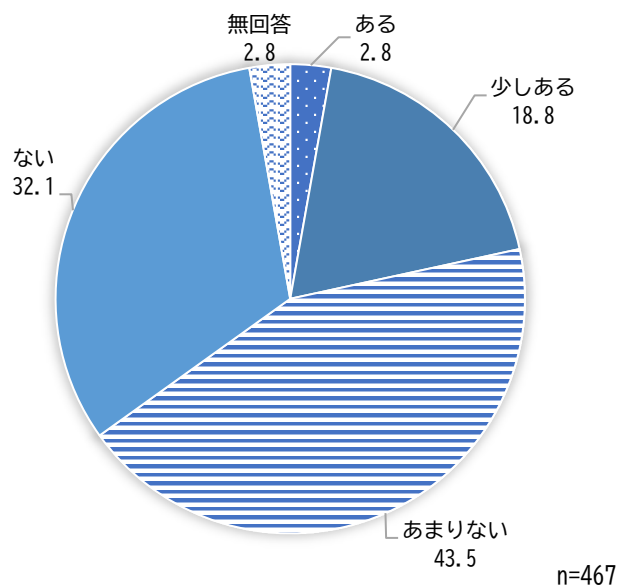
問8 あなたは、これまでに障害のある人を支援したことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「席をゆずった」(42.2%)が最も多く、次いで「車いすを押したり、持ち上げるのを手伝った」(26.6%)、「支援をしたことはない」(21.2%)となっています。



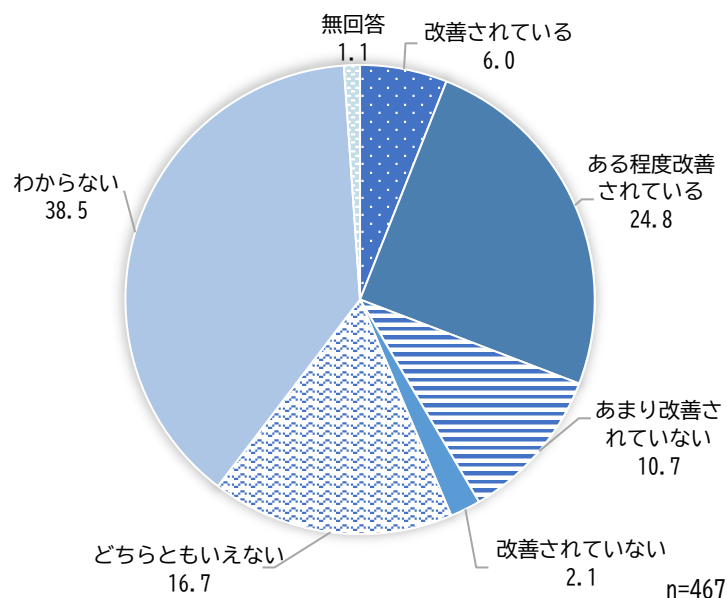
問9 平成26年1月に障害者権利条約を批准（締結）し、平成28年4月には障害者差別解消法が施行されました。あなたのお住まいの地域や職場などにおいて、障害のある人に対する差別や偏見を感じますか。（○は1つ）

「あまりない」（43.5%）が最も多く、次いで「ない」（32.1%）、「少しある」（18.8%）となっています。



問10 5年前（平成26年・西暦2014年）と比べて障害のある人に対する差別や偏見は改善されたと思いますか。（○は1つ）

「わからない」（38.5%）が最も多く、次いで「ある程度改善されている」（24.8%）、「どちらともいえない」（16.7%）となっています。



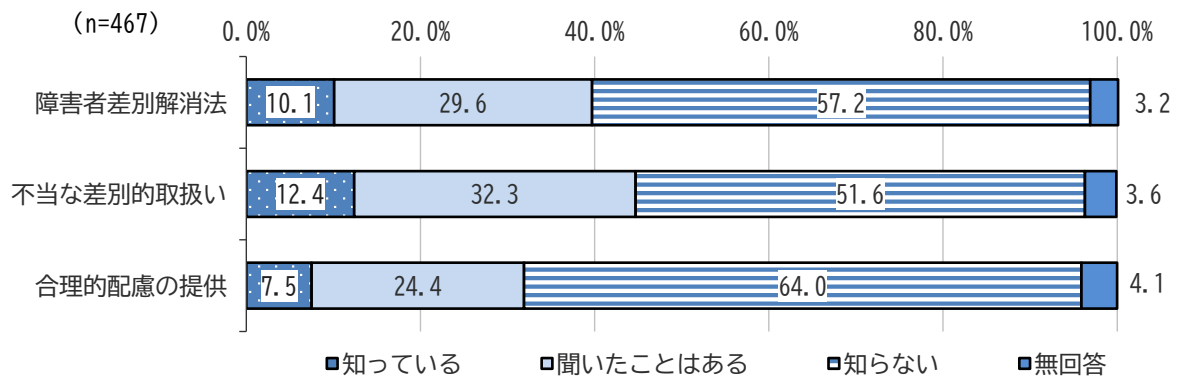
問11 障害者差別解消法では障害のある人に対する「不当な差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」について示されていますが、あなたはご存知ですか。（それぞれ1つに○）

※ 障害者差別解消法は、障害を理由とする差別を禁止する法律です。差別解消のための措置として「不当な差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」の2つを定めています。

※ 「不当な差別的取扱いの禁止」とは、障害のある人に対して、その障害を理由として正当な理由なく、財・サービスや各種機会の提供を拒否したり、場所や時間帯などを制限したり、障害のない人に対しては付け加えない条件を付けることを指しています。

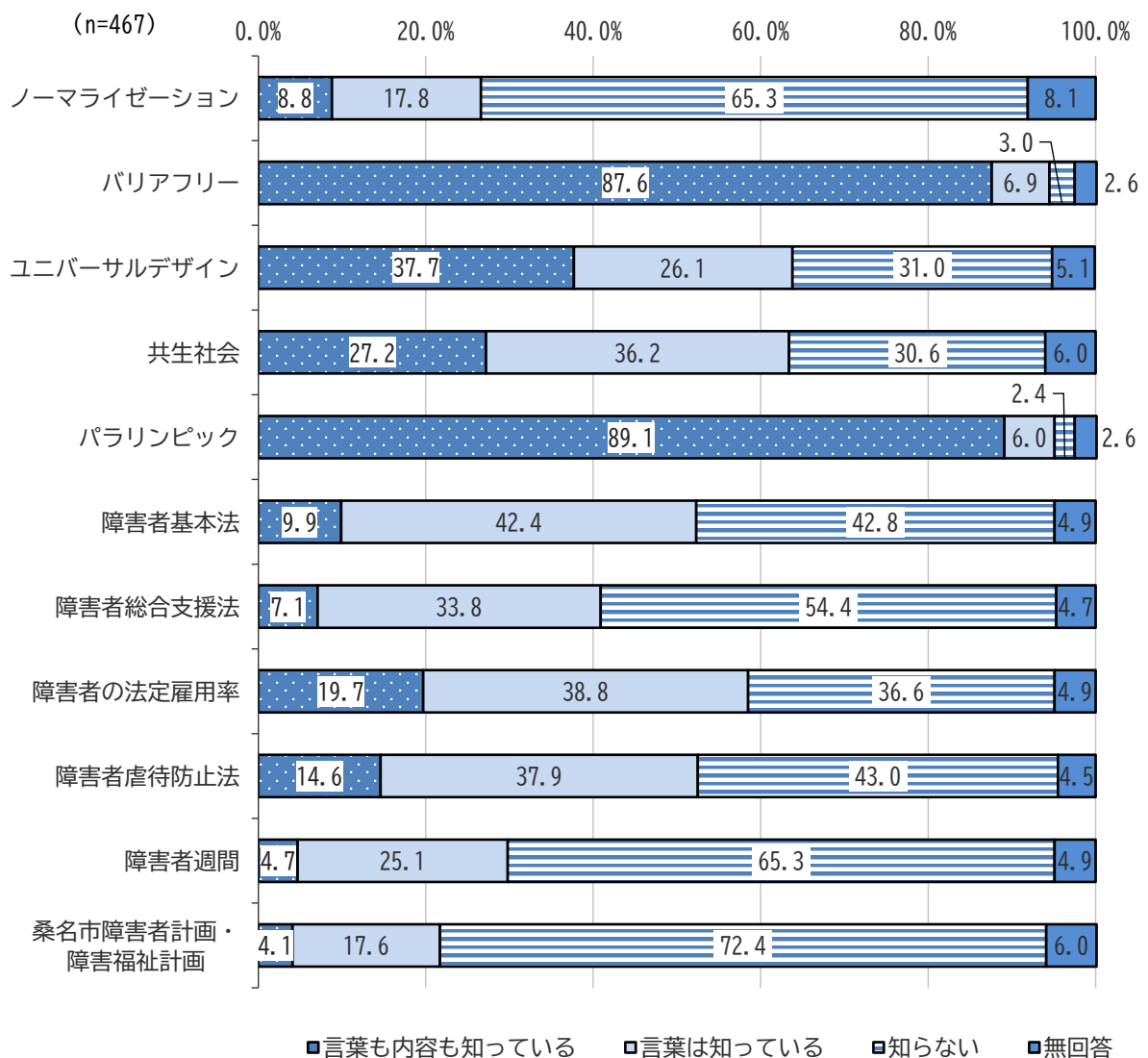
※ 「合理的配慮の提供」とは、障害のある人にとっての社会的障壁をなくすために行われる、個別の対応や支援を指しており、行政機関には法的義務を、民間事業者には努力義務を課しています。聴覚障害のある人に声だけで話をしようしたり、視覚障害のある人に書類を渡すだけで他の伝達手段を用意しなかったり、知的障害のある人にわかりやすい説明をしないといったことは、「合理的配慮の提供」を怠ったと見なされます。

全ての項目で「知らない」が最も多く、次いで「聞いたことはある」、「知っている」となっています。



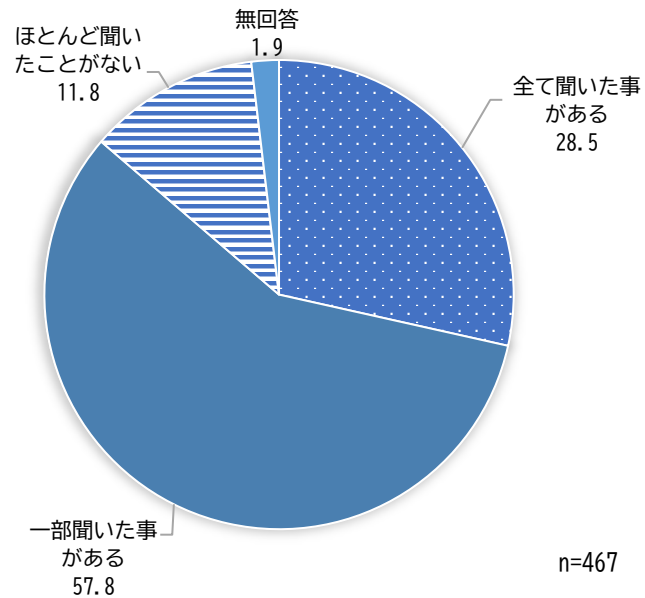
問12 あなたは、障害のある人に関係のある次の言葉などについて知っていますか。
①から⑪のそれぞれにお答えください。(①から⑪それぞれ1つに○)

バリアフリー（87.6%）、ユニバーサルデザイン（37.7%）、パラリンピック（89.1%）、で「言葉も内容も知っている」が最も多く、共生社会（36.2%）、障害者の法定雇用率（38.8%）で「言葉は知っている」が最も多く、ノーマライゼーション（65.3%）、障害者基本法（42.8%）、障害者総合支援法（54.4%）、障害者虐待防止法（43.0%）、障害者週間（65.3%）、桑名市障害者計画・障害福祉計画（72.4%）で「知らない」が最も多くなっている。



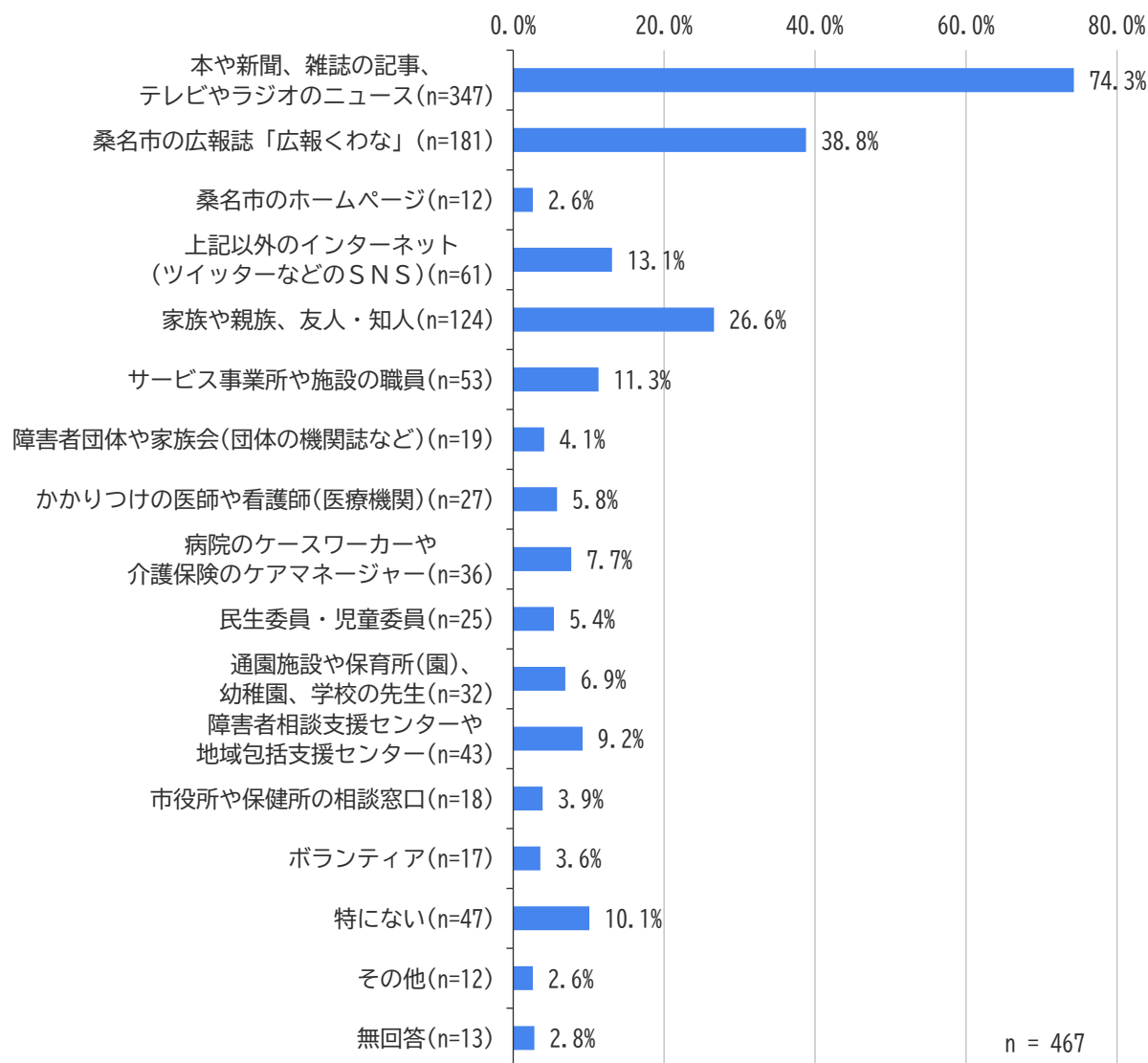
問13 あなたは、発達障害「自閉症」「アスペルガー症候群」「広汎性発達障害」「注意欠陥多動性障害（ADHD）」「学習障害（LD）」について聞いたことがありますか。（○は1つ）

「一部聞いた事がある」（57.8%）が最も多く、次いで「全て聞いた事がある」（28.5%）、「ほとんど聞いたことがない」（11.8%）となっています。



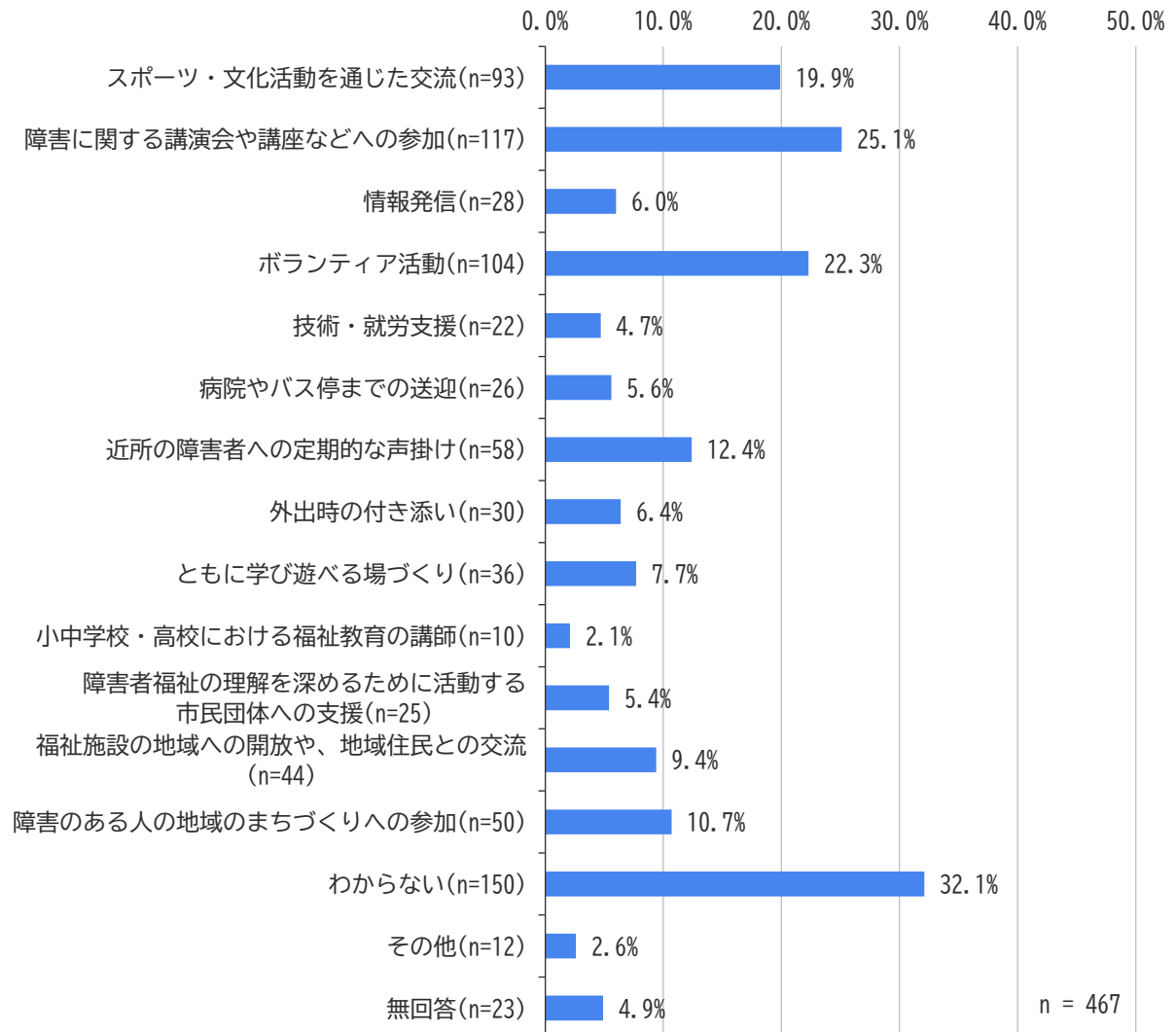
問14 あなたは、障害福祉に関する制度、または情報などをどのように得ていますか。
(あてはまるものすべてに○)

「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」(74.3%)が最も多く、次いで「桑名市の広報誌『広報くわな』」(38.8%)、「家族や親族、友人・知人」(26.6%)となっています。



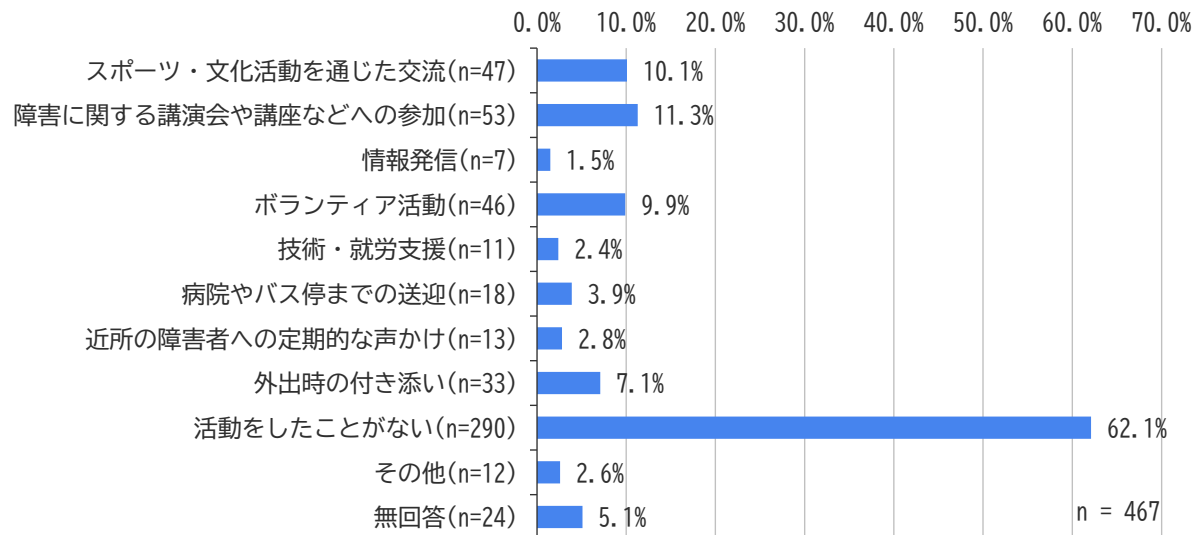
問15 障害のある人に対する理解を深めるための以下の活動の中で、あなたが参加できそうなものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

「わからない」(32.1%)が最も多く、次いで「障害に関する講演会や講座などへの参加」(25.1%)、「ボランティア活動」(22.3%)となっています。



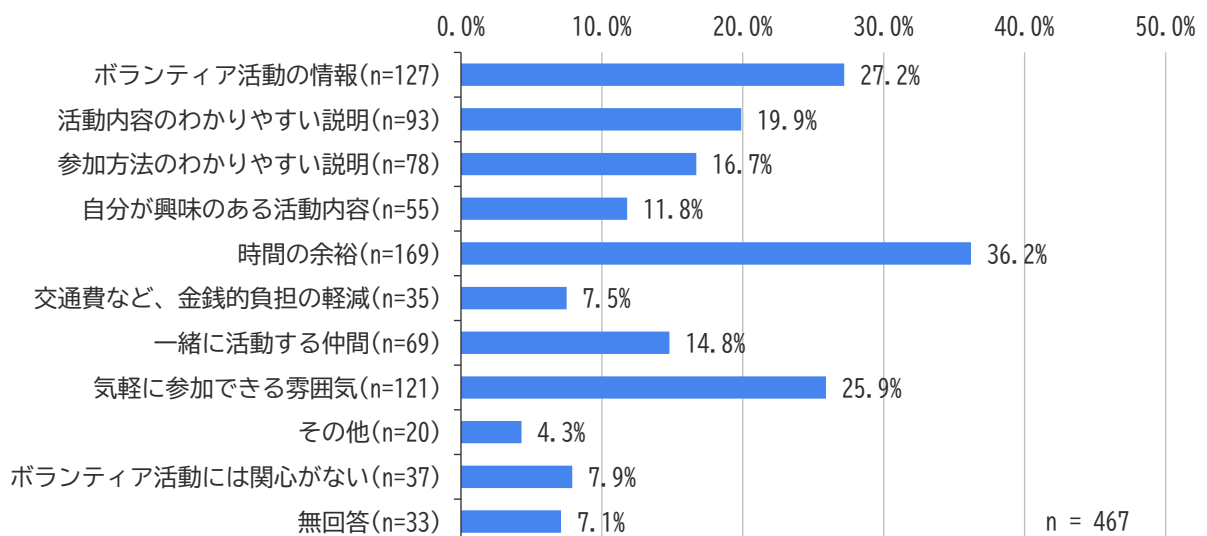
問16 あなたは、障害のある人に関して、何らかの活動に参加したことはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

「活動をしたことがない」(62.1%)が最も多く、次いで「障害に関する講演会や講座などへの参加」(11.3%)、「スポーツ・文化活動を通じた交流」(10.1%)となっています。



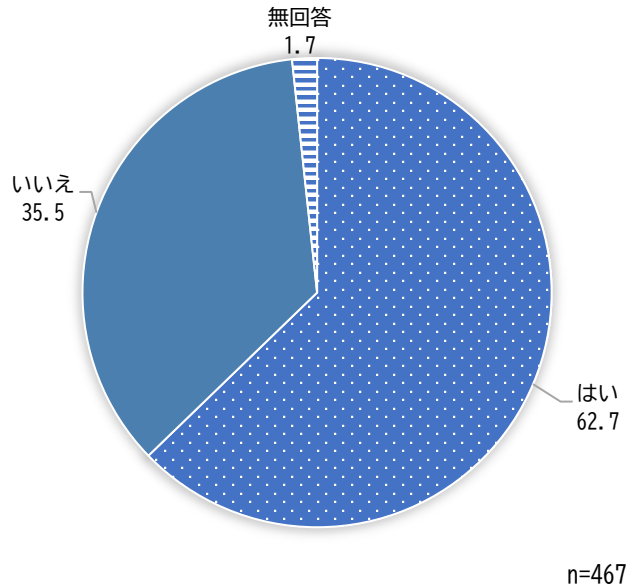
問17 ボランティア活動に参加するために何が必要ですか。(2つまで○)

「時間の余裕」(36.2%)が最も多く、次いで「ボランティア活動の情報」(27.2%)、「気軽に参加できる雰囲気」(25.9%)となっています。



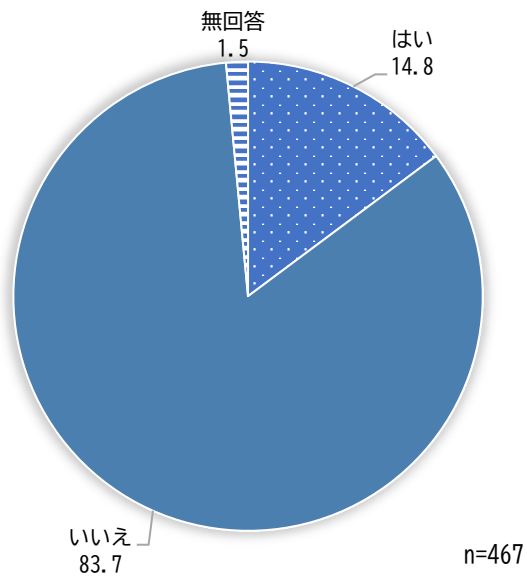
問18 あなたは、「障害者の雇用の促進等に関する法律」で、事業主に対してその雇用する労働者に占める身体障害者・知的障害者・精神障害者の割合が一定率以上になるように義務づけられていることを知っていますか（○は1つ）

「はい」（62.7%）、「いいえ」（35.5%）となっています。



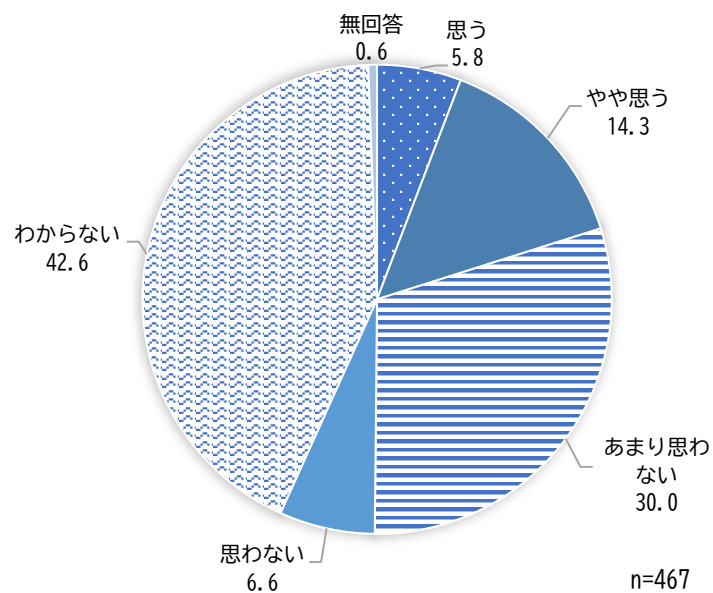
問19 あなたは、令和3年度までに、障害者の法定雇用率（民間企業2.3%へ、国・地方公共団体・独立行政法人2.6%へ、都道府県の教育委員会2.5%へ）が引き上げられることを知っていますか（○は1つ）

「はい」（14.8%）、「いいえ」（83.7%）となっています。



問20 桑名市では100人のうち5人の方が障害者手帳を持っています。あなたは、障害のある人にとって、桑名市は暮らしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

「わからない」(42.6%) が最も多く、次いで「あまり思わない」(30.0%)、「やや思う」(14.3%) となっています。



桑名市の障害のある人に対する施策（桑名市の取り組み）についてご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

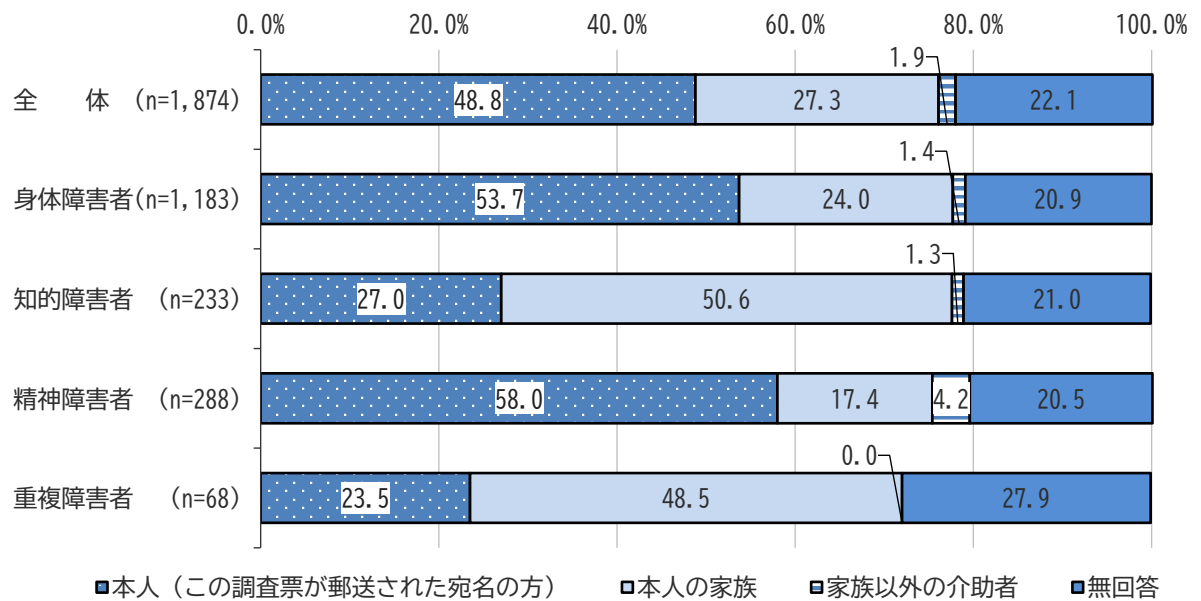
〔抜粋〕

- ✓ 車いすの人が安心安全に往来できる歩道を作ってほしい。
- ✓ まだまだ障がいのある人は、社会進出ができていないと思う。自分（本人）も、周りも障がいを特別とせず、同じ目線で付き合っていきたいと思っています。もっと外に出て欲しいですね。地域との交流を積極的に行えば、自然に理解もできるようになると思うのですが。
- ✓ スーパーや公共施設等の障がい者用の駐車スペースに「車椅子ステッカー」や「高齢者マーク」を貼った車が堂々と駐車してある。いかにも元気な健常者や高齢者が駐車している。「入口に近くて便利だから、ステッカーを買った」と聞く。思いやり駐車場利用証の利用手続きの簡素化と、制度の浸透に努めて下さい。
- ✓ 年金暮らしで障害者になると生活費以外に紙パンツ、パットそれに必要なペーパー他色々一般家庭には考えられないくらいお金が必要なのです。何の補助もなく、切実な問題なのです。そしてデイサービスに通ってお世話になるのもお金が必要、施設に入れても年金だけでは、残された妻もしくは夫は生活ができないのです。もっと考えてほしいと切実に思います。紙パンツもパットも何も補助はなく、本当に大変です。
- ✓ 市の具体的な取組みを細かくは存じ上げていないものの、毎朝桑名駅で中学校の時の1年上の先輩（知的障がい者の方）とすれ違うとき、おそらく通勤途中で足早に一生懸命人ごみをよけつつも明るい表情で前を向いて歩かれている姿に、元気づけられたりホッとしたりするとともに、その人が向かう雇用の場があって、その人がそこで生き生きされているのだらうと思うと、桑名市は良い街なのかもしれないなと思います。
- ✓ 障害のある人が働きやすい市であることが望ましい。適性を見極めて、働ける事業主を探すことを市が支援することができると思うのでそれをして、障害者も働き社会貢献できる喜びを得て欲しい。事業所の障害者雇用率増加に市としても支援して欲しい。市役所内でも見直しは必要ではないか？
- ✓ 色々な障害があるので、声かけにしても、どんな風に声かけをしたらよいか？私は支援をしたいのですが、具体的な方法を勉強したいので、その様な説明会を皆が参加できる行事をたくさん増やして欲しい。自閉の子供がいるが、自分の子供への対応さえままならず相談話を聞いてほしい。これからも、障害の人々が笑顔で暮らせる様自分も勉強していきたいので、市の方々も宜しく御願い申し上げます。自分達でできること教えてください。
- ✓ 休日の参加は厳しい時があるので、できれば平日がいい。けど平日は仕事があるので公休届けみたいな証明書が発行してもらえるのなら参加は可能である。

第2章 障害者調査結果

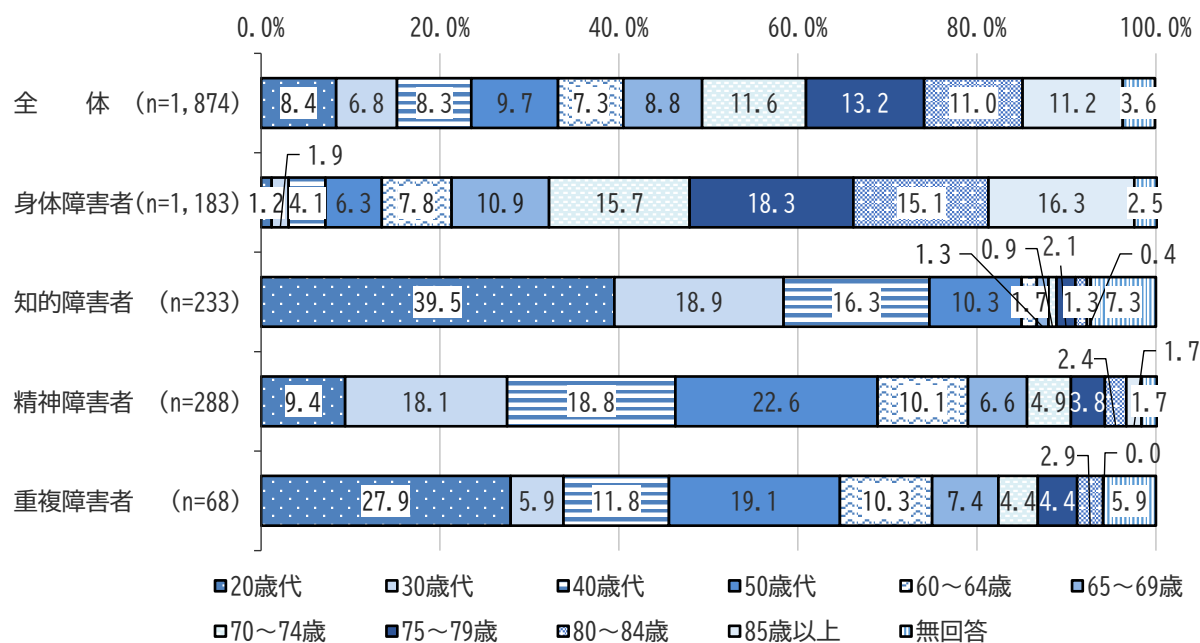
問1 お答えいただくのは、どなたですか。(○は1つ)

「本人」(48.8%)が最も多く、次いで「本人の家族」(27.3%)、「家族以外の介助者」(1.9%)となっています。



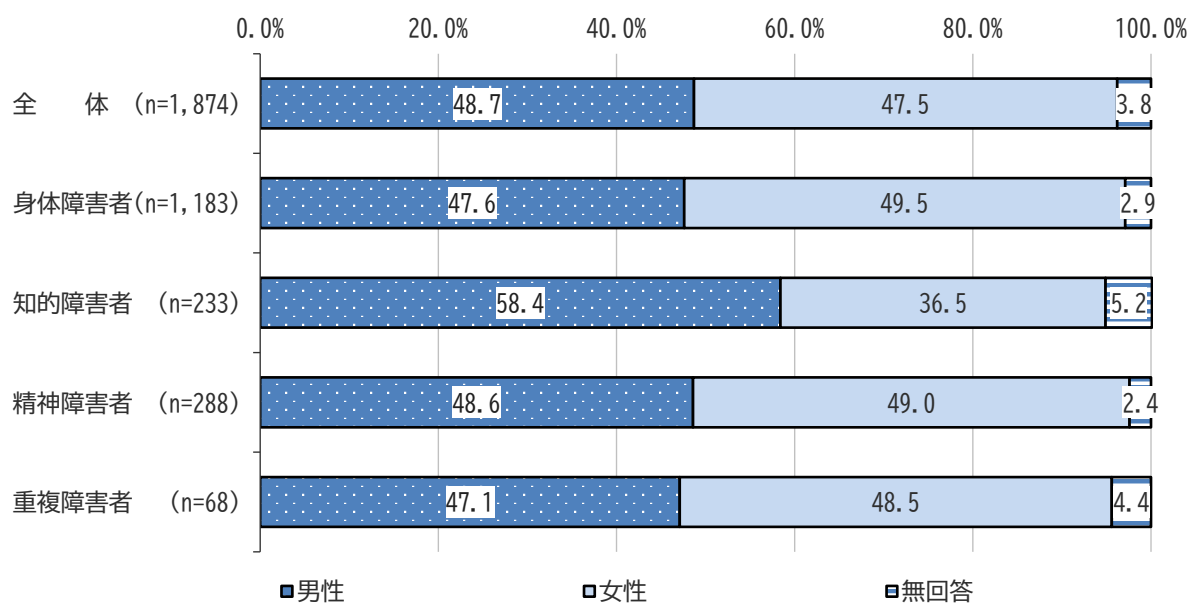
問2 あなたの年齢をお聞かせください。(令和元年10月1日現在)

「75～79歳」(13.2%)が最も多く、次いで「70～74歳」(11.6%)、「85歳以上」(11.2%)となっています。



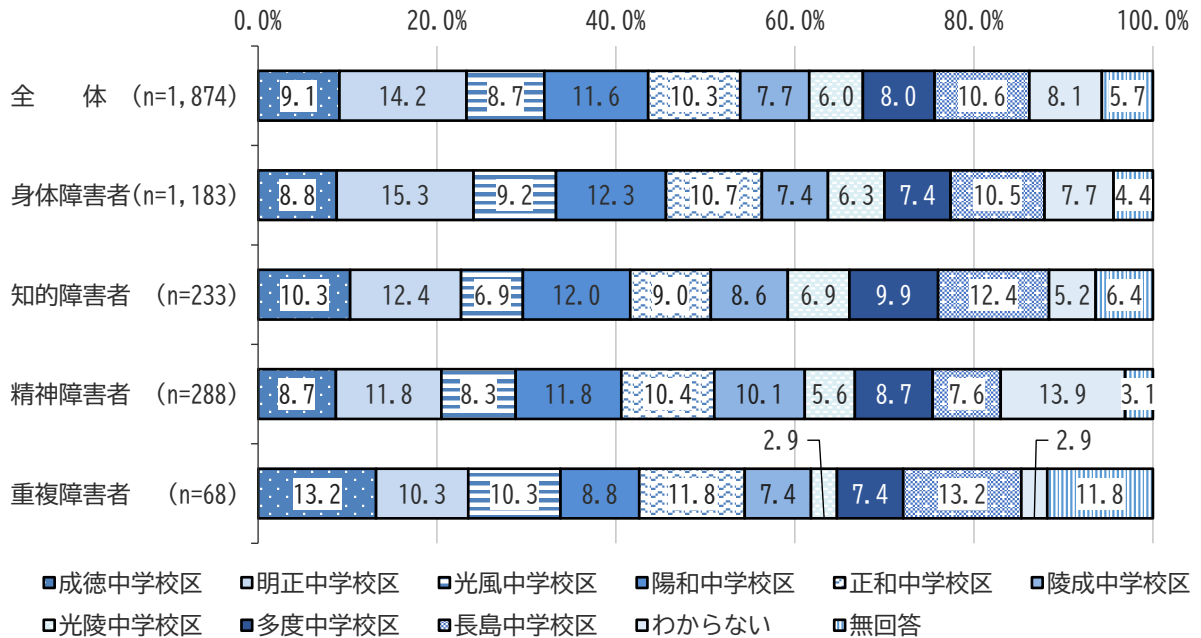
問3 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

「男性」(48.6%)、「女性」(47.6%)となっています。



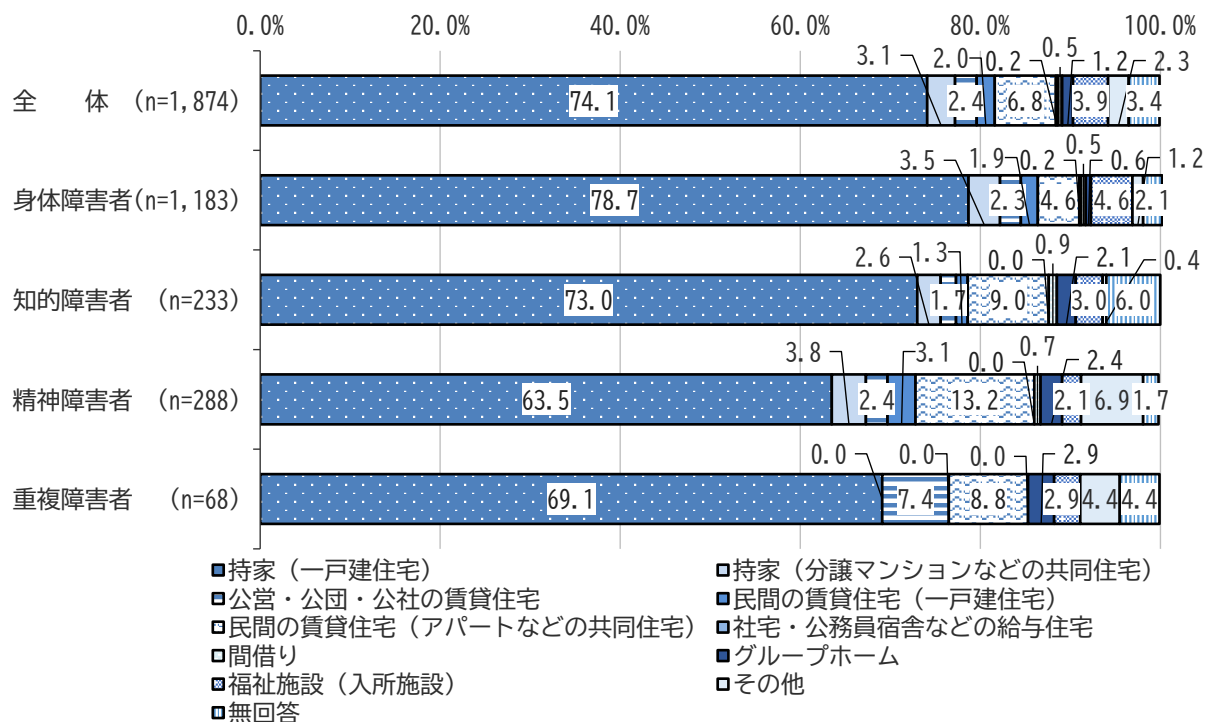
問4 あなたがお住まいの地域はどこですか。(〇は1つ)

「明正中学校区」(14.2%)が最も多く、次いで「陽和中学校区」(11.6%)、「長島中学校区」(10.6%)となっています。



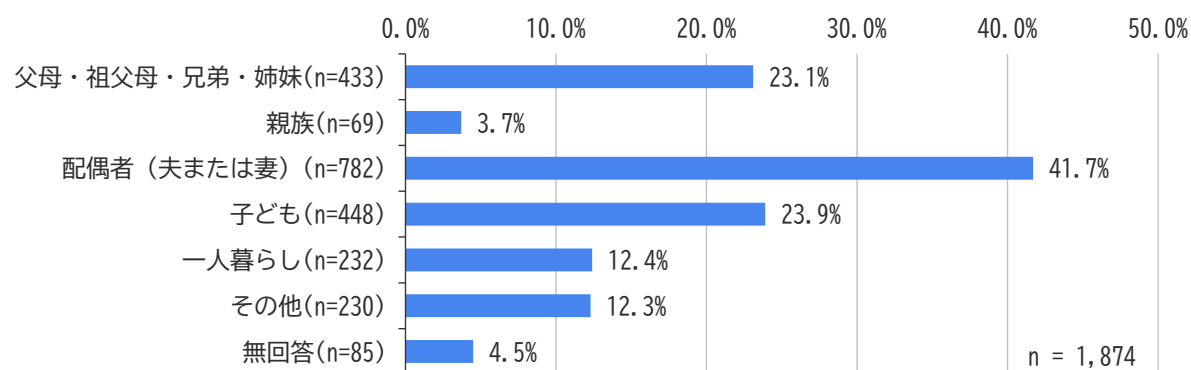
問5 あなたのお住まいの住宅の種類をお答えください。(〇は1つ)

「持家（一戸建住宅）」(74.1%)が最も多く、次いで「民間の賃貸住宅（アパートなどの共同住宅）」(6.8%)、「福祉施設（入所施設）」(3.9%)となっています。



問6 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。(あてはまるものすべてに○)

「配偶者（夫または妻）」（41.7%）が最も多く、次いで「子ども」（23.9%）、「父母・祖父母・兄弟・姉妹」（23.1%）となっています。



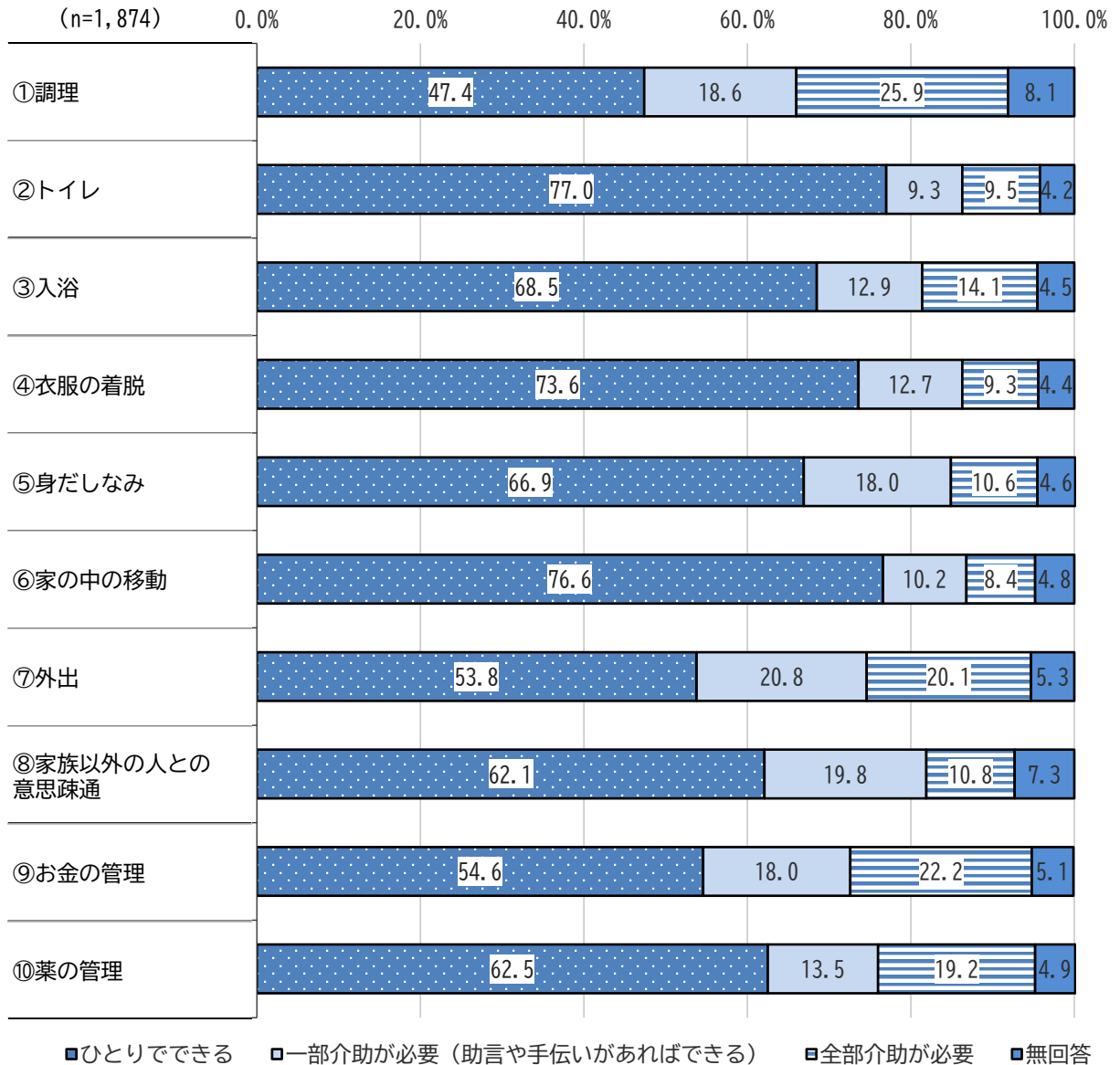
単位：%

		有効回答数 (件)	姉妹・ 父母・ 祖父母・ 兄弟・	親族	配偶者 (夫または妻)	子ども	一人暮らし	その他	無回答
全体		1,874	23.1	3.7	41.7	23.9	12.4	12.3	4.5
障害の 状況	身体障害者手帳	1,183	9.4	3.4	55.2	31.7	12.3	11.5	3.2
	療育手帳	233	70.8	3.4	5.2	2.1	5.2	11.6	6.9
	精神保健福祉手帳	288	37.2	4.9	27.4	14.9	17.0	16.3	2.4
	重複障害者	68	48.5	2.9	17.6	10.3	10.3	16.2	8.8

問7 あなたは、日常生活で次のことをどのようにしていますか。①から⑩のそれぞれにお答えください。(①から⑩それぞれに○を1つ)

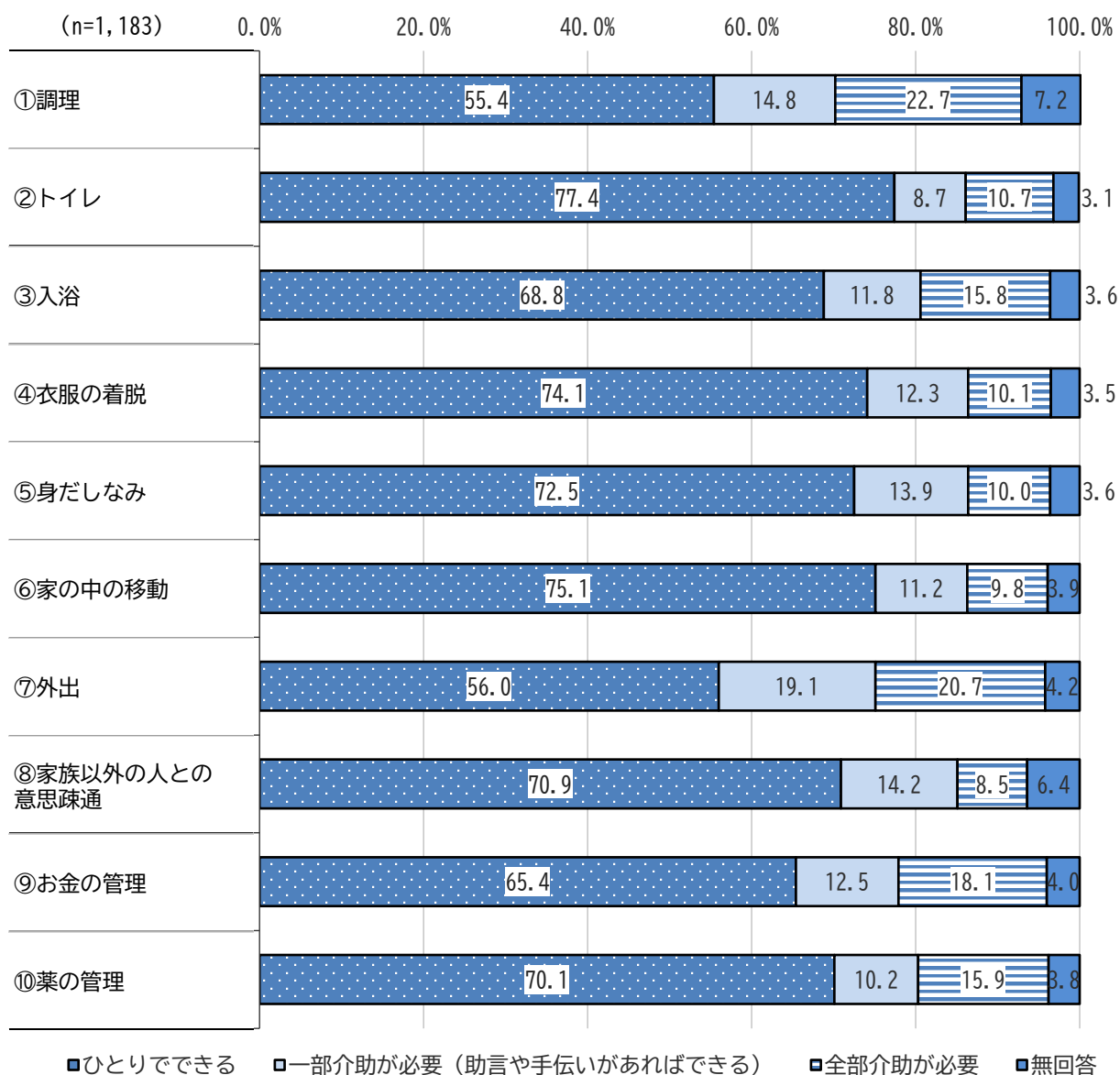
【全体：介助の必要性】

障害者の日常生活動作の介助の必要性については、「① 調理」「⑨お金の管理」「⑧外出」などで、介助を必要とする人が多くなっています。



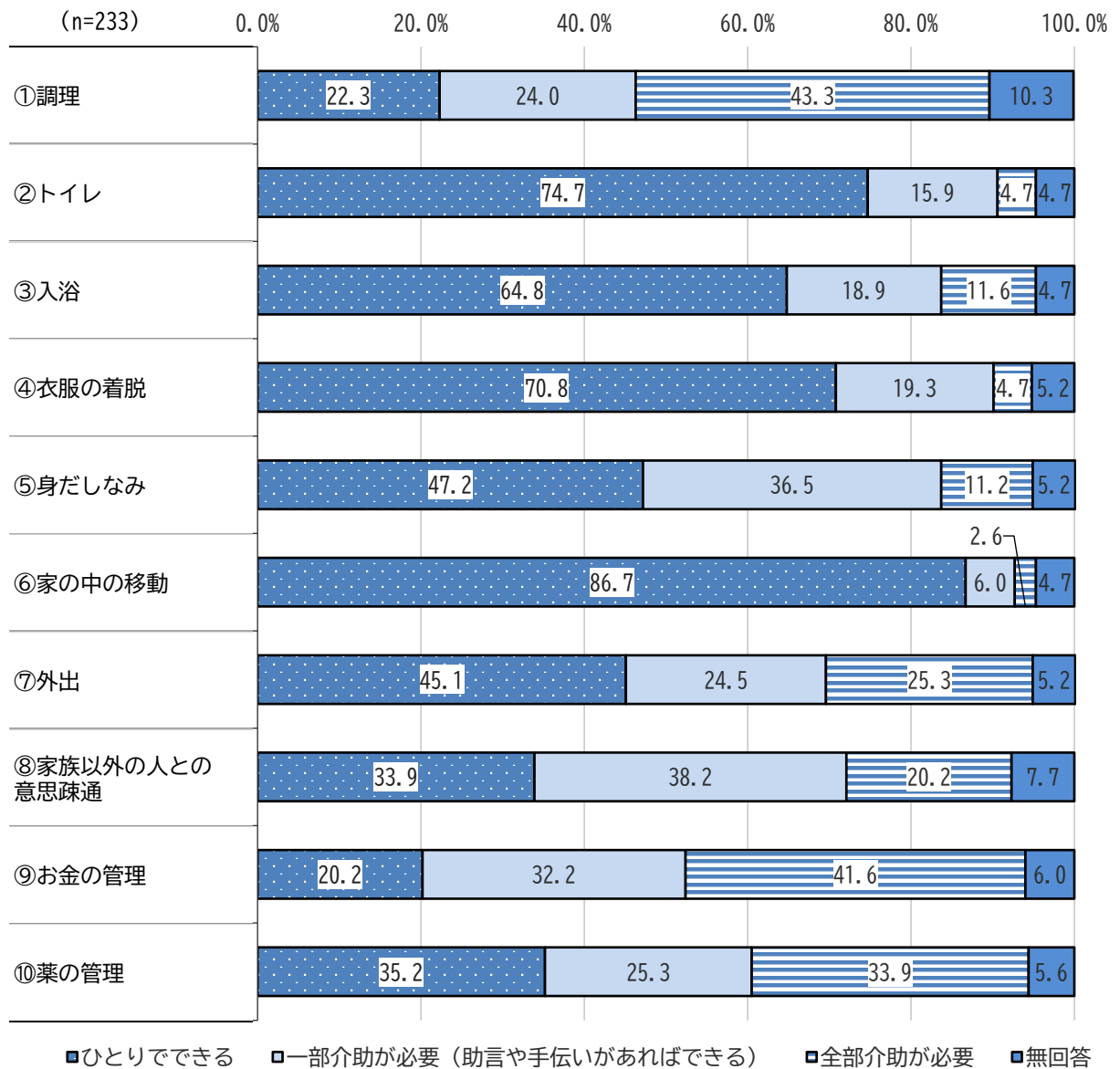
【身体障害者：介助の必要性】

身体障害者の日常生活動作の介助の必要性については、「①調理」「⑧外出」などで、介助を必要とする人が多くなっています。



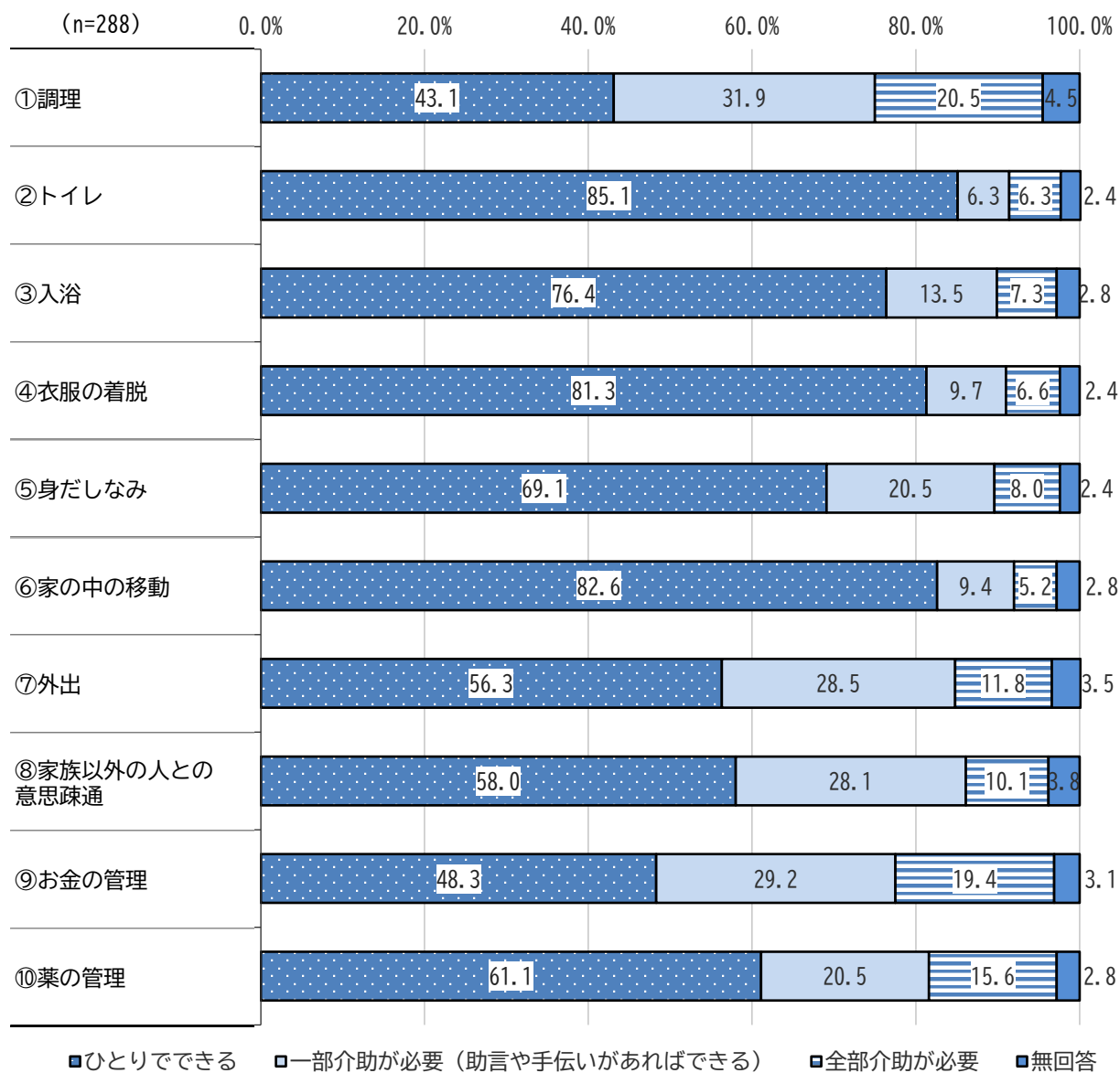
【知的障害者：介助の必要性】

知的障害者の日常生活動作の介助の必要性については、「⑨お金の管理」「①調理」「⑧家族以外の人との意思疎通」「⑩薬の管理」などで、介助を必要とする人が多くなっており、全10項目の内、6項目で5割を超えています。



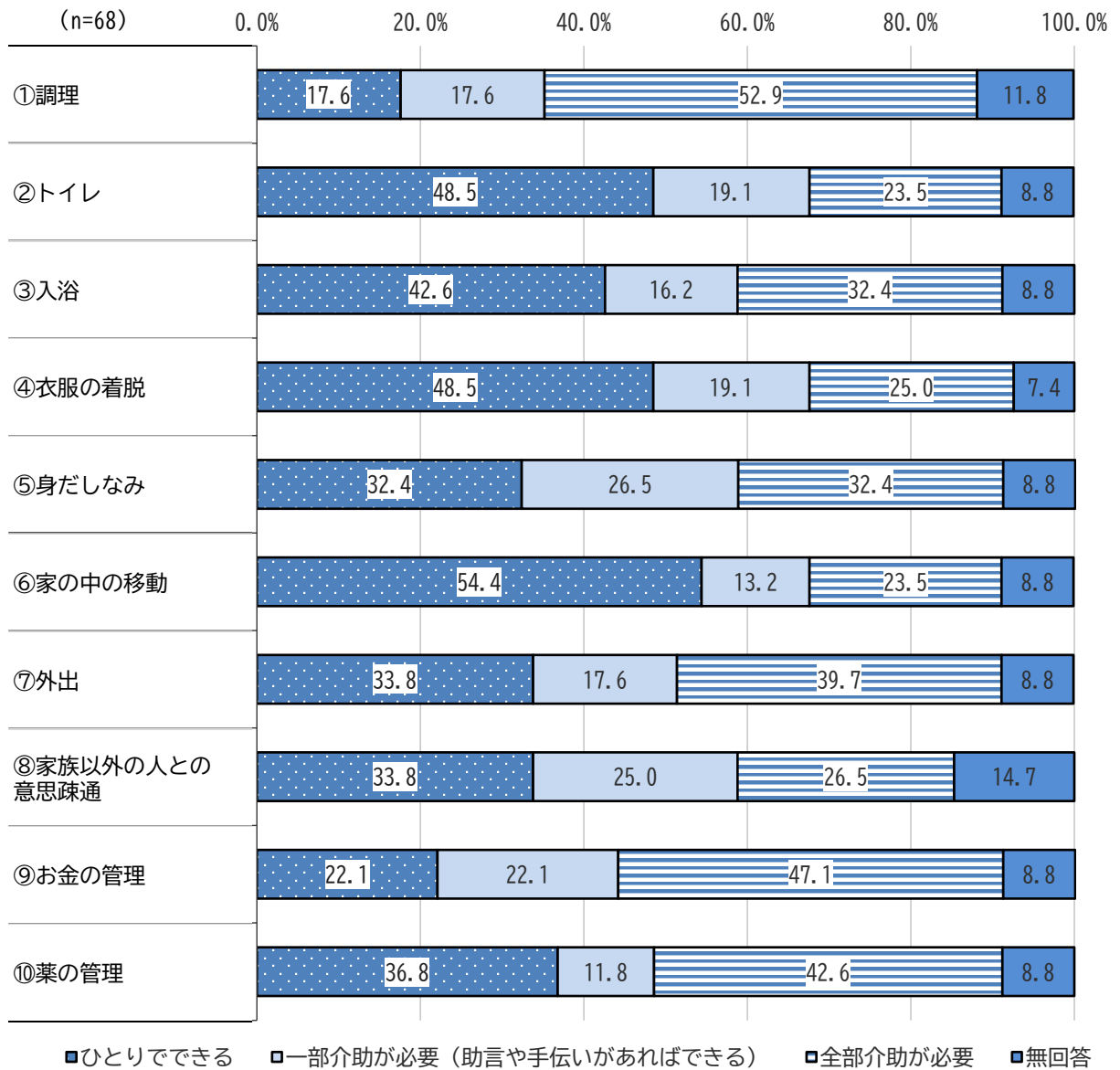
【精神障害者：介助の必要性】

精神障害者の日常生活動作の介助の必要性については、「①調理」「⑨お金の管理」などで、介助を必要とする人が多くなっています。



【重複障害者：介助の必要性】

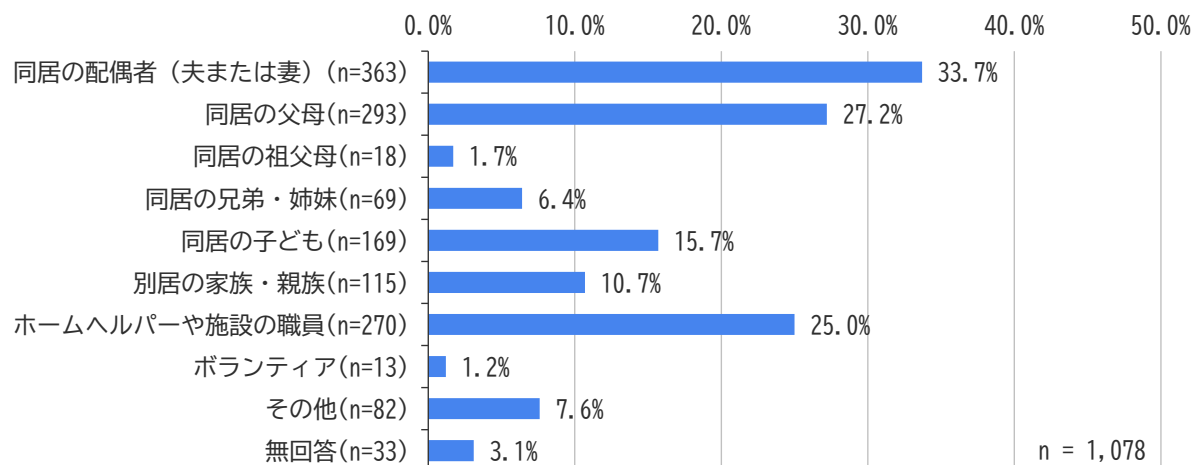
重複障害者の日常生活動作の介助の必要性については、「①調理」「⑨お金の管理」「⑤身だしなみ」などで、介助を必要とする人が多くっており、全10項目の内、9項目で5割を超えています。



【問7で1つでも「一部介助が必要（助言があればできる）」又は「全部介助が必要」を選択した場合にお答えください。】

問8 あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

「同居の配偶者（夫または妻）」（33.7%）が最も多く、次いで「同居の父母」（27.2%）、「ホームヘルパーや施設の職員」（25.0%）となっています。



単位：%

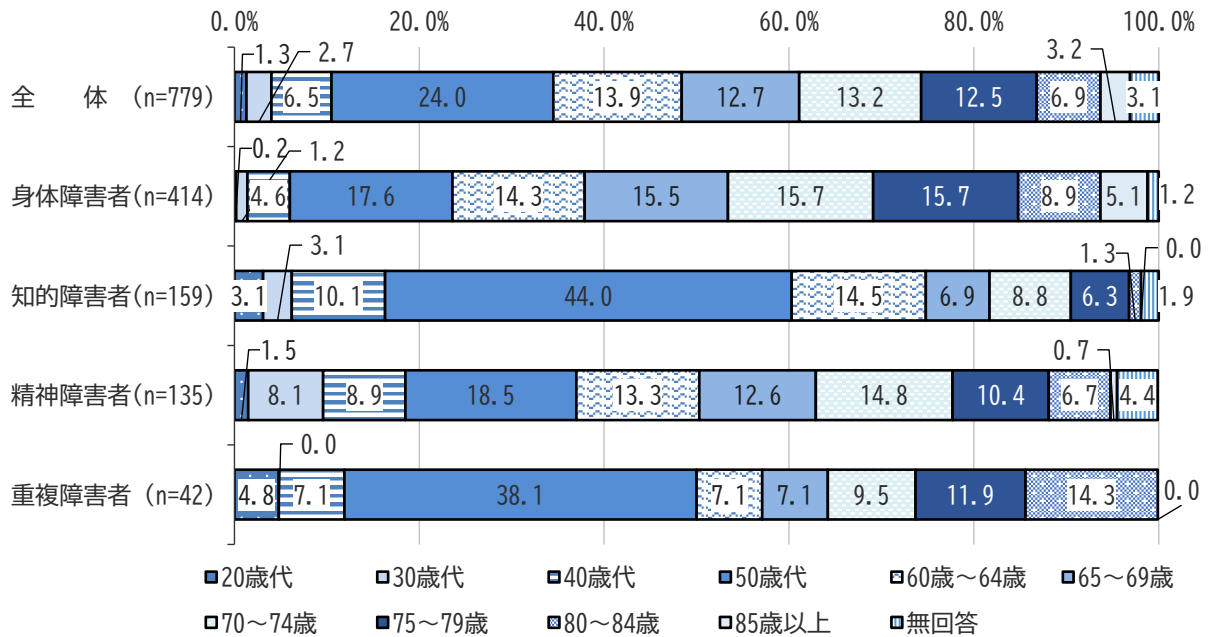
	有効回答数（件）	（同居の夫または妻）	同居の父母	同居の祖父母	同居の兄弟・姉妹	同居の子ども	別居の家族・親族	ホームヘルパーや施設の職員	ボランティア	その他	無回答
全体	1,078	33.7	27.2	1.7	6.4	15.7	10.7	25.0	1.2	7.6	3.1
障害の状況											
身体障害者手帳	589	48.6	6.1	0.3	1.7	24.6	12.4	27.2	1.4	6.6	3.1
療育手帳	191	3.7	75.4	5.2	18.8	0.5	9.9	23.0	1.6	2.6	3.1
精神保健福祉手帳	196	25.5	36.7	1.5	8.2	6.1	9.2	20.9	1.0	15.3	0.5
重複障害者	53	15.1	62.3	3.8	7.5	5.7	3.8	28.3	-	7.5	3.8

【問8で1～5を選択した場合にお答えください。】

問9 あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方の年齢、健康状態、受診状況をお答えください。

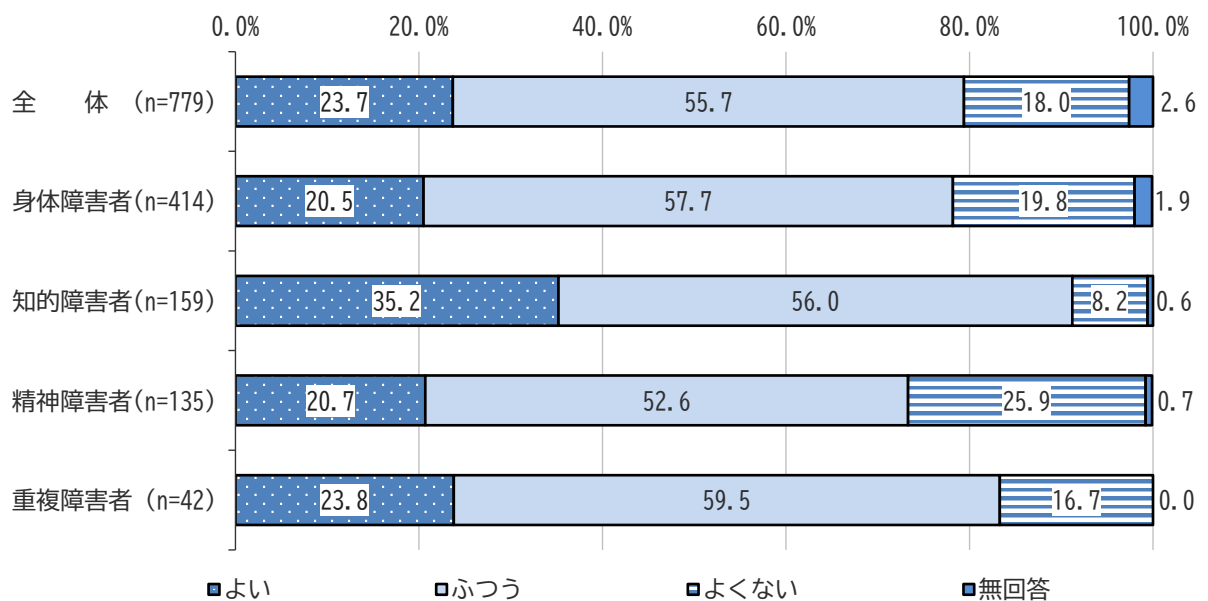
①年齢（令和元年10月1日現在）

「50歳代」（24.0%）が最も多く、次いで「60歳～64歳」（13.9%）、「70～74歳」（13.2%）となっています。



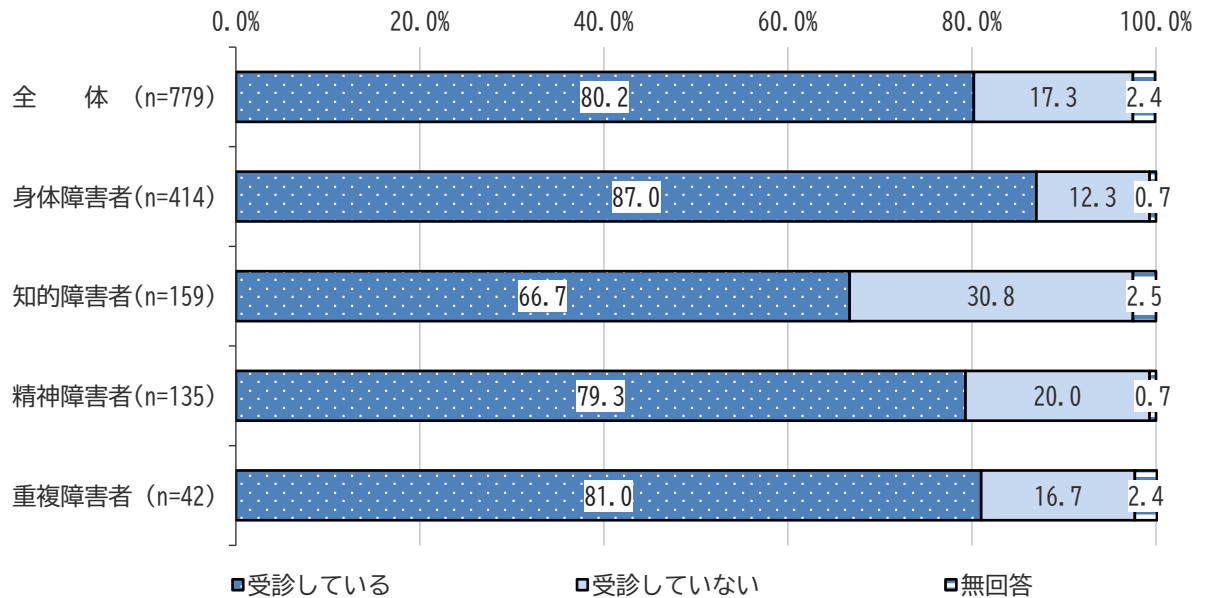
②健康状態（○は1つ）

「ふつう」（55.7%）が最も多く、次いで「よい」（23.7%）、「よくない」（18.0%）となっています。



③医療機関で定期的に受診していますか（○は1つ）

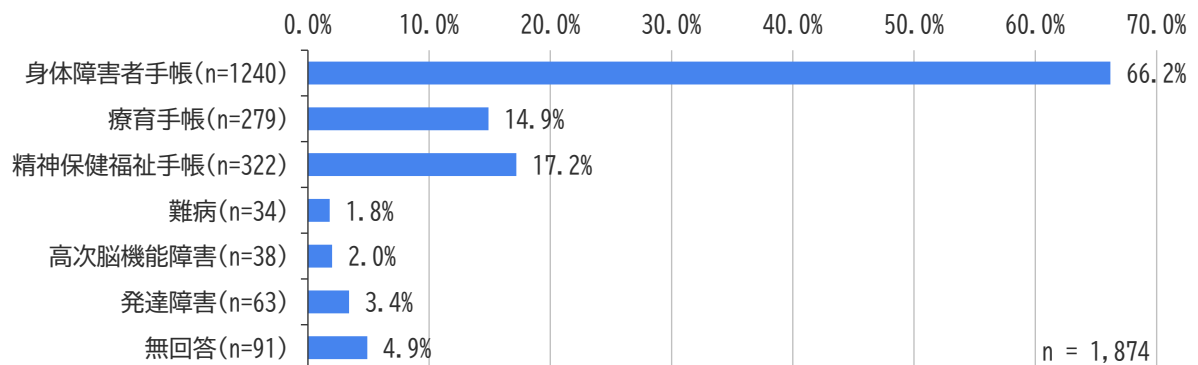
「受診している」（80.2%）が最も多く、次いで「受診していない」（17.3%）となっています。



問10 あなたがお持ちの手帳や障害について、あてはまるものすべてに○をして、障害の程度を記入してください。（あてはまるものすべてに○）

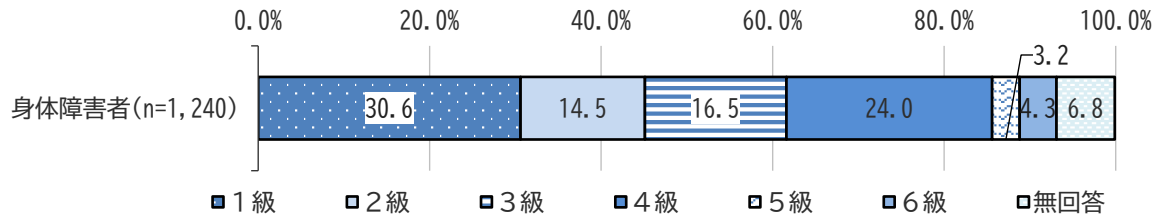
- ※1 難病とは、原因不明で治療方法未確立であり、かつ、後遺症を残すおそれが少なくない疾病をいいます。また、経過が慢性にわたり、単に経済的な問題のみならず介護などに著しく人手を要するために家庭の負担が重く、また精神的にも負担の大きい疾病と定義されています。現在、難治性疾患克服研究事業の333疾患が対象です。
- ※2 高次脳機能障害とは、一般に、外傷性脳損傷、脳血管障害などにより脳に損傷を受けその後遺症などとして生じた記憶障害、注意障害、社会的行動障害などの認知障害などを指すものとされています。
- ※3 発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害などをいいます。

「身体障害者手帳」（66.2%）が最も多く、次いで「精神保健福祉手帳」（17.2%）、「療育手帳」（14.9%）となっています。



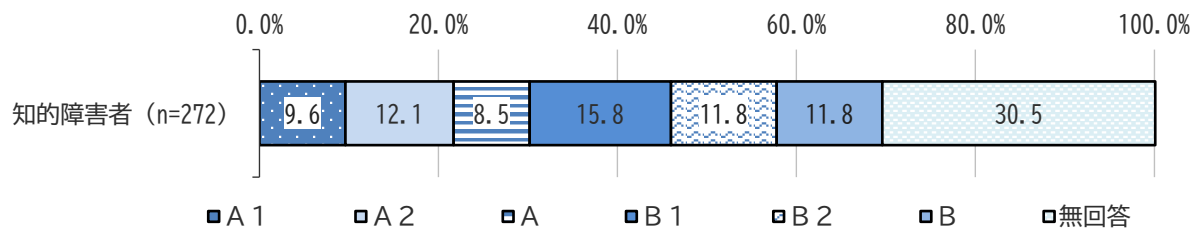
【身体障害者：障害の程度】

身体障害者手帳の等級については、「1級」(30.6%)が最も多く、次いで「4級」(24.0%)、「3級」(16.5%)となっています。



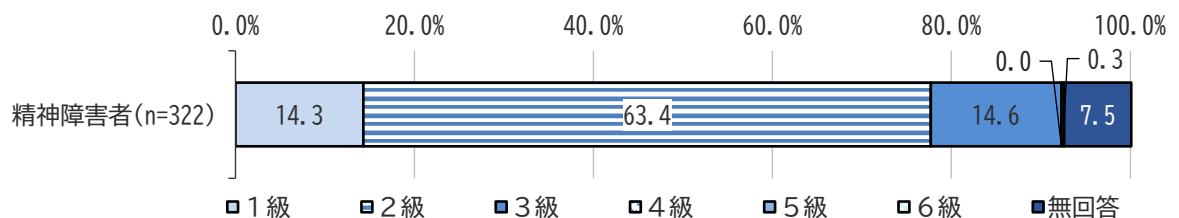
【知的障害者：障害の程度】

療育手帳の等級については、「B1」(15.8%)が最も多く、次いで「A2」(12.1%)、「B2」(11.8%)、「B」(11.8%)となっています。



【精神障害者：障害の程度】

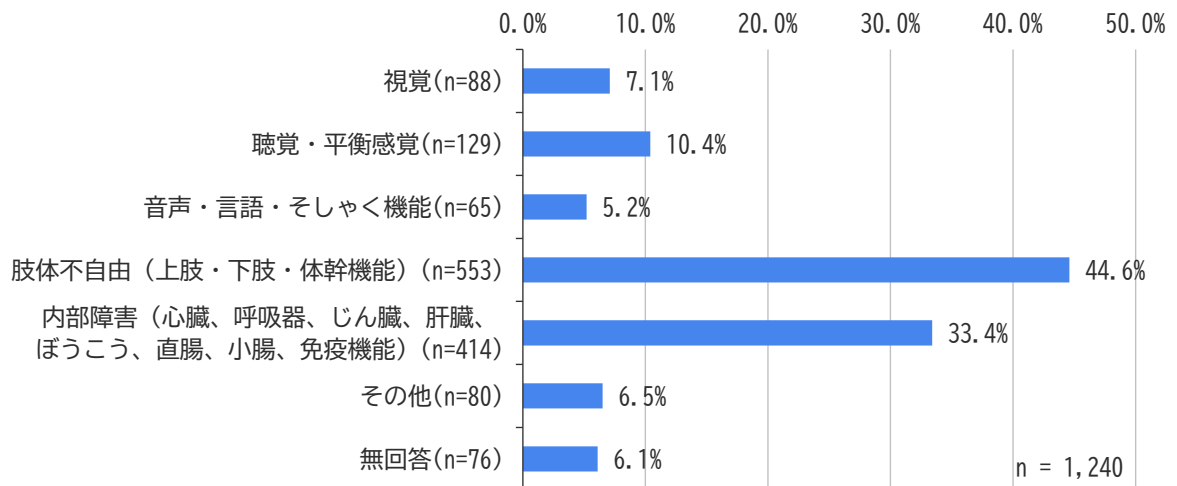
精神保健福祉手帳の等級については、「2級」(63.4%)が最も多く、次いで「3級」(14.6%)、「1級」(14.3%)となっています。



【問10で 1 身体障害者手帳 を選択した場合にお答えください。】

問11 次の1～6のうち、主な障害の部位はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

「肢体不自由」（44.6%）が最も多く、次いで「内部障害（心臓、呼吸器、じん臓、肝臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能）」（33.4%）、「聴覚・平衡感覚」（10.4%）となっています。



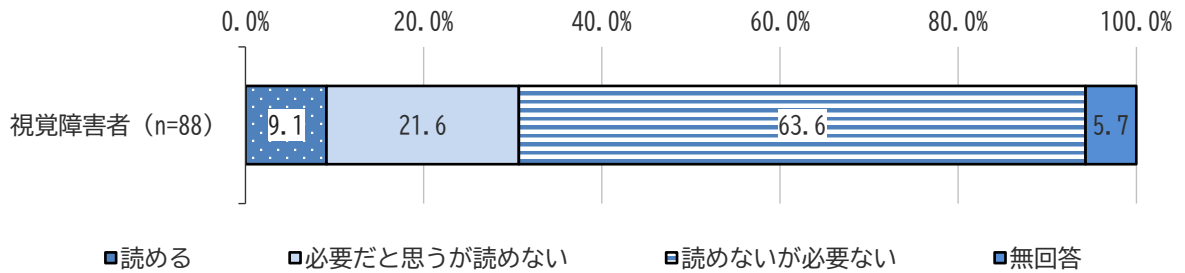
単位：%

		有効回答数 (件)	視覚	聴覚・ 平衡感覚	音声・言語・ そしゃく機能	肢体不自由 (上肢・下肢・ 体幹機能)	内部障害（心臓、 呼吸器、じん臓、 肝臓、ぼうこう、 直腸、小腸、 免疫機能）	その他	無回答
全体		1,240	7.1	10.4	5.2	44.6	33.4	6.5	6.1
障害の 状況	身体障害者手帳	1,183	7.1	10.4	4.9	43.6	34.5	6.3	6.3
	療育手帳	0	-	-	-	-	-	-	-
	精神保健福祉手帳	0	-	-	-	-	-	-	-
	重複障害者	57	7.0	10.5	12.3	64.9	10.5	10.5	3.5

【視覚に障害のある方にお聞きします。】

問12 あなたは点字が読めますか。(○は1つ)

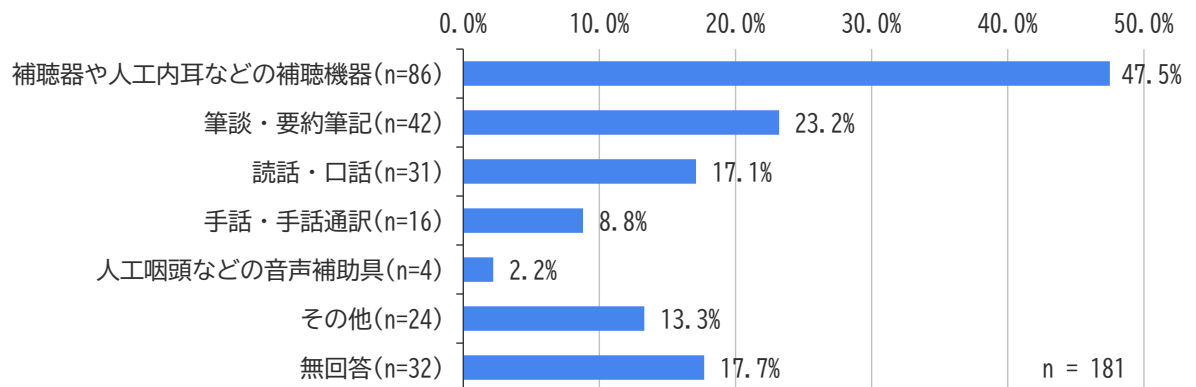
「読めないが 필요한」(63.6%) が最も多く、次いで「必要だと思うが読めない」(21.6%)、「読める」(9.1%) となっています。



【聴覚または言語に障害のある方にお聞きします。】

問13 あなたは日常的にどのようなコミュニケーション手段を利用していますか。
(あてはまるものすべて○)

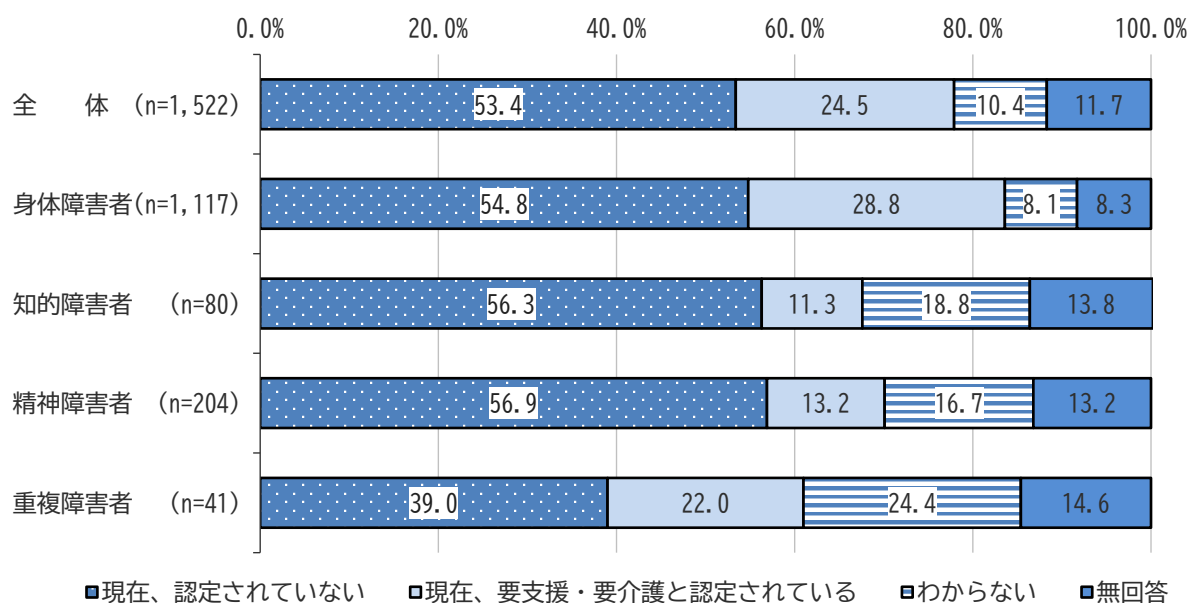
「補聴器や人工内耳などの補聴機器」(47.5%) が最も多く、次いで「筆談・要約筆記」(23.2%)、「読話・口話」(17.1%) となっています。



問14 【あなたが40歳以上の場合にお聞きします。】

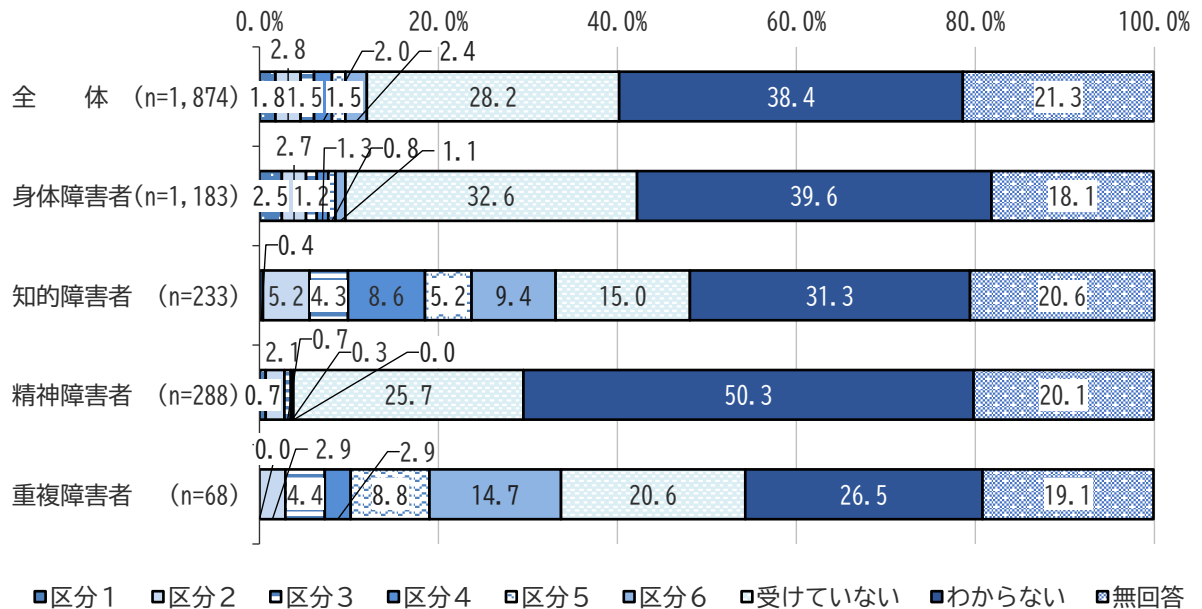
介護保険において要支援・要介護と認定されていますか。(○は1つ)

「現在、認定されていない」(53.4%) が最も多く、次いで「現在、要支援・要介護と認定されている」(24.5%)、「わからない」(10.4%) となっています。



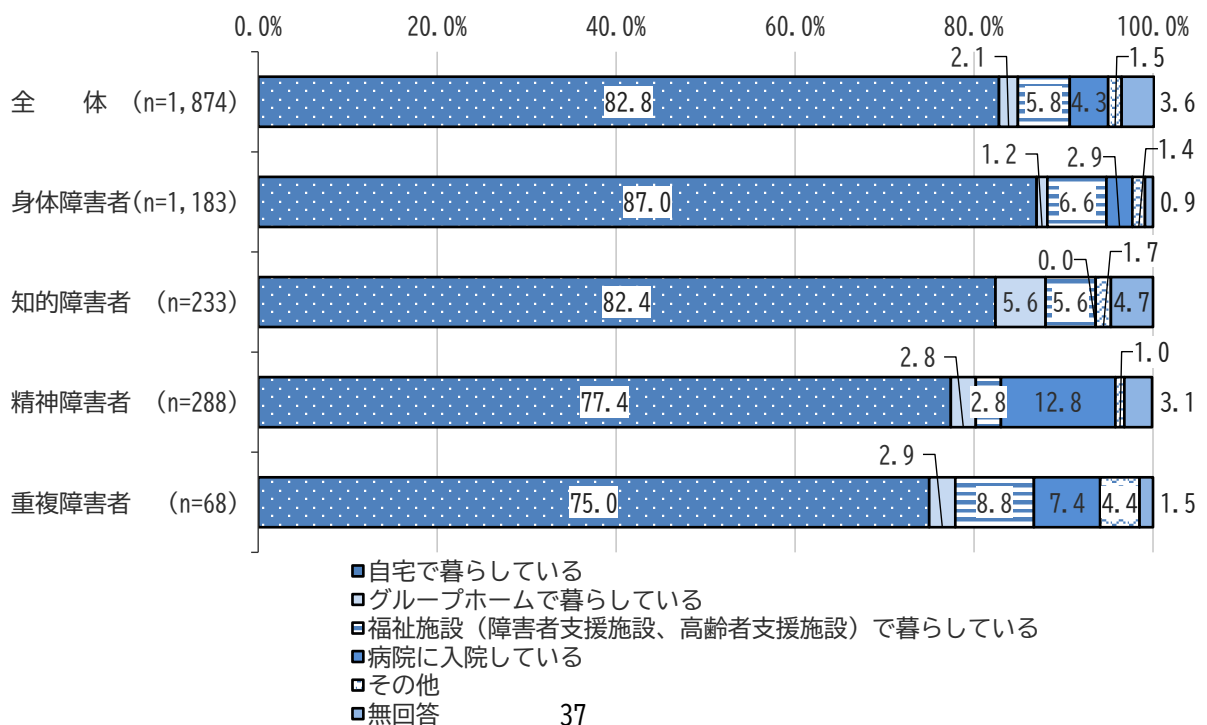
問15 あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。(○は1つ)

「わからない」(38.4%)が最も多く、次いで「受けていない」(28.2%)、「区分2」(2.8%)となっています。



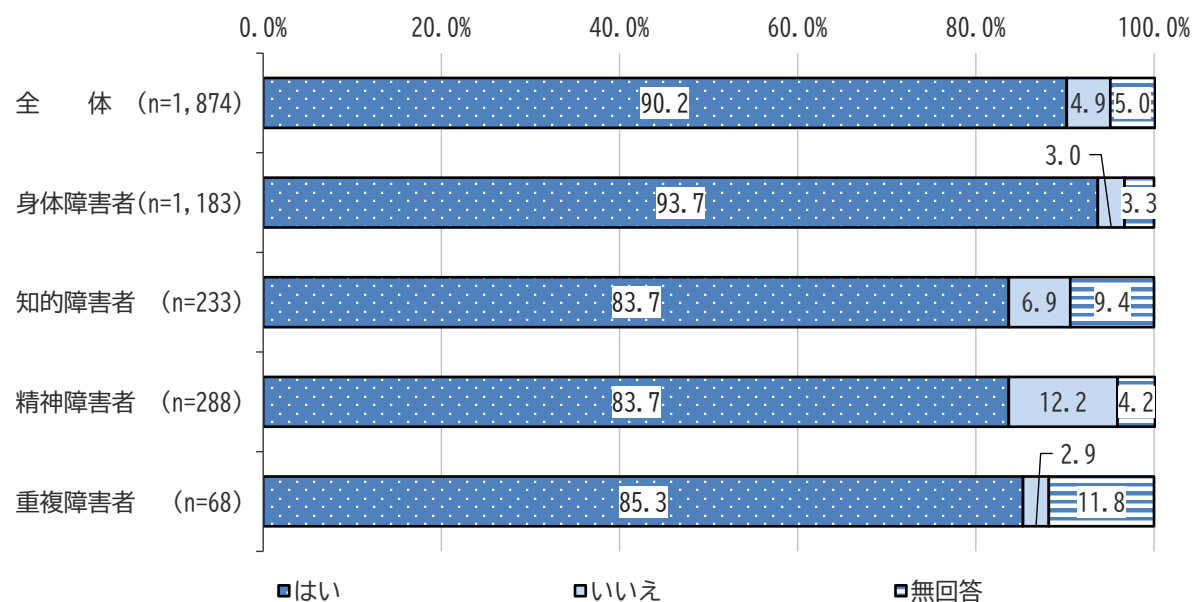
問16 あなたは現在どのように暮らしていますか。(○は1つ)

「自宅で暮らしている」(82.8%)が最も多く、次いで「福祉施設(障害者支援施設、高齢者支援施設)で暮らしている」(5.8%)、「病院に入院している」(4.3%)となっています。



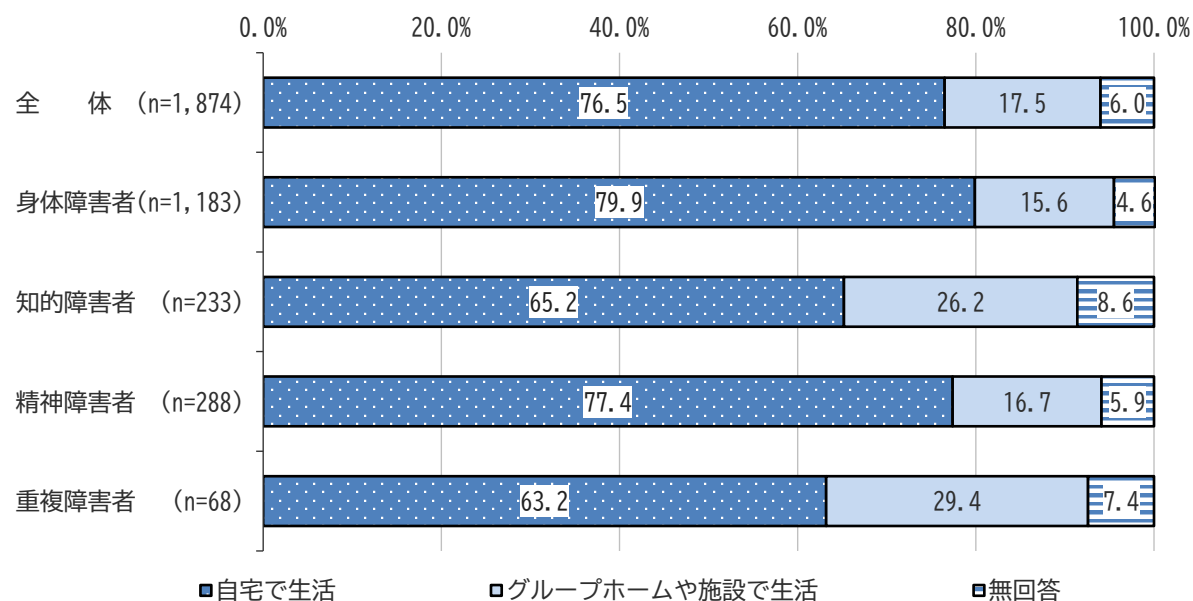
問17 あなたは桑名市でこれからもずっと暮らし続けたいと思いますか。(○は1つ)

「はい」(90.2%)、「いいえ」(4.9%)となっています。



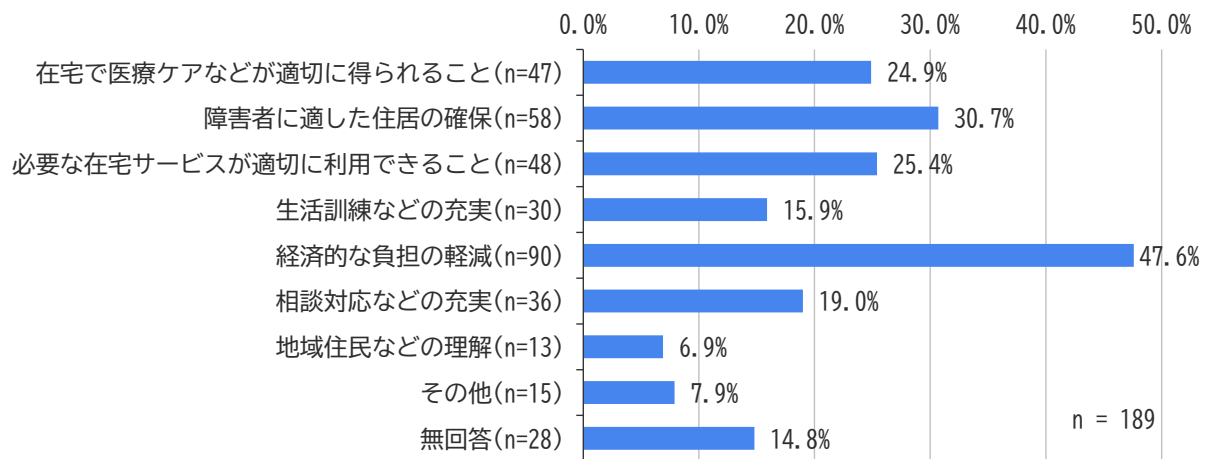
問18 あなたは10年後どこで生活したいと思いますか。(○は1つ)

「自宅で生活」(76.5%)、「グループホームや施設で生活」(17.5%)となっています。



【問16で 3 福祉施設又は4 病院に入院している を選択した場合にお答えください。】
 問19 あなたが希望する生活をするためには、どのような支援があればよいと思いますか。
 (あてはまるものすべてに○)

「経済的な負担の軽減」(47.6%)が最も多く、次いで「障害者に適した住居の確保」(30.7%)、「必要な在宅サービスが適切に利用できること」(25.4%)となっています。

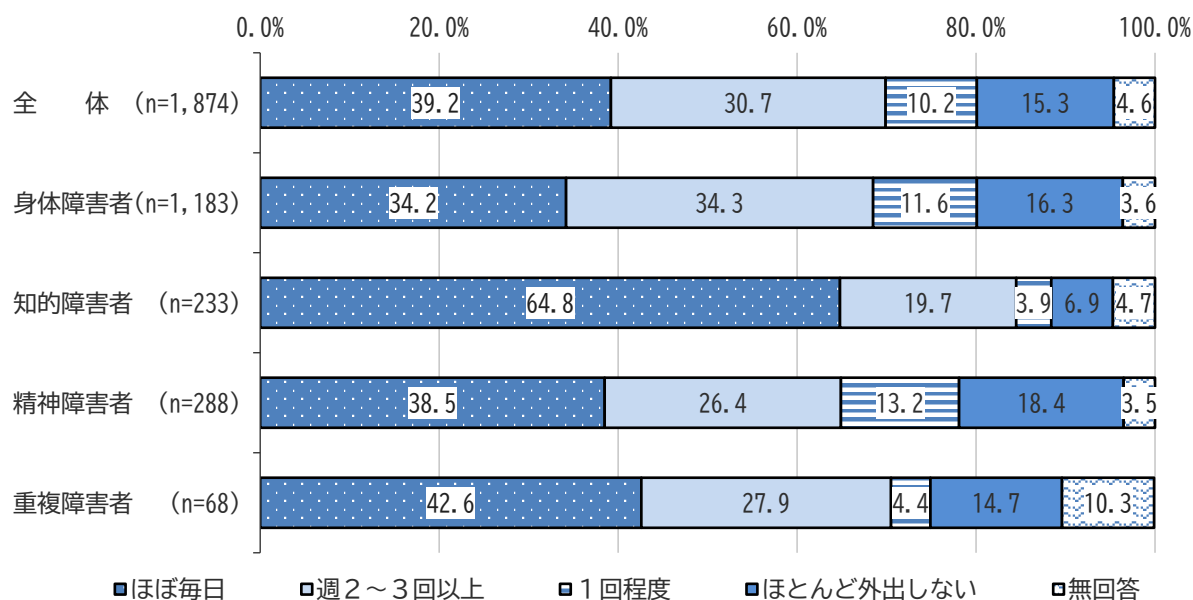


単位：%

	有効回答数(件)	在宅で医療ケアなどが適切に得られること	障害者に適した住居の確保	必要な在宅サービスが利用できること	生活訓練などの充実	経済的な負担の軽減	相談対応などの充実	地域住民などの理解	その他	無回答
全体	189	24.9	30.7	25.4	15.9	47.6	19.0	6.9	7.9	14.8
障害者の状況										
身体障害者手帳	112	23.2	24.1	22.3	8.9	45.5	15.2	2.7	8.9	16.1
療育手帳	13	15.4	61.5	15.4	46.2	38.5	23.1	15.4	-	38.5
精神保健福祉手帳	45	31.1	35.6	37.8	24.4	57.8	22.2	11.1	8.9	2.2
重複障害者	11	18.2	54.5	18.2	27.3	36.4	45.5	18.2	9.1	9.1

問20 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。(○は1つ)

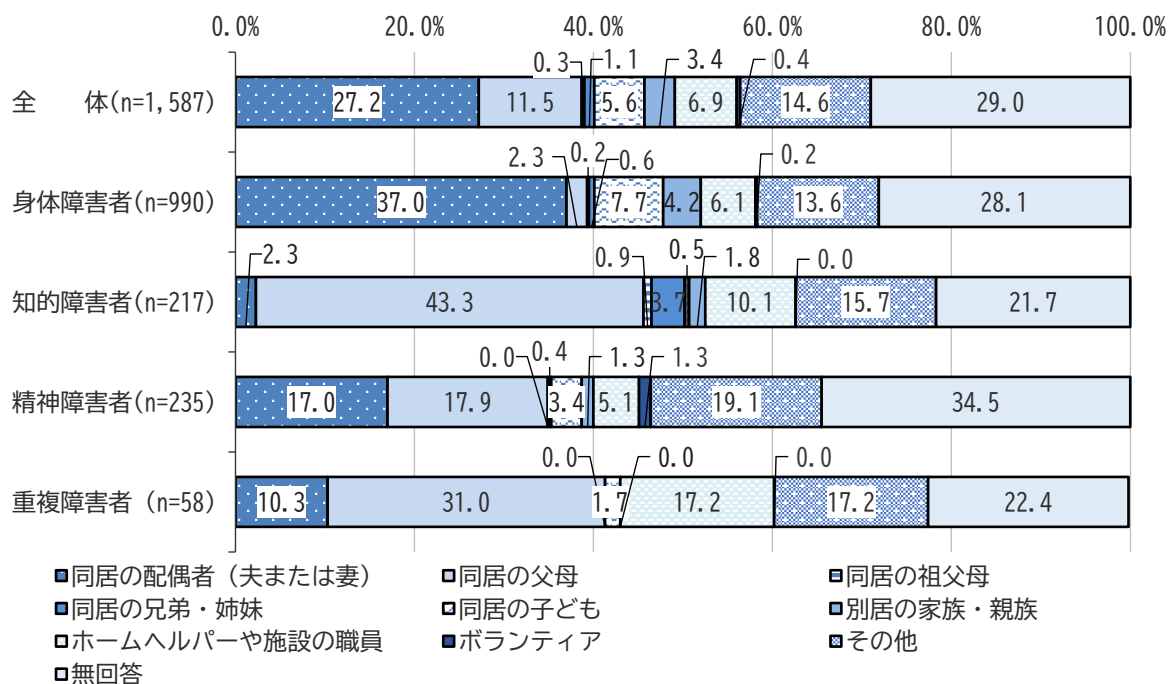
「ほぼ毎日」(39.2%)が最も多く、次いで「週2～3回以上」(30.7%)、「ほとんど外出しない」(15.3%)となっています。



【問20で、4 ほとんど外出しない以外を選択した場合にお答えください。】

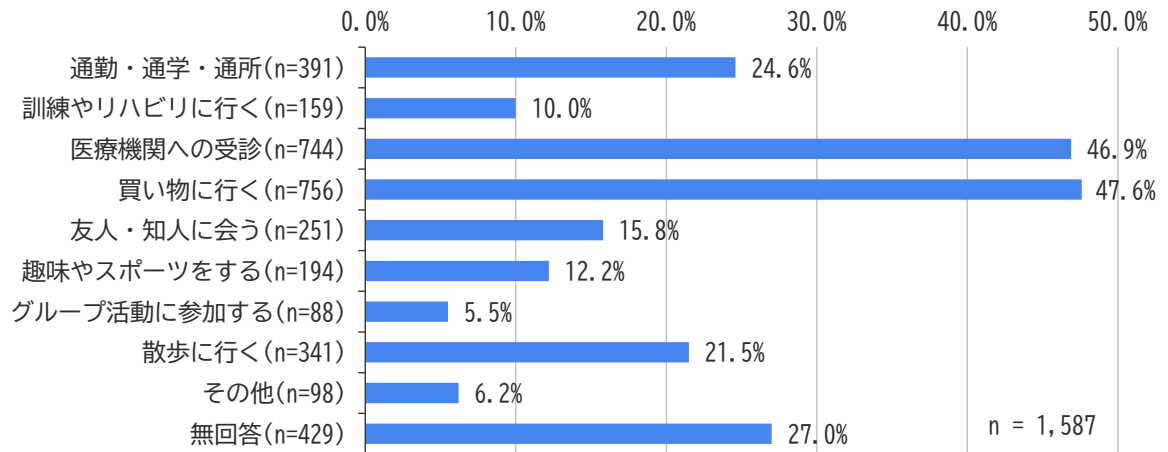
問21 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(○は1つ)

「同居の配偶者(夫または妻)」(27.2%)が最も多く、次いで「その他」(14.6%)、「同居の父母」(11.5%)となっています。



【問20で、4 ほとんど外出しない以外を選択した場合にお答えください。】
 問22 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

「買い物に行く」(47.6%)が最も多く、次いで「医療機関への受診」(46.9%)、「通勤・通学・通所」(24.6%)となっています。

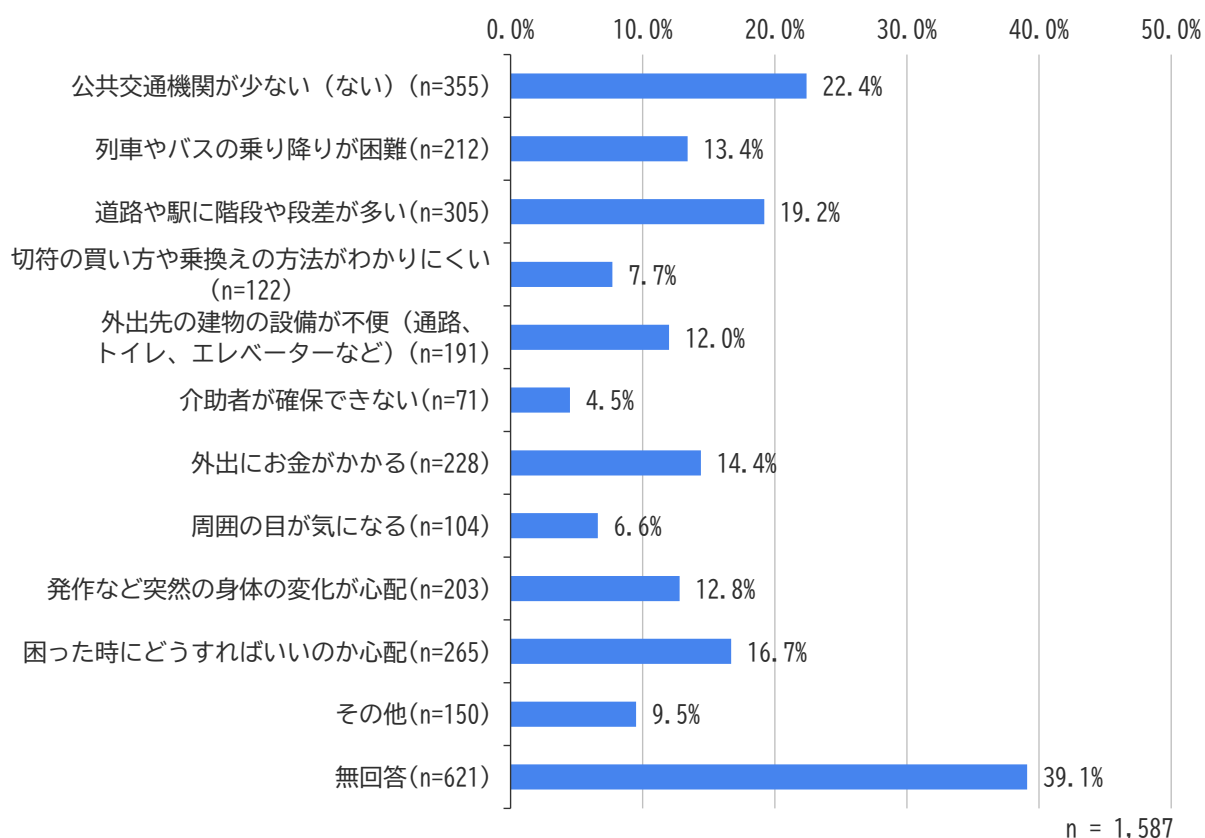


単位：%

		有効回答数(件)	通勤・通学・通所	訓練やリハビリに行く	医療機関への受診	買い物に行く	友人・知人に会う	趣味やスポーツをする	グループ活動に参加する	散歩に行く	その他	無回答
全体		1,587	24.6	10.0	46.9	47.6	15.8	12.2	5.5	21.5	6.2	27.0
障害の状況	身体障害者手帳	990	15.4	12.5	54.5	50.4	19.3	13.1	6.0	24.5	6.8	25.2
	療育手帳	217	61.3	2.3	22.1	39.6	7.8	10.6	6.0	17.1	3.2	24.9
	精神保健福祉手帳	235	27.2	6.4	43.0	49.4	12.3	12.8	3.0	17.0	8.5	30.2
	重複障害者	58	46.6	17.2	51.7	46.6	10.3	8.6	8.6	13.8	1.7	22.4

【問20で、4 ほとんど外出しない以外を選択した場合にお答えください。】
問23 外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「公共交通機関が少ない(ない)」(22.4%)が最も多く、次いで「道路や駅に階段や段差が多い」(19.2%)、
「困ったときにどうすればいいのか心配」(16.7%)となっています。

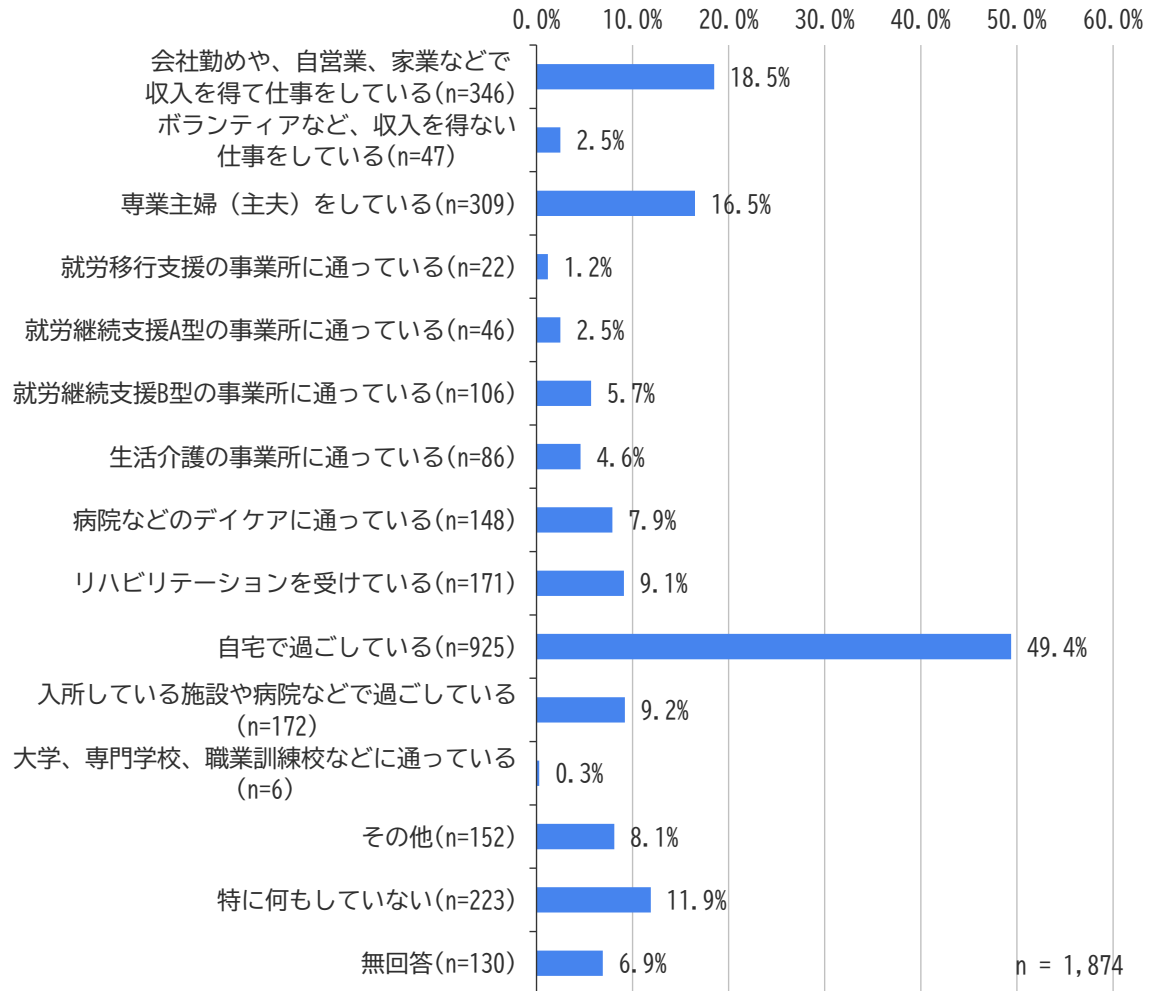


単位: %

		有効回答数（件）	公共交通機関が少ない（ない）	列車やバスの乗り降りが困難	道路や駅に階段や段差が多い	切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい	外出先の建物の設備が不便（通路、トイレ、エレベーターなど）	介助者が確保できない	外出にお金がかかる	周囲の目が気になる	発作など突然の身体の変化が心配	困った時にどうすればいいのか心配	その他	無回答
全体		1,587	22.4	13.4	19.2	7.7	12.0	4.5	14.4	6.6	12.8	16.7	9.5	39.1
障害者の状況	身体障害者手帳	990	22.0	16.8	25.4	4.6	14.9	3.4	10.5	2.8	12.0	10.4	9.5	40.9
	療育手帳	217	21.7	4.6	3.2	19.8	7.4	9.7	19.4	10.1	9.2	36.4	10.1	33.6
	精神保健福祉手帳	235	25.5	6.8	8.9	8.1	5.5	4.3	26.8	18.7	19.6	24.7	9.4	34.5
	重複障害者	58	22.4	20.7	24.1	15.5	19.0	8.6	19.0	12.1	20.7	29.3	5.2	31.0

問24 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「自宅で過ごしている」(49.4%)が最も多く、次いで「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている」(18.5%)、「専業主婦(主夫)をしている」(16.5%)となっています。

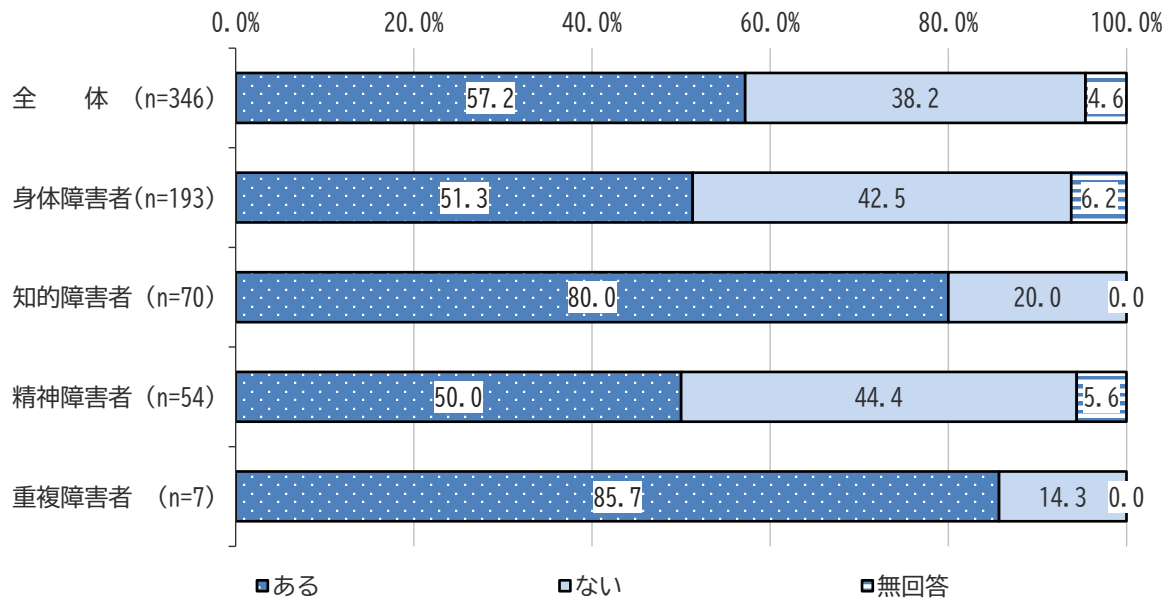


		有効回答数(件)	会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている	ボランティアなど、収入を得ない仕事をしている	専業主婦(主夫)をしている	就労移行支援の事業所に通っている	就労継続支援A型の事業所に通っている	就労継続支援B型の事業所に通っている	生活介護の事業所に通っている	病院などのデイケアに通っている	リハビリテーションを受けている	自宅で過ごしている	入所している施設や病院などで過ごしている	大学、専門学校、職業訓練校などに通っている	その他	特に何もしていない	無回答
全体		1,874	18.5	2.5	16.5	1.2	2.5	5.7	4.6	7.9	9.1	49.4	9.2	0.3	8.1	11.9	6.9
障害者の状況	身体障害者手帳	1,183	16.3	3.0	20.1	0.1	0.3	0.7	2.7	9.6	12.4	57.4	8.6	0.2	8.7	13.4	7.3
	療育手帳	233	30.0	-	1.7	3.9	6.4	24.9	14.2	0.9	1.3	18.5	6.4	-	4.3	2.1	6.4
	精神保健福祉手帳	288	18.8	1.7	15.6	2.4	8.0	9.7	2.1	8.0	3.1	48.3	11.8	0.7	10.4	16.0	3.5
	重複障害者	68	10.3	4.4	11.8	2.9	4.4	14.7	20.6	4.4	11.8	29.4	8.8	2.9	5.9	4.4	7.4

【問24で、1 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしているを選択した場合にお答えください。】

問25 勤務条件において障害に対する配慮がありますか。(○は1つ)

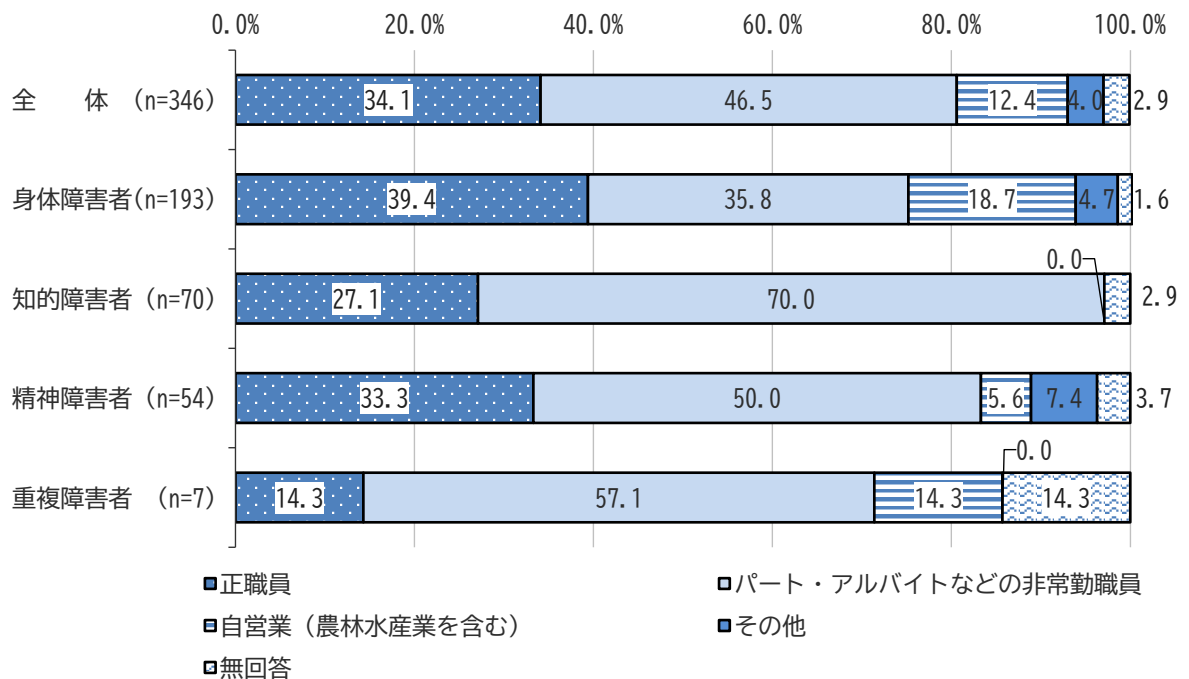
「ある」(57.2%)、「ない」(38.2%)となっています。



【問24で、1 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしているを選択した場合にお答えください。】

問26 どのような勤務形態で働いていますか。(○は1つ)

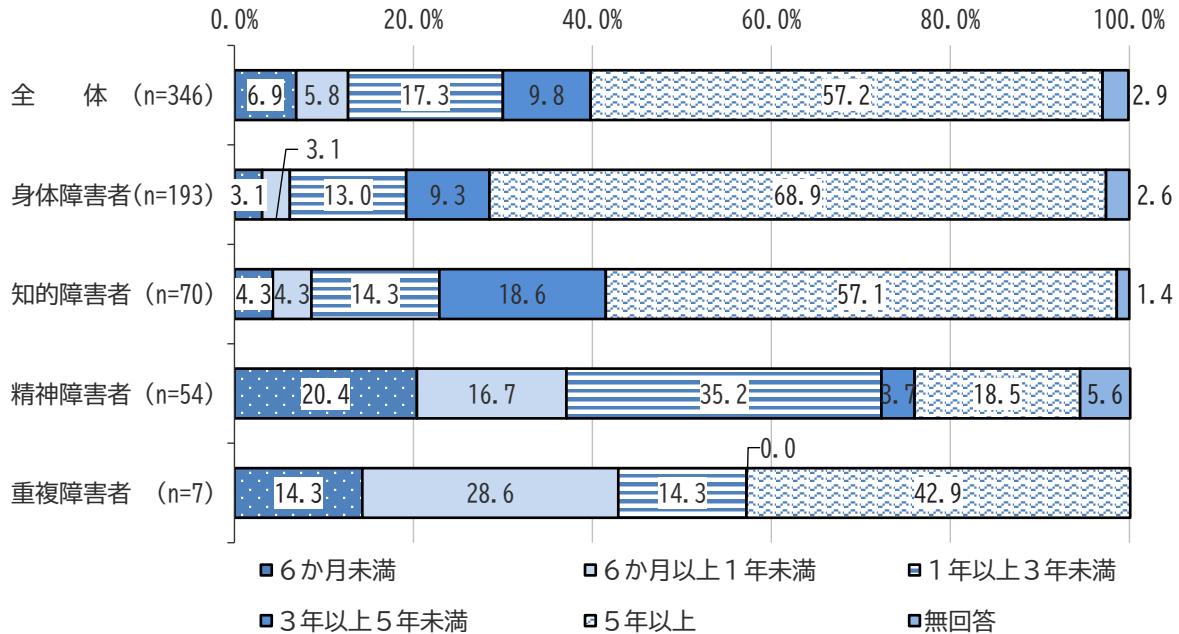
「パート・アルバイトなどの非常勤職員」(46.5%)が最も多く、次いで「正職員」(34.1%)、「自営業(農林水産業を含む)」(12.4%)となっています。



【問24で、1 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしているを選択した場合にお答えください。】

問27 現在の仕事に従事している期間はどれくらいですか。(〇は1つ)

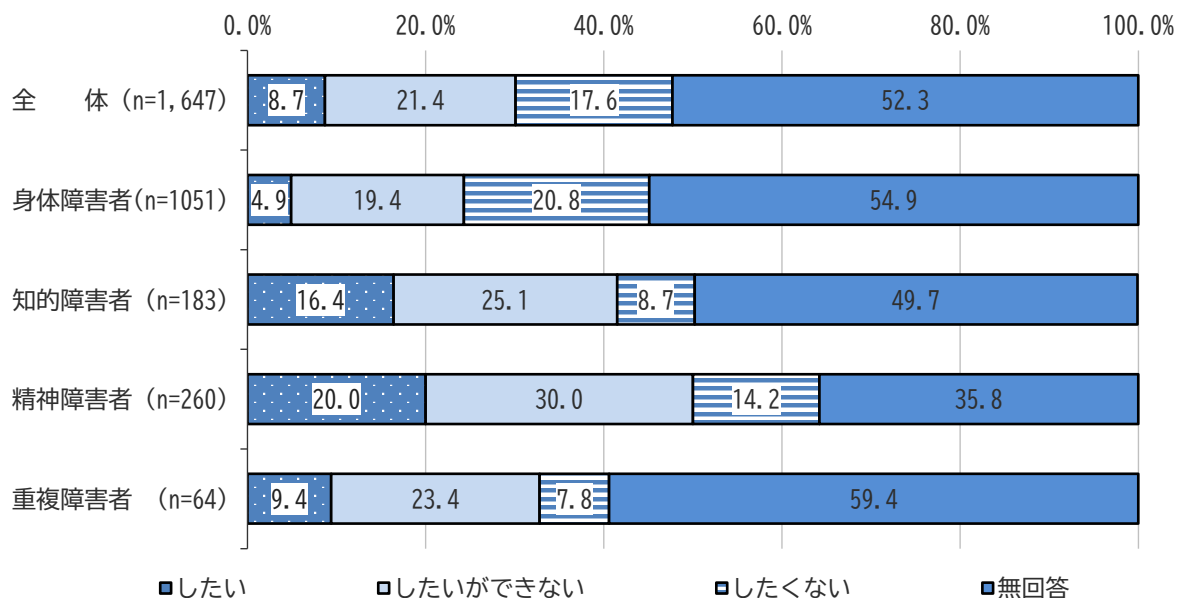
「5年以上」(57.2%)が最も多く、次いで「1年以上3年未満」(17.3%)、「3年以上5年未満」(9.8%)となっています。



【問24で「1 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている」以外を選択した場合にお答えください。】

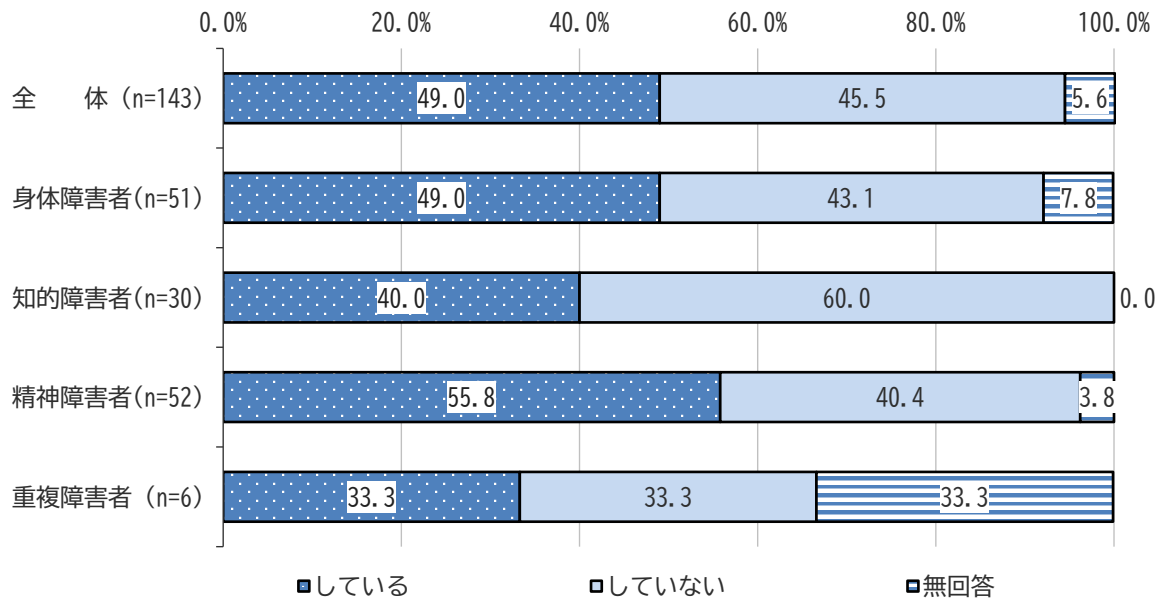
問28 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(〇は1つ)

「したいができない」(21.4%)が最も多く、次いで「したくない」(17.6%)、「したい」(8.7%)となっています。



【問28で、1 したいを選択した場合にお答えください。】
 問29 あなたは働く場所を見つける活動をしていますか。(○は1つ)

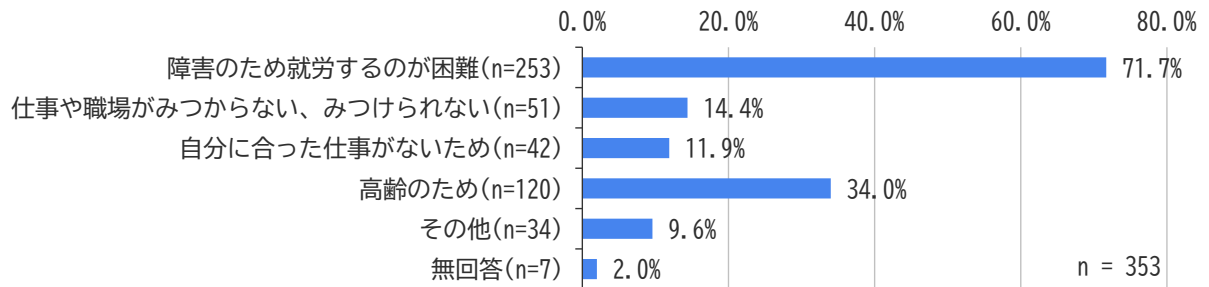
「している」(49.0%) が最も多く、次いで「していない」(45.5%) となっています。



【問28で、2 したいができないを選択した場合にお答えください。】

問30 仕事はしたいができない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「障害のため就労するのが困難」(71.7%)が最も多く、次いで「高齢のため」(34.0%)、「仕事や職場がみつからない、みつけれない」(14.4%)となっています。

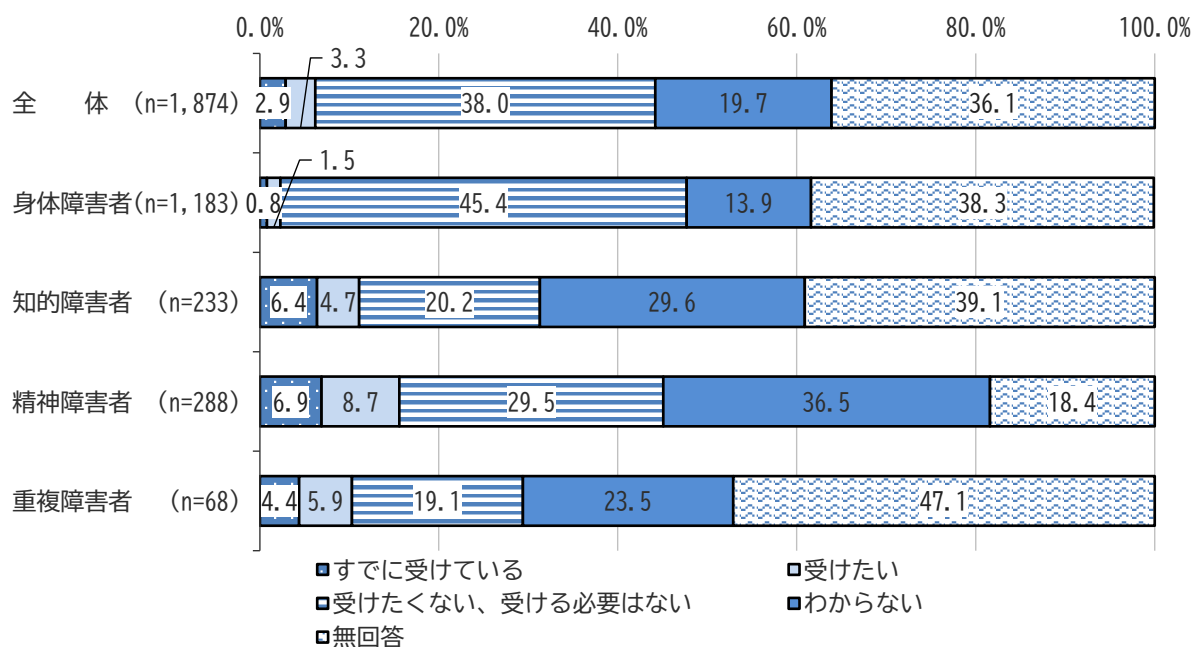


単位：%

		有効回答数 (件)	障害のため 就労する のが困難	仕事や職 場がみつ けられな い	自分に合 った仕事 がない	高齢のた め	その他	無回答
全体		353	71.7	14.4	11.9	34.0	9.6	2.0
障害の 状況	身体障害者手帳	204	67.2	12.3	9.8	51.5	6.4	2.0
	療育手帳	46	84.8	19.6	10.9	-	6.5	4.3
	精神保健福祉手帳	78	75.6	16.7	21.8	16.7	19.2	1.3
	重複障害者	15	93.3	6.7	-	6.7	6.7	-

問31 あなたは、職業訓練を受けたいと思いますか。(○は1つ)

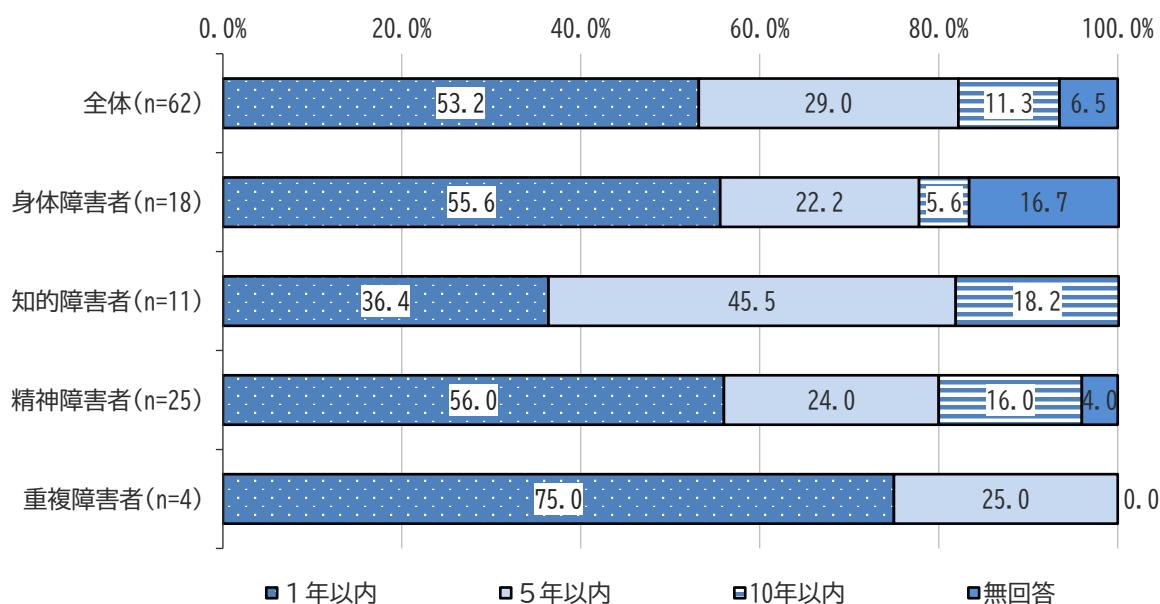
「受けたくない、受ける必要はない」(38.0%) が最も多く、次いで「わからない」(19.7%)、「受けたい」(3.3%) となっています。



【問31で、2 受けたいを選択した場合にお答えください。】

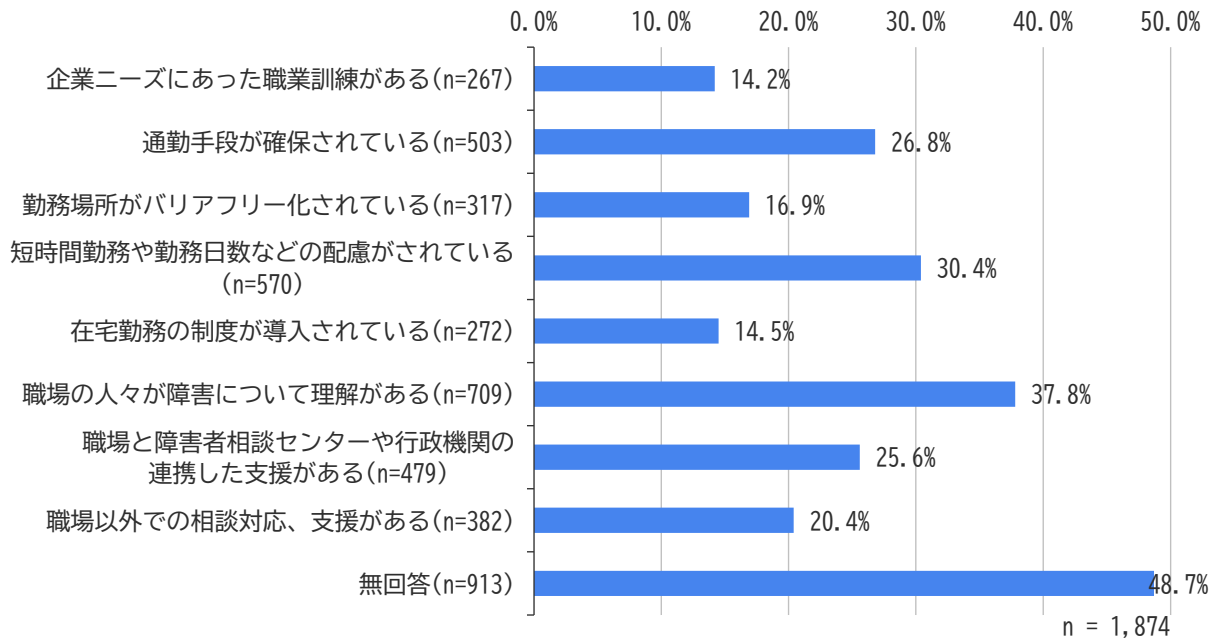
問32 いつ受けたいですか。(○は1つ)

「1年以内」(53.2%) が最も多く、次いで「5年以内」(29.0%)、「10年以内」(11.3%) となっています。



問33 あなたは、障害者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「職場の人々が障害について理解がある」(37.8%)が最も多く、次いで「短時間勤務や勤務日数などの配慮がされている」(30.4%)、「通勤手段が確保されている」(26.8%)となっています。



単位：%

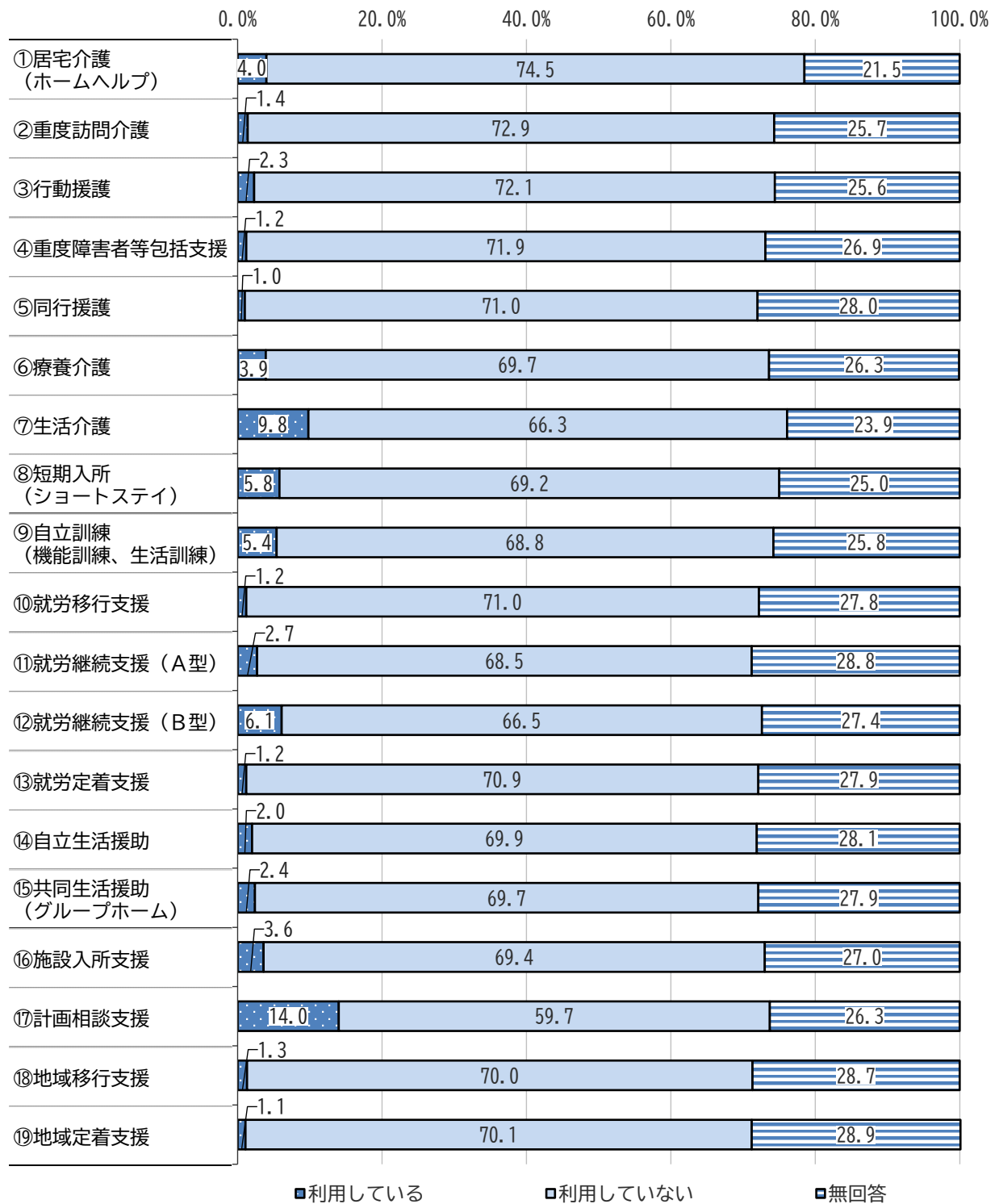
	有効回答数 (件)	企業ニーズにあった職業訓練がある	通勤手段が確保されている	勤務場所がバリアフリー化されている	短時間勤務や勤務日数などの配慮がされている	在宅勤務の制度が導入されている	職場の人々が障害について理解がある	職場と障害者相談センターや行政機関の連携した支援がある	職場以外での相談対応、支援がある	無回答
全体	1,874	14.2	26.8	16.9	30.4	14.5	37.8	25.6	20.4	48.7
障害者の状況	身体障害者手帳	1,183	11.6	22.7	19.4	26.7	14.5	29.6	18.1	56.9
	療育手帳	233	17.6	40.3	10.7	33.5	6.9	57.9	48.9	28.8
	精神保健福祉手帳	288	24.3	35.8	13.2	48.6	23.3	59.0	41.0	23.6
	重複障害者	68	19.1	36.8	20.6	33.8	17.6	45.6	35.3	45.6

問34 あなたは次のサービスを利用していますか。また、今後利用したいと考えますか。(①から㉗のそれぞれについて、「現在利用しているか」と「今後利用したいか」の両方を回答(番号に○)してください)

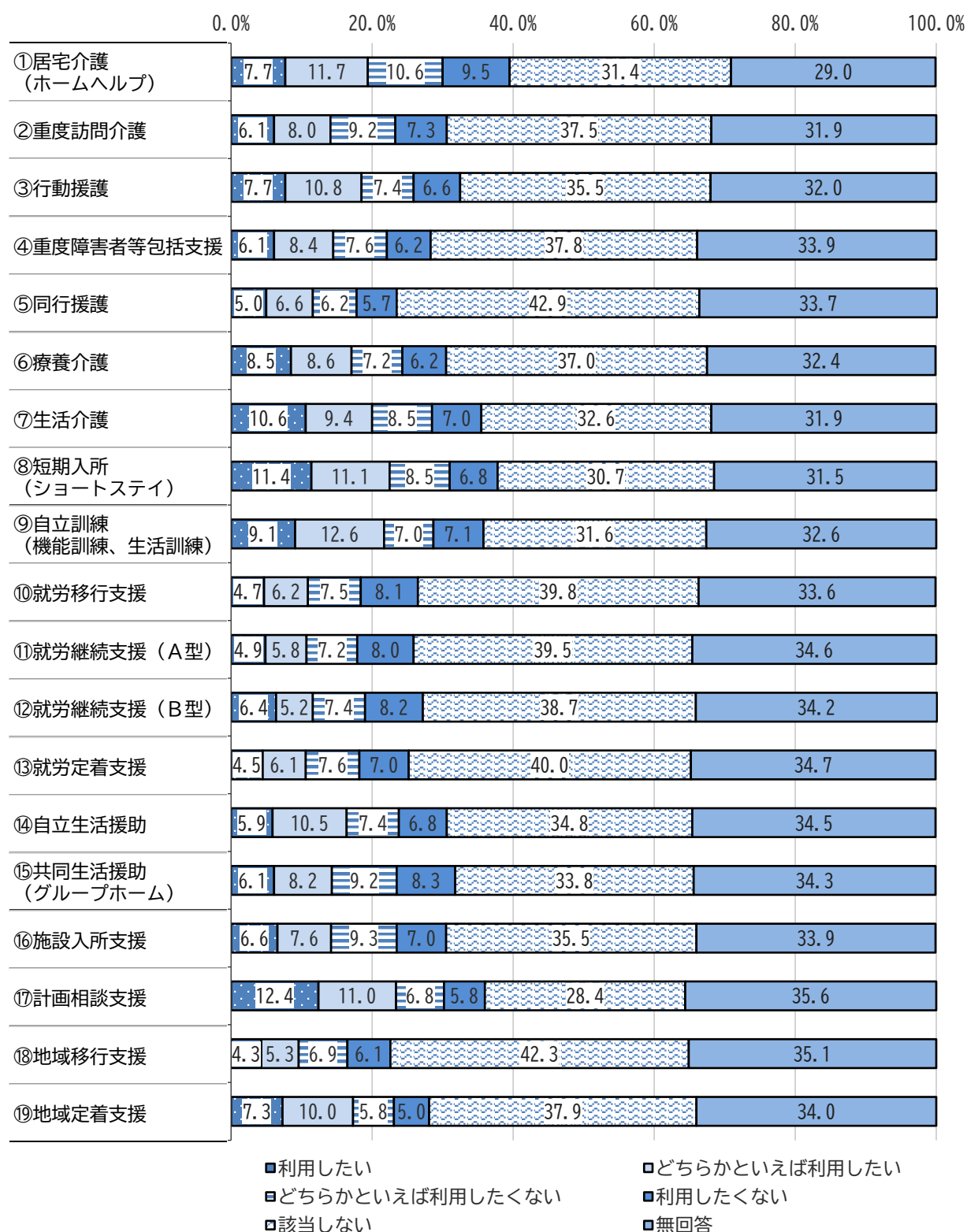
「現在の利用」では、全ての項目において「利用していない」が最も多くなっている。

「今後の利用」では、⑥療養介護(8.5%)、⑦生活介護(10.6%)、⑧短期入所(ショートステイ)(11.4%)、㉗計画相談支援(12.4%)で「利用したい」が最も多く、①居宅介護(ホームヘルプ)(11.7%)、③行動援護(10.8%)、④重度障害者等包括支援(8.4%)、⑤同行援護(6.6%)、⑥療養介護(8.6%)、⑨自立訓練(機能訓練、生活訓練)(12.6%)、⑭自立生活援助(10.5%)、⑱地域定着支援(10.0%)で「どちらかといえば利用したい」が最も多く、②重度訪問介護(9.2%)、⑬就労定着支援(7.6%)、⑮共同生活援助(グループホーム)(9.2%)、⑯施設入所支援(9.3%)、㉖地域移行支援(6.9%)で「どちらかといえば利用したくない」が最も多く、⑩就労移行支援(8.1%)、⑪就労継続支援(A型)(8.0%)、⑫就労継続支援(B型)(8.2%)で「利用したくない」が最も多くなっている。

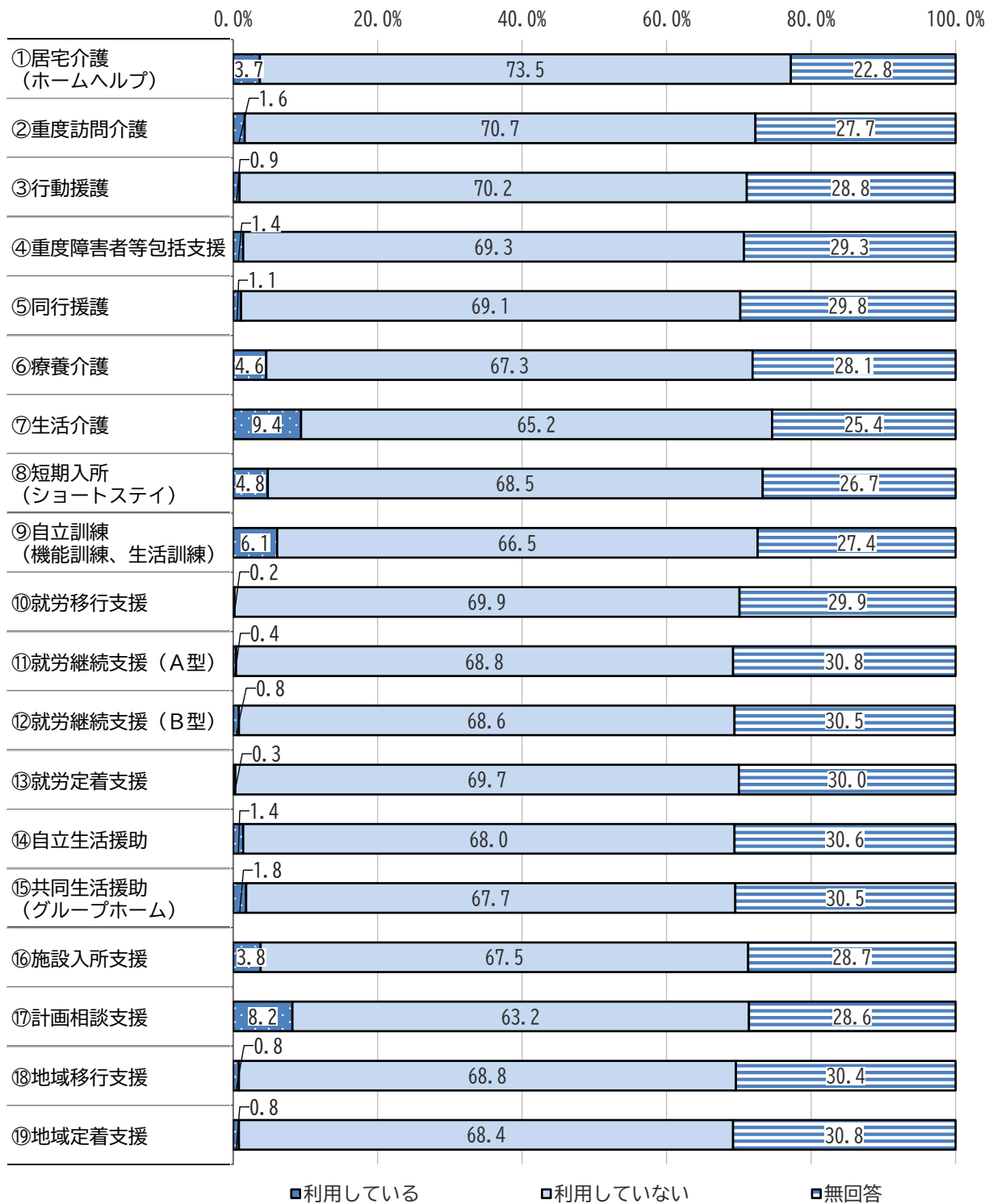
【全体：現在の利用（n=1,874）】



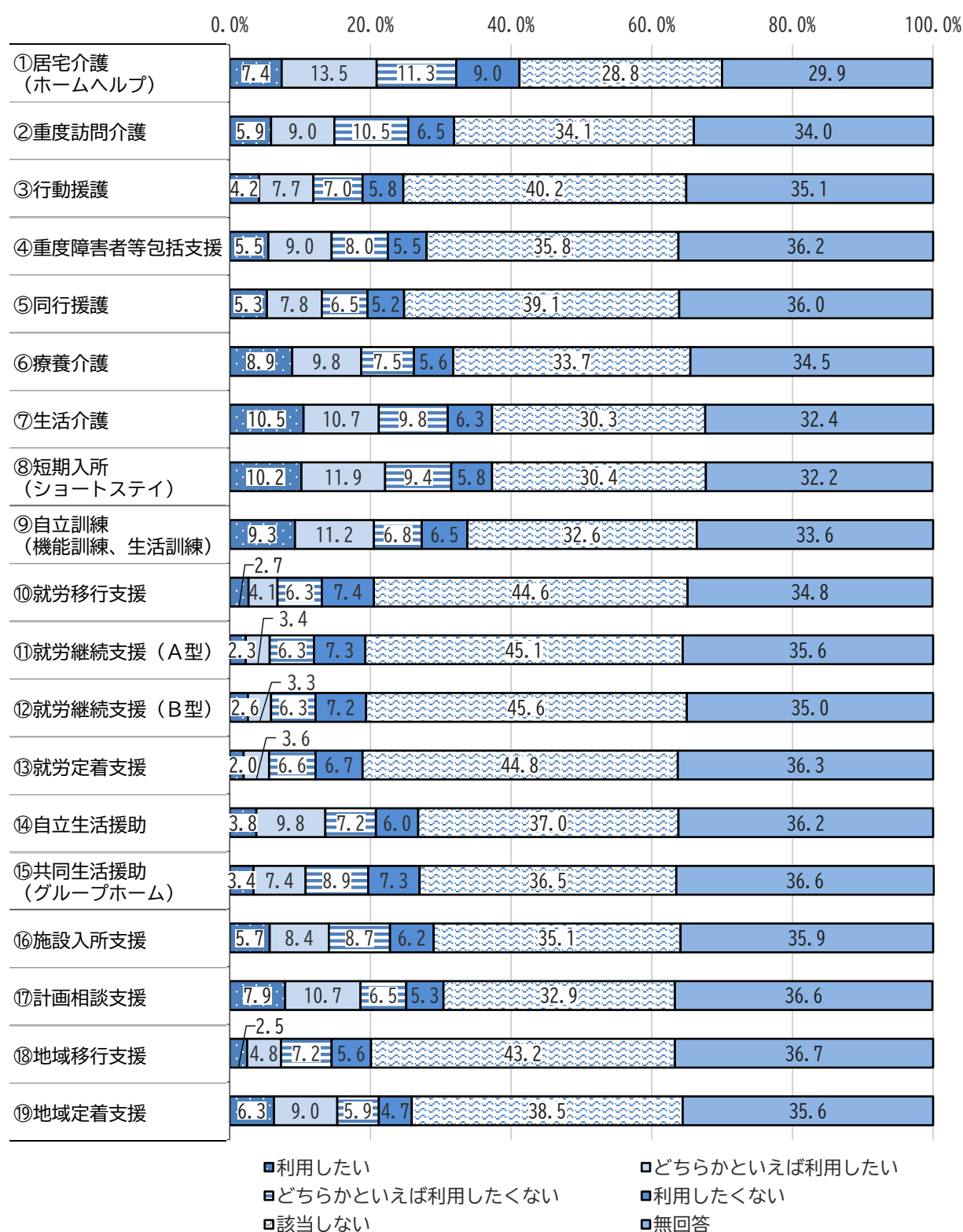
【全体：今後の利用（n=1,874）】



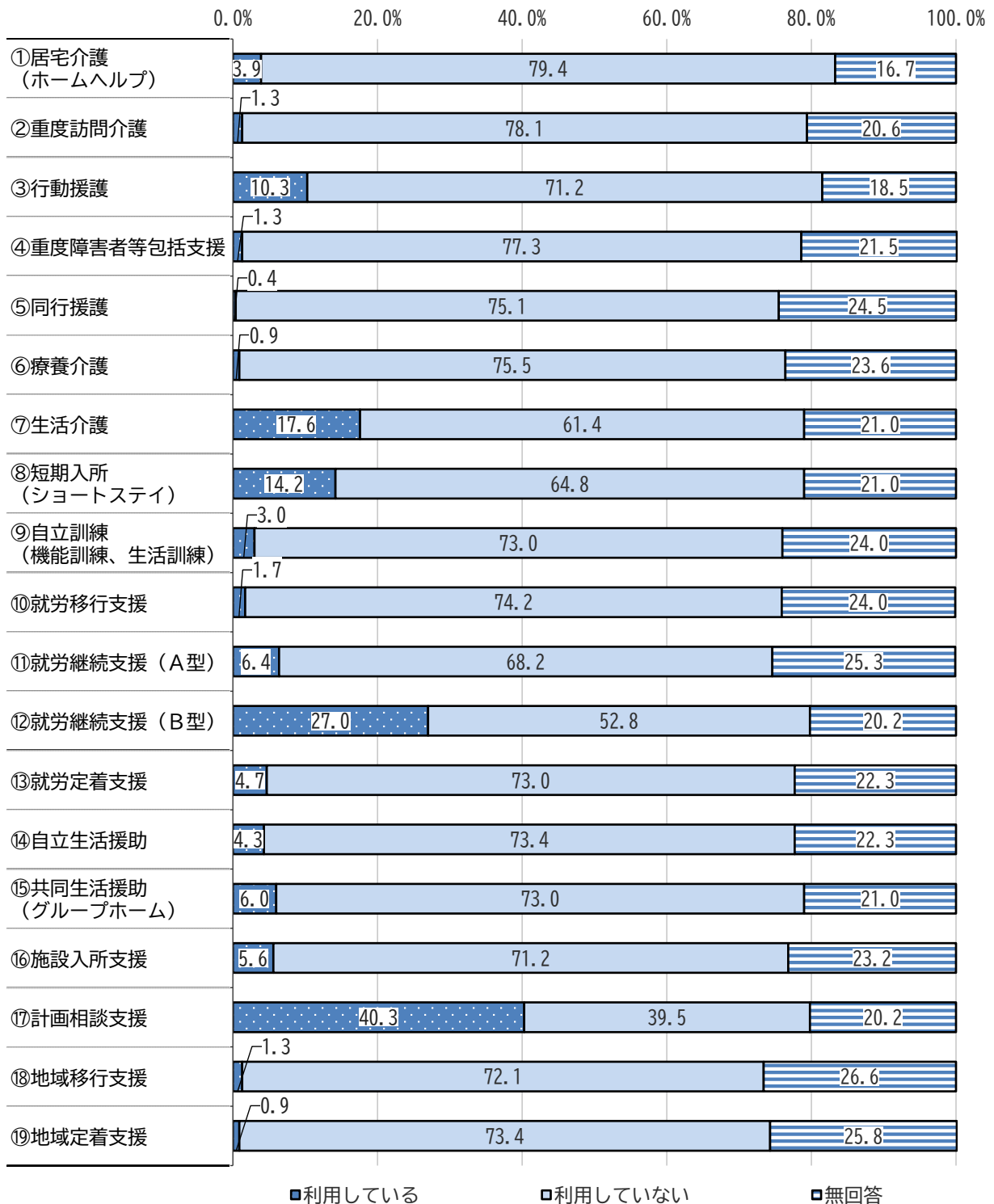
【身体障害者：現在の利用（n=1,183）】



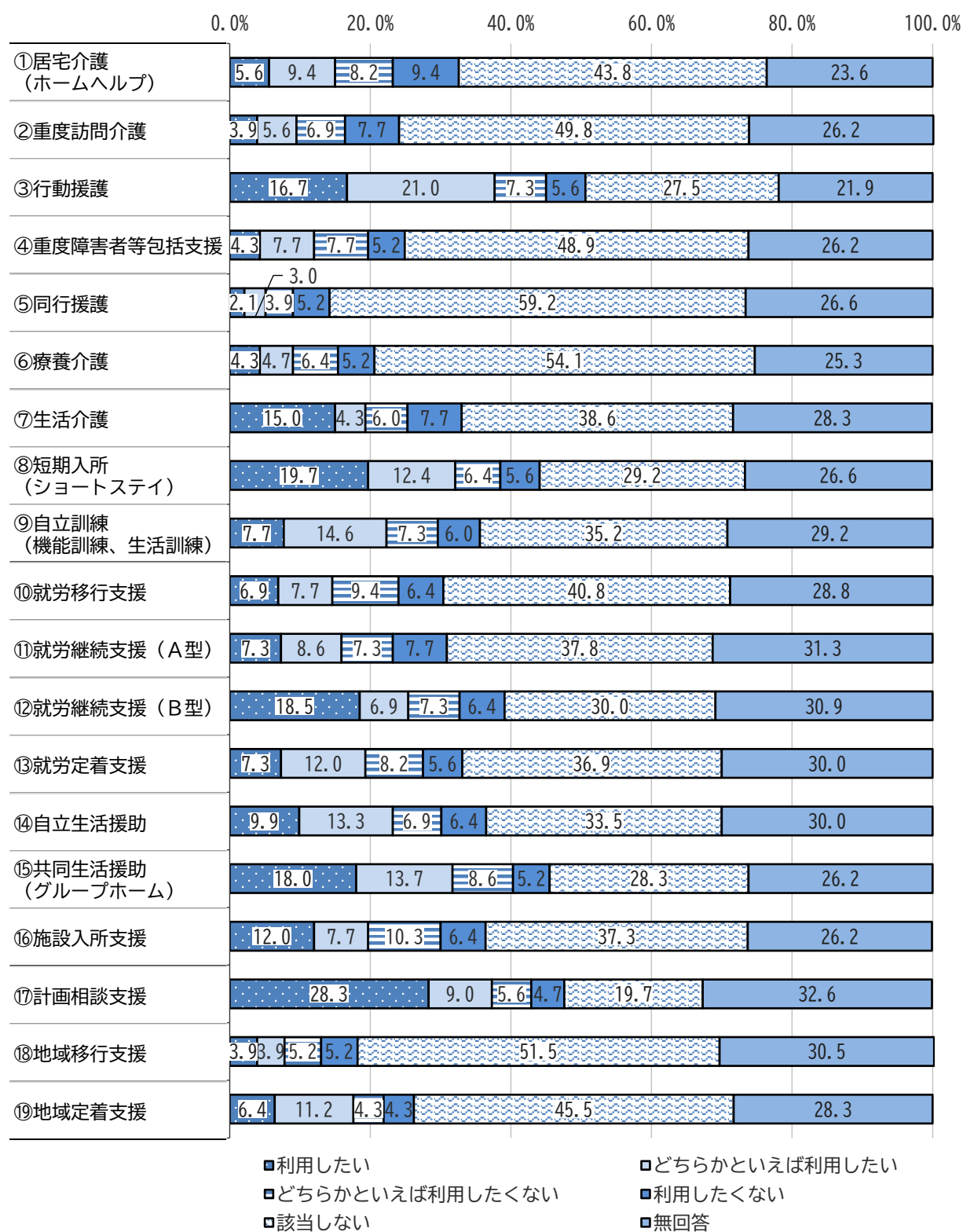
【身体障害者：今後の利用（n=1,183）】



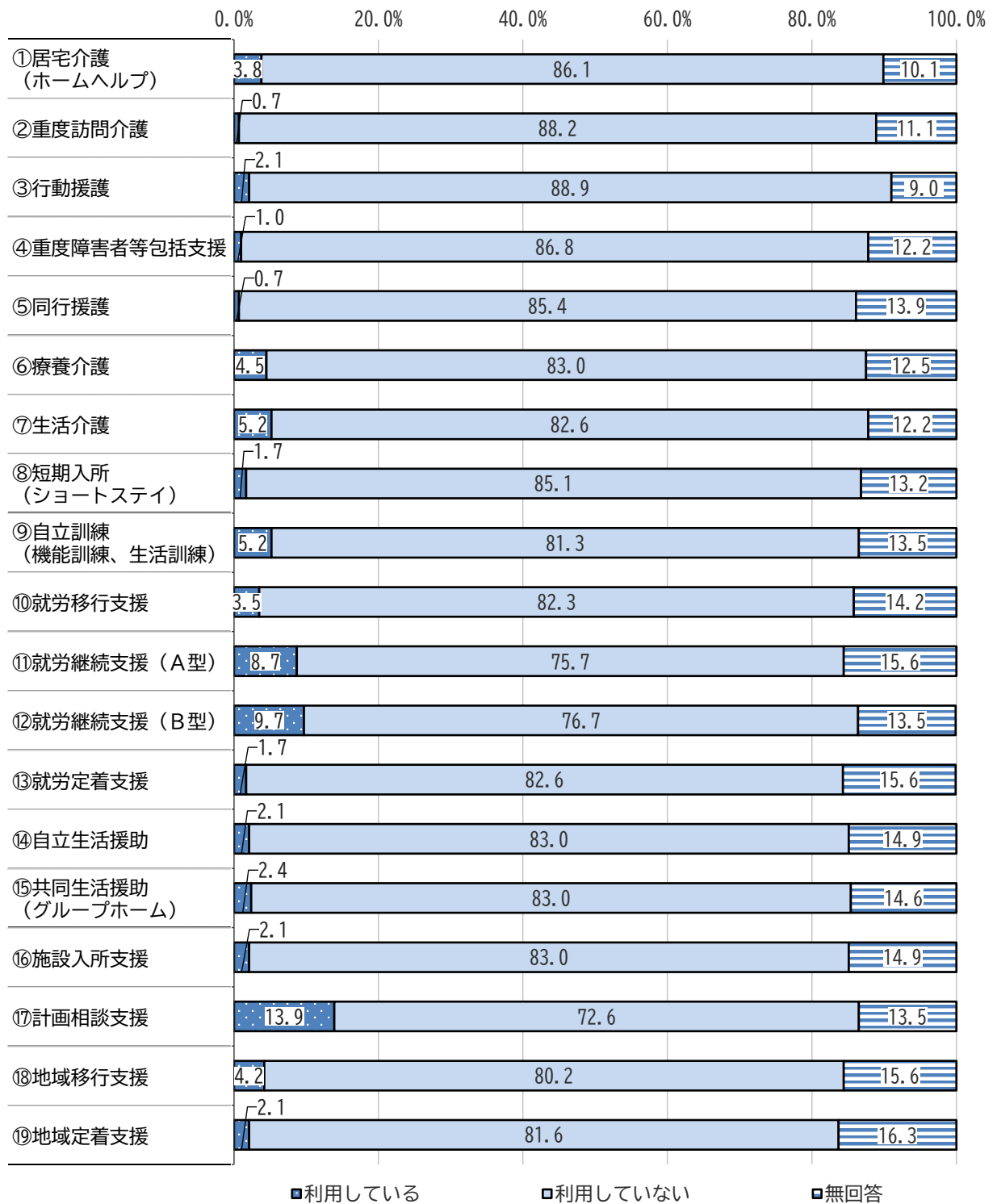
【知的障害者：現在の利用（n=233）】



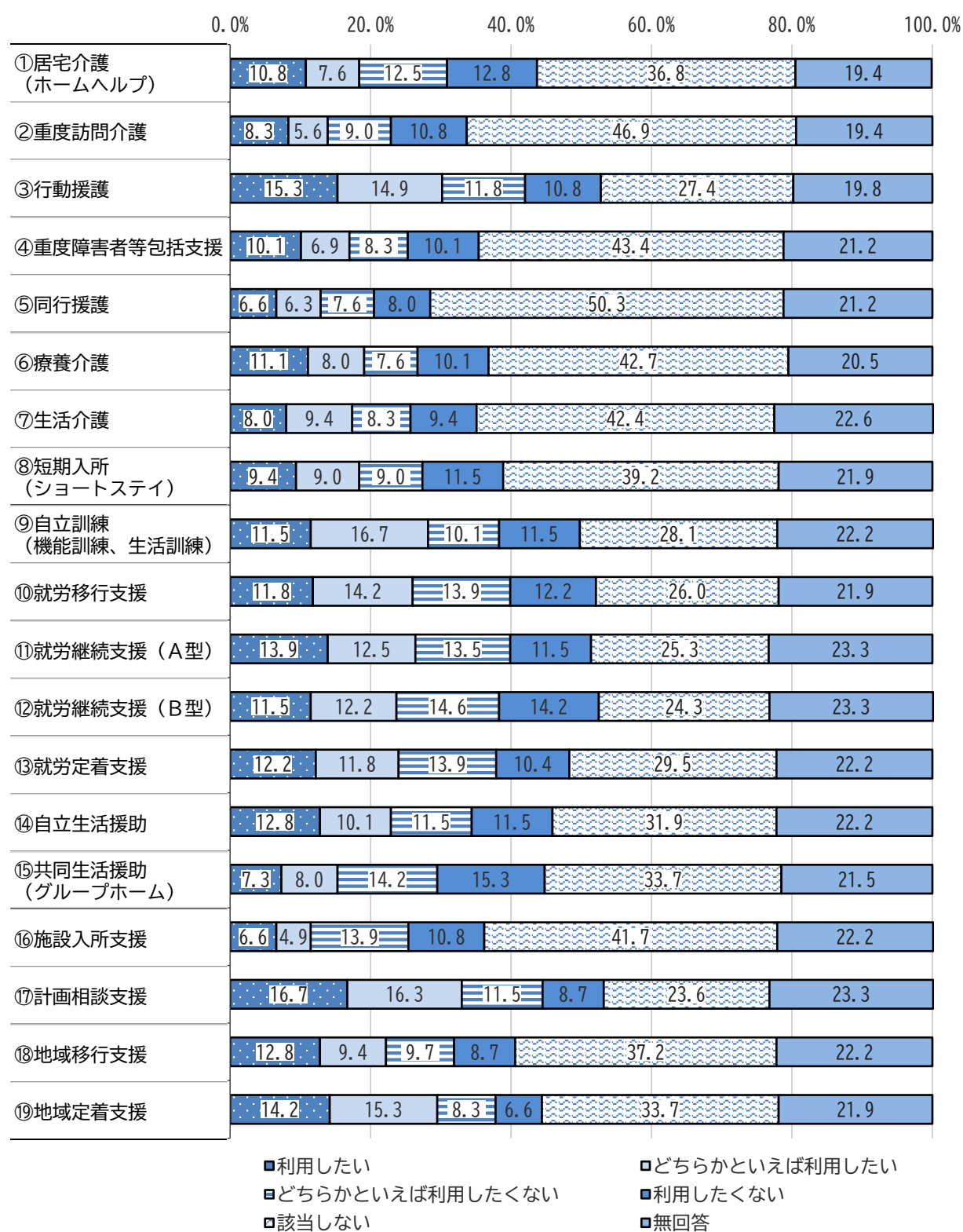
【知的障害者：今後の利用（n=233）】



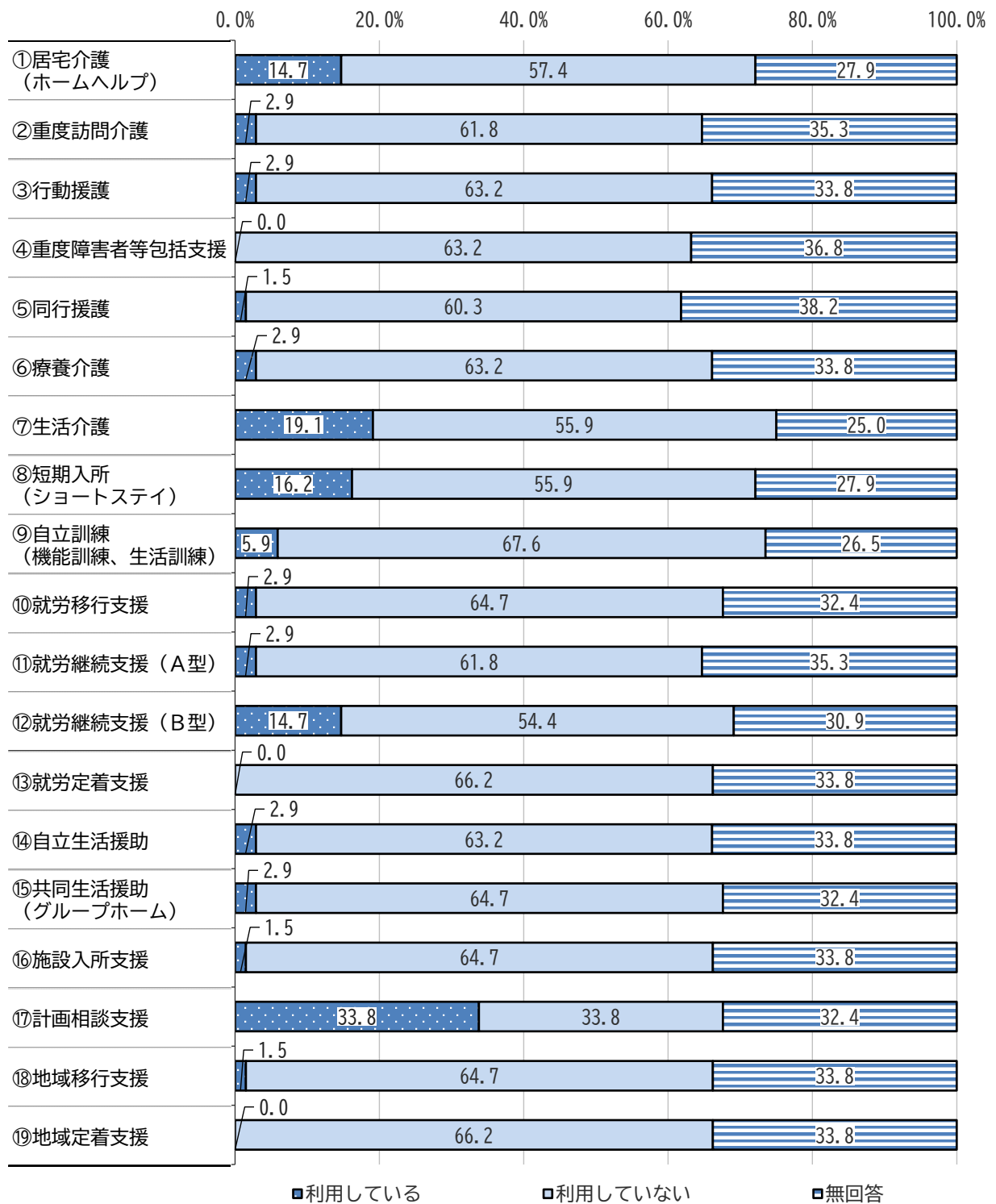
【精神障害者：現在の利用（n=288）】



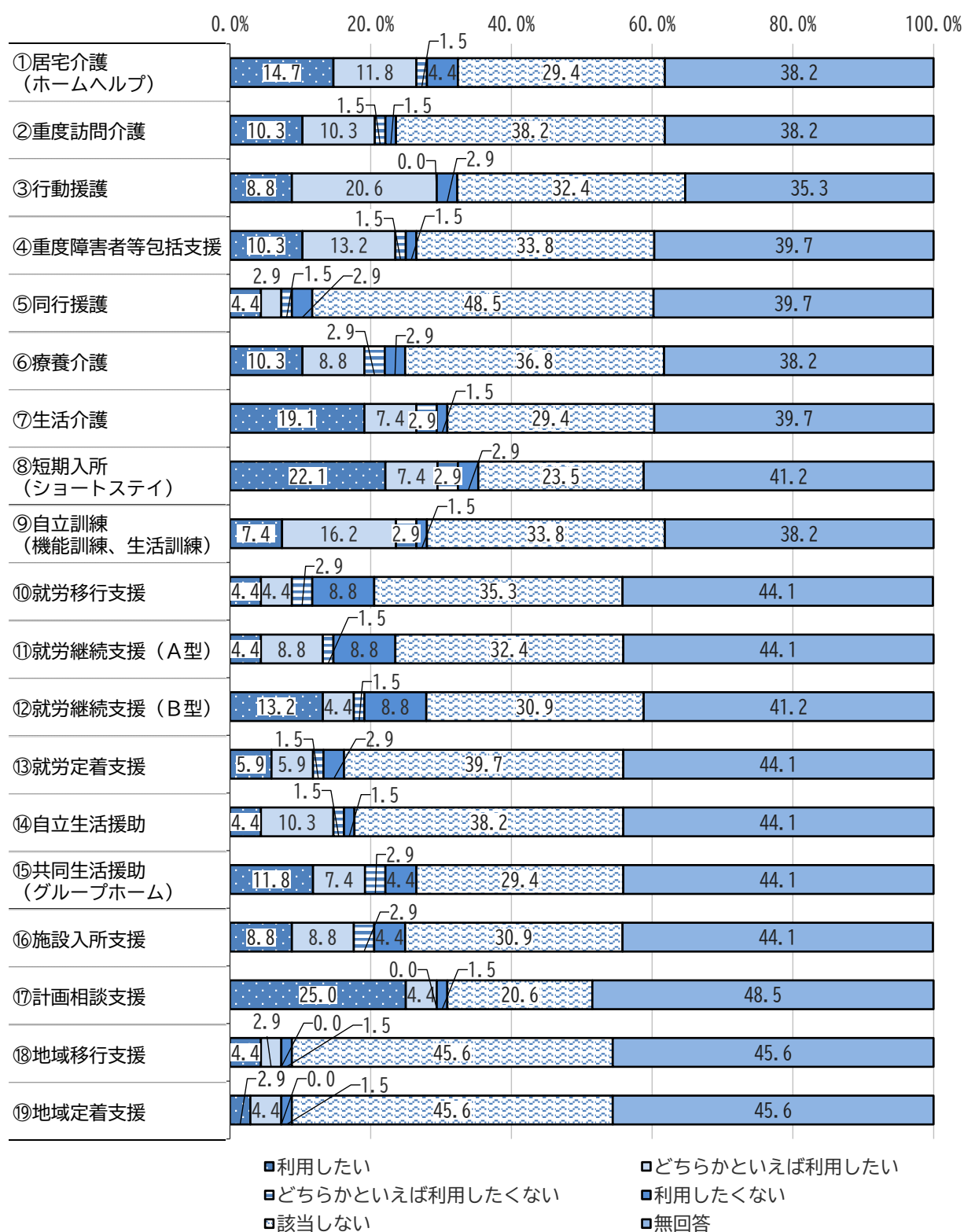
【精神障害者：今後の利用（n=288）】



【重複障害者：現在の利用（n=68）】



【重複障害者：今後の利用（n=68）】

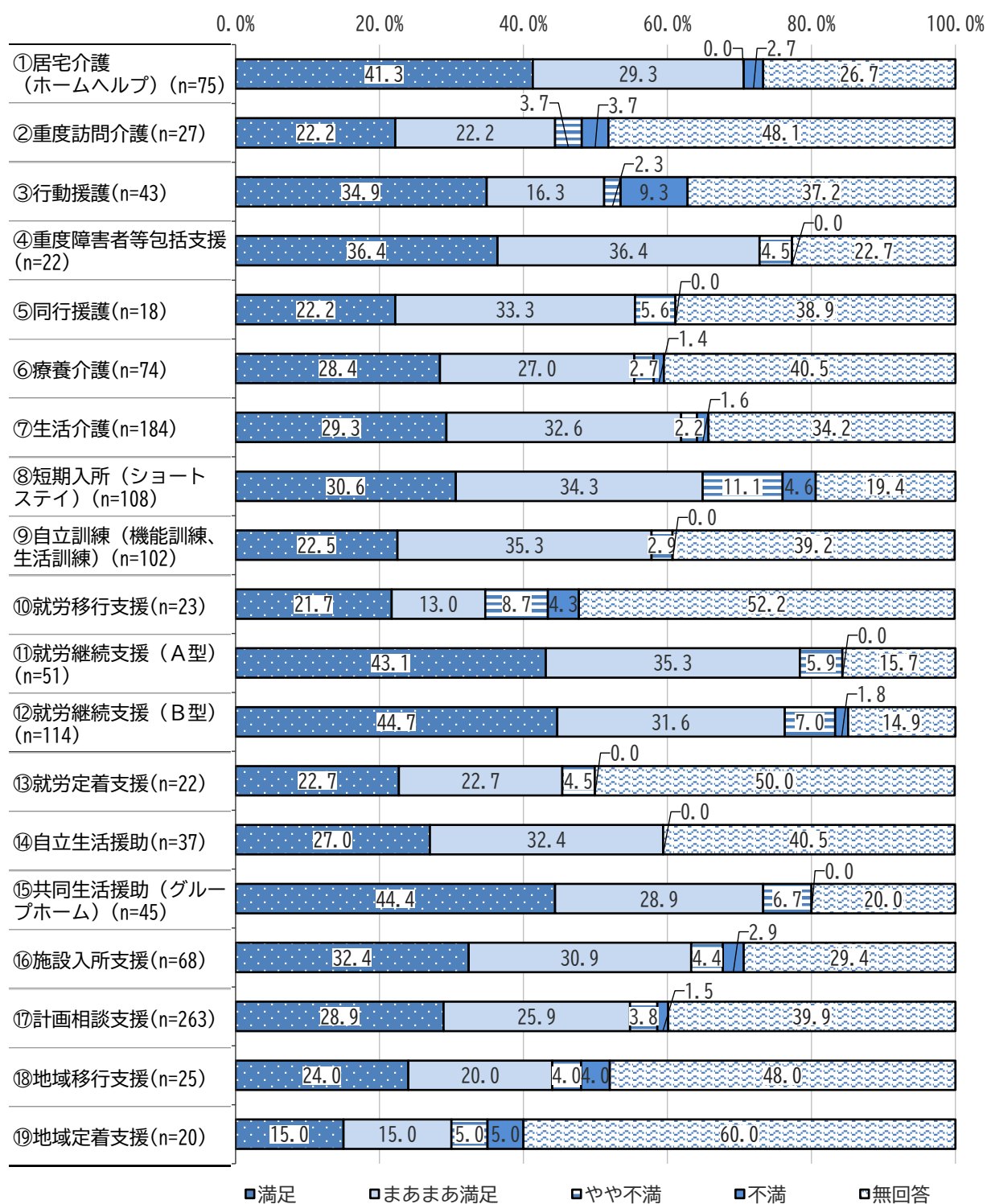


【問34で1つでも「利用している」に○をつけた場合にお答えください。】

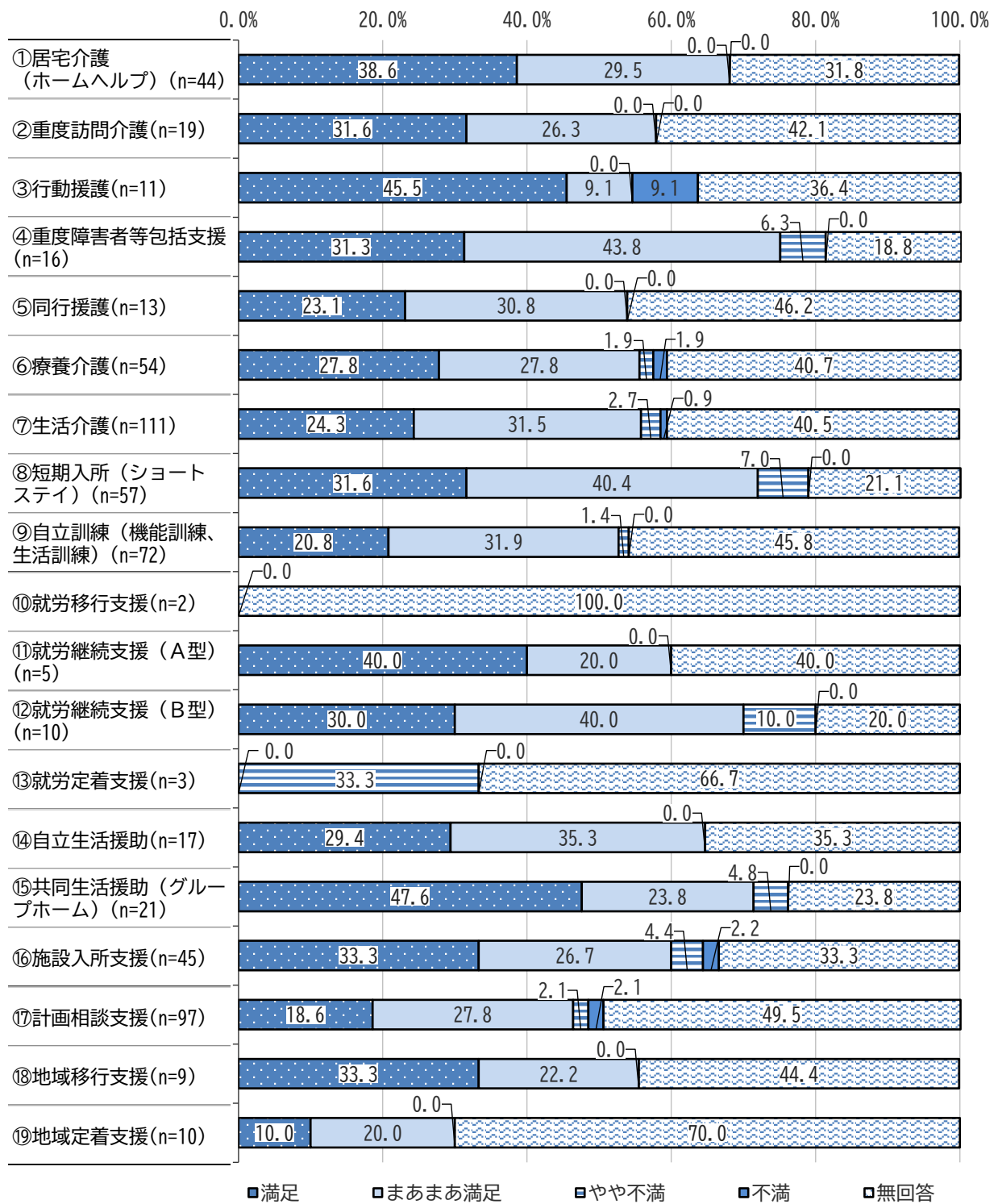
問35 利用しているサービスについて満足していますか。サービスごとに○をつけてください。(○は1つ)

①居宅介護（ホームヘルプ）（41.3%）、②重度訪問介護（22.2%）、③行動援護（34.9%）、④重度障害者等包括支援（36.4%）、⑥療養介護（28.4%）、⑩就労移行支援（21.7%）、⑪就労継続支援（A型）（43.1%）、⑫就労継続支援（B型）（44.7%）、⑬就労定着支援（22.7%）、⑮共同生活援助（グループホーム）（44.4%）、⑯施設入所支援（32.4%）、⑰計画相談支援（28.9%）、⑱地域移行支援（24.0%）、⑲地域定着支援（15.0%）で「満足」が最も多く、⑤同行援護（33.3%）、⑦生活介護（32.6%）、⑧短期入所（ショートステイ）（34.3%）、⑨自立訓練（機能訓練、生活訓練）（35.3%）、⑭自立生活援助（32.4%）で「まあまあ満足」が最も多くなっている。

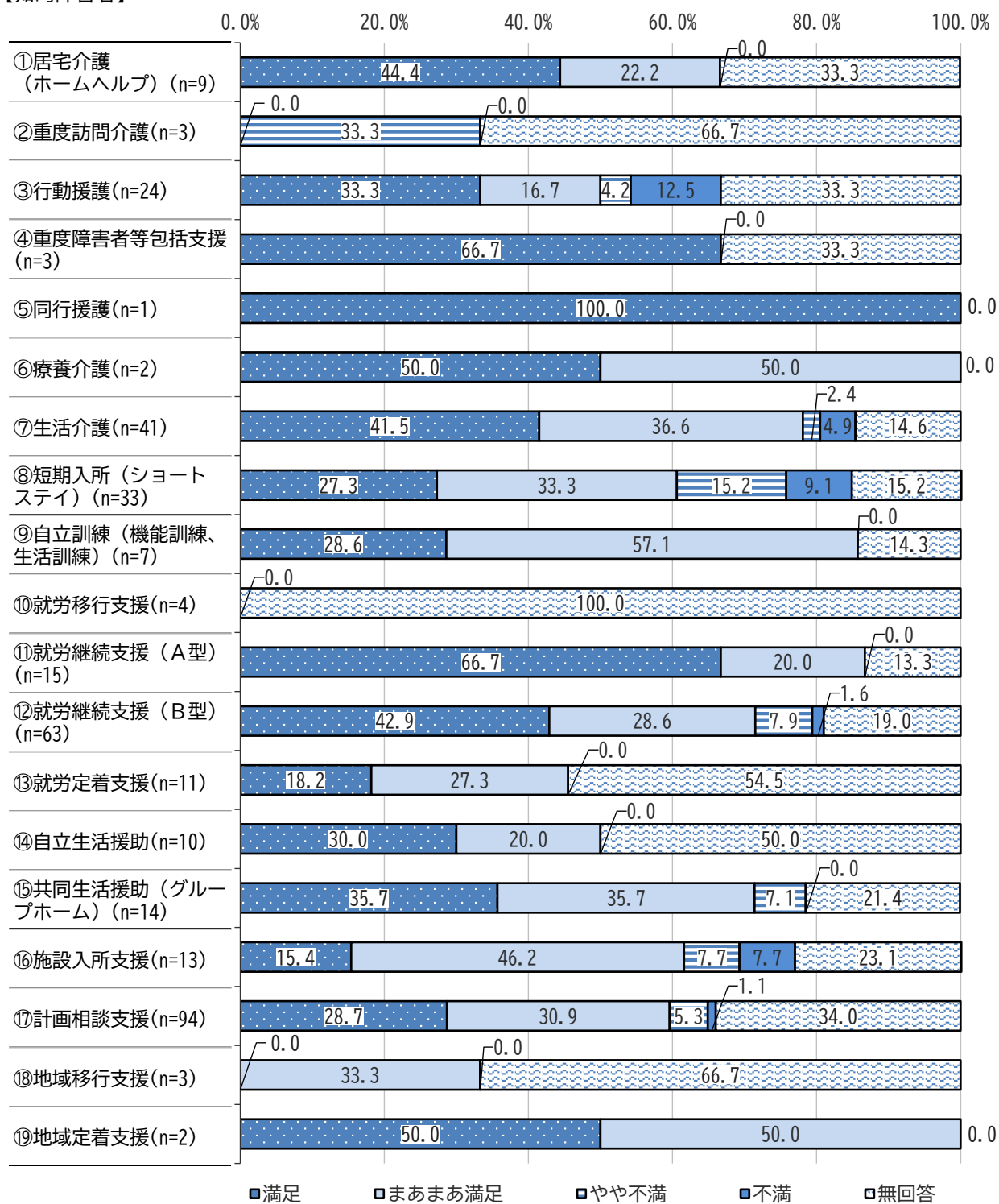
【全体】



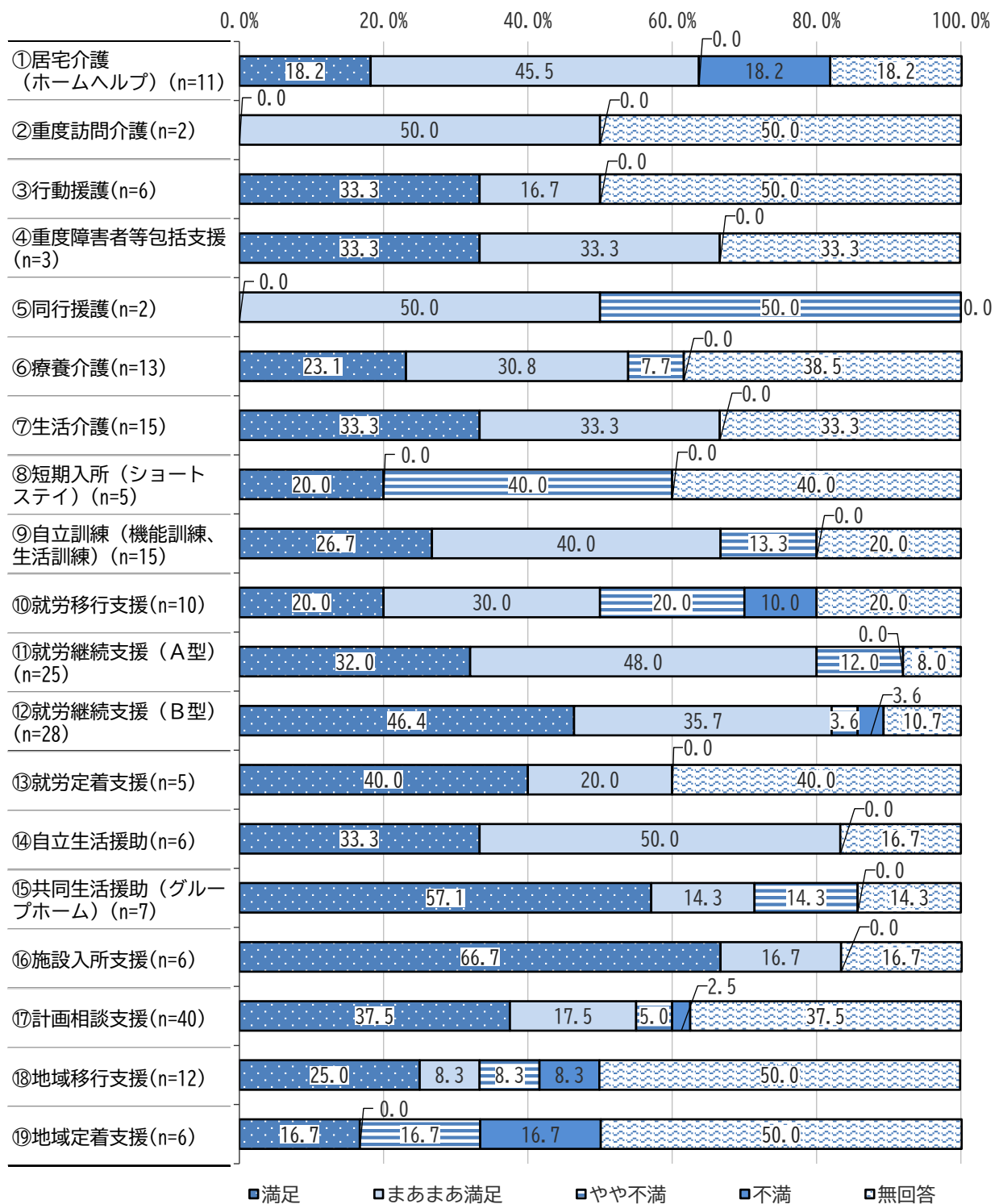
【身体障害者】



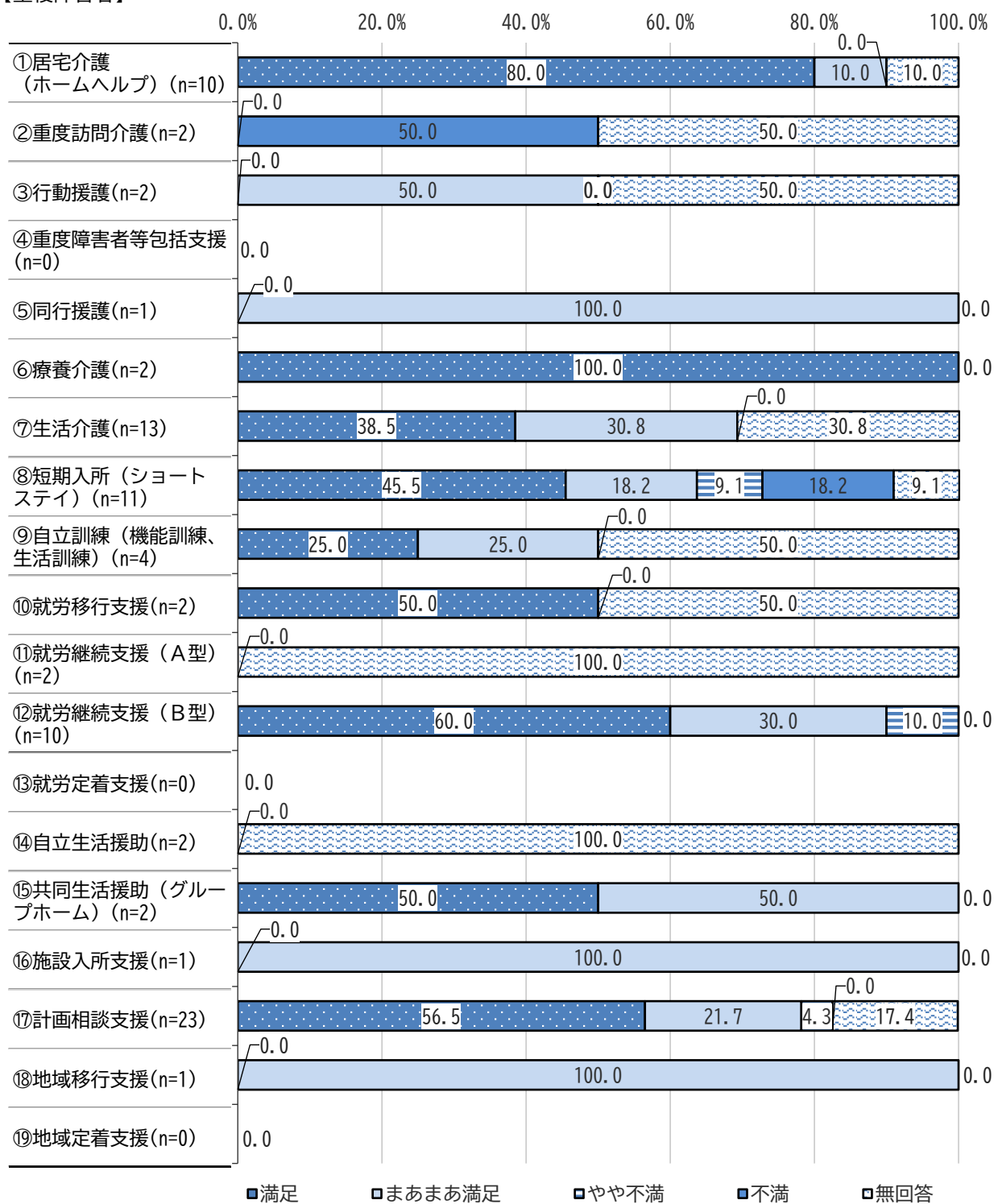
【知的障害者】



【精神障害者】

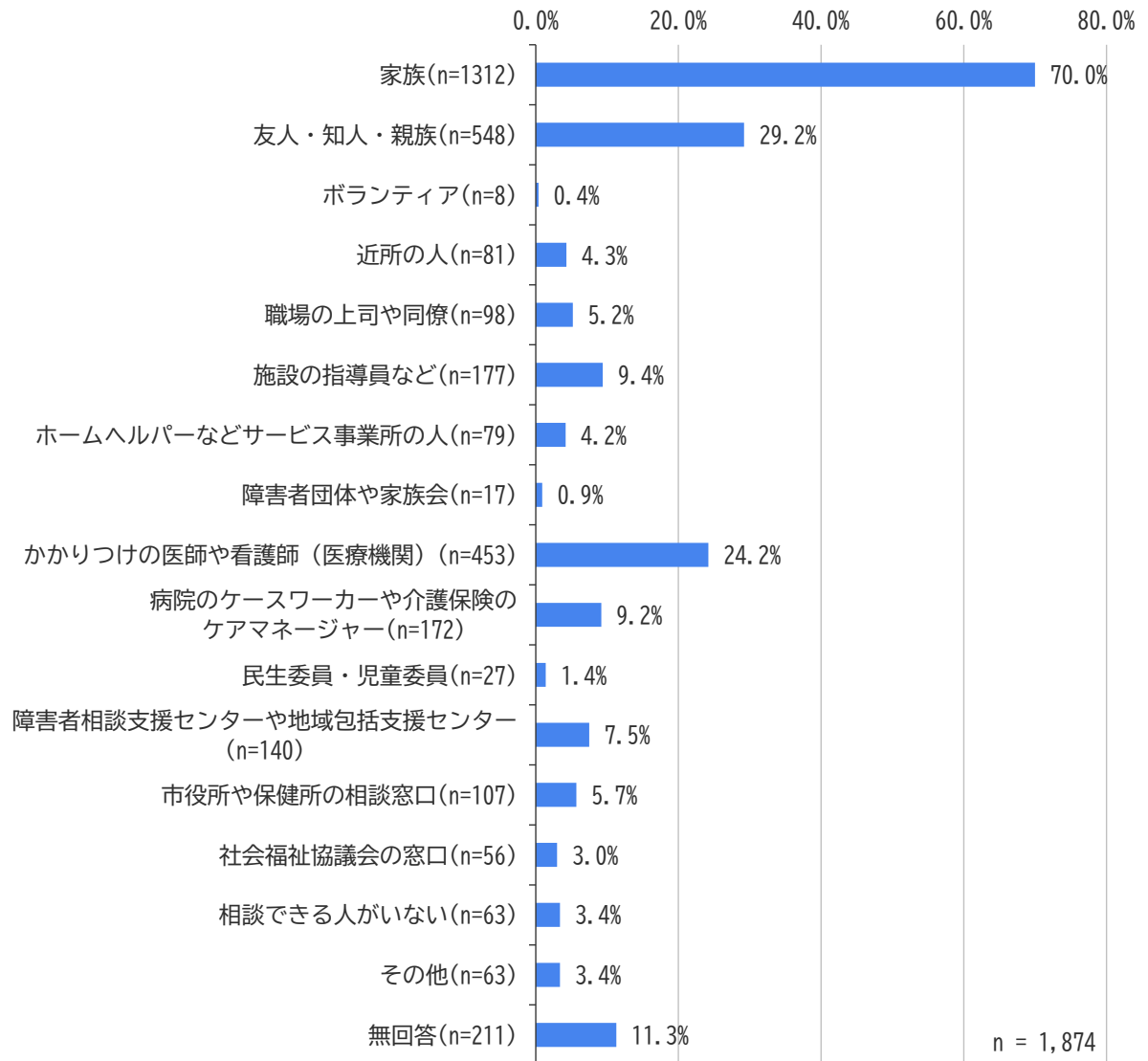


【重複障害者】



問36 あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

「家族」(70.0%) が最も多く、次いで「友人・知人・親族」(29.2%)、「かかりつけの医師や看護師(医療機関)」(24.2%) となっています。



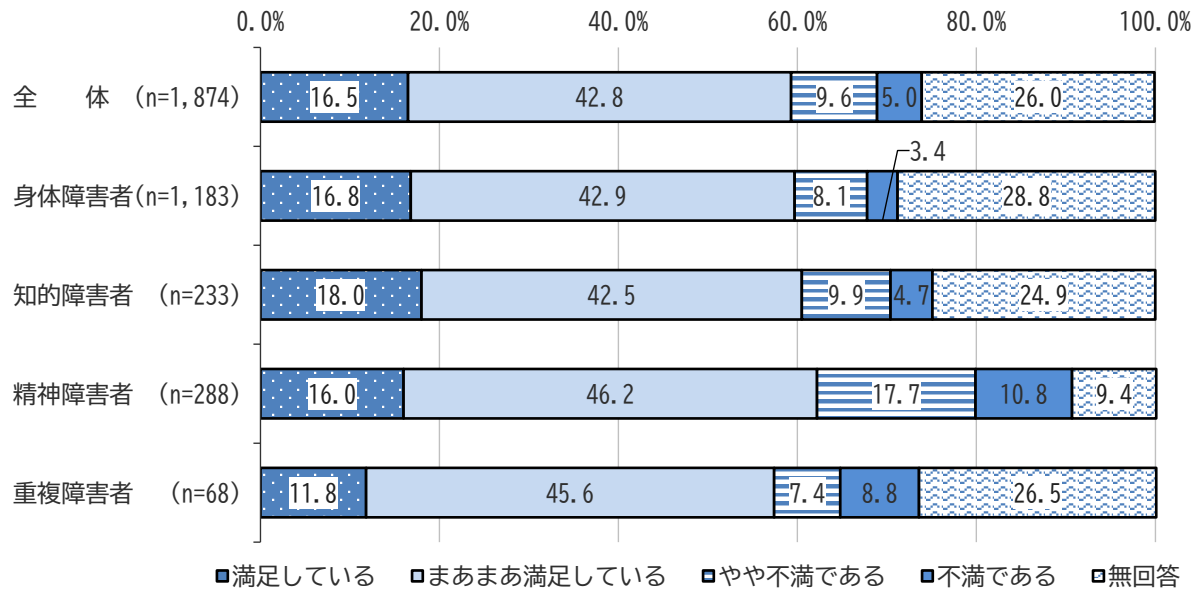
単位：％

		有効回答数（件）	家族	友人・知人・親族	ボランティア	近所の人	職場の上司や同僚	施設の指導員など	ホームヘルプ事業所の人	障害者団体や家族会
	全体	1,874	70.0	29.2	0.4	4.3	5.2	9.4	4.2	0.9
障害の状況	身体障害者手帳	1,183	72.7	32.0	0.3	5.2	3.1	5.2	3.7	0.8
	療育手帳	233	72.5	20.6	0.4	2.6	13.3	28.8	6.0	1.3
	精神保健福祉手帳	288	66.7	29.5	0.7	3.1	9.0	10.8	3.1	1.0
	重複障害者	68	57.4	19.1	-	-	4.4	20.6	13.2	2.9

		かかりつけの医師や看護師（医療機関）	病院のケアマネジャーや介護保険のケアマネ	民生委員・児童委員	障害者相談支援センターや地域包括支援センター	市役所や保健所の相談窓口	社会福祉協議会の窓口	相談できる人がいない	その他	無回答
	全体	24.2	9.2	1.4	7.5	5.7	3.0	3.4	3.4	11.3
障害の状況	身体障害者手帳	21.8	9.0	1.5	4.1	5.5	2.1	2.8	2.5	11.6
	療育手帳	15.0	0.9	1.3	20.6	3.9	5.2	2.6	5.2	11.2
	精神保健福祉手帳	45.5	17.4	1.4	12.2	8.7	5.6	6.9	4.5	3.8
	重複障害者	19.1	10.3	-	4.4	5.9	2.9	-	10.3	13.2

問37 各種相談体制について、現在どのように感じていますか。(〇は1つ)

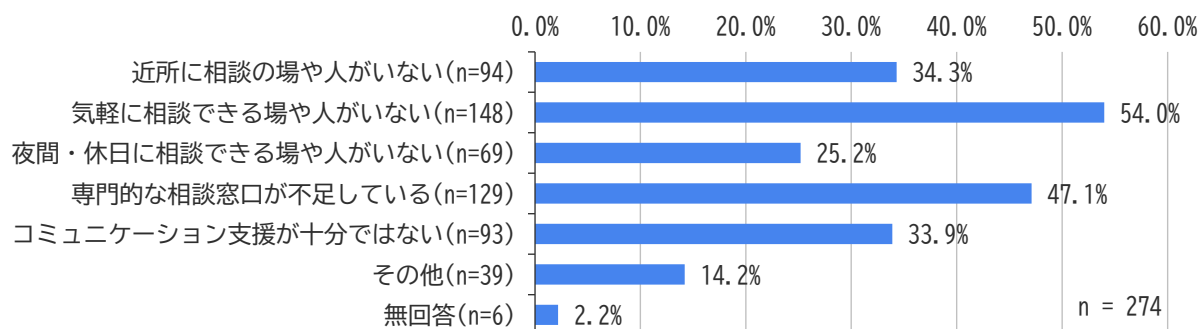
「まあまあ満足している」(42.8%)が最も多く、次いで「満足している」(16.5%)、「やや不満である」(9.6%)となっています。



【問37で「3 やや不満である」「4 不満である」に○をつけた場合にお答えください。】

問38 どのような点に不満を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

「気軽に相談できる場や人がいない」(54.0%) が最も多く、次いで「専門的な相談窓口が不足している」(47.1%)、「近所に相談の場や人がいない」(34.3%)となっています。

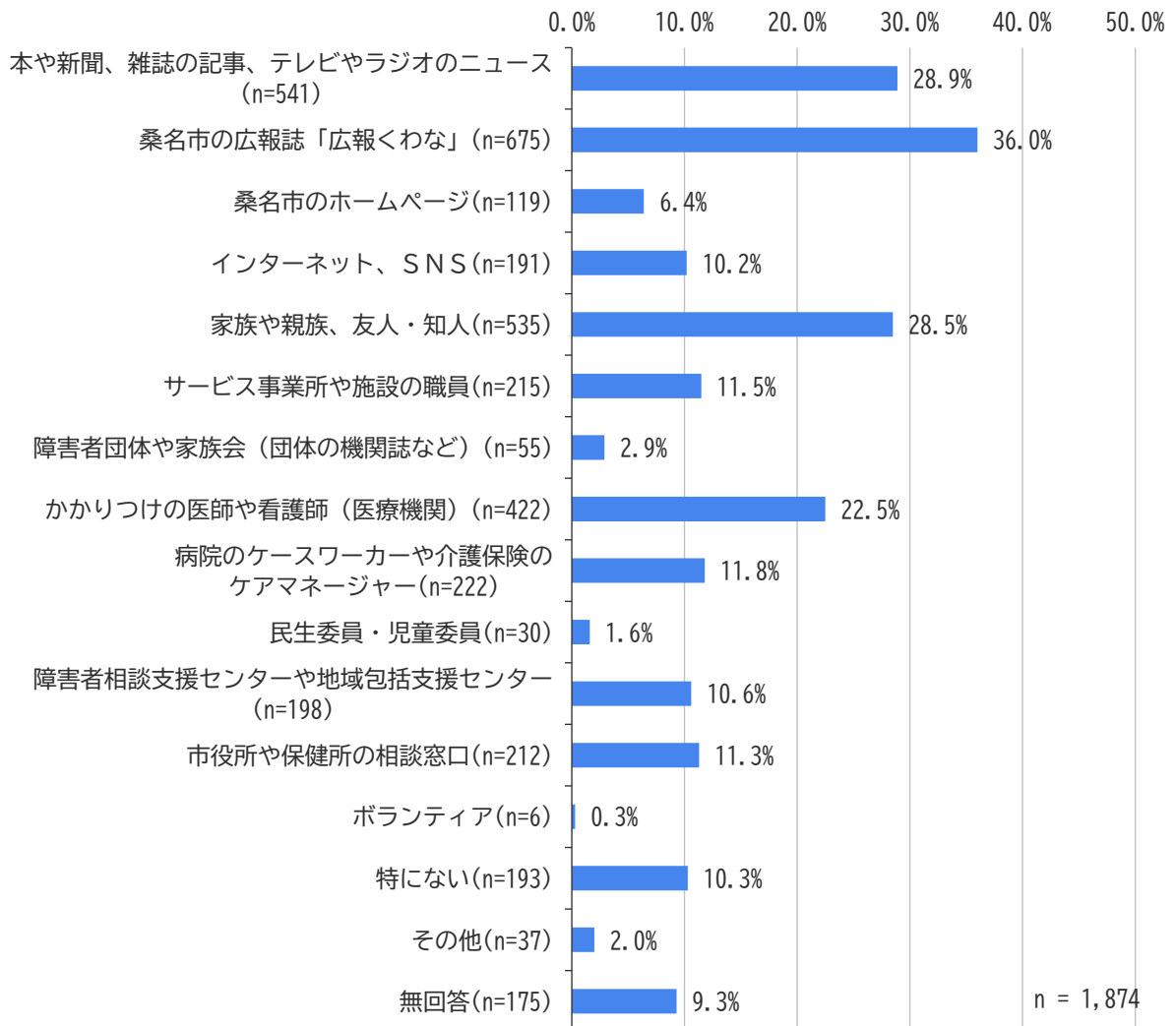


単位：%

		有効回答数（件）	近所に相談の場や人がいない	気軽に相談できる場や人がいない	夜間・休日や人がいない	専門的な相談窓口が不足している	コミュニケーション支援が十分ではない	その他	無回答
全体		274	34.3	54.0	25.2	47.1	33.9	14.2	2.2
障害の状況	身体障害者手帳	136	30.1	50.0	19.9	42.6	27.2	16.2	2.9
	療育手帳	34	29.4	52.9	26.5	58.8	47.1	2.9	－
	精神保健福祉手帳	82	43.9	65.9	30.5	48.8	40.2	15.9	－
	重複障害者	11	45.5	36.4	45.5	63.6	36.4	9.1	－

問39 あなたは、障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。
(あてはまるものすべてに○)

「桑名市の広報誌『広報くわな』」(36.0%)が最も多く、次いで「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」(28.9%)、「家族や親族、友人・知人」(28.5%)となっています。

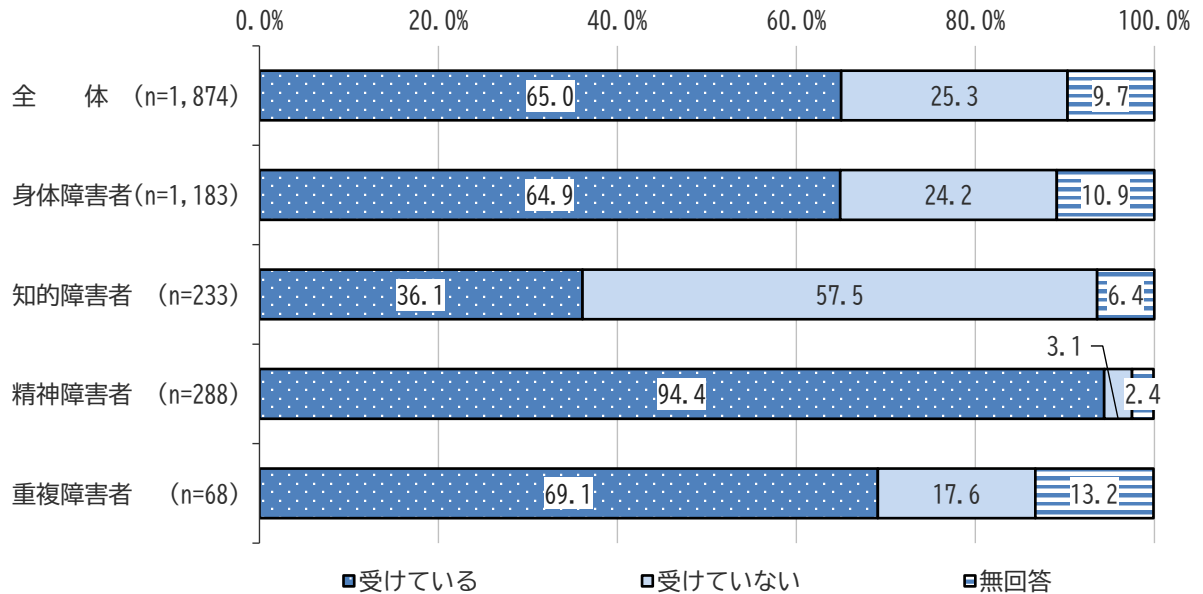


単位：％

		有効回答数（件）	本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース	桑名市の広報誌「広報くわな」	桑名市のホームページ	インターネット、SNS	家族や親族、友人・知人	サービス事業所や施設の職員	障害者団体や家族会（団体の機関誌など）	かかりつけの医師や看護師（医療機関）
全体		1,874	28.9	36.0	6.4	10.2	28.5	11.5	2.9	22.5
障害の状況	身体障害者手帳	1,183	31.6	41.8	7.0	7.6	28.3	7.3	2.3	21.9
	療育手帳	233	23.2	30.5	6.4	8.6	33.9	29.6	4.7	6.0
	精神保健福祉手帳	288	26.4	22.9	5.2	24.3	22.6	12.2	3.1	39.9
	重複障害者	68	19.1	19.1	4.4	7.4	42.6	26.5	7.4	22.1
			病院長のケースワーカーや介護保険のケースマネージャー	民生委員・児童委員	障害者相談支援センターや地域包括支援センター	市役所や保健所の相談窓口	ボランティア	特になし	その他	無回答
全体		11.8	1.6	10.6	11.3	0.3	10.3	2.0	9.3	
障害の状況	身体障害者手帳	12.5	1.9	7.1	10.1	0.3	9.9	1.4	9.2	
	療育手帳	0.9	0.9	25.8	8.2	-	11.2	1.7	9.9	
	精神保健福祉手帳	18.8	0.7	13.5	17.4	1.0	11.8	3.5	4.9	
	重複障害者	11.8	1.5	13.2	17.6	-	5.9	1.5	10.3	

問40 現在、病院などで障害に関することで治療を受けていますか。(○は1つ)

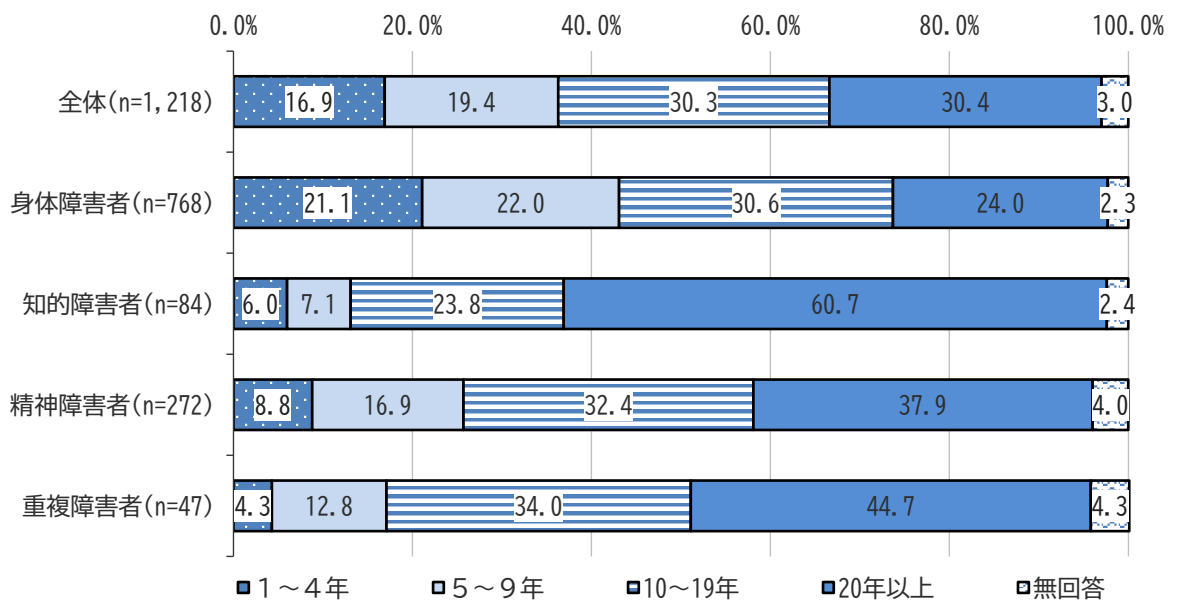
「受けている」(65.0%)、「受けていない」(25.3%)となっています。



【問40で1 受けているを選択した場合にお答えください。】

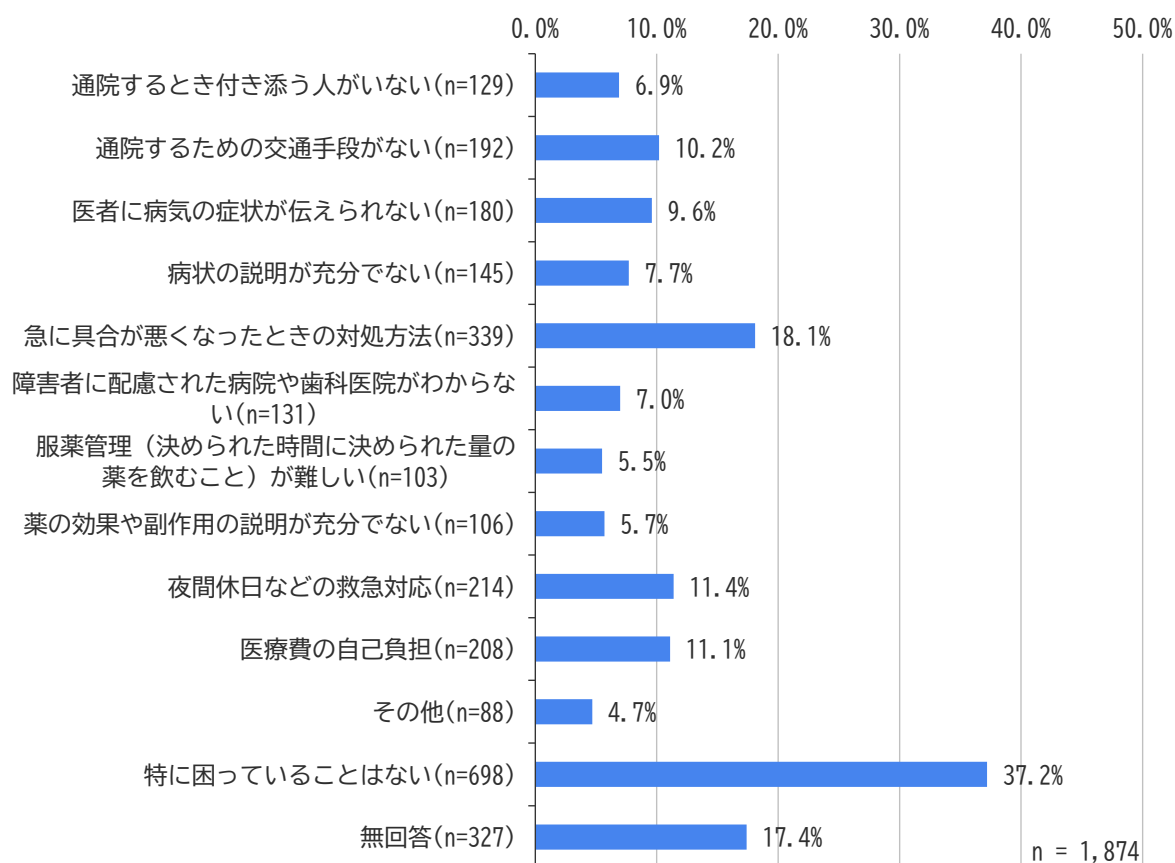
問41 あなたが初めて障害に関することで治療を受けてから何年くらい経っていますか。

「20年以上」(30.4%)が最も多く、次いで「10～19年」(30.3%)、「5～9年」(19.4%)となっています。



問42 医療について、困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

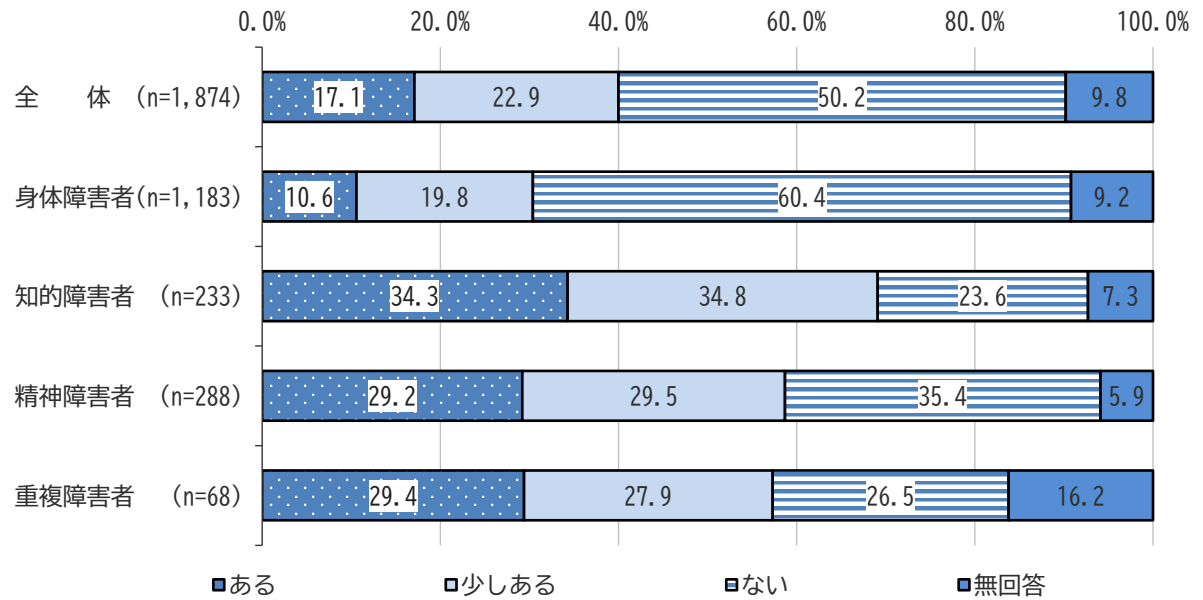
「特に困っていることはない」(37.2%) が最も多く、次いで「急に具合が悪くなったときの対処方法」(18.1%)、「夜間休日などの救急対応」(11.4%) となっています。



		有効回答数(件)	が通院するとき付き添う人がいない	が通院するための交通手段がない	医者に病気の症状が伝えられない	病状の説明が充分でない	急に具合が悪くなったときの対処方法	障害者に配慮された病院や歯科医院がわからない	服薬管理（決められた時間に決められた量の薬を飲むこと）が難しい	薬の効果や副作用の説明が充分でない	夜間休日などの救急対応	医療費の自己負担	その他	特に困っていることはない	無回答
全体		1,874	6.9	10.2	9.6	7.7	18.1	7.0	5.5	5.7	11.4	11.1	4.7	37.2	17.4
障害者の状況	身体障害者手帳	1,183	6.3	10.1	4.4	3.7	15.9	4.5	2.0	4.1	10.8	10.3	3.8	40.6	17.9
	療育手帳	233	6.4	8.6	27.0	19.3	19.3	16.3	13.7	6.0	9.0	11.6	6.0	31.8	17.2
	精神保健福祉手帳	288	10.1	14.9	15.3	14.2	28.5	9.7	12.5	10.8	16.0	15.3	7.6	33.7	7.6
	重複障害者	68	8.8	5.9	19.1	14.7	16.2	11.8	11.8	8.8	14.7	10.3	5.9	23.5	23.5

問43 あなたは、障害があることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。（○は1つ）

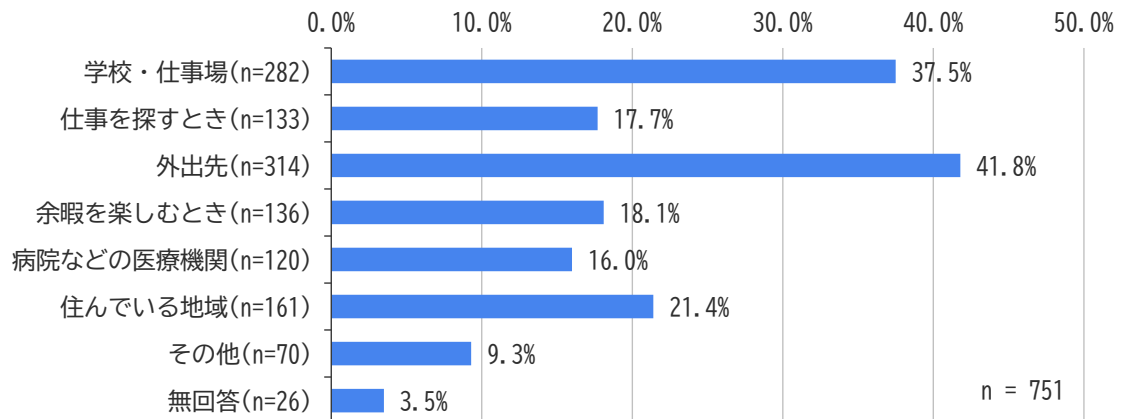
「ない」（50.2%）が最も多く、次いで「少しある」（22.9%）、「ある」（17.1%）となっています。



【問43で、1 または2 と選択した場合にお答えください。】

問44 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。(あてはまるものすべてに○)

「外出先」(41.8%) が最も多く、次いで「学校・仕事場」(37.5%)、「住んでいる地域」(21.4%) となっています。

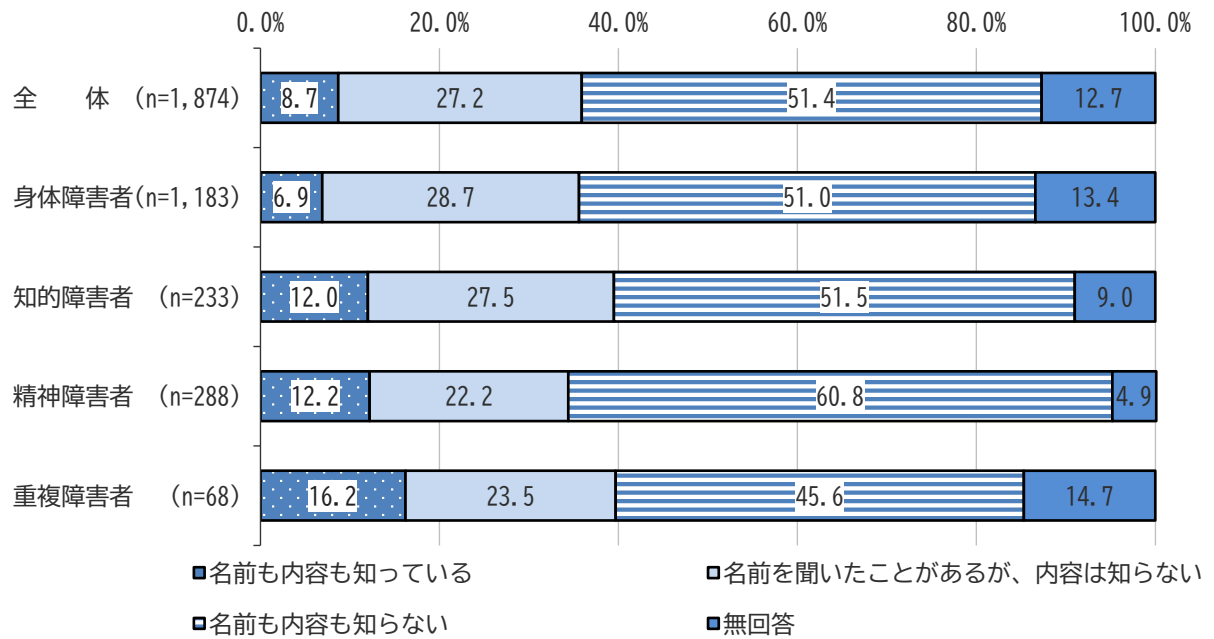


単位：%

		有効回答数 (件)	学校・仕事場	仕事を探するとき	外出先	余暇を楽しむとき	病院などの医療機関	住んでいる地域	その他	無回答
全体		751	37.5	17.7	41.8	18.1	16.0	21.4	9.3	3.5
障害者の状況	身体障害者手帳	359	25.6	13.6	45.7	20.1	16.7	17.8	10.3	3.9
	療育手帳	161	62.7	9.9	45.3	14.9	12.4	21.1	3.1	2.5
	精神保健福祉手帳	169	40.8	36.7	26.6	16.6	18.3	28.4	11.8	3.0
	重複障害者	39	28.2	7.7	59.0	17.9	10.3	20.5	12.8	2.6

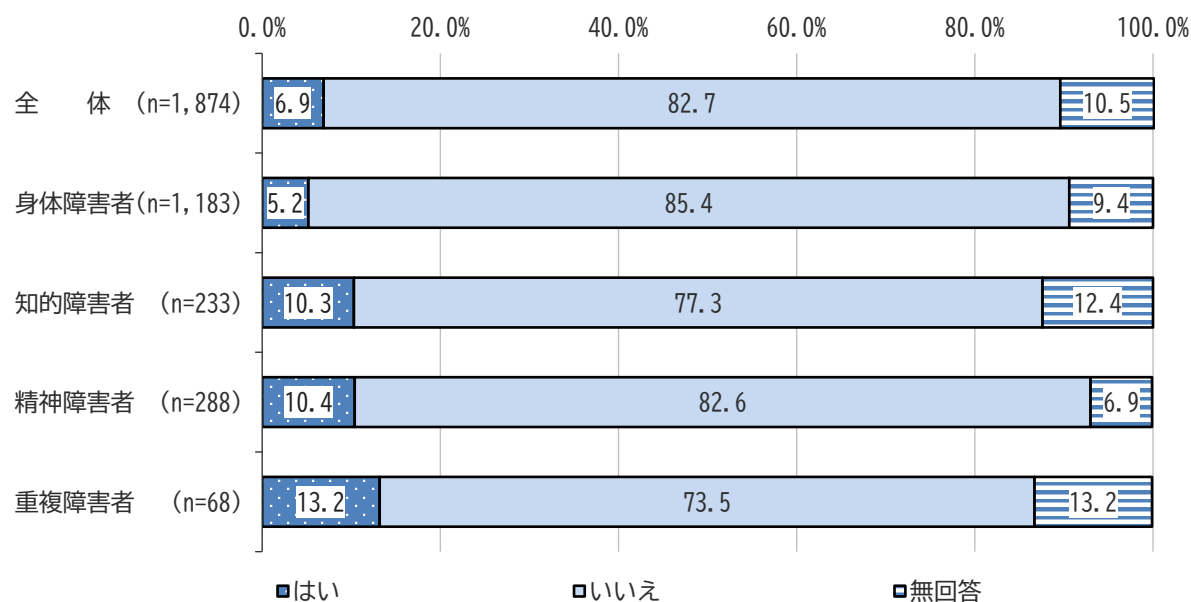
問45 障害者が、地域で自立した暮らしが送れるよう、生活支援員が福祉サービスの利用手続きの手助けや日常のお金の管理の手助けを行う日常生活自立支援事業についてご存じですか。
(〇は1つ)

「名前も内容も知らない」(51.4%)が最も多く、次いで「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」(27.2%)、「名前も内容も知っている」(8.7%)となっています。



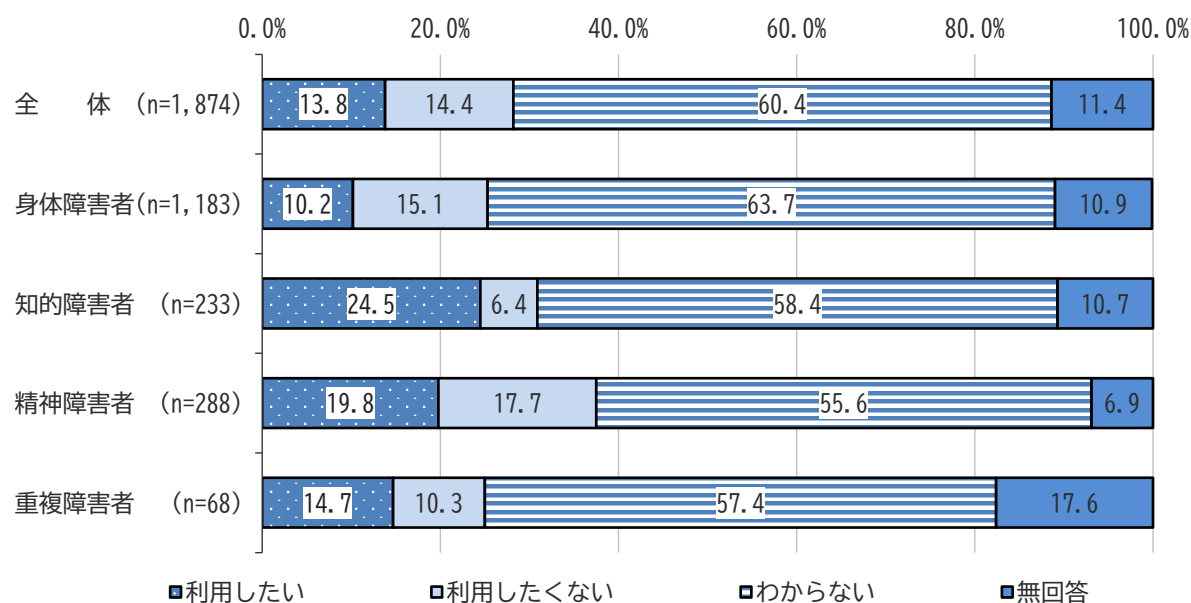
問46 あなたは、日常生活自立支援事業を現在利用していますか。(○は1つ)

「はい」(6.9%)、「いいえ」(82.7%)となっています。



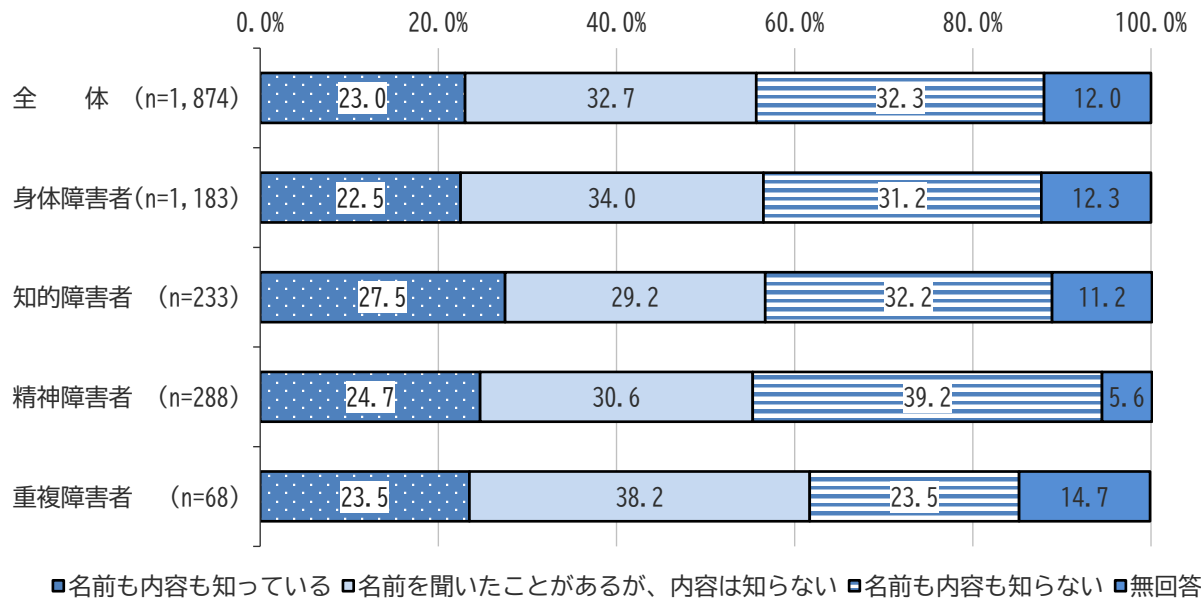
問47 日常生活自立支援事業を今後利用したいですか。(○は1つ)

「わからない」(60.4%)が最も多く、次いで「利用したくない」(14.4%)、「利用したい」(13.8%)となっています。



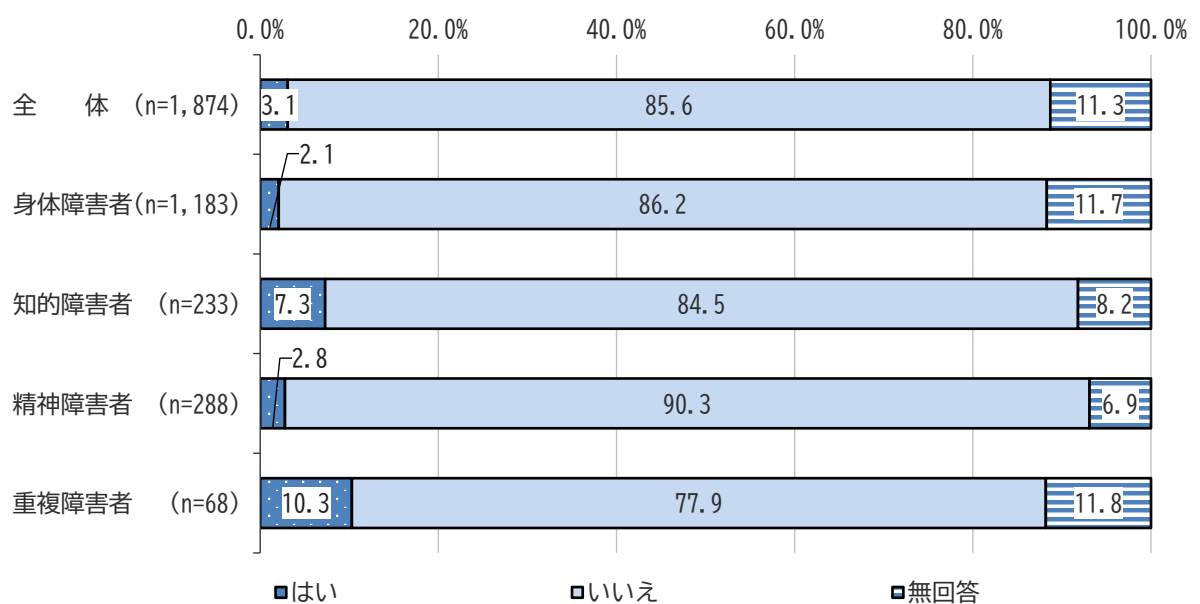
問48 判断することが困難な障害がある方などの権利を擁護するため、財産管理などの法律行為に関する援助や生活面の支援を行う成年後見制度についてご存じですか。(〇は1つ)

「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」(32.7%)が最も多く、次いで「名前も内容も知らない」(32.3%)、「名前も内容も知っている」(23.0%)となっています。



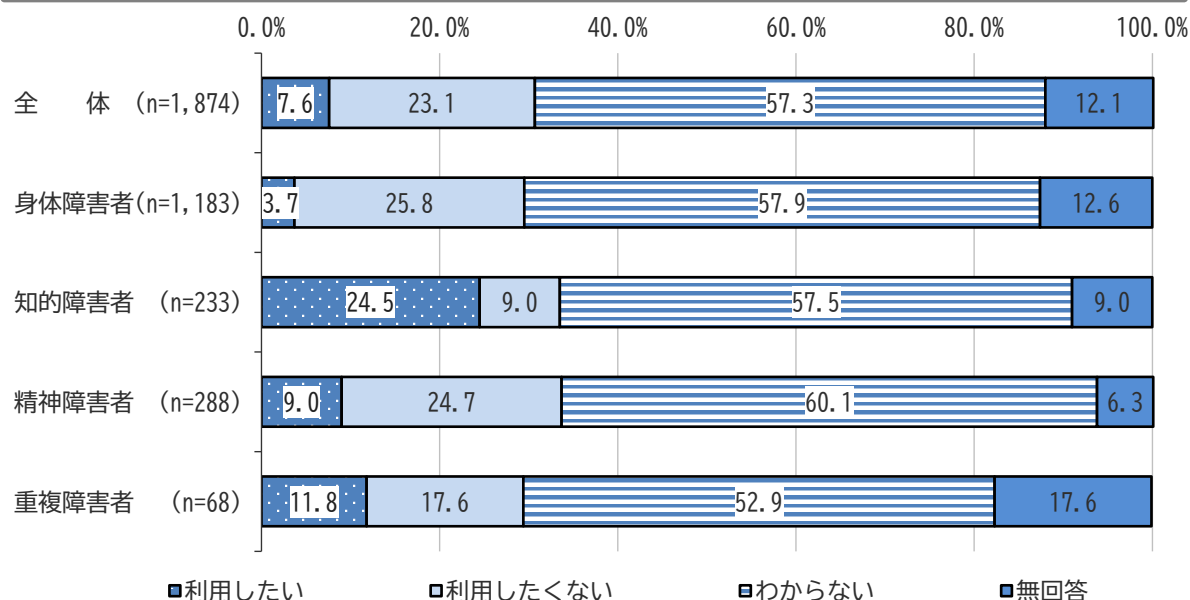
問49 あなたは、成年後見制度を現在利用していますか。(〇は1つ)

「はい」(3.1%)、「いいえ」(85.6%)となっています。



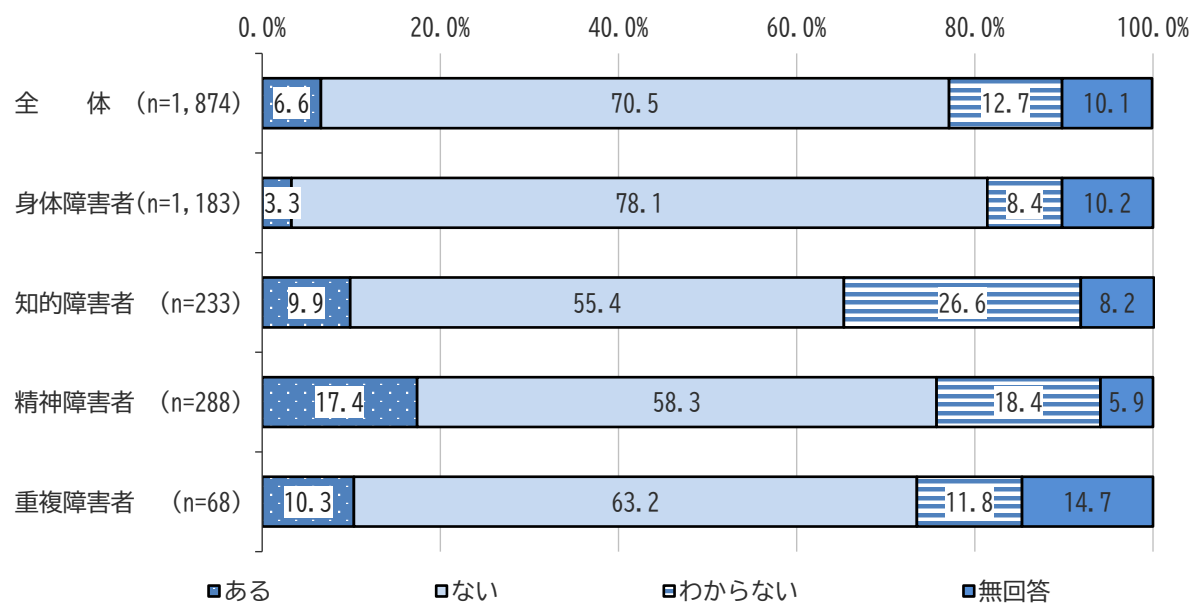
問50 あなたは、成年後見制度を今後利用したいですか。(○は1つ)

「わからない」(57.3%)が最も多く、次いで「利用したくない」(23.1%)、「利用したい」(7.6%)となっています。



問51 あなたは、これまでに虐待されたと感じたことはありますか。(○は1つ)

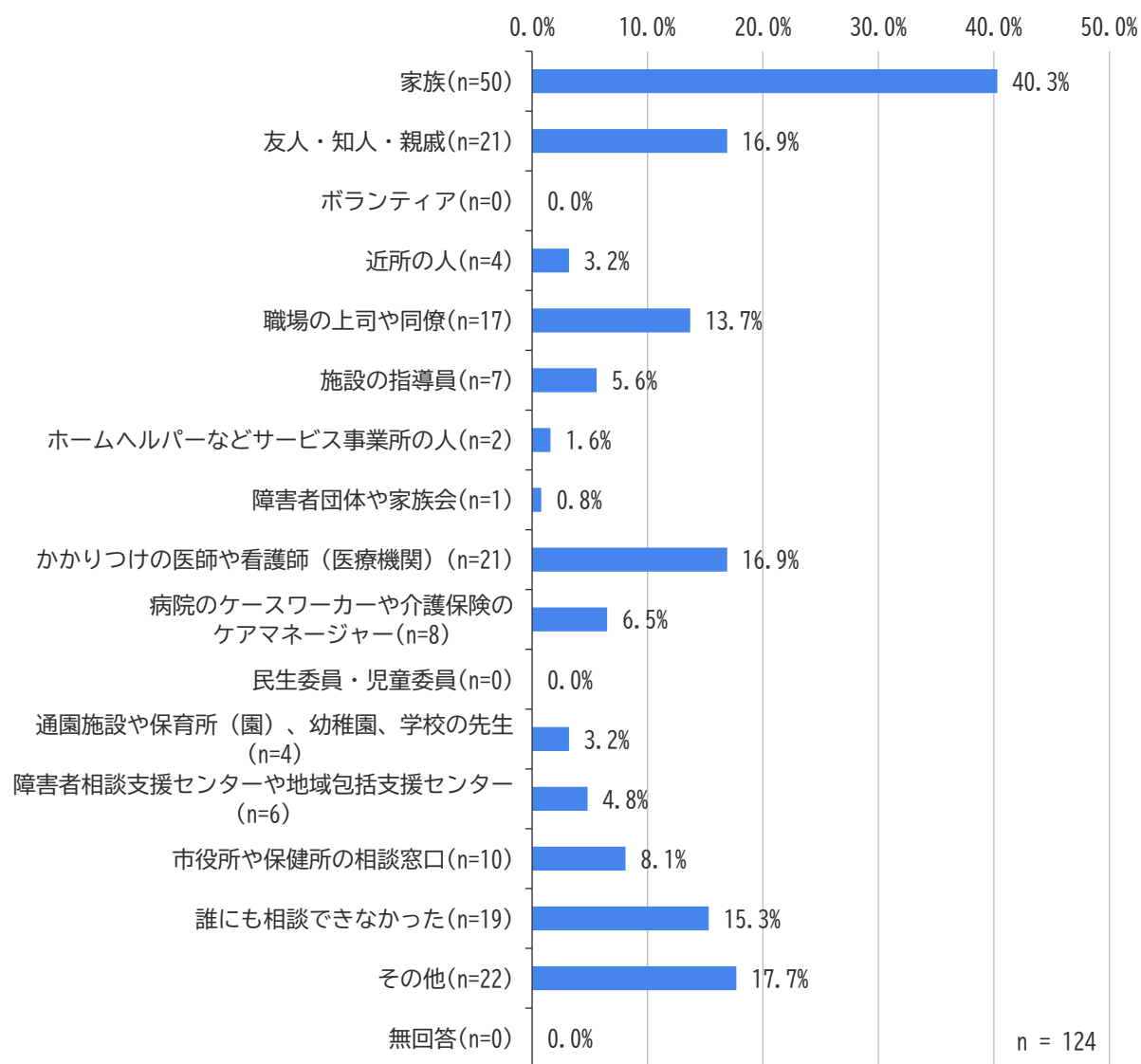
「ない」(70.5%)が最も多く、次いで「わからない」(12.7%)、「ある」(6.6%)となっています。



【問51で、1 あるを選択した場合にお答えください。】

問52 あなたは、虐待されたとき、誰、またはどんなところに相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)

「家族」(40.3%) が最も多く、次いで「その他」(17.1%)、「友人・知人・親戚」(16.9%)、「かかりつけの医師や看護師(医療機関)」(16.9%)となっています。

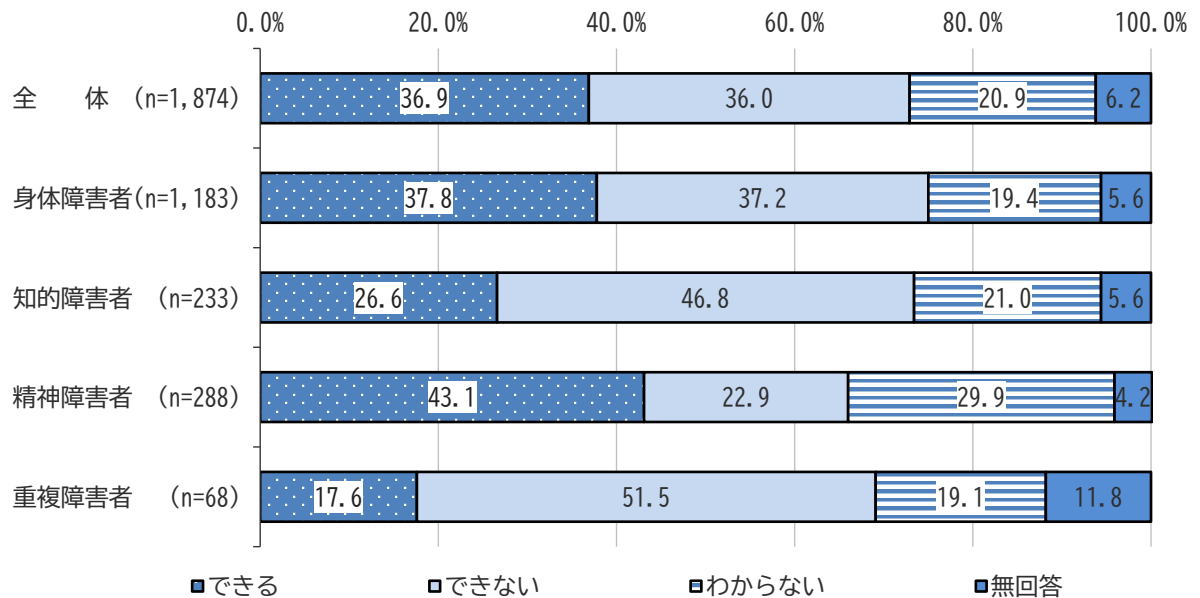


単位：％

		有効回答数（件）	家族	友人・知人・親戚	ボランティア	近所の人	職場の上司や同僚	施設の指導員	ホームヘルパーなどサービス事業所の人	障害者団体や家族会
全体		124	40.3	16.9	-	3.2	13.7	5.6	1.6	0.8
障害の状況	身体障害者手帳	39	30.8	20.5	-	5.1	12.8	5.1	2.6	2.6
	療育手帳	23	47.8	8.7	-	8.7	13.0	13.0	-	-
	精神保健福祉手帳	50	44.0	20.0	-	-	18.0	4.0	2.0	-
	重複障害者	7	28.6	14.3	-	-	-	-	-	-
		かかりつけの医師や看護師（医療機関）	病院のケースマネージャーや介護保険のケアマネージャー	民生委員・児童委員	通園施設や保育所（園）、幼稚園、学校の先生	障害者相談支援センターや地域包括支援センター	市役所や保健所の相談窓口	誰にも相談できなかった	その他	無回答
全体		16.9	6.5	-	3.2	4.8	8.1	15.3	17.7	-
障害の状況	身体障害者手帳	7.7	12.8	-	2.6	5.1	10.3	15.4	15.4	-
	療育手帳	4.3	-	-	8.7	4.3	4.3	8.7	30.4	-
	精神保健福祉手帳	34.0	6.0	-	-	6.0	8.0	12.0	16.0	-
	重複障害者	-	-	-	14.3	-	-	57.1	-	-

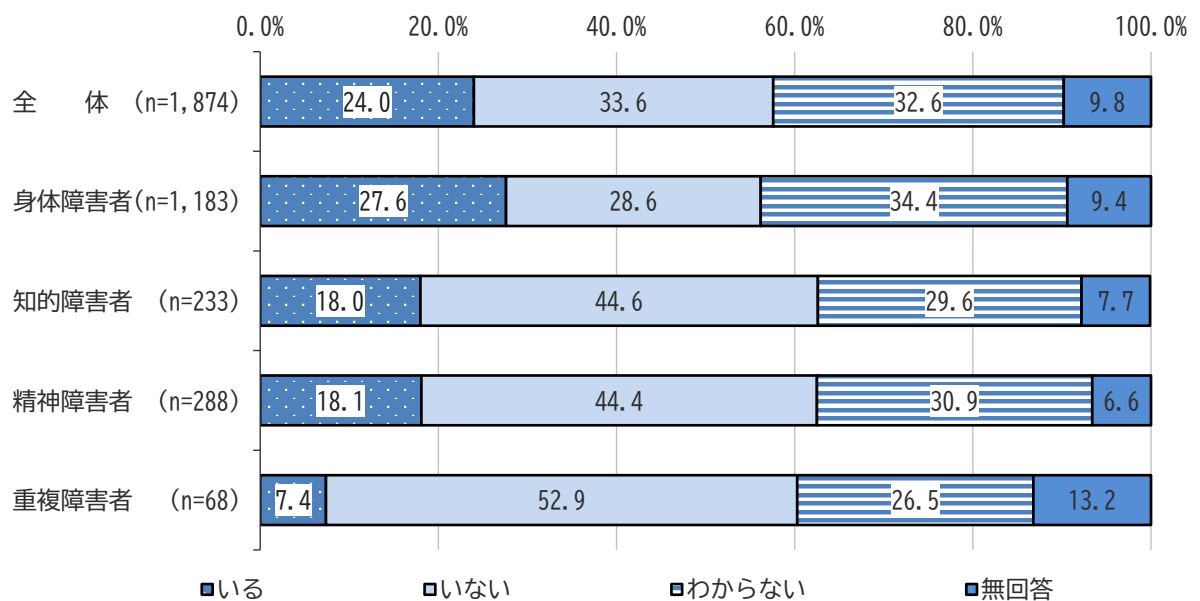
問53 あなたは、火事や地震などの災害時に一人で避難できますか。(○は1つ)

「できる」(36.9%)が最も多く、次いで「できない」(36.0%)、「わからない」(20.9%)となっています。



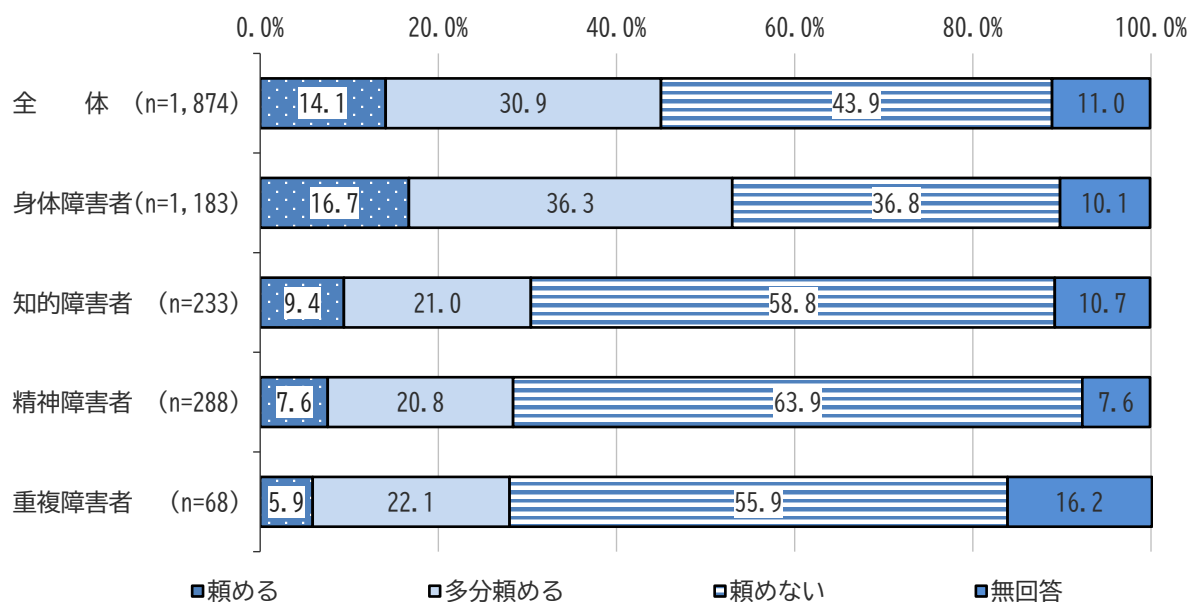
問54 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。(○は1つ)

「いない」(33.6%)が最も多く、次いで「わからない」(32.6%)、「いる」(24.0%)となっています。



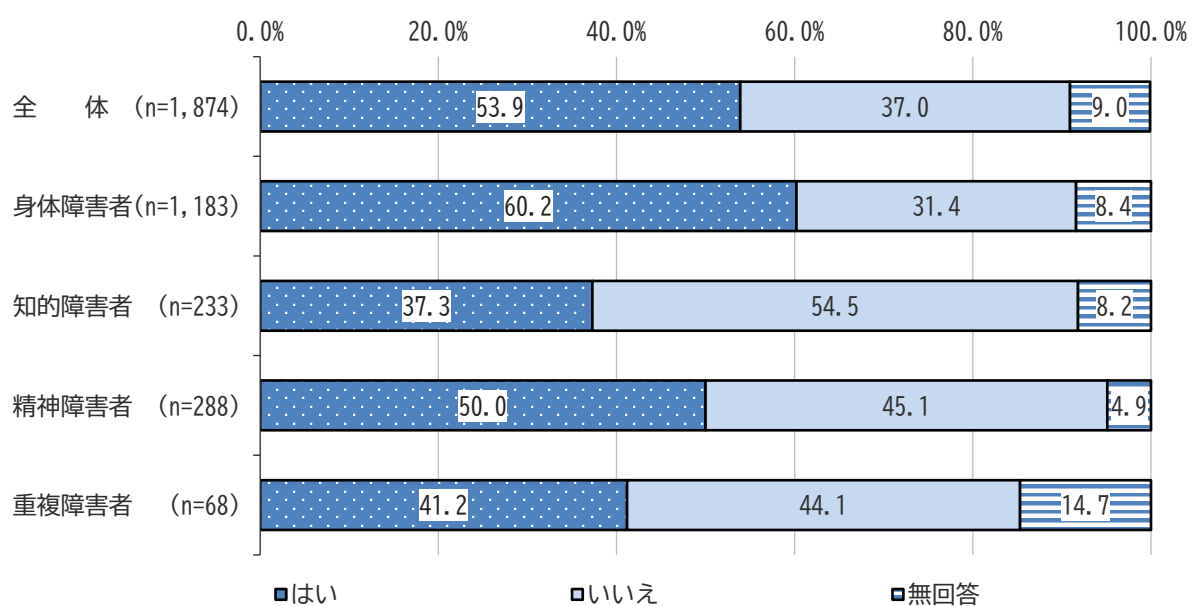
問55 あなたは、近所の人に支援を頼めますか。(○は1つ)

「頼めない」(43.9%)が最も多く、次いで「多分頼める」(30.9%)、「頼める」(14.1%)となっています。



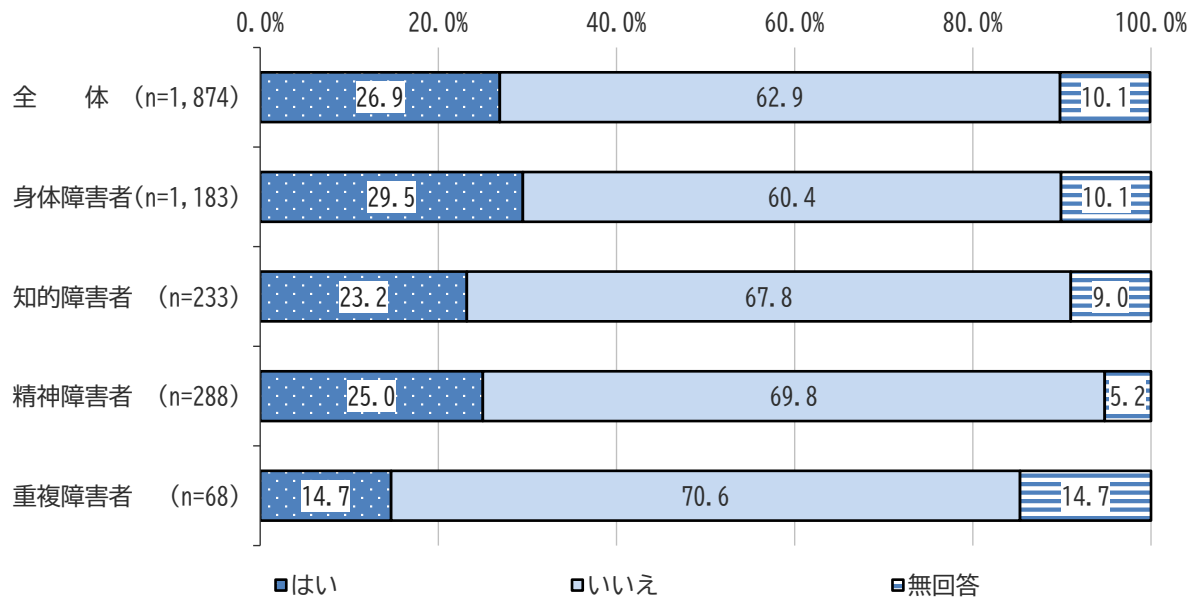
問56 あなたは、避難場所の確認をしていますか。(○は1つ)

「はい」(53.9%)、「いいえ」(37.0%)となっています。



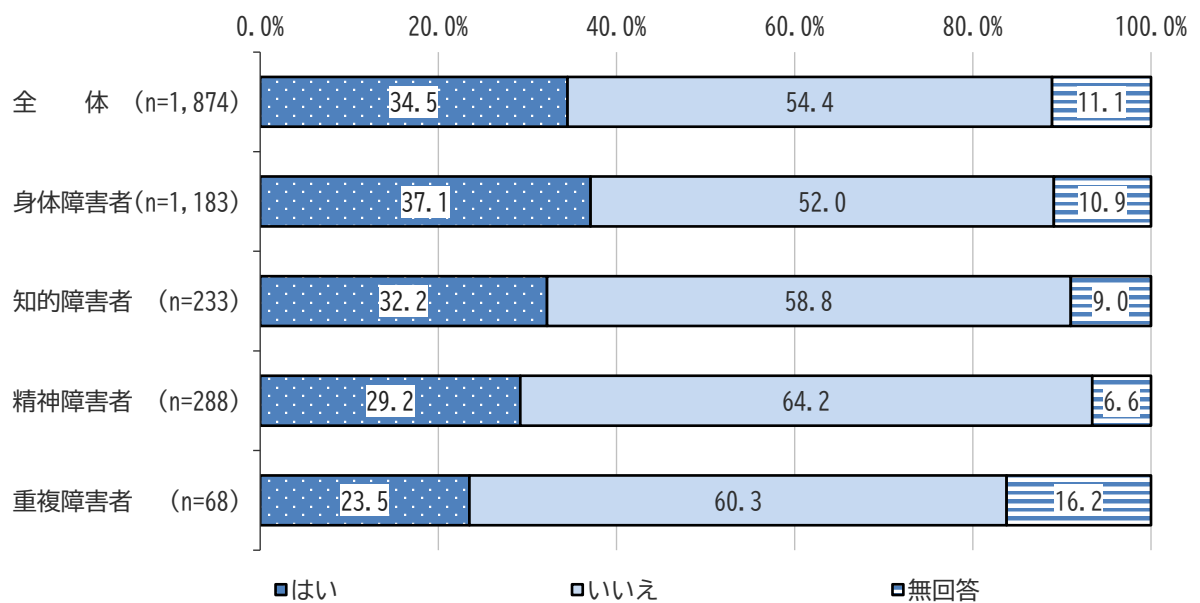
問57 あなたは、介助者や知人と避難について話し合いをしていますか。(○は1つ)

「はい」(26.9%)、「いいえ」(62.9%)となっています。



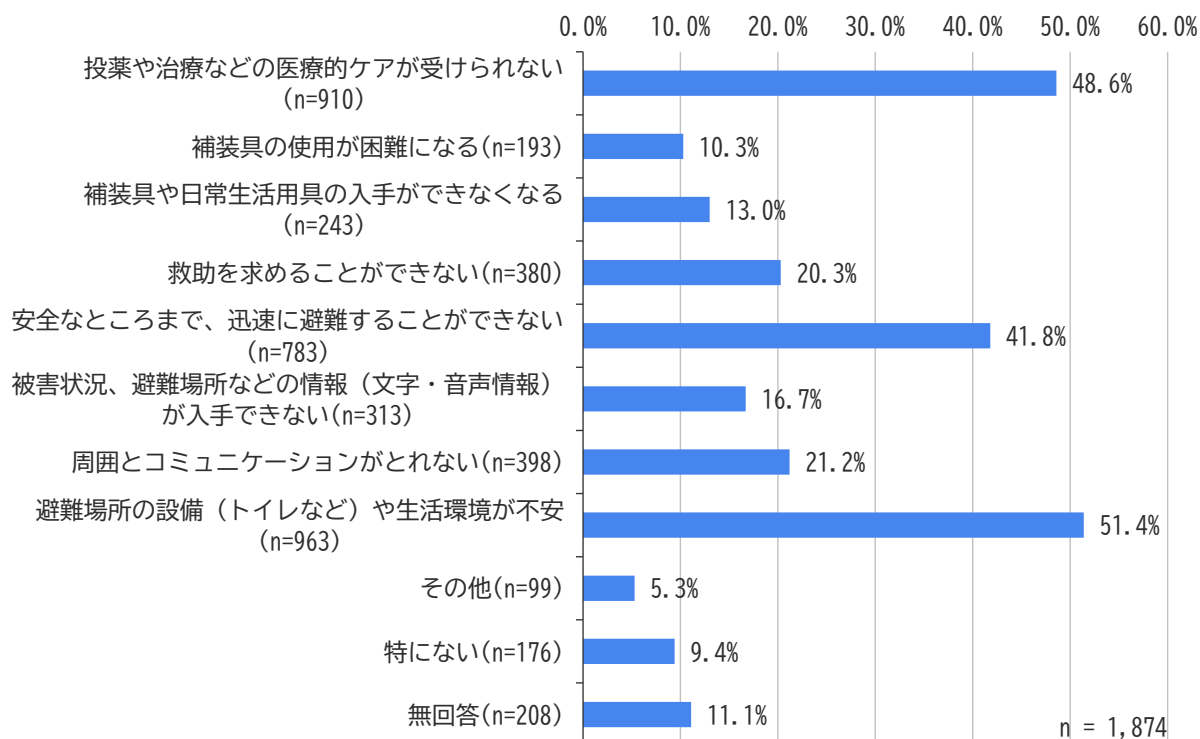
問58 あなたは、備蓄をしていますか。(○は1つ)

「はい」(34.5%)、「いいえ」(54.4%)となっています。



問59 火事や地震などの災害時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「避難場所の設備（トイレなど）や生活環境が不安」(51.4%) が最も多く、次いで「投薬や治療などの医療的ケアが受けられない」(48.6%)、「安全なところまで、迅速に避難することができない」(41.8%)となっています。

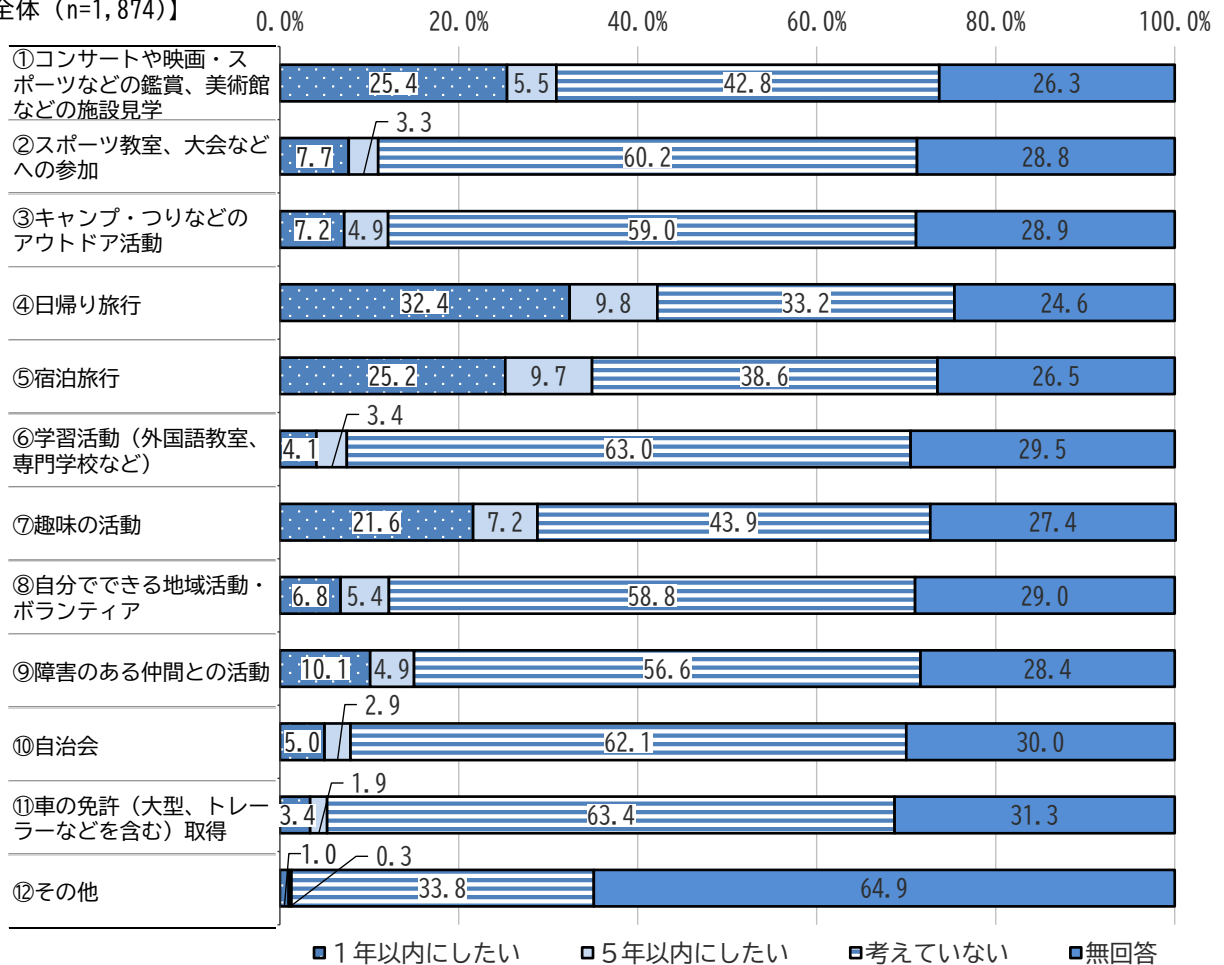


		有効回答数（件）	が投薬や治療などの医療的ケア	補装具の使用が困難になる	が補装具や日常生活用具の入手	救助を求めることができない	安全なところまで、迅速に避難することができない	被害状況、避難場所などの情報（文字・音声情報）が入手できない	周囲とコミュニケーションがとれない	避難場所の設備（トイレなど）や生活環境が不安	その他	特にない	無回答
全体		1,874	48.6	10.3	13.0	20.3	41.8	16.7	21.2	51.4	5.3	9.4	11.1
障害の状況	身体障害者手帳	1,183	49.9	13.5	15.3	15.2	43.6	14.2	12.8	51.1	4.1	9.0	10.1
	療育手帳	233	32.6	1.7	6.4	42.5	47.6	31.3	47.6	52.8	4.7	9.9	11.6
	精神保健福祉手帳	288	63.9	4.2	10.4	20.1	31.3	11.5	33.0	54.9	9.7	10.1	7.6
	重複障害者	68	48.5	11.8	11.8	38.2	57.4	30.9	36.8	58.8	13.2	-	19.1

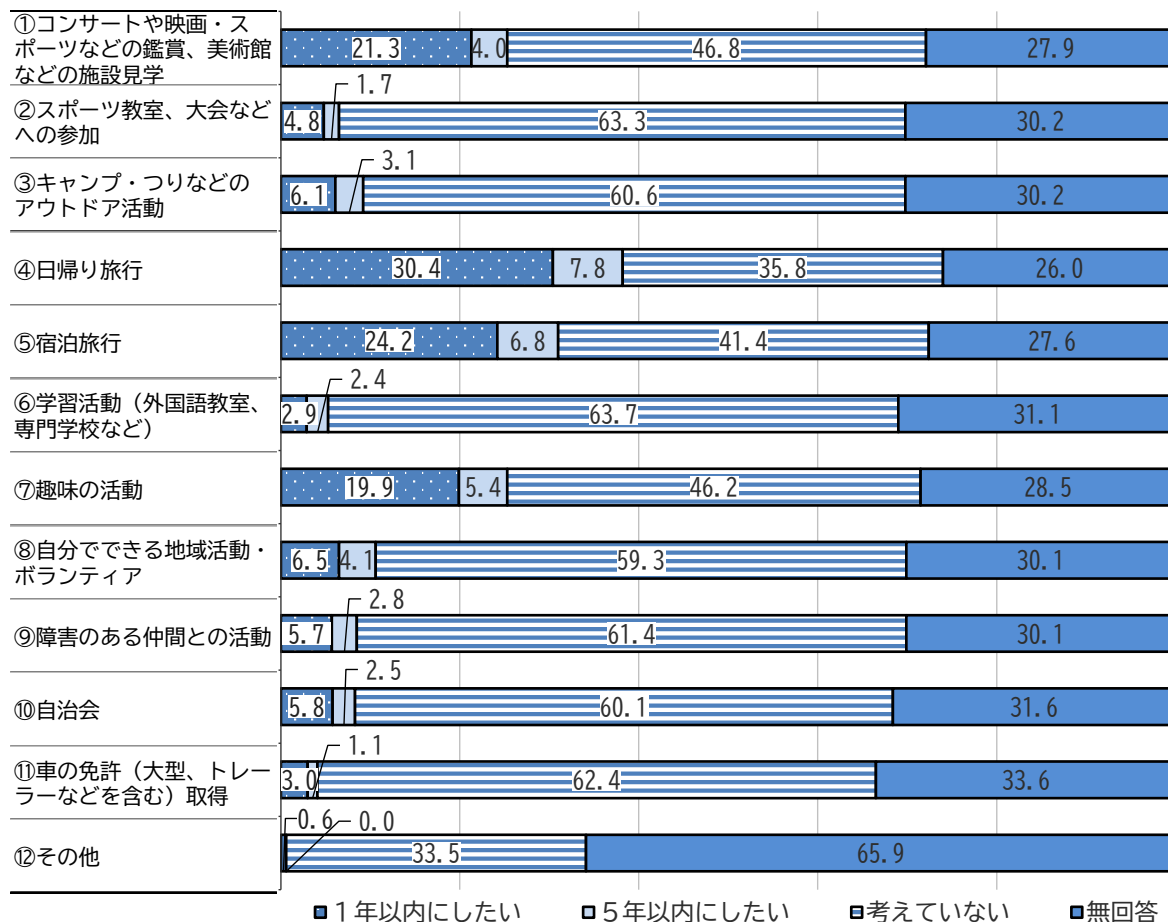
問60 あなたは、今後どのような活動に参加したいですか。①から⑫のそれぞれにお答えください。
(①から⑫それぞれに○を1つ)

全ての項目で「考えていない」が最も多く、次いで「1年以内にしたい」、「5年以内にしたい」となっています。

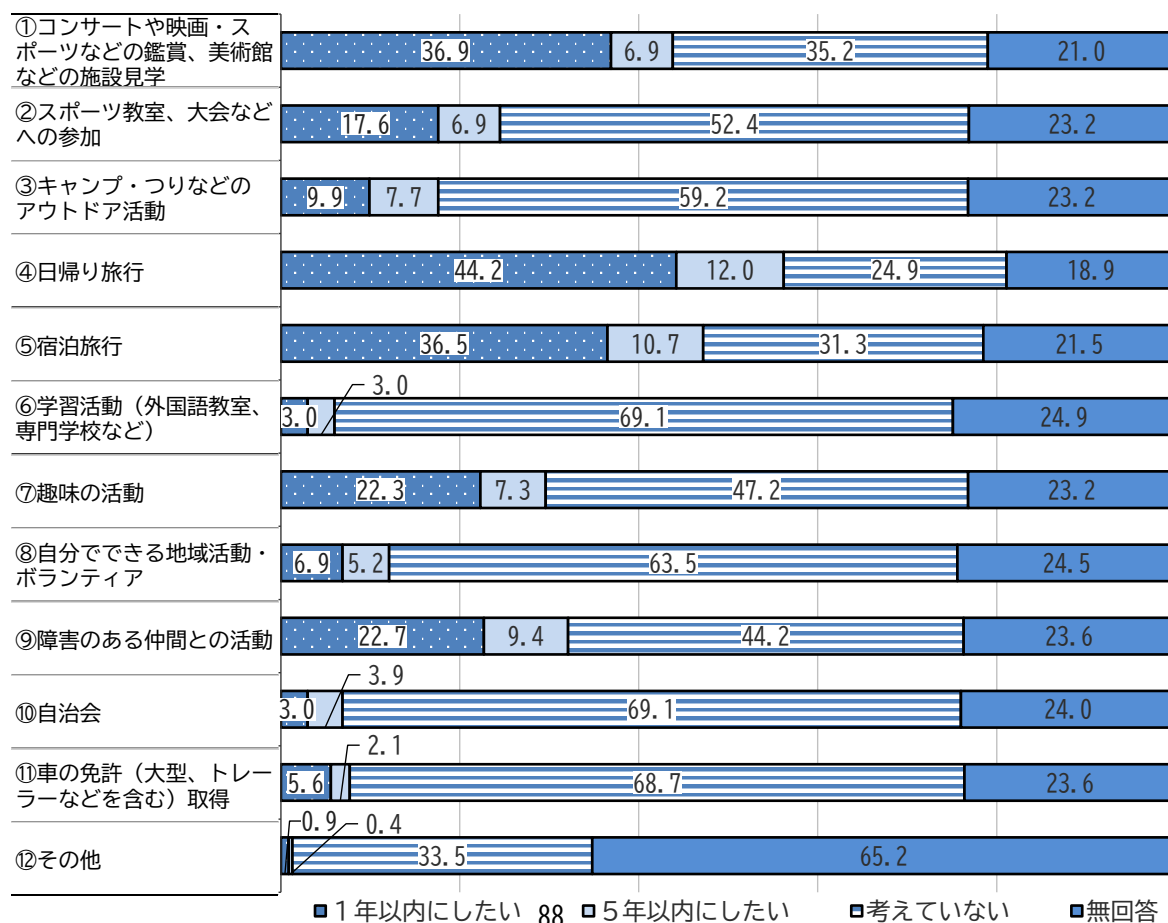
【全体 (n=1,874)】

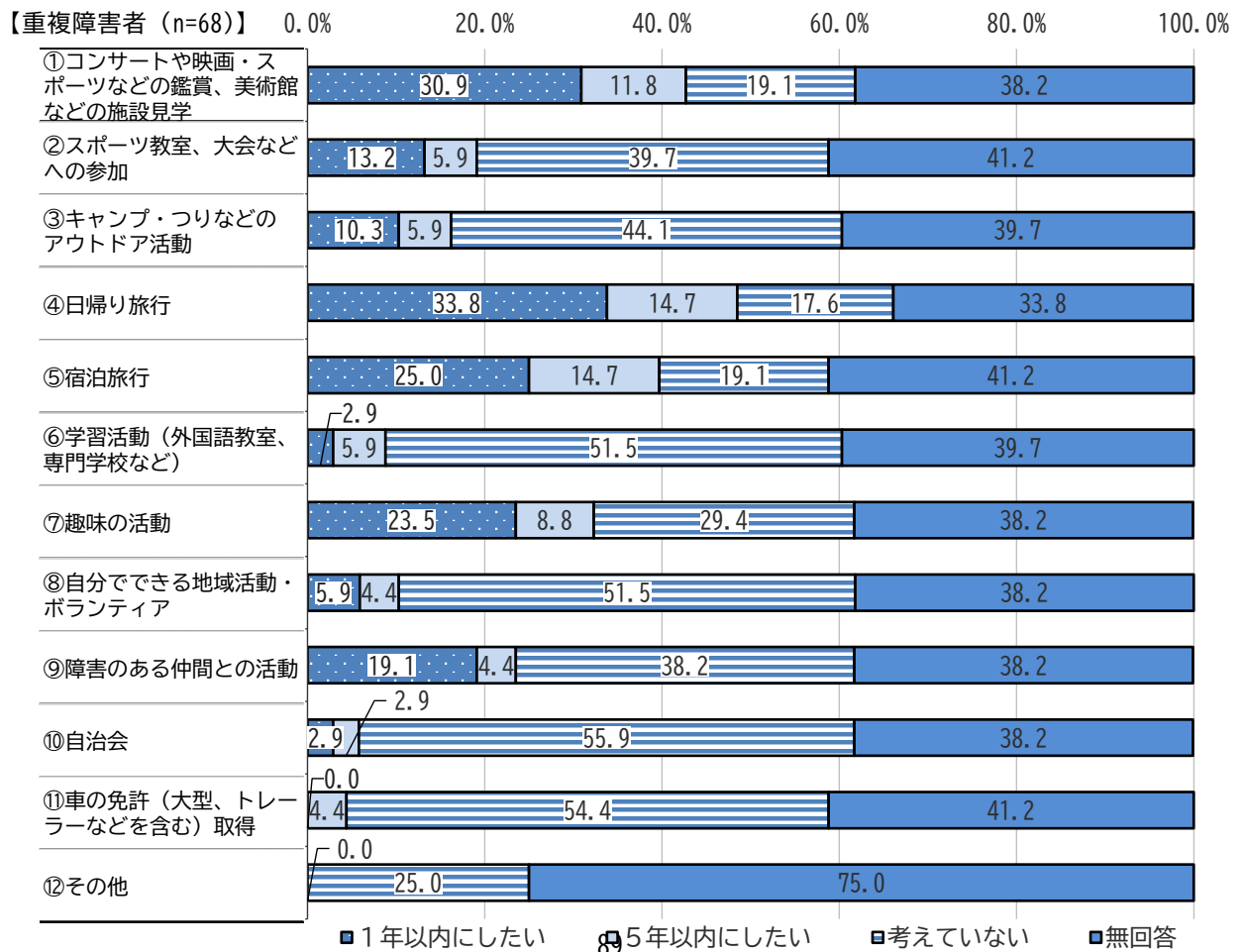
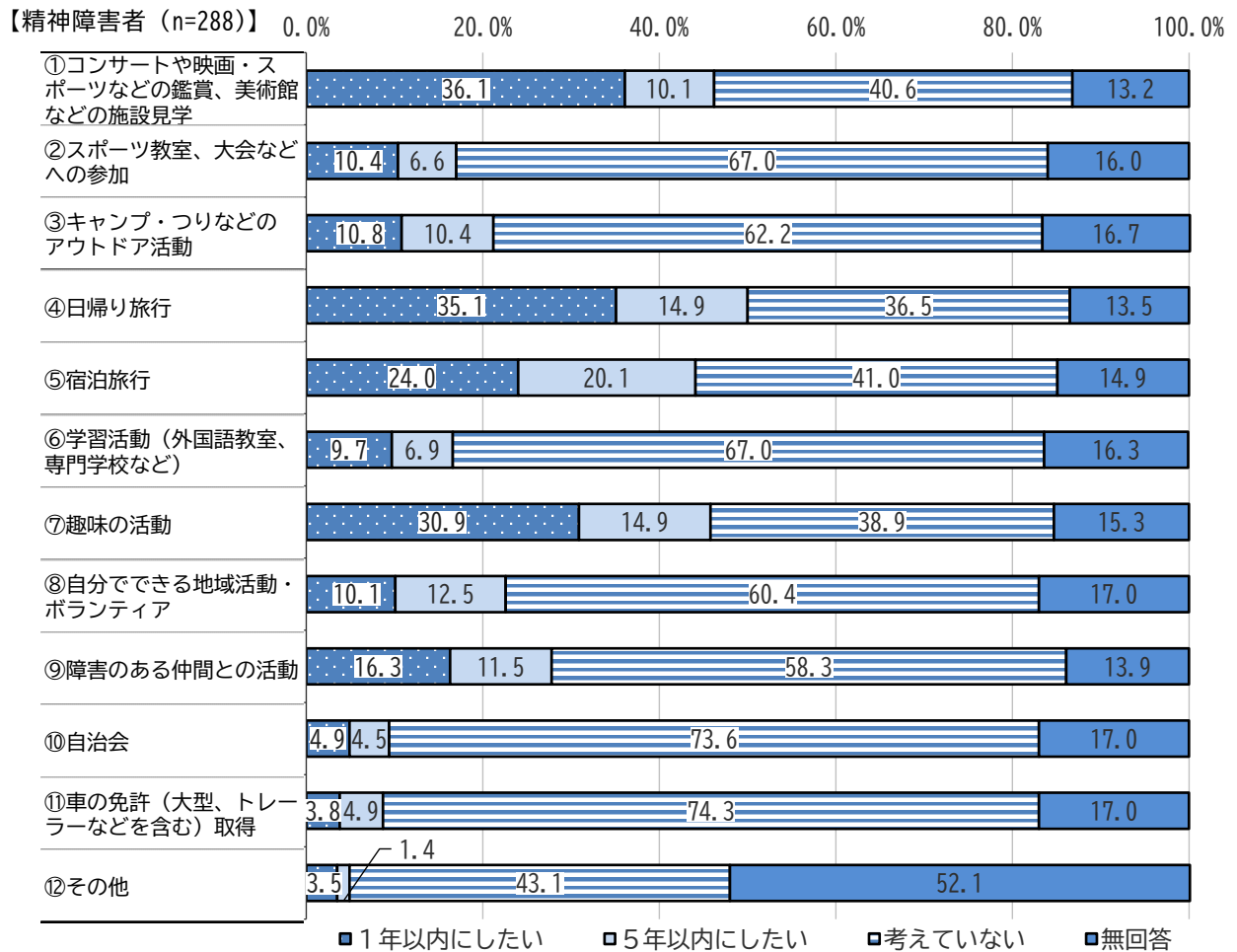


【身体障害者 (n=1,183)】 0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%



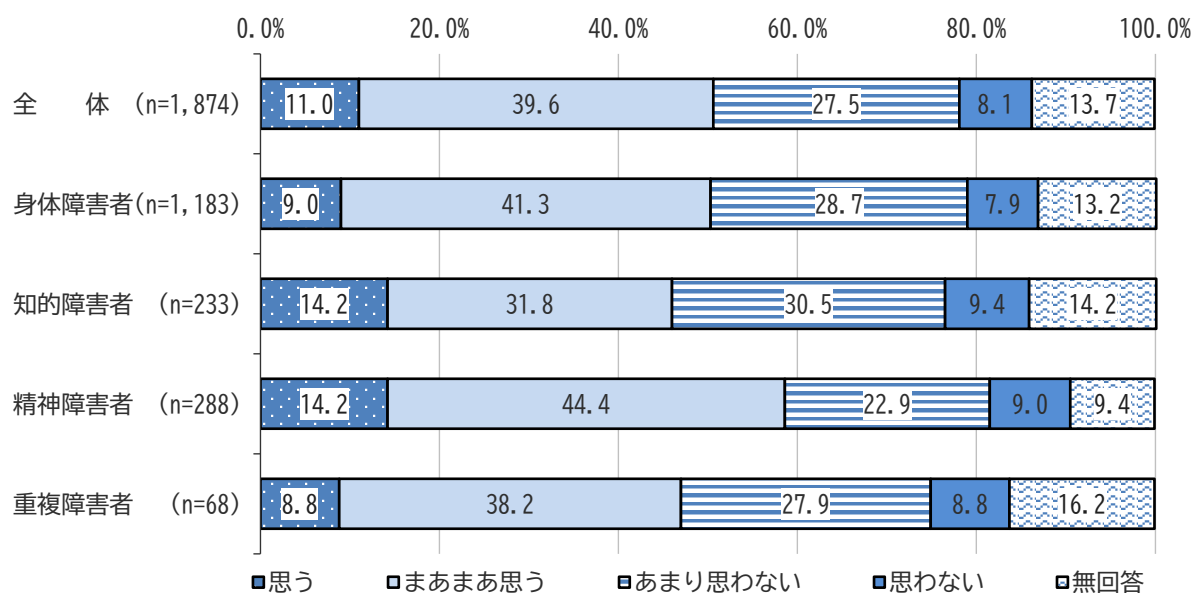
【知的障害者 (n=233)】 0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%





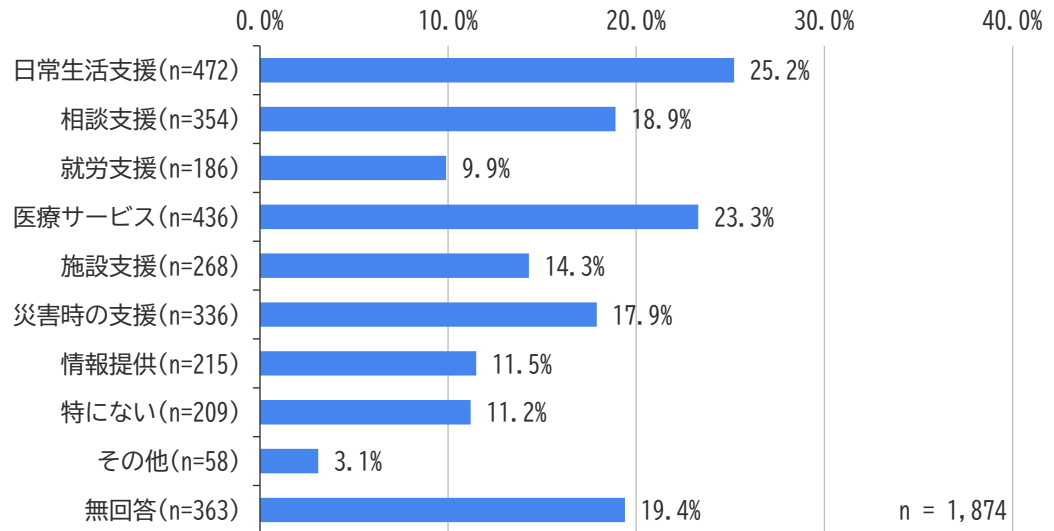
問61 障害者にとって、桑名市は暮らしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

「まあまあ思う」(39.6%) が最も多く、次いで「あまり思わない」(27.5%)、「思う」(11.0%) となっています。



問62 あなたが、暮らしやすくなるために、さらに充実してほしいことはどのようなことですか。
「1」から「9」の中から2つまで○をつけてください。

「日常生活支援」(25.2%)が最も多く、次いで「医療サービス」(23.3%)、「相談支援」(18.9%)となっています。

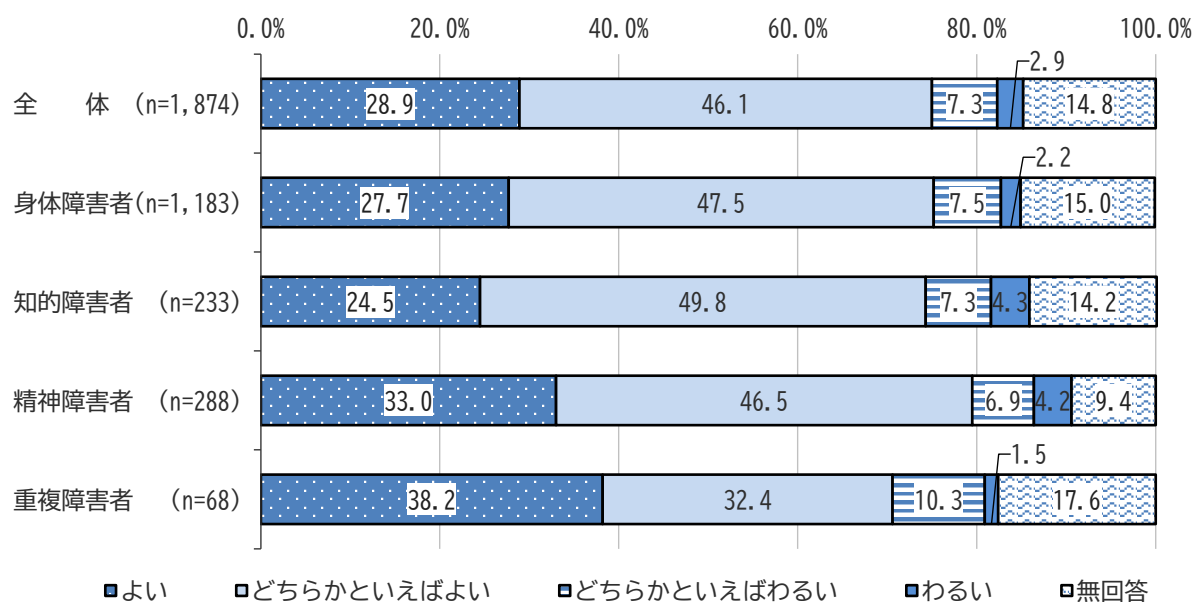


単位：%

		有効回答数 (件)	日常生活 支援	相談 支援	就労 支援	医療サ ービス	施設 支援	災害時 の支援	情報 提供	特にな い	その 他	無回 答
全体		1,874	25.2	18.9	9.9	23.3	14.3	17.9	11.5	11.2	3.1	19.4
障害の 状況	身体障害者手帳	1,183	25.6	16.1	4.7	24.5	10.5	19.7	12.3	12.5	2.2	20.9
	療育手帳	233	27.9	19.7	18.5	20.6	33.9	18.0	8.6	6.4	3.4	12.9
	精神保健福祉手帳	288	24.7	31.6	25.0	23.3	13.2	13.5	11.1	8.7	6.3	11.1
	重複障害者	68	27.9	22.1	11.8	23.5	29.4	19.1	10.3	4.4	2.9	20.6

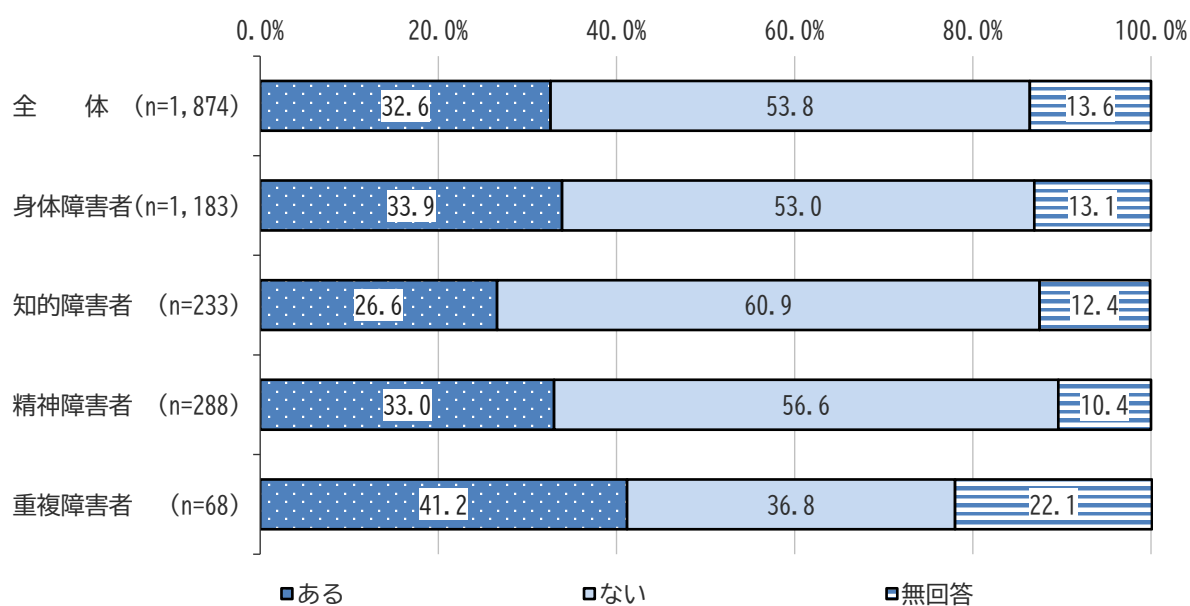
問63 あなたは、桑名市役所（市の公共施設・機関）の窓口などでの対応についてどのように思われますか。（○は1つ）

「どちらかといえばよい」（46.1%）が最も多く、次いで「よい」（28.9%）、「どちらかといえばわるい」（7.3%）となっています。



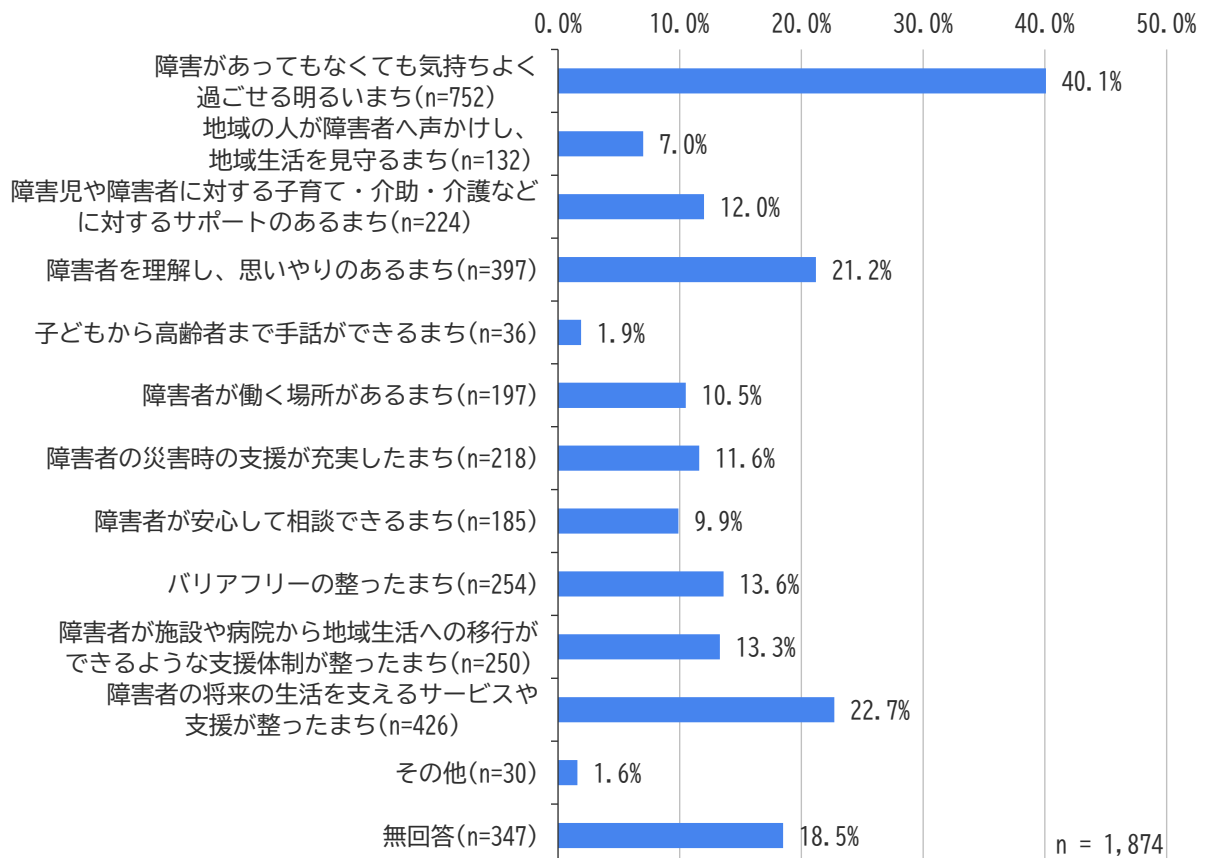
問64 あなたは、今まで外出先で困ったことがあった時に、知らない方から手助けや配慮をしてもらった経験がありますか（○は1つ）

「ある」（32.6%）、「ない」（53.8%）となっています。



問65 障害者が暮らしやすくなるために、桑名市がどんなまちになればよいと思いますか。特に思うものを2つまで○をつけてください。

「障害があってもなくても気持ちよく過ごせる明るいまち」(40.1%) が最も多く、次いで「障害者の将来の生活を支えるサービスや支援が整ったまち」(22.7%)、「障害者を理解し、思いやりのあるまち」(21.2%) となっています。



		有効回答数(件)	障害があってもなくても気持ちよく過ごせる明るいまち	地域の人が障害者へ声かけし、地域生活を見守るまち	障害児や障害者に対する子育て・介助・介護などに対するサポートのあるまち	障害者を理解し、思いやりのあるまち	子どもから高齢者まで手話ができるまち	障害者が働く場所があるまち	障害者の災害時の支援が充実したまち	障害者が安心して相談できるまち	バリアフリーの整ったまち	障害者が施設や病院から地域生活への移行ができるような支援体制が整ったまち	障害者の将来の生活を支えるサービスや支援が整ったまち	その他	無回答
全体		1874	40.1	7.0	12.0	21.2	1.9	10.5	11.6	9.9	13.6	13.3	22.7	1.6	18.5
障害者の状況	身体障害者手帳	1183	42.1	6.3	12.4	17.5	1.9	7.0	13.0	8.6	17.2	13.9	19.9	1.1	19.8
	療育手帳	233	30.9	10.7	13.7	30.9	1.7	15.5	10.7	8.6	3.0	11.6	36.5	1.3	18.5
	精神保健福祉手帳	288	43.1	6.6	11.5	27.4	2.1	20.8	8.0	17.0	8.0	12.8	23.6	3.1	9.0
	重複障害者	68	32.4	7.4	5.9	33.8	1.5	11.8	20.6	13.2	10.3	14.7	35.3	1.5	14.7

最後に、障害福祉サービスや行政の取組について、何かご意見がありましたら、自由にご記入ください。

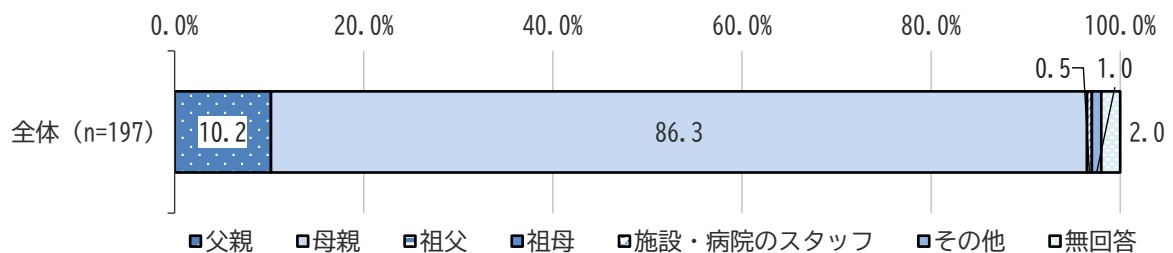
〔抜粋〕

- ✓ 桑名市の施設を利用するのに車がどうしても必要だ。コミュニティバスの運行良くすべきではないでしょうか。これからは老人が多くなる。体が動ける内はどんどん行事に参加して体を作る。安価な施設を空き家・空き地を使用して作る。
- ✓ 医師の意見書がなければ、ハローワークへ仕事の紹介がしてもらえない。私は、今、仕事は出来ないと言われている。生活が苦しい。
- ✓ 地域差をなくして欲しい！
- ✓ 役所の窓口の人々の対応は皆さん丁寧で親切ですが、どこまで行っても役所の事務処理能力と窓口対応能力の高い人に過ぎません。医療支援や介護などは元々から役所としては事務処理だけをすれば良かった所なのに、今ではよりレベルの高い対応を期待されてしまって、これ以上は無理なのでしょうね。より専門性の高い知識と経験のある人を雇用して、その方と秘密保持契約を結んでより高いレベルでの対応をさせる様にしないと新しく良い役所の窓口にはならないと思います。
- ✓ 現在はまだ自立した生活を送っていますが、将来一人での生活になった場合障害福祉サービスがどのようにして受けられるかと言う事がはっきりと分かりませんのでどこでそういった事を相談するのかがはっきりと理解出来ていないので不安です。
- ✓ 障害福祉課の方は親切で丁寧ですが、提出する書類の書き方（どこに何を書くのか等）が不親切で、いつもお時間をとらせて申し訳なく思っています。手続きが必要な時期を知らせるサービスがあると助かります。
- ✓ 将来へ、現在は不安しかありません。どこへ相談したらよいのか、外出もできない状態です。行政の取組に期待しています。
- ✓ 職場体験ができるように、どこの会社も2、3日無給で働かせてくださるとうれしい。自分もやってみて、自分に合う仕事か職場が分かりたい。
- ✓ 私がお世話になっている福祉課の窓口の職員の方にはとても明るく、声をかけて対応していただくのでとても嬉しくホッとします。
- ✓ 私は足が悪く杖をついています。バスに乗りたくてもバスのステップに足が上がりません。もう少し障害者用にステップが低いバスを増やしてほしい。コミュニティバスみたいな乗りやすいバスです。Kバスも増やしてほしい。
- ✓ 特にありませんが、障害者自身で勝手に劣等感を抱いている友人も少なくありません。障害者自身も地域の一員であることを自覚し、自分自身で積極的に色々なサービスを受けたり、前向きな生き方（自分も含めて）できたらと思います。障害者自身が受け身の姿勢（される側）という意識はよくない。
- ✓ 介護人より何とか先に死にたいと思っている人は私を含めたくさんいます。それを分かってほしい。そんな時市は何をしてくれますか。

第3章 障害児調査結果

問1 このアンケートにお答えいただく方はどなたですか。(○は1つ)

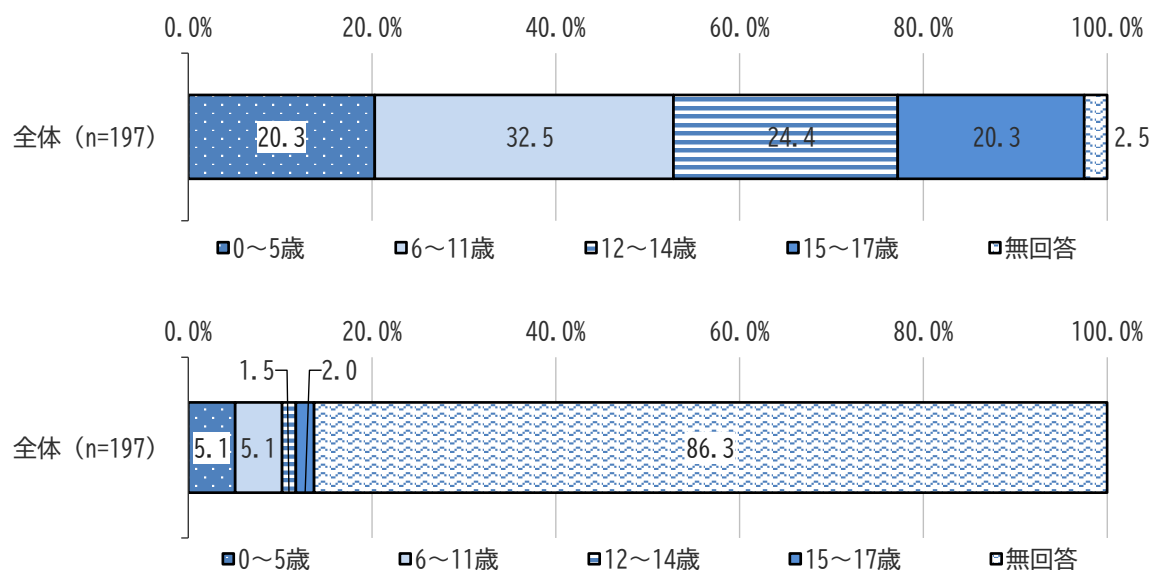
「母親」(86.3%)が最も多く、次いで「父親」(10.2%)、「その他」(1.0%)となっています。



問2 発達に関する不安をおもちのお子さん、障害のあるお子さんの令和元年10月1日現在の年齢をお答えください。(2人以上のお子さんがいらっしゃる場合はそれぞれにお書きください。)
年齢 (令和元年10月1日現在)

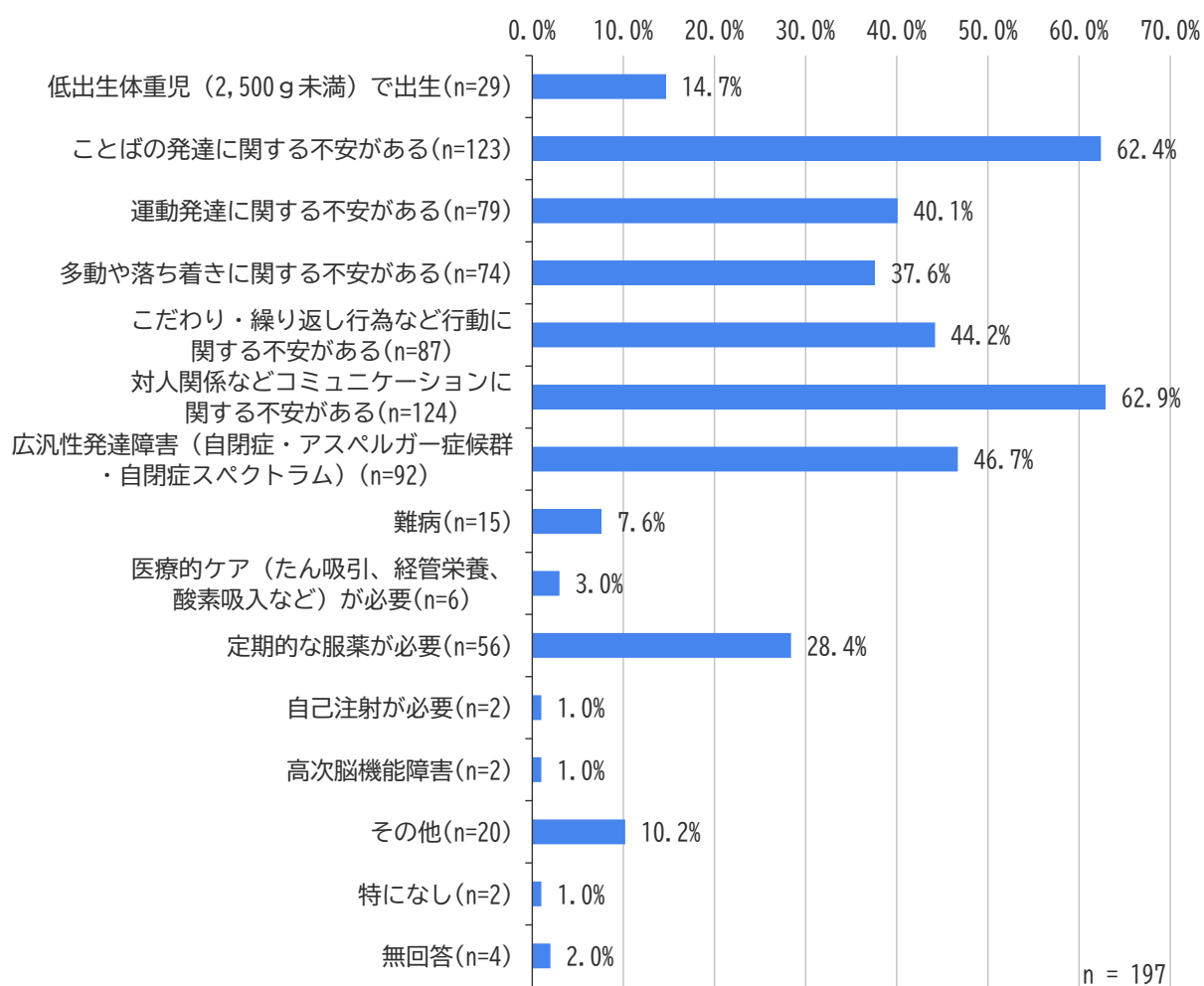
発達に関する不安をおもちのお子さんの年齢は、「6～11歳」(32.5%)が最も多く、次いで「12～14歳」(24.4%)、「0～5歳」(20.3%)となっています。

2人以上みえる場合の年齢は、「0～5歳」(5.1%)、「6～11歳」(5.1%)が最も多く、次いで「15～17歳」(2.0%)となっています。



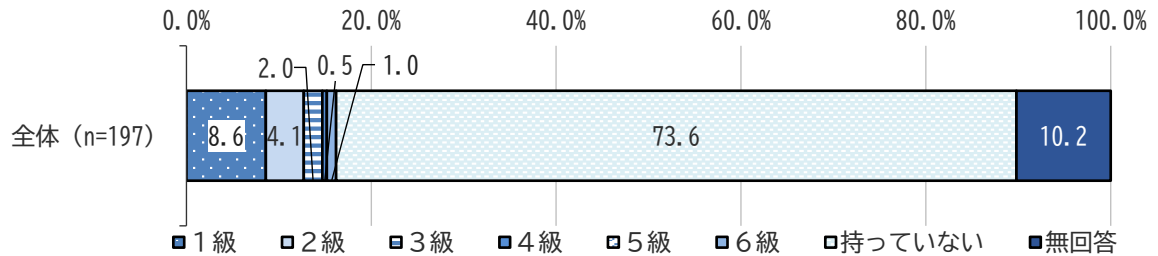
問3 お子さんについて、あてはまるものすべてに○をしてください。

「対人関係などコミュニケーションに関する不安がある」(62.9%) が最も多く、次いで「ことばの発達に関する不安がある」(62.4%)、「広汎性発達障害(自閉症・アスペルガー症候群・自閉症スペクトラム)」(46.7%) となっています。



問4 お子さんは、身体障害者手帳をお持ちですか。(○は1つ)

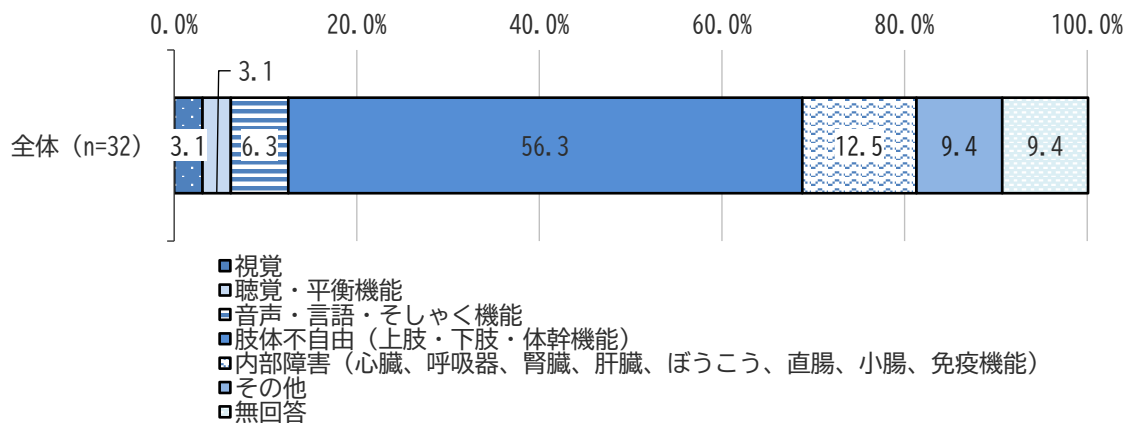
「持っていない」(73.6%)が最も多く、次いで「1級」(8.6%)、「2級」(4.1%)となっています。



問4で「1」～「6」と回答された方にお伺いします

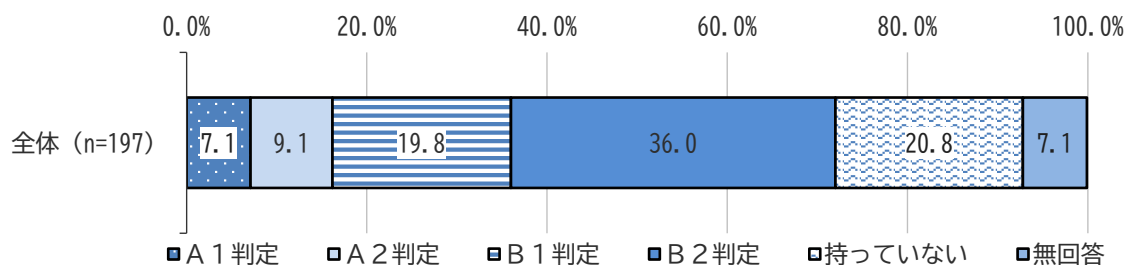
問5 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる部位をお答えください。(○は1つ)

「肢体不自由(上肢・下肢・体幹機能)」(56.3%)が最も多く、次いで「内部障害(心臓、呼吸器、腎臓、肝臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能)」(12.5%)、「その他」(9.4%)となっています。



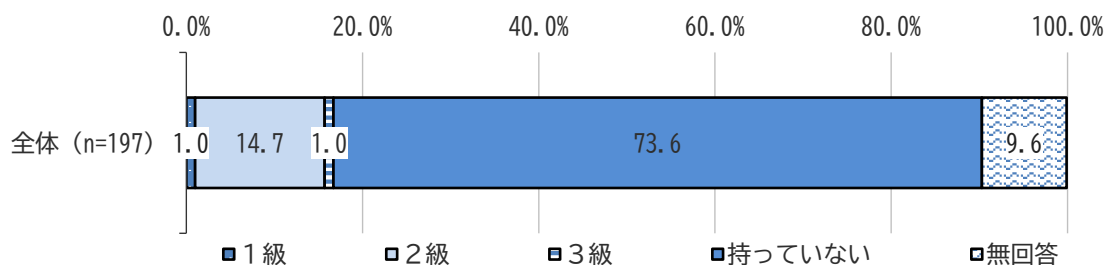
問6 お子さんは療育手帳をお持ちですか。(○は1つ)

「B2判定」(36.0%)が最も多く、次いで「持っていない」(20.8%)、「B1判定」(19.8%)となっています。



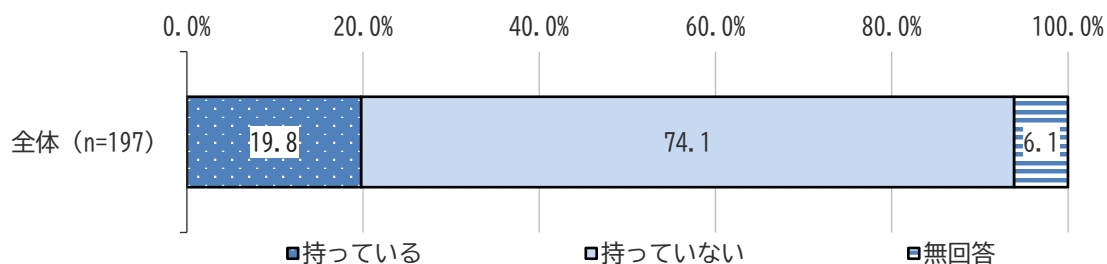
問7 お子さんは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(○は1つ)

「持っていない」(73.6%)が最も多く、次いで「2級」(14.7%)、「1級」(1.0%)、「3級」(1.0%)となっています。



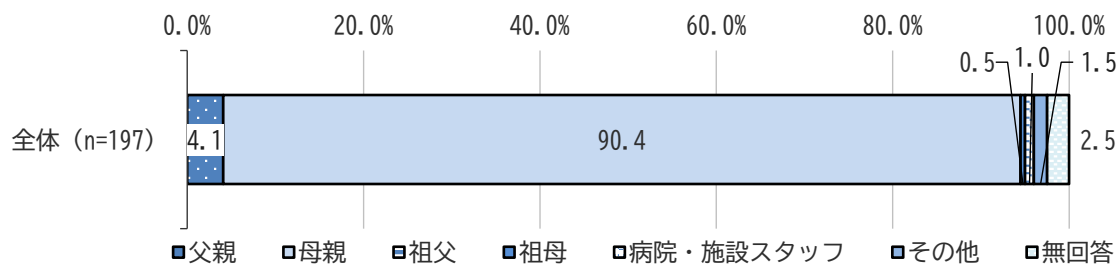
問8 お子さんは自立支援医療（精神通院医療）受給者証をお持ちですか。(○は1つ)

「持っている」(19.8%)、「持っていない」(74.1%)となっています。



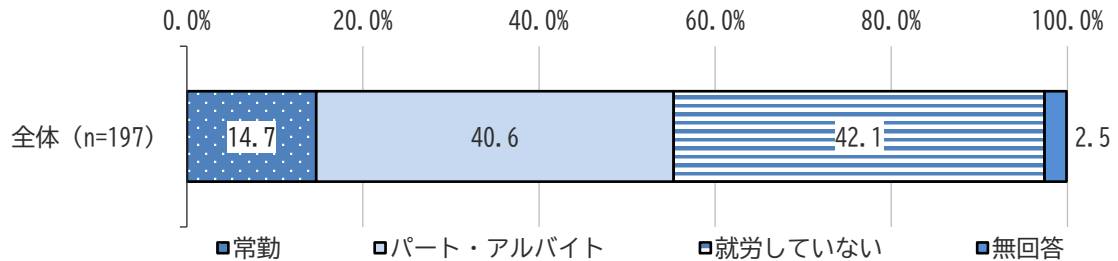
問9 お子さんの主な介護者はどなたですか。(○は1つ)

「母親」(90.4%)が最も多く、次いで「父親」(4.1%)、「その他」(1.5%)となっています。



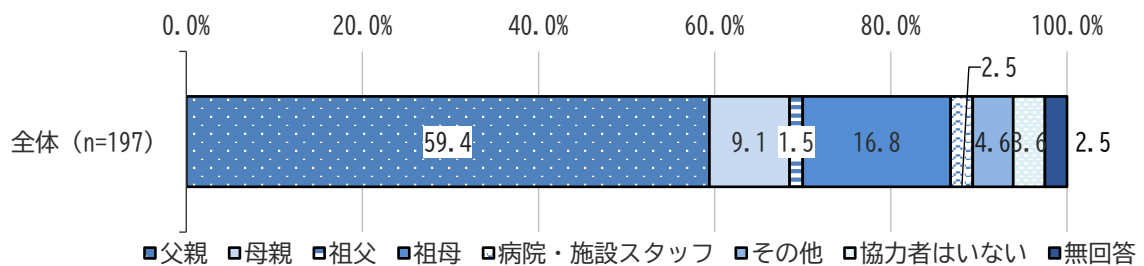
問10 お子さんの主な介護者の方の就労状況を教えてください。(〇は1つ)

「就労していない」(42.6%)が最も多く、次いで「パート・アルバイト」(40.0%)、「常勤」(14.9%)となっています。



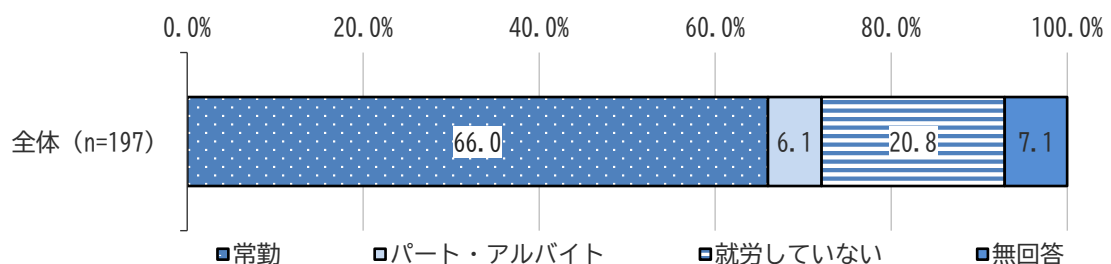
問11 お子さんの介護に日頃、最も協力してくれる方はどなたですか。(〇は1つ)

「父親」(59.4%)が最も多く、次いで「祖母」(16.8%)、「母親」(9.1%)となっています。



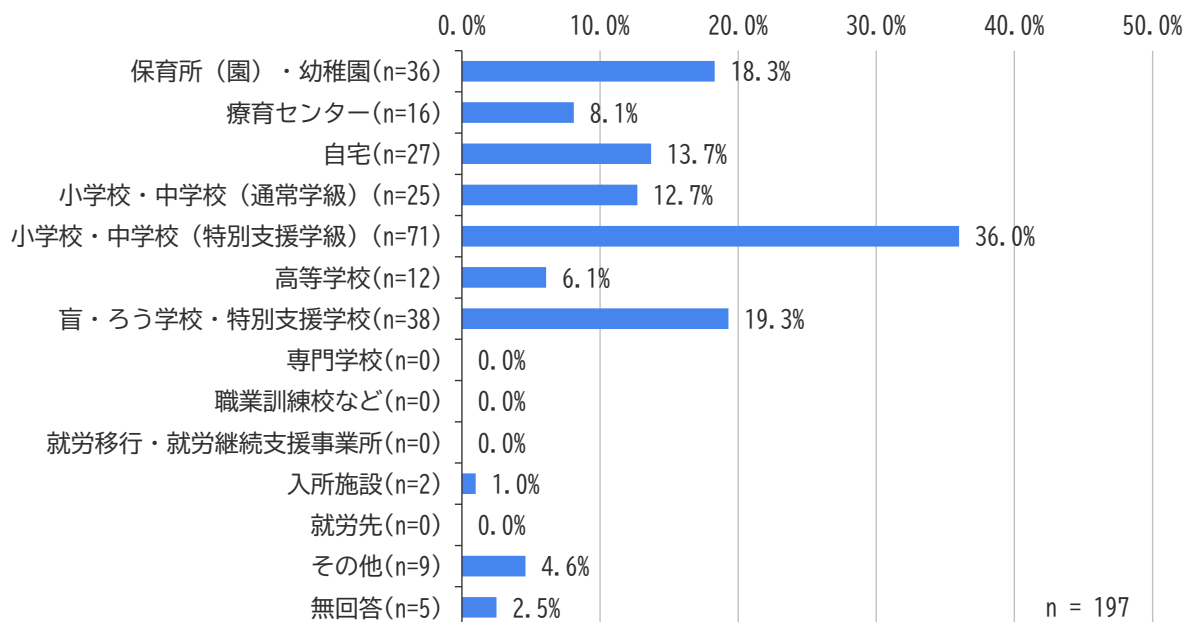
問12 協力してくれる方の就労状況を教えてください。(〇は1つ)

「常勤」(66.0%)が最も多く、次いで「就労していない」(20.8%)、「パート・アルバイト」(6.1%)となっています。



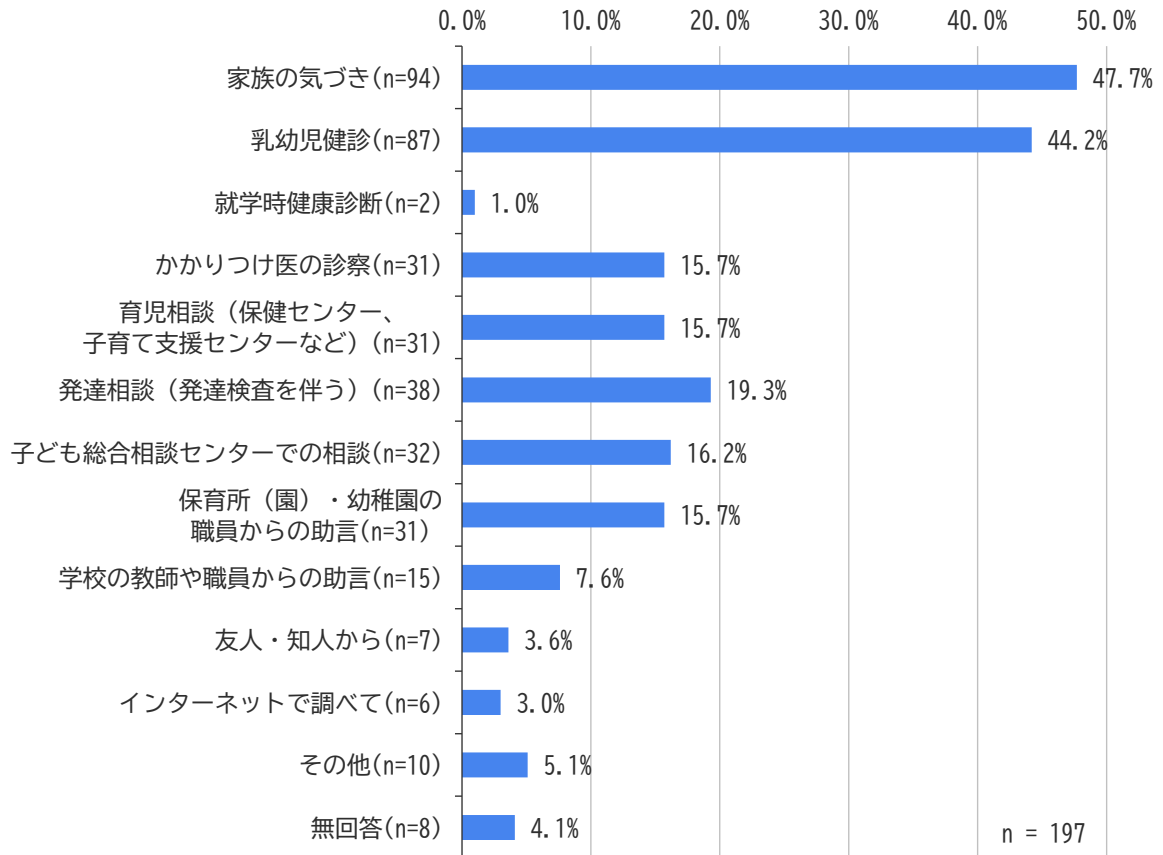
問13 お子さんが平日、主に過ごしているところはどこですか。
(このアンケート対象の兄弟、姉妹がおみえの場合、それぞれあてはまるものに○)

「小学校・中学校(特別支援学級)」(36.0%)が最も多く、次いで「盲・ろう学校・特別支援学校」(19.3%)、
「保育所(園)・幼稚園」(18.3%)となっています。



問14 お子さんの発達に関する相談や支援などの必要性を感じたきっかけは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

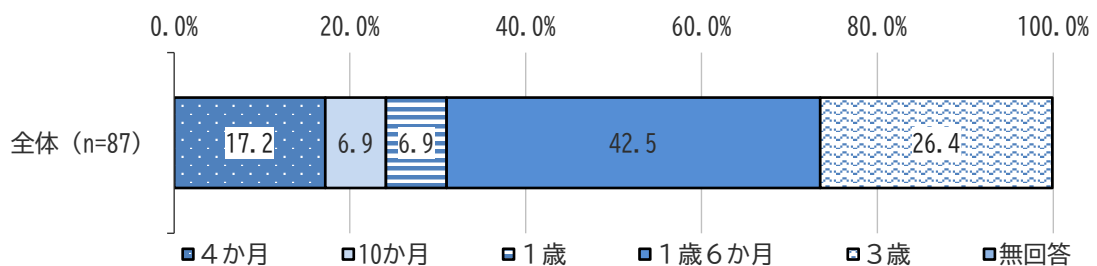
「家族の気づき」(47.7%) が最も多く、次いで「乳幼児健診」(44.2%)、「発達相談(発達検査を伴う)」
(19.3%) となっています。



【問14で「2」と回答された方にお伺いします】

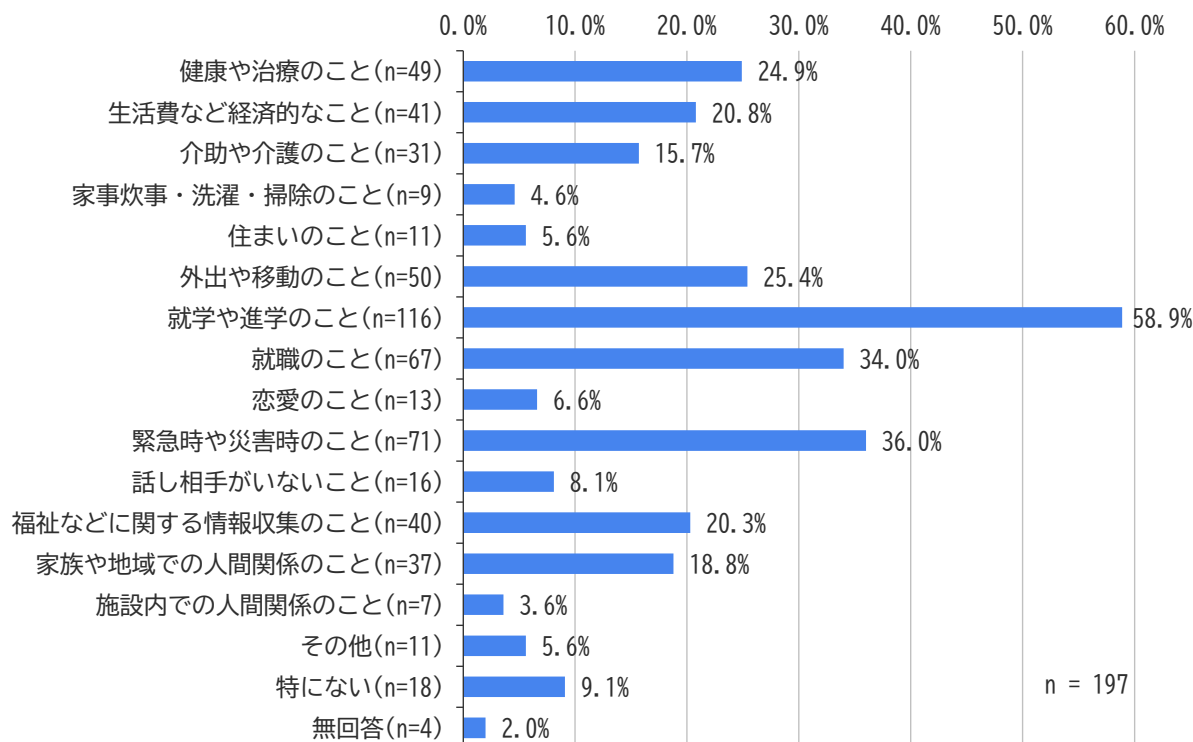
問15 お子さんは、生後どの健診で相談や支援の必要性を感じましたか。(○は1つ)

「1歳6か月」(42.5%) が最も多く、次いで「3歳」(26.4%)、「4か月」(17.2%) となっています。



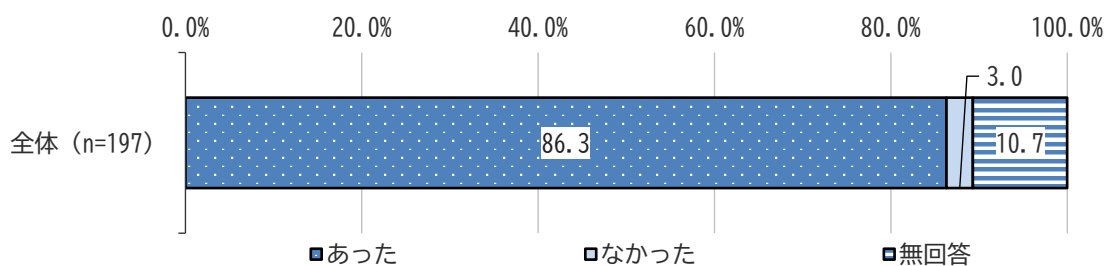
問16 現在お子さんについて悩んでいることや相談したいことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「就学や進学のこと」(58.9%) が最も多く、次いで「緊急時や災害時のこと」(36.0%)、「就職のこと」(34.0%) となっています。



問17 今まで、お子さんの悩みに関して相談する場所がありましたか。(○は1つ)

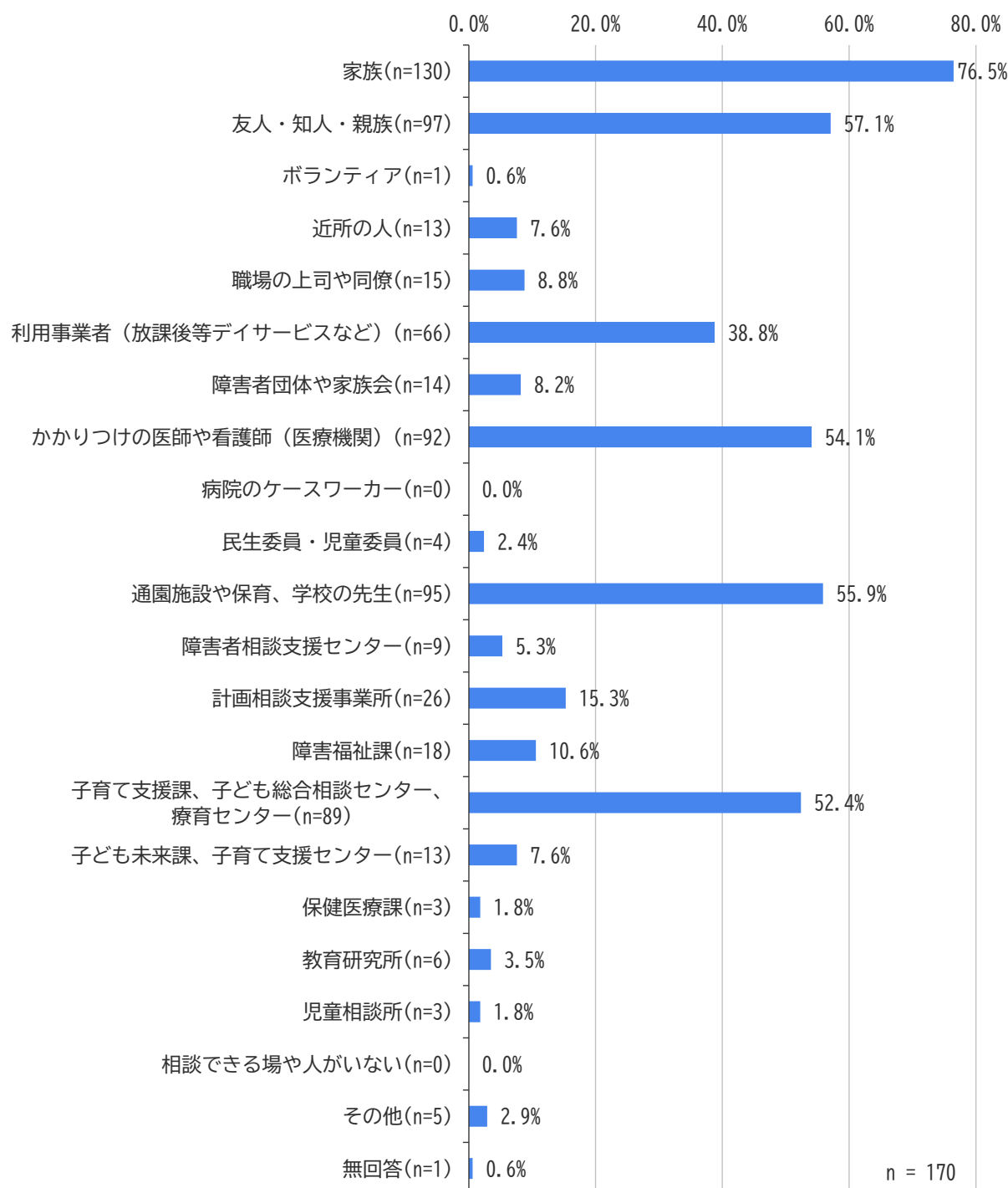
「あった」(86.3%) が最も多く、次いで「なかった」(3.0%) となっています。



【問17で「あった」と回答された方にお伺いします。】

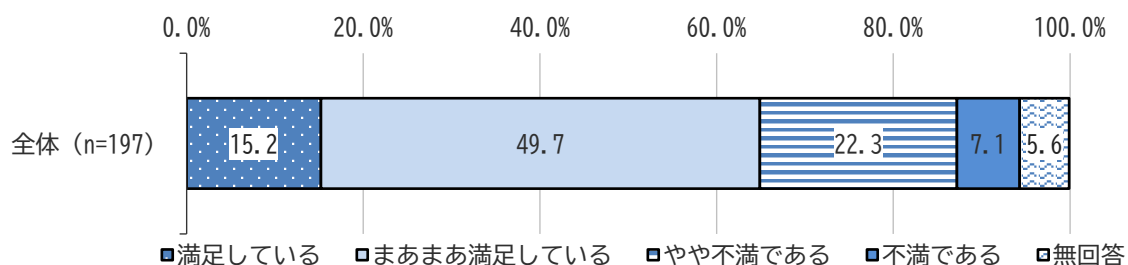
問18 普段、悩みや困ったことをどなたに（どこに）相談しますか。（あてはまるものすべてに○）

「家族」（76.5%）が最も多く、次いで「友人・知人・親族」（57.1%）、「通園施設や保育所（園）、幼稚園、学校の先生」（55.9%）となっています。



問19 各種相談体制について、現在どのように感じていますか。(○は1つ)

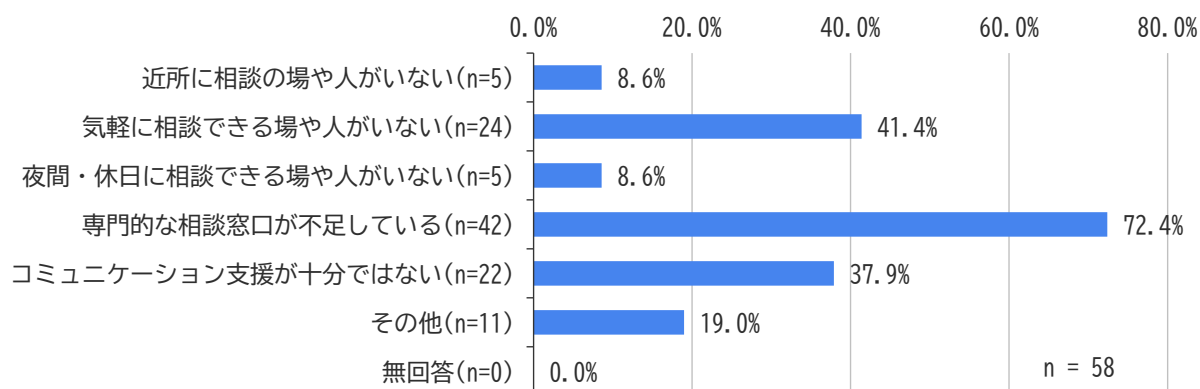
「まあまあ満足している」(49.7%) が最も多く、次いで「やや不満である」(22.3%)、「満足している」(15.2%) となっています。



【問19で「3 やや不満である」「4 不満である」に○をつけた場合にお答えください。】

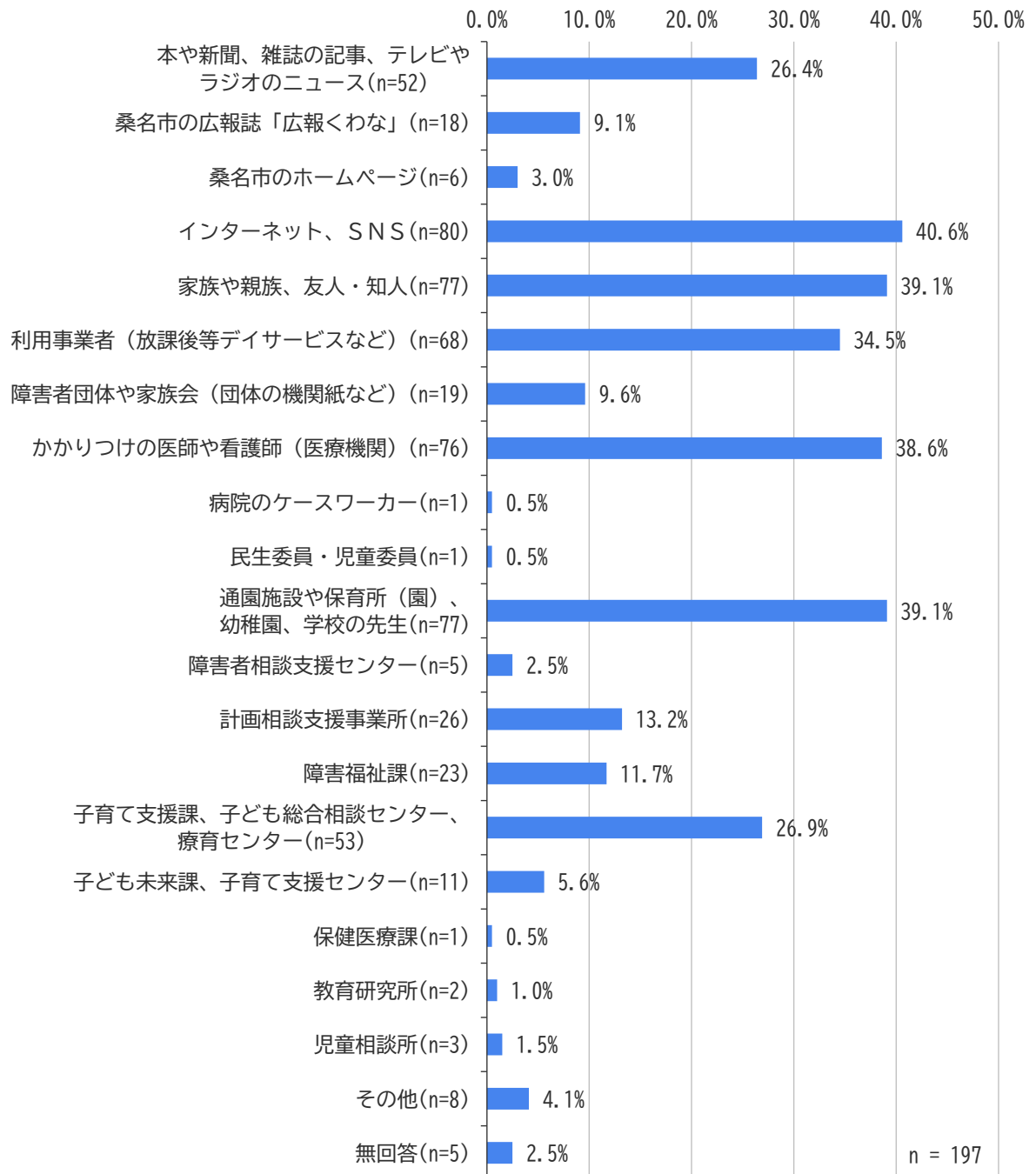
問20 どのような点に不満を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

「専門的な相談窓口が不足している」(72.4%) が最も多く、次いで「気軽に相談できる場や人がいない」(41.4%)、「コミュニケーション支援が十分ではない」(37.9%) となっています。



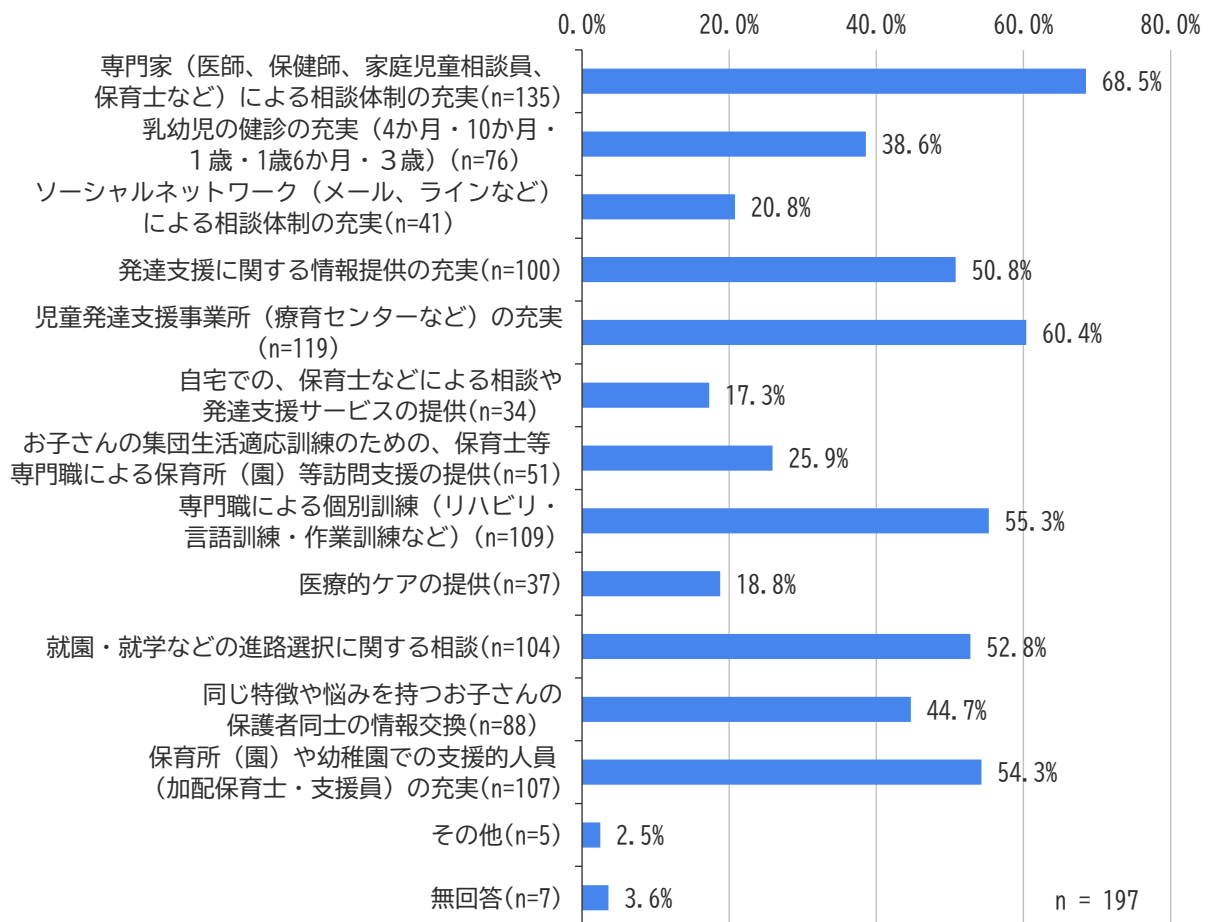
問21 現在、お子さんの発達支援や障害に関する情報はどこから得ていますか。
(あてはまるものすべてに○)

「インターネット、SNS」(40.6%)が最も多く、次いで「家族や親族、友人・知人」(39.1%)、「かかりつけの医師や看護師(医療機関)」(39.1%)となっています。



問22 発達に関する不安や障害のあるお子さんが早期に適切な支援を受けるために必要なことは何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

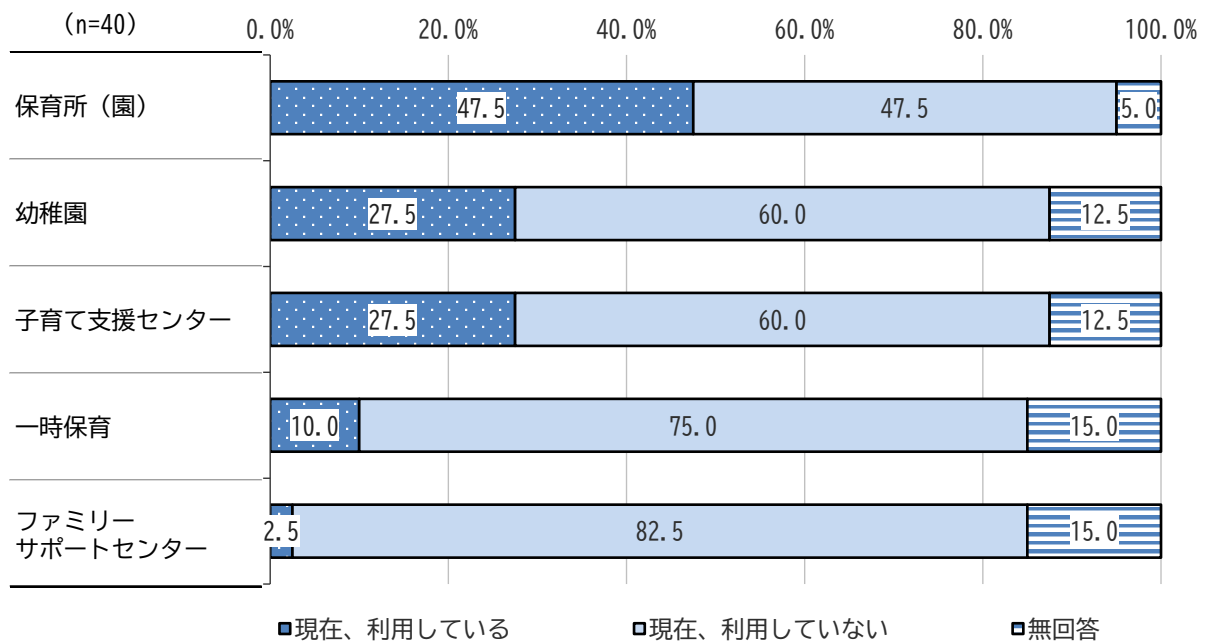
「専門家(医師、保健師、家庭児童相談員、保育士など)による相談体制の充実」(68.5%)が最も多く、次いで「児童発達支援事業所(療育センターなど)の充実」(60.4%)、「専門職による個別訓練(リハビリ・言語訓練・作業訓練など)」(55.3%)となっています。



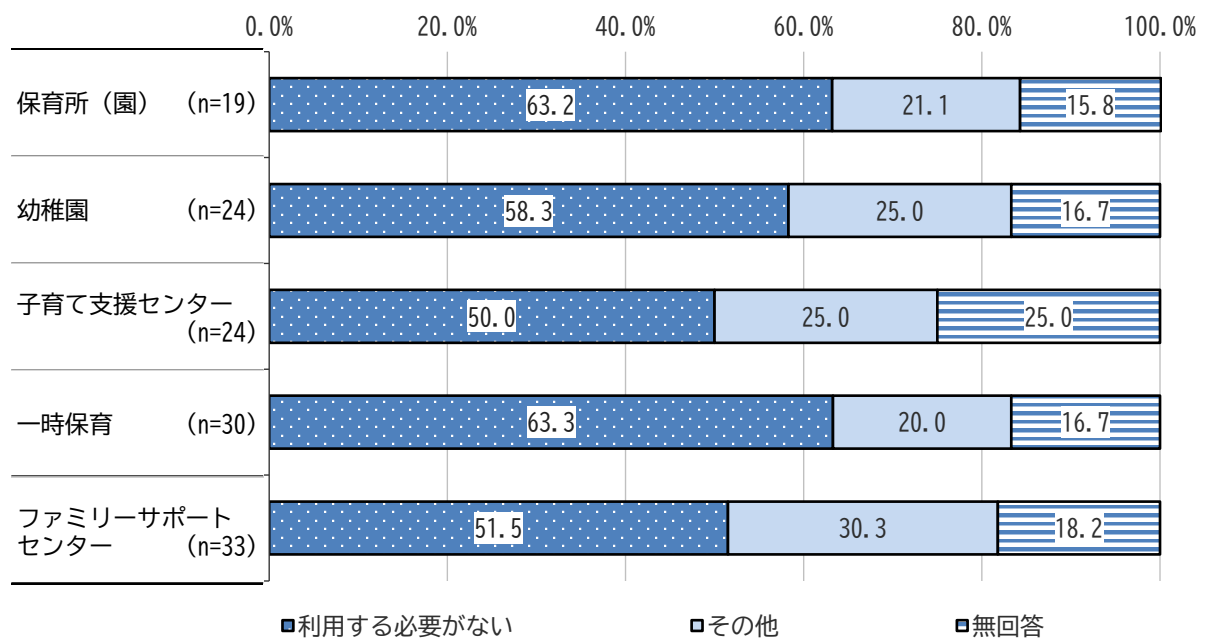
問23 就学前のお子さんについてお聞きます。下記の子育て支援事業について、それぞれあてはまるものに○をしてください。

全ての項目で「現在、利用していない」が最も多く、次いで「現在、利用している」の順になっています。

利用していない理由では、全ての項目で「利用する必要がある」が最も多く、次いで「その他」の順になっています。

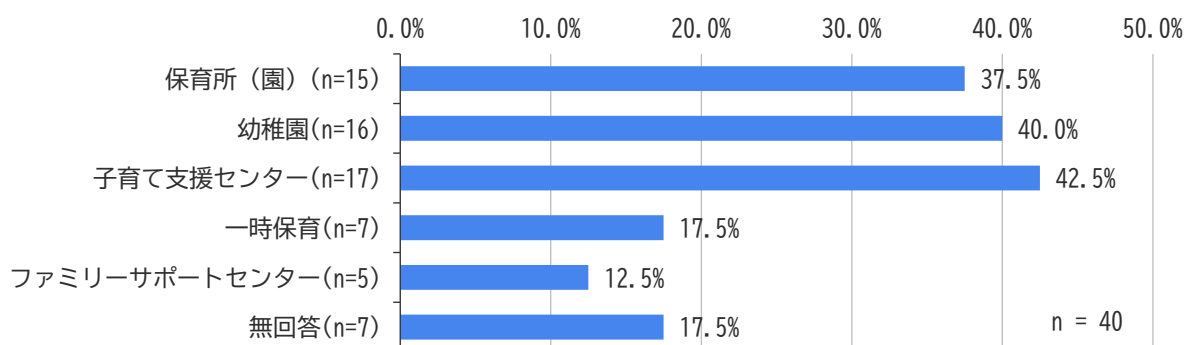


【子育て支援事業を利用していない理由】



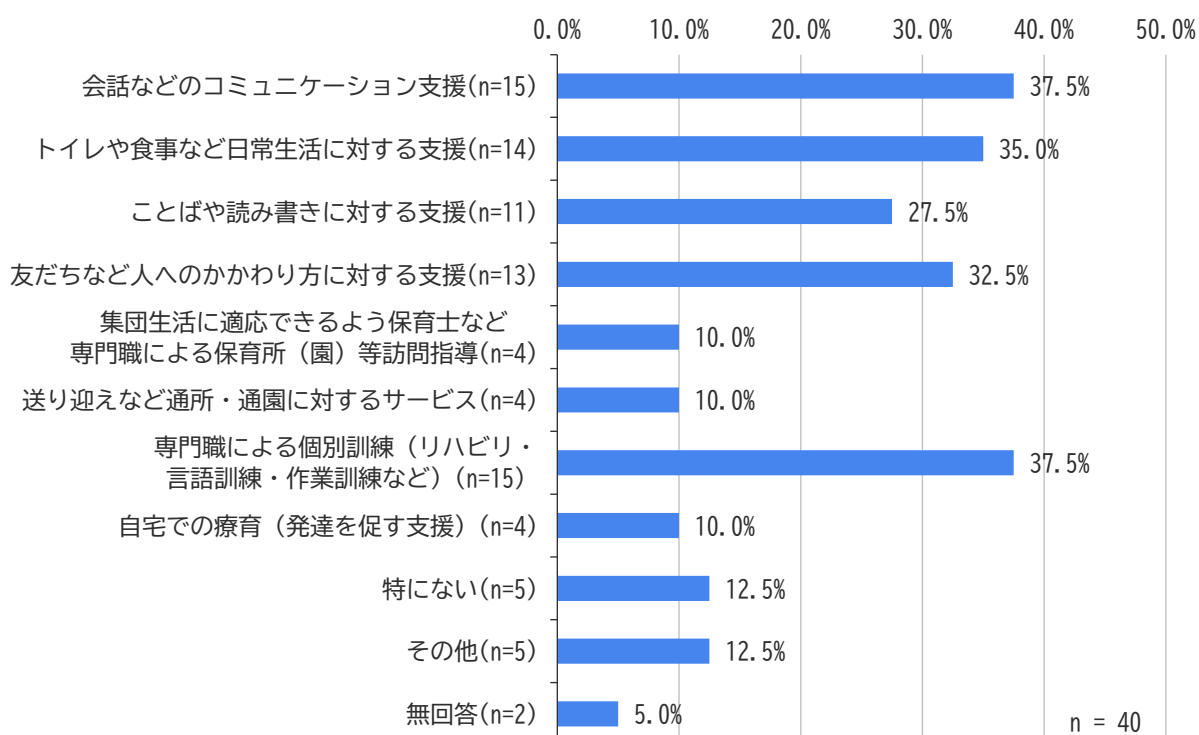
問24 就学前のお子さんについてお聞きします。下記の子育て支援事業について、今後利用していきたいサービスは何ですか。あてはまるものに○をしてください。(あてはまるものすべてに○)

「子育て支援センター」(42.5%)が最も多く、次いで「幼稚園」(40.0%)、「保育所(園)」(37.5%)となっています。



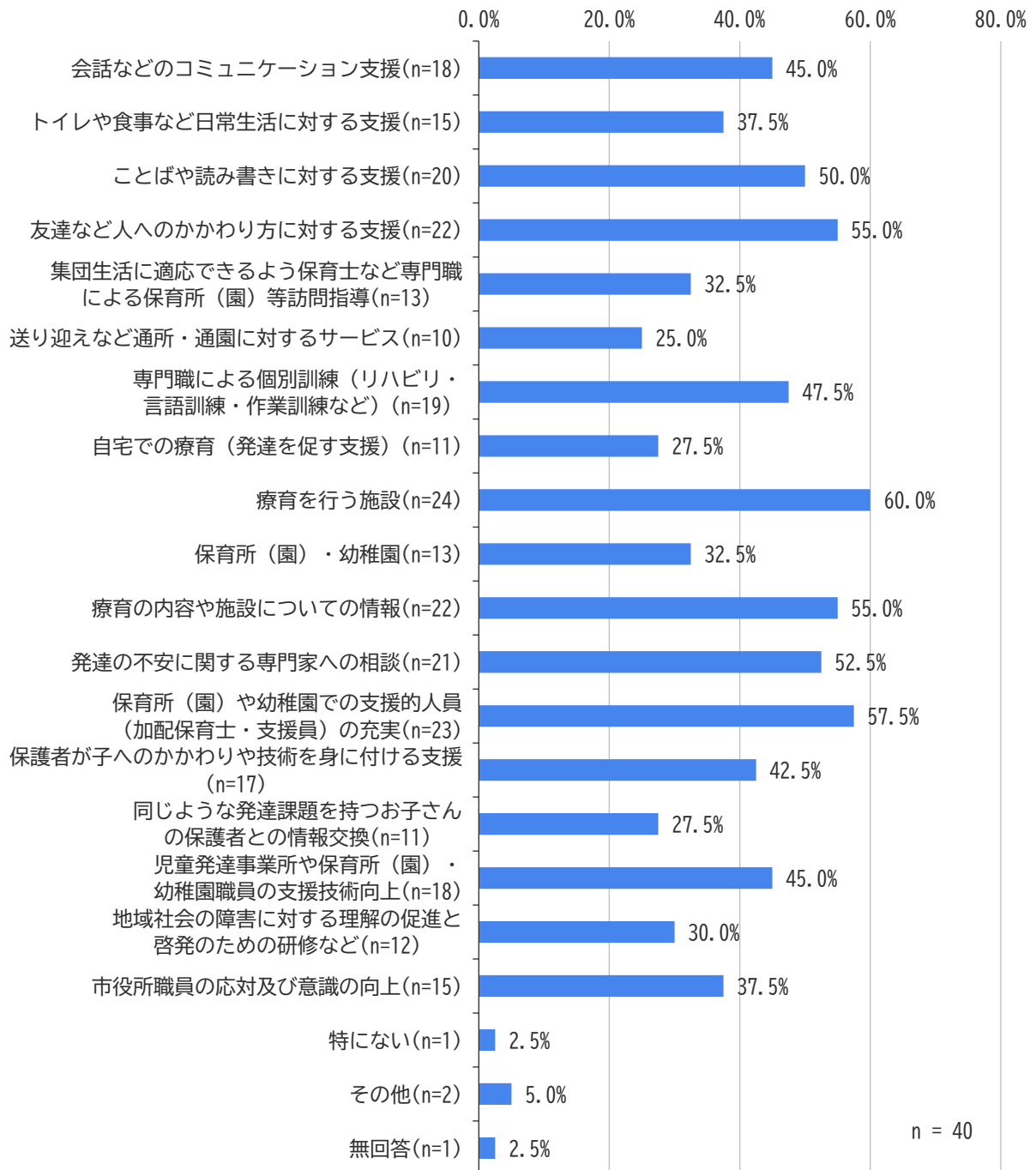
問25 就学前のお子さんについてお聞きします。お子さんが現在受けている支援や療育について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

「会話などのコミュニケーション支援」(37.5%)、「専門職による個別訓練(リハビリ・言語訓練・作業訓練など)」(37.5%)が最も多く、次いで「トイレや食事など日常生活に対する支援」(35.0%)、「友だちなど人へのかかわり方に対する支援」(32.5%)となっています。



問26 就学前のお子さんについてお聞きします。今後充実させるべきだと思う支援などについて教えてください。（あてはまるものすべてに○）

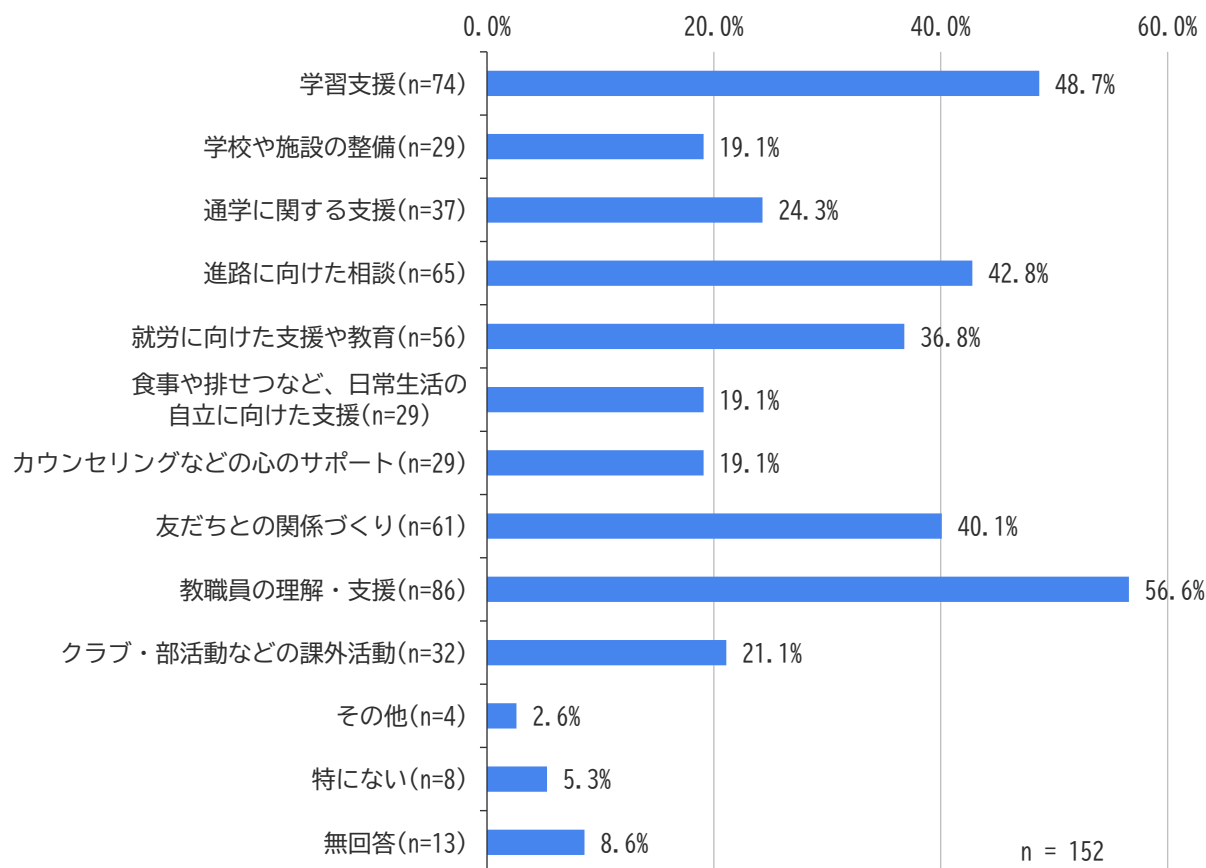
「療育を行う施設」（60.0%）が最も多く、次いで「保育所（園）や幼稚園での支援的人員（加配保育士・支援員）の充実」（57.5%）、「友達など人へのかかわり方に対する支援」（55.0%）、「療育の内容や施設についての情報」（55.0%）となっています。



※以下、問27～31までの就学中とは小学生から高校生までの在学中の方とします。

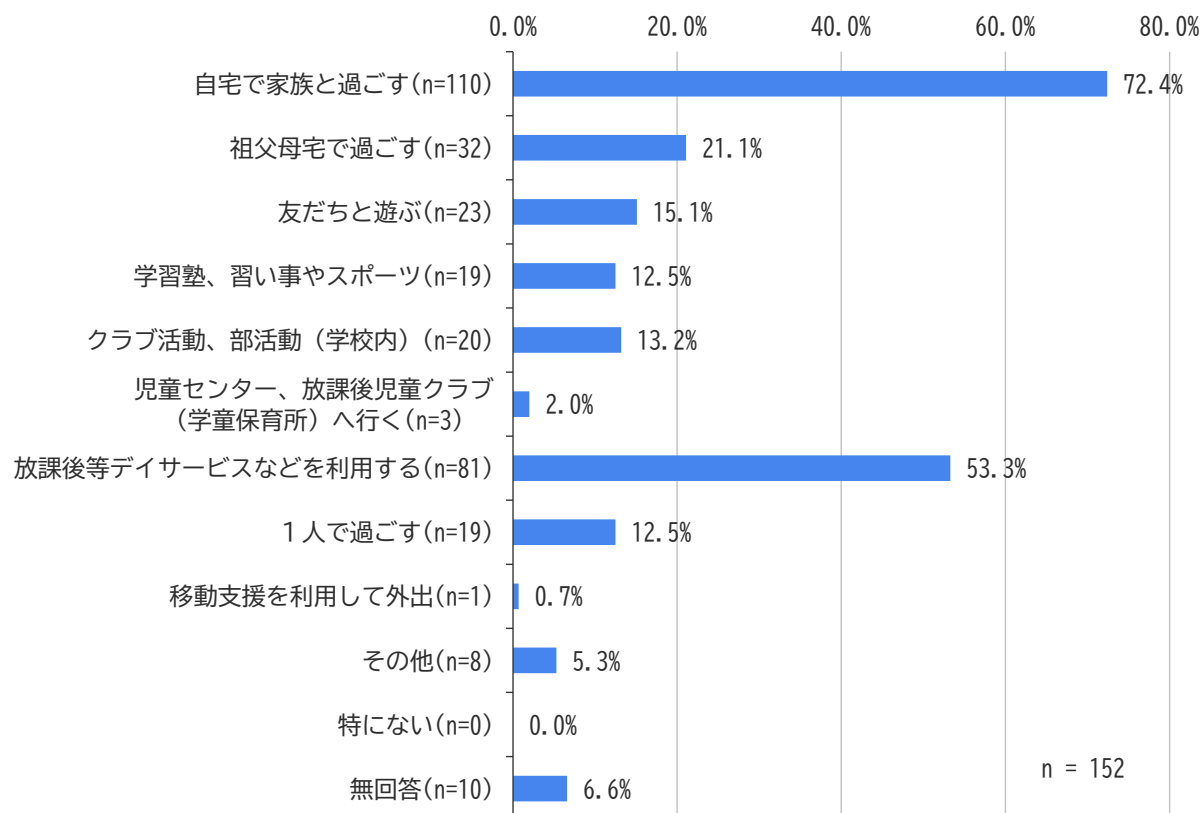
問27 就学中のお子さんについてお聞きします。お子さんが受けている教育や学校生活について、充実させるべきだと思う点がありますか。(あてはまるものすべてに○)

「教職員の理解・支援」(56.6%)が最も多く、次いで「学習支援」(48.7%)、「進路に向けた相談」(42.8%)となっています。



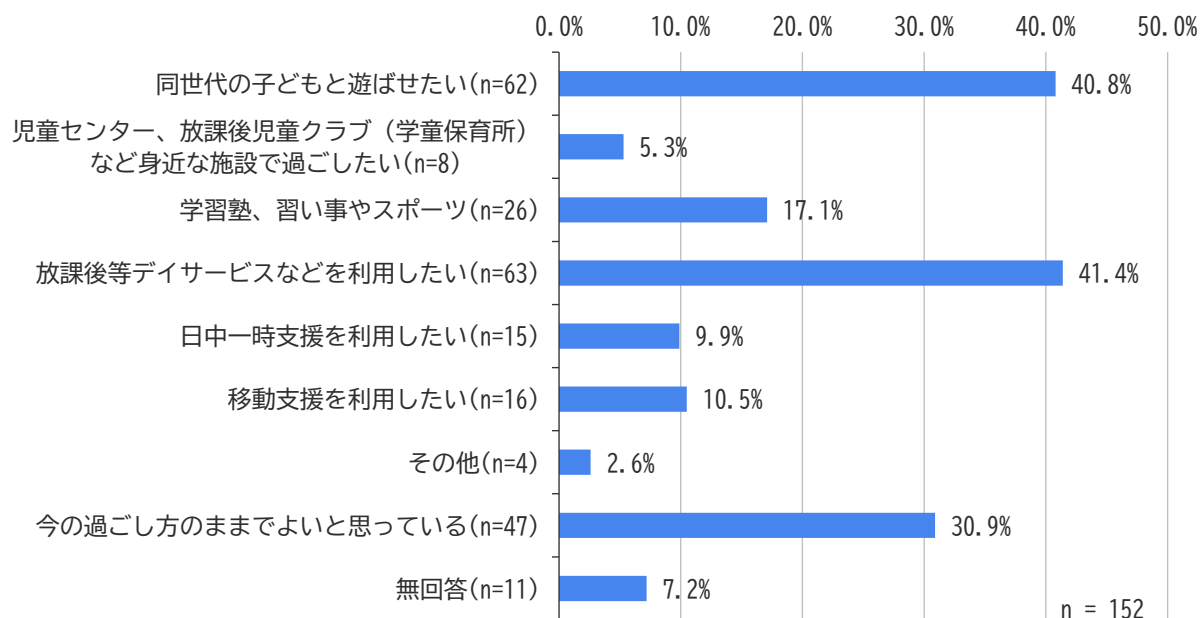
問28 就学中のお子さんについてお聞きます。お子さんは放課後や夏休みなどの長期休業中はどのように過ごしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「自宅で家族と過ごす」(72.4%)が最も多く、次いで「放課後等デイサービスなどを利用する」(53.3%)、「祖父母宅で過ごす」(21.1%)となっています。



問29 就学中のお子さんについてお聞きます。放課後や長期休業中など学校以外の時間はどのように過ごしたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

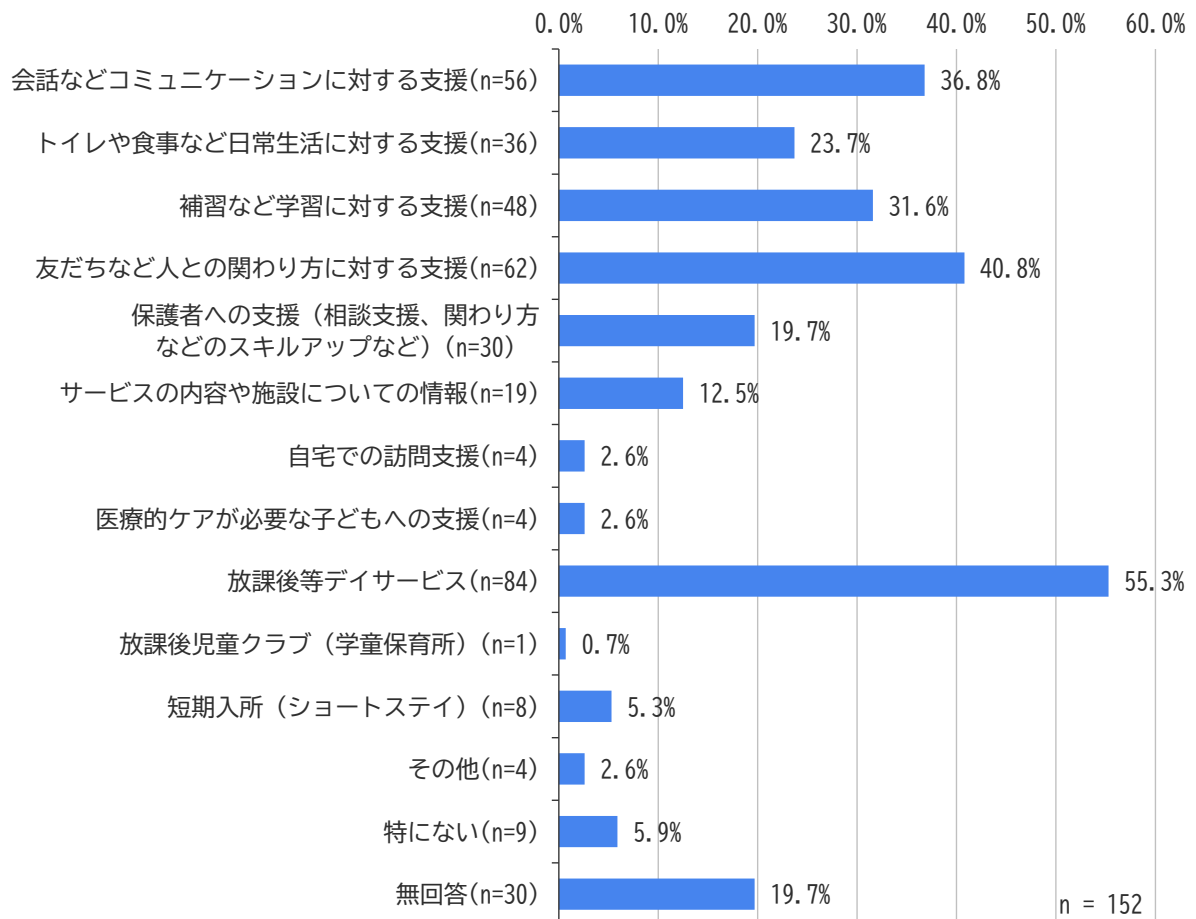
「放課後等デイサービスなどを利用したい」(41.4%) が最も多く、次いで「同世代の子どもと遊ばせたい」(40.8%)、「今の過ごし方のままでよいと思っている」(30.9%) となっています。



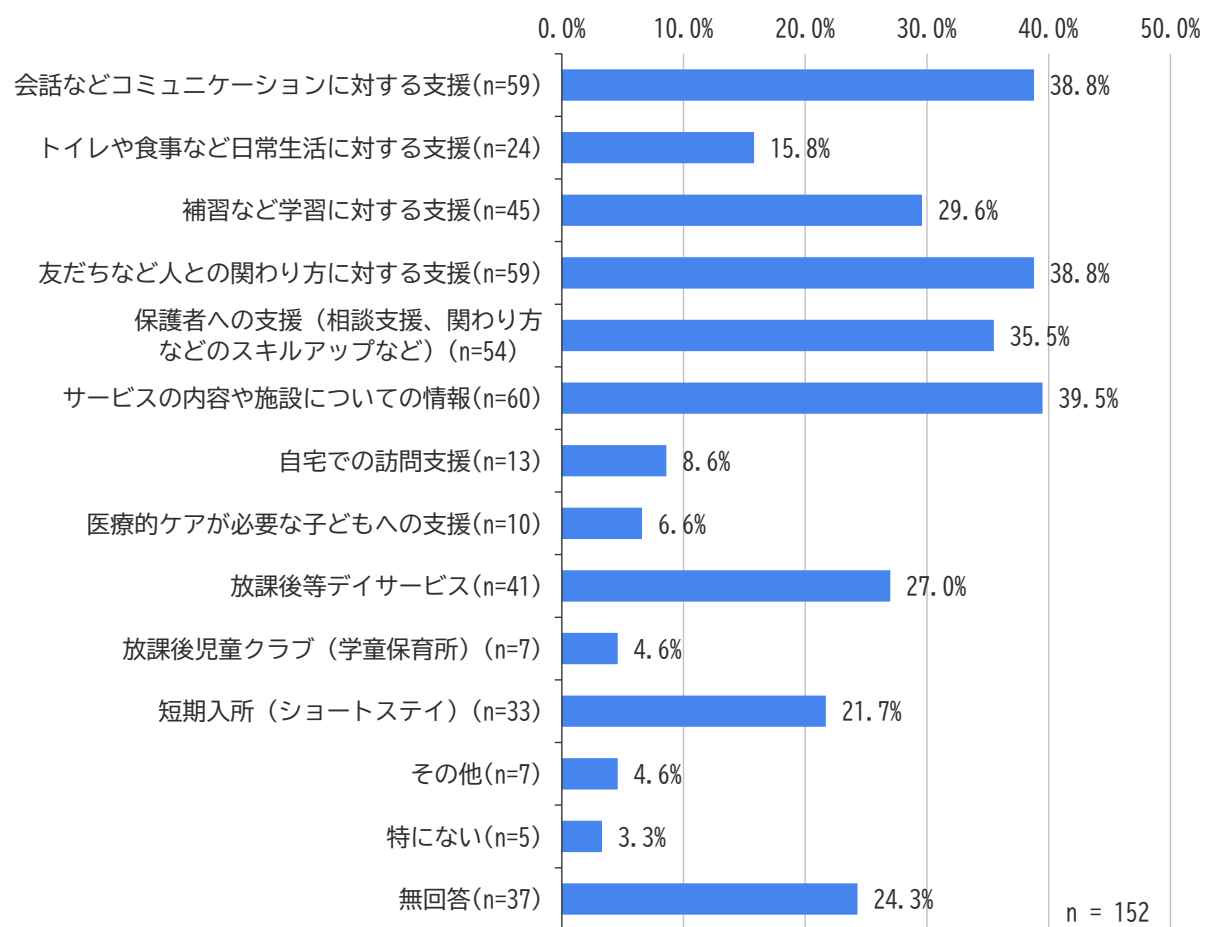
問30 就学中のお子さんについてお聞きます。お子さんが受けている支援は何ですか。(⇒現在へ○印) また今後、充実させるべきだと思う点がありますか。(⇒今後へ○印) (現在、今後それぞれあてはまるものすべてに○)

「現在」では、「放課後等デイサービス」(55.3%)が最も多く、次いで「友だちなど人との関わり方に対する支援」(40.8%)、「会話などコミュニケーションに対する支援」(36.8%)となっています。
「今後」では、「サービスの内容や施設についての情報」(39.5%)が最も多く、次いで「会話などコミュニケーションに対する支援」(38.8%)、「友だちなど人との関わり方に対する支援」(38.8%)となっています。

【現在】



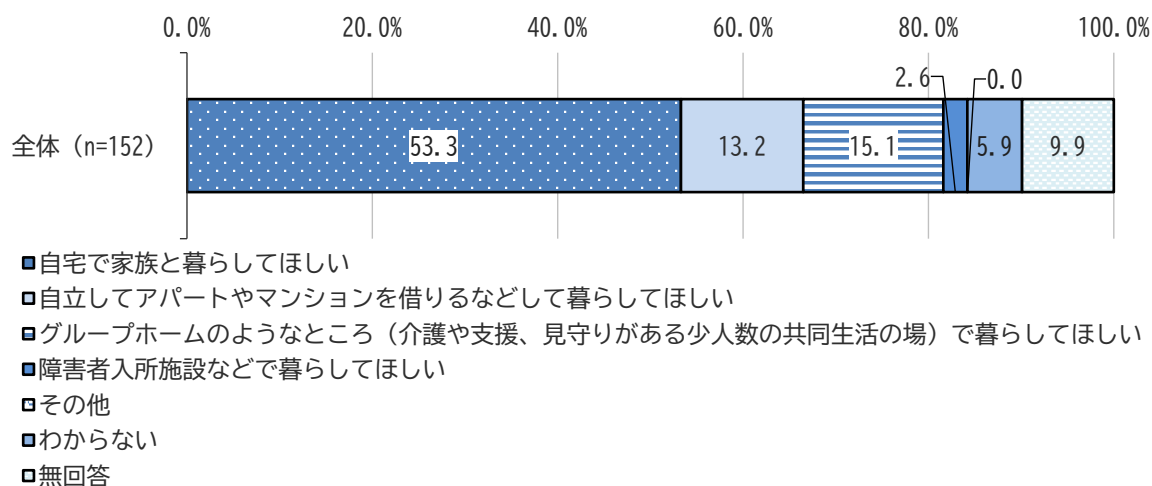
【今後】



問31 就学中のお子さんについてお聞きます。お子さんの就学期間終了後の過ごし方についてどのようにお考えですか。（〇は「住まいについて」と「日中の過ごし方」各1つずつ）

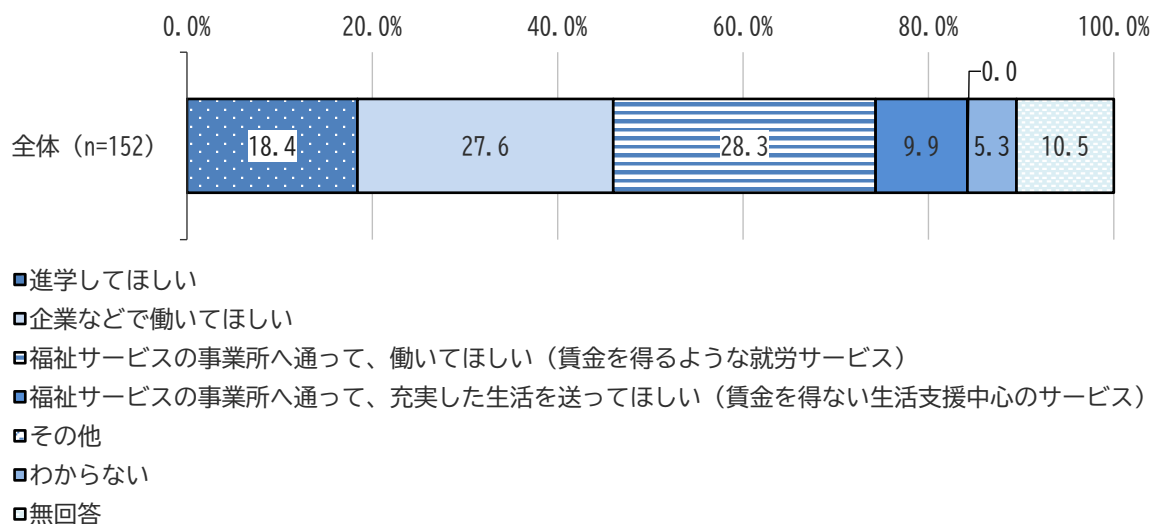
（１）住まいについて

住まいについては、「自宅で家族と暮らしてほしい」（53.3%）が最も多く、次いで「グループホームのようなところ（介護や支援、見守りがある少人数の共同生活の場）で暮らしてほしい」（15.1%）、「自立してアパートやマンションを借りるなどして暮らしてほしい」（13.2%）となっています。



（２）日中の過ごし方

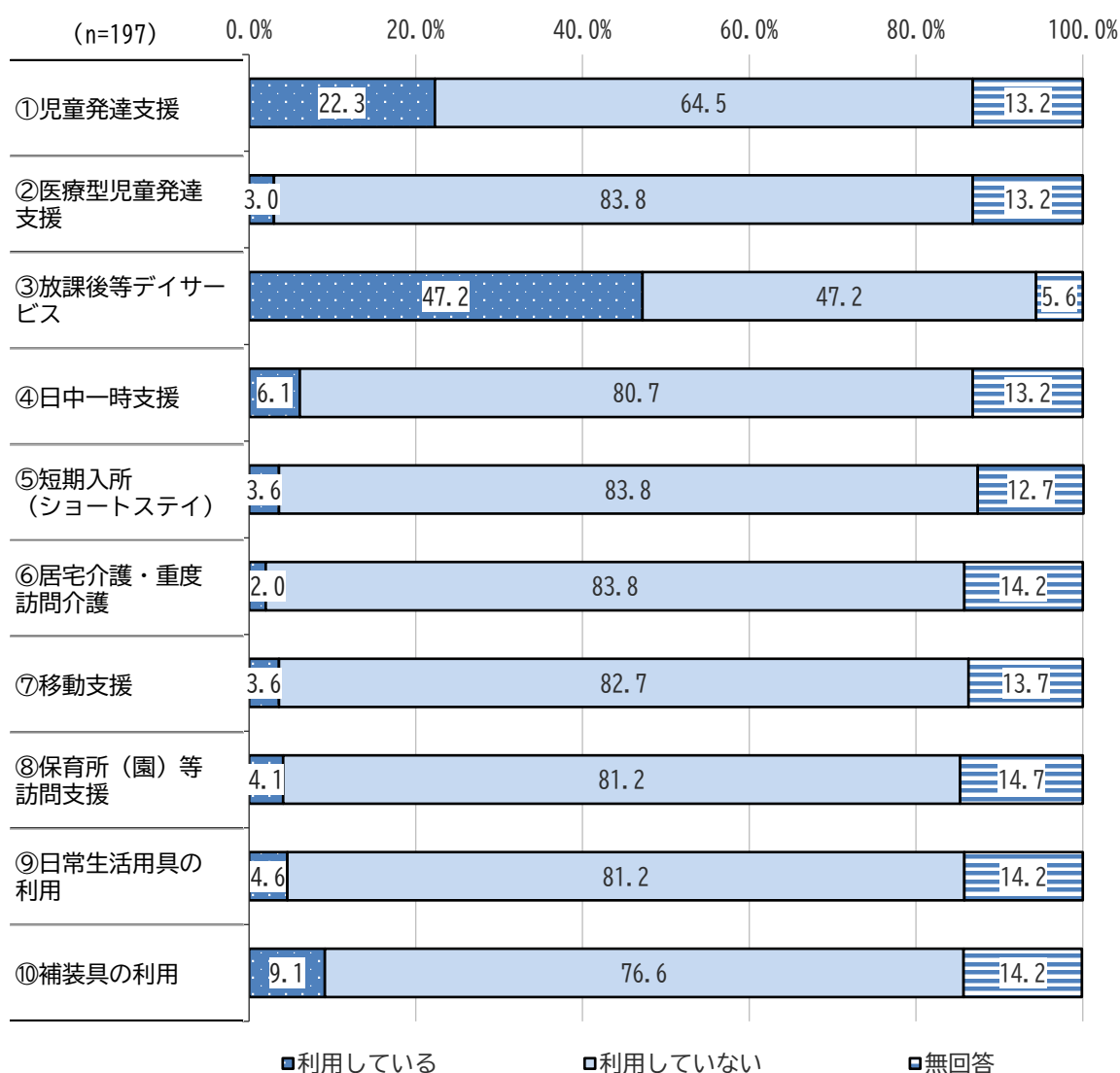
日中の過ごし方については、「福祉サービスの事業所へ通って、働いてほしい（賃金を得るような就労サービス）」（28.3%）が最も多く、次いで「企業などで働いてほしい」（27.6%）、「進学してほしい」（18.4%）となっています。



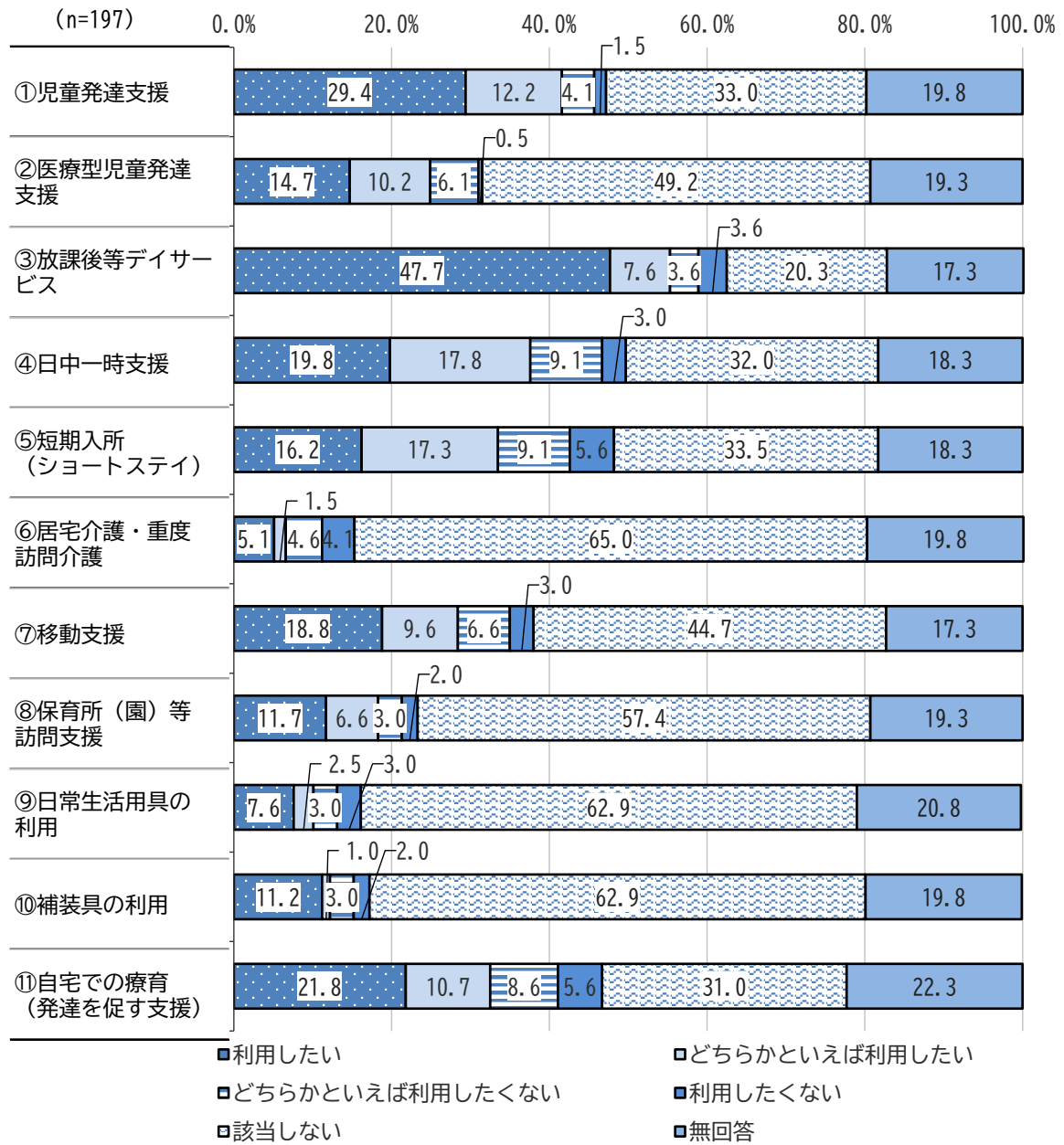
問32 お子さんは、次のサービスを利用していますか。また、今後利用したいと考えますか。（1～11のそれぞれについて、「現在利用しているか」と「今後利用したいか」の両方を回答（番号に○）してください）

「現在」では、③放課後等デイサービスで「利用している」、「利用していない」が同率（47.2%）、それ以外の項目で「利用していない」が最も多く、次いで「利用している」の順になっています。
「今後」では、③放課後等デイサービス（47.7%）で「利用したい」が最も多く、それ以外の項目で「該当しない」が最も多くなっています。

【現在の利用】



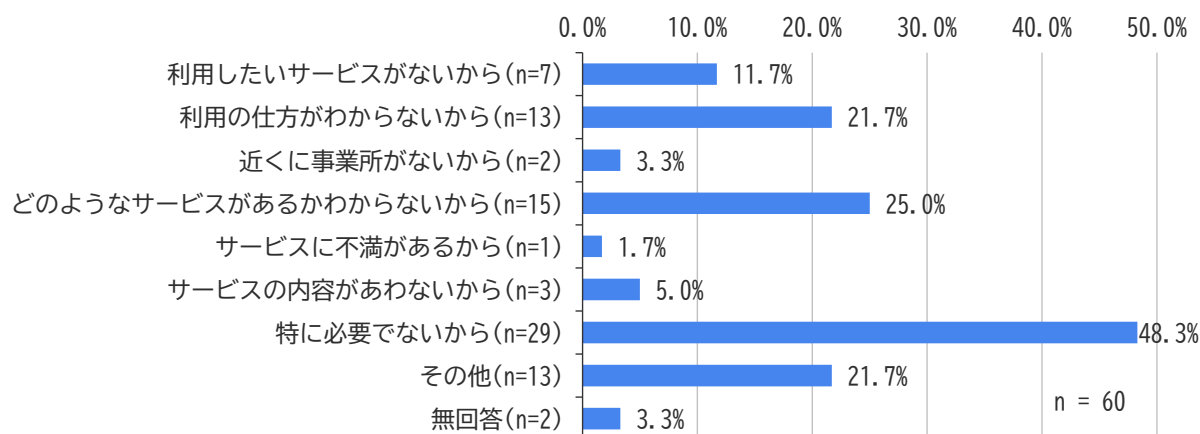
【今後の利用】



【問32サービスをすべての項目で現在「利用していない」を選んだ方にお伺いします。】

問33 サービスを利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「特に必要でないから」(48.3%) が最も多く、次いで「どのようなサービスがあるかわからないから」(25.0%)、「利用の仕方がわからないから」(21.7%)、「その他」(21.7%) となっています。

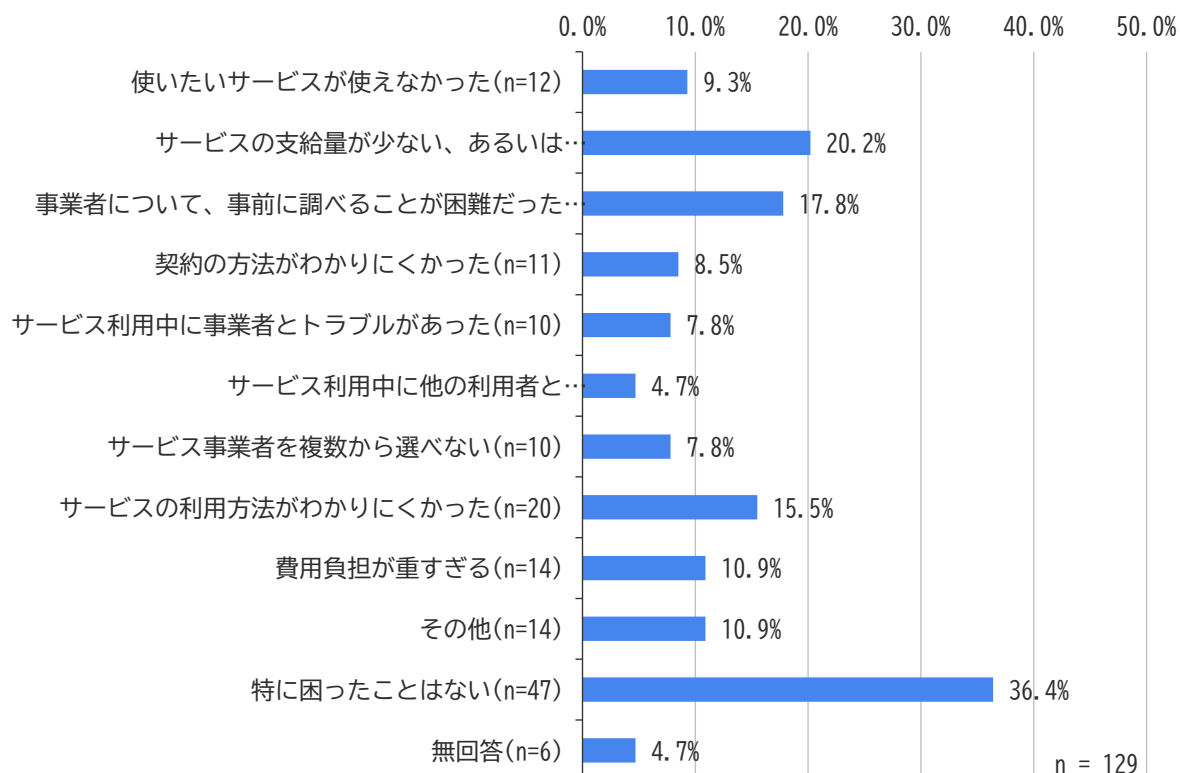


【問32サービスを利用している方にお伺いします。】

問34 サービスを利用していて困ったことはありますか。具体的に、お聞かせください。

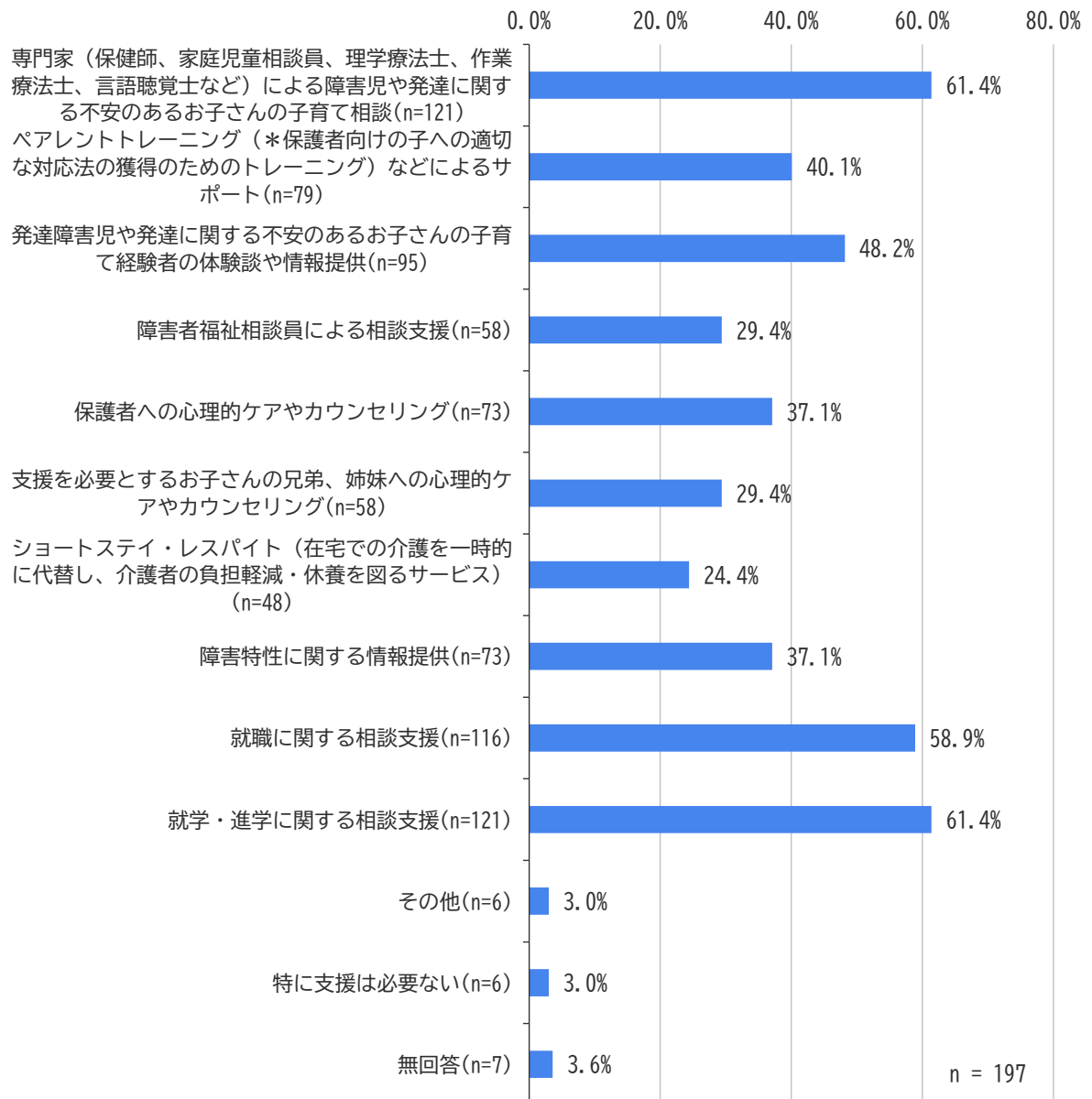
(あてはまるものすべてに○)

「特に困ったことはない」(36.4%) が最も多く、次いで「サービスの支給量が少ない、あるいは支給期間が短すぎる」(20.2%)、「事業者について、事前に調べるのが困難だった」(17.8%) となっています。



問35 保護者や家族の方へはどのような支援が必要と考えられますか。(あてはまるものすべてに○)

「就学・進学に関する相談支援」(61.4%)、「専門家による障害児や発達に関する不安のあるお子さんの子育て相談」(61.4%)が最も多く、次いで「就職に関する相談支援」(58.9%)となっています。



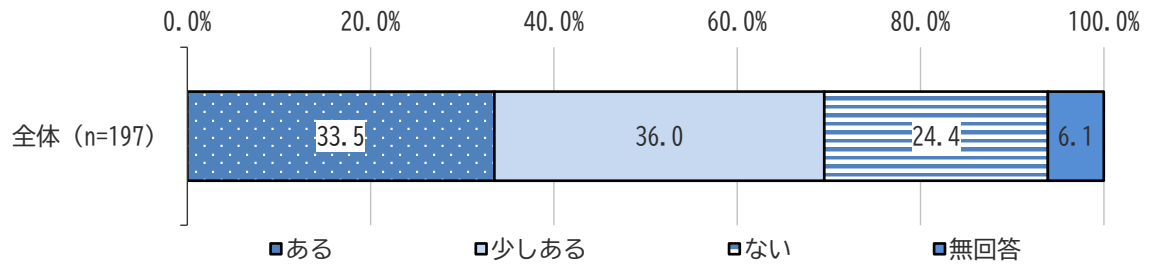
問36 お子さんの将来のことについて、不安や心配に感じていることや、お子さんについて考えていらっしゃることはありますか。

〔抜粋〕

- ✓ 親が亡くなってからは勿論ですが、将来的に本人の住まいとなる場所については非常に不安に感じております。親が亡くなってから子どもが離れて暮らすというのではなく、親が健在なうちから子どもの住まいとなる場所は確保しておきたいと考えています。
- ✓ 卒業後の進路です。最終的には企業に就職して一人暮らしなど親が元気なうちに自立してほしいと考えています。卒業後すぐ、企業に就職できなくても就労移行支援→就職で我が子に合ったところが見つけれられるのか心配です。
- ✓ 子どもの進学先を、特別支援学校にすべきか、地域の支援学級にすべきか悩んでいます。それぞれ進学した場合、子どもがどのように成長していくのかイメージが湧きません。今後親が年老いて子どもの介助ができなくなったとき、子どもがどのように生活していけるのか不安です。弟がいます。今後、障害のある兄に対していじめを受けたり、進学、就職、結婚等でつらい思いをすることがあるのではないかと心配です。また、この弟が兄に対して重荷に感じてしまうのではないかとということも気になって居ます。
- ✓ 人間関係でつまづいた時、ひきこもりにならないか。ちゃんと自立した生活が送っていけるか。ルールに厳しい性格なので、何かの時に生きづらさを感じないか。「大丈夫だよ」と言ってくれる人や環境が必要。
- ✓ 体力面など、介護をすることへの不安。ショートステイ、レスパイトがあることでかなりの負担は軽減できると思います。利用できる病院等ができること、そして、送迎を支援していただけるようになったら、とても楽になると思います。
- ✓ 就労した後でも、放課後デイサービスのような、20代～40代くらいの年齢層の方たちが過ごせる施設があればなあ、と思います。

問37 お子さんは障害があることで差別やいやな思いをする（した）ことがありますか。
（○は1つ）

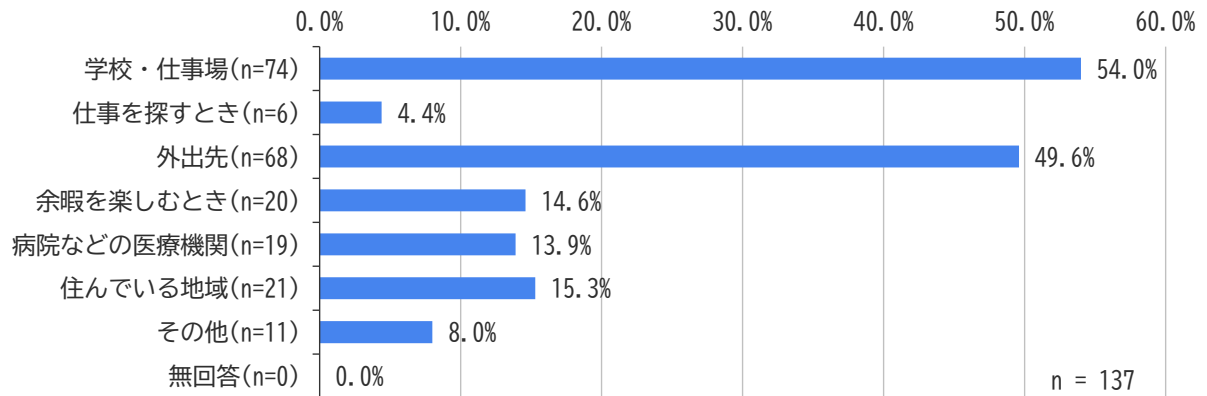
「少しある」(36.0%) が最も多く、次いで「ある」(33.5%)、「ない」(24.4%) となっています。



【問37で「1」または「2」と回答された方にお伺いします。】

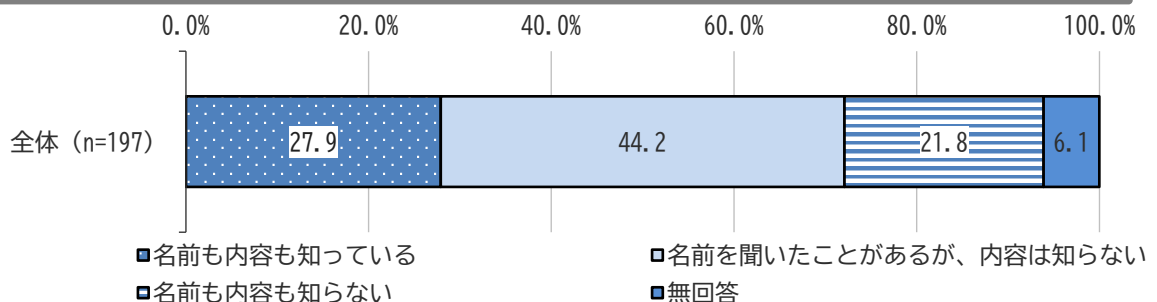
問38 どのような場所で差別やいやな思いをしましたか。（あてはまるものすべてに○）

「学校・仕事場」(54.0%) が最も多く、次いで「外出先」(49.6%)、「住んでいる地域」(15.3%) となっています。



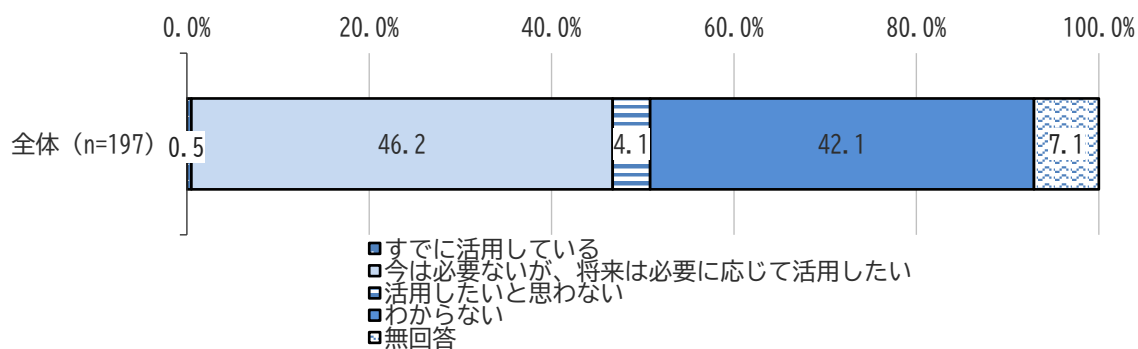
問39 成年後見制度について知っていますか。（○は1つ）

「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」(44.2%) が最も多く、次いで「名前も内容も知っている」(27.9%)、「内容も名前も知らない」(21.8%) となっています。



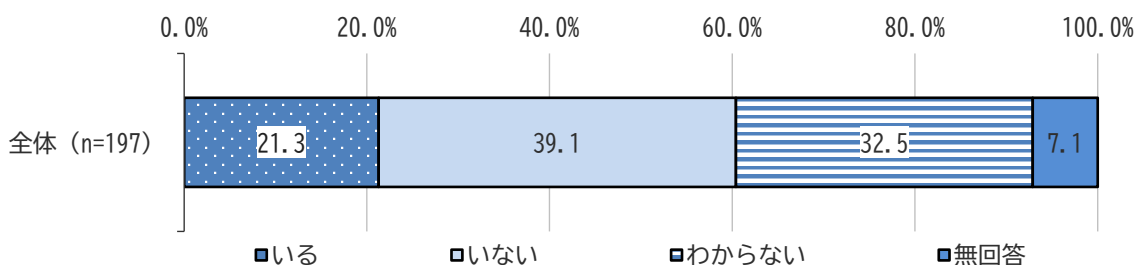
問40 成年後見制度を活用したいと思いますか。(○は1つ)

「今は必要ないが、将来は必要に応じて活用したい」(46.2%)が最も多く、次いで「わからない」(42.1%)、「活用したいと思わない」(4.1%)となっています。



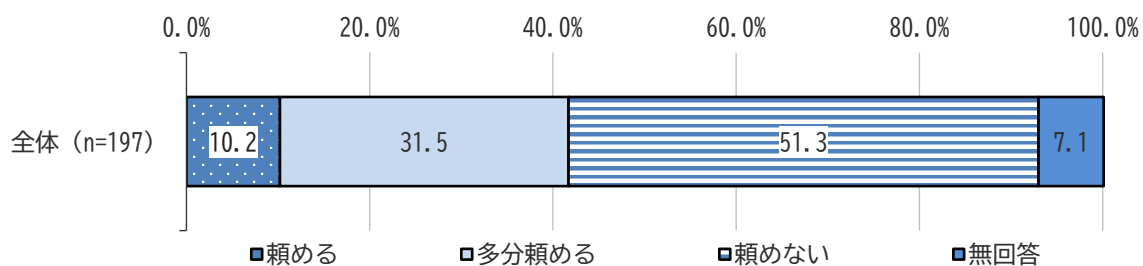
問41 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にお子さんを助けてくれる人はいますか。(○は1つ)

「いない」(39.1%)が最も多く、次いで「わからない」(32.5%)、「いる」(21.3%)となっています。



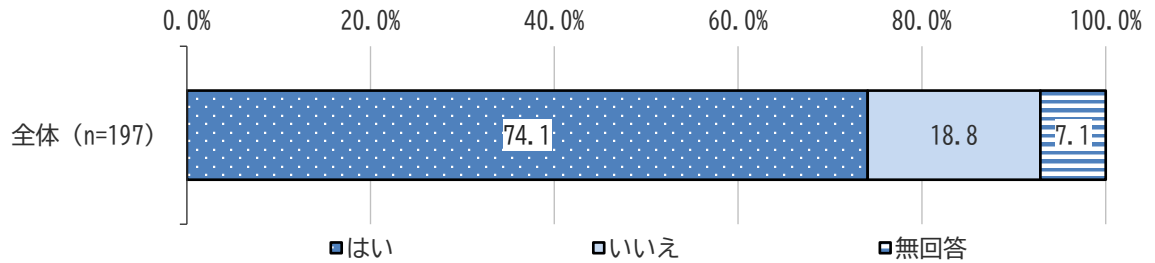
問42 災害時に、近所の人に支援を頼めますか。(○は1つ)

「頼めない」(51.3%)が最も多く、次いで「多分頼める」(31.5%)、「頼める」(10.2%)となっています。



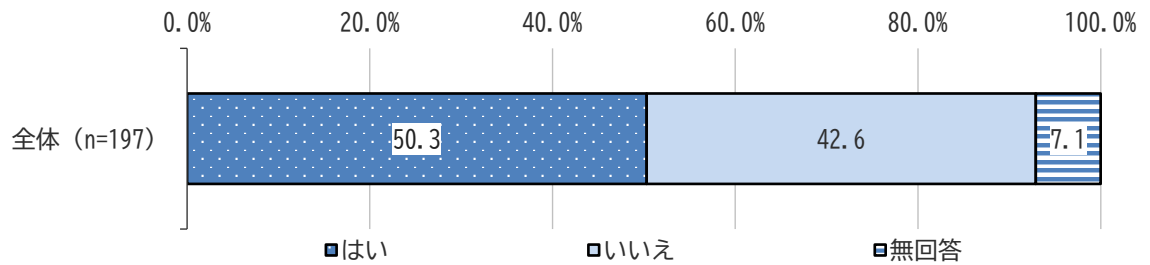
問43 災害時の避難場所の確認をしていますか。(○は1つ)

「はい」(74.1%)、「いいえ」(18.8%)となっています。



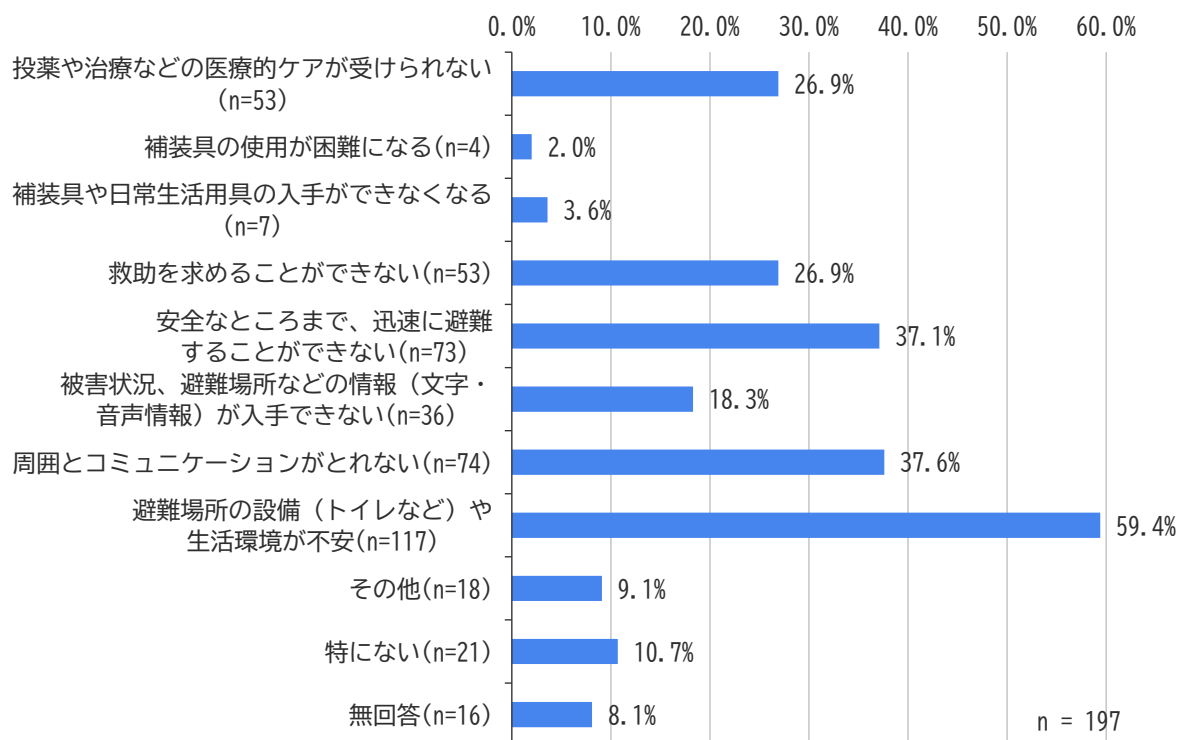
問44 災害時の備蓄をしていますか。(○は1つ)

「はい」(50.3%)、「いいえ」(42.6%)となっています。



問45 火事や地震などの災害時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「避難場所の設備(トイレなど)や生活環境が不安」(59.4%)が最も多く、次いで「周囲とコミュニケーションがとれない」(37.6%)、「安全なところまで、迅速に避難することができない」(37.1%)となっています。



問46 最後に、お子さんやご家族が過ごしやすいまちをつくるために必要と思われることや、日頃のご自身のお取り組みなど、ご提案がありましたらご記入ください。

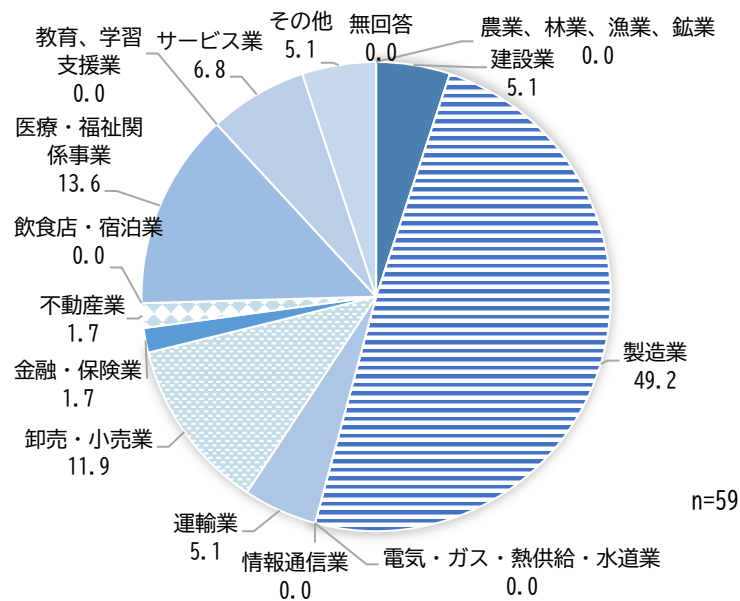
〔抜粋〕

- ✓ 障害福祉サービスは、親が「困っている」と声をあげないと知らなかったサービスがたくさんあると感じる。私は、声をあげることができたので、たくさんの方に助けられて今があるが、そうではない家庭があると思う。そういう家庭を見た時、知人として自分が紹介するのは、おせっかいだったり、プライバシーの面があるので、子供と関わる機関（園、学校など）の先生から福祉サービスの紹介があると親は一步を出しやすいかと思います。
- ✓ 周りの理解がまだまだだなあと感じます。障害者に対しての目が…。嫌な思いをすることがあるので…。
- ✓ 早い段階で集団生活に入れるように公立幼稚園の3才児保育をしてもらうこと、療育センターなど区別せずに幼稚園の中でそれぞれ支援を受けられるようにし、必要に合わせて、専門家への橋渡しをしてもらえるようになってほしい。普通の幼稚園に入れられないということがマイナスのイメージとなり支援を受けることへの足かせになっていると思う。
- ✓ 療育手帳を取得するための検査の順番待ちをしています。約半年待ちなので、もう少し早く検査を受けられる様にしてほしいです。療育手帳取得の基準が桑名市はきびしいと思います。
- ✓ 障害に対して学校の先生方の無理解は本当にがっかりしました。もっと勉強してほしいです。発達障害に対する知識も乏しく支援するどころか頑張っている生徒のやる気もなくす様に先生方の無理解がありました。
- ✓ 相談したい事があった時、内容によってどこへ相談したらよいか分からない。総合窓口がほしい。そこから、「そういう場合はこちらへ」という道しるべがほしい。又、市として情報や利用施設が少なすぎる。職員さんの情報量も少ない。自分で SNS やネットを使い、調べなくてはならない。
- ✓ 発達に支援の必要な子や障害のある子とその親が周囲に気兼ねすることはなく過ごせる場所が欲しいです。（療育センターや園、放課後ディなどとは別の子育て支援センターの障害児版のような場所です。）
- ✓ 障害児の母親の就労支援の充実をしてほしいです。子供の状態から判断して現在療育センターを利用していますが利用日数、時間が短いため就労できない状況です。また子供の体調により働きに出られない状況にあります。しかし、夫の収入だけでは将来不安なので、母親も短時間だけでも働きに行きたいのですが採用の際に断られるケースもあるようなので、どうにかして仕事ができる環境にしてほしいです。
- ✓ 発達障害の人の数が増えているわりに対象施設（高校や就職先）が少ない。発達障害のある子供を、発達障害があると認めない親がいるので、早く親が認めて子供にとって一番いい環境を作ってあげられるようにして欲しい。

第4章 46人以上事業者調査結果

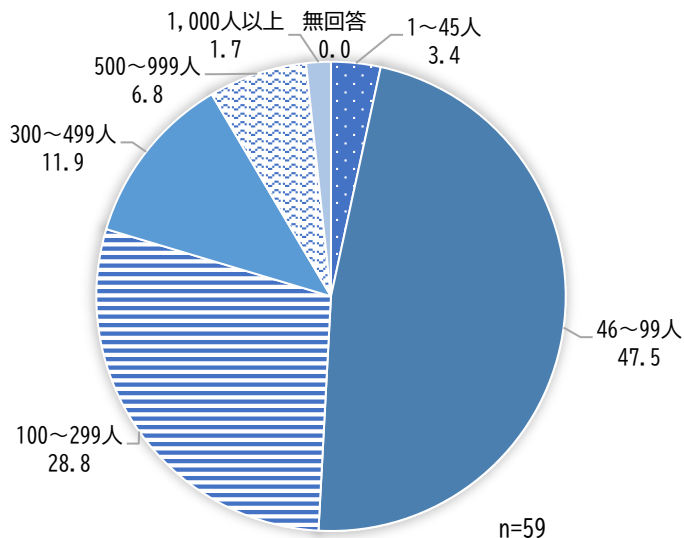
問1 主たる事業内容は何ですか。(〇は1つ)

「製造業」(49.2%)が最も多く、次いで「医療・福祉関係事業」(13.6%)、「卸売・小売業」(11.9%)となっています。



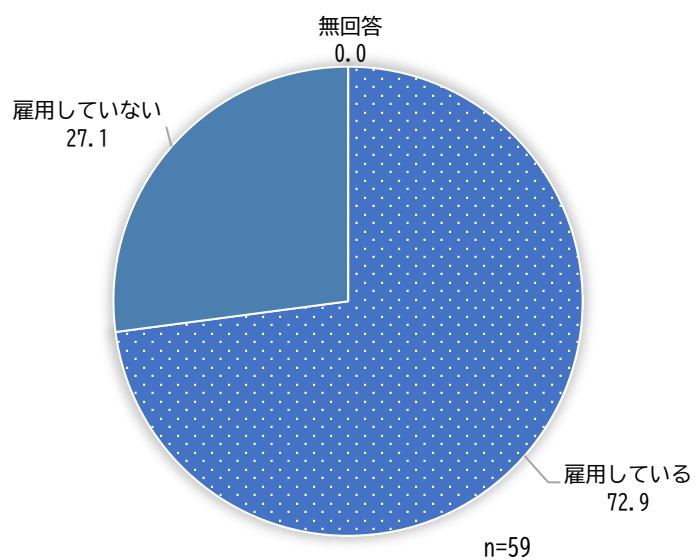
問2 貴社の従業員数（アルバイト・パートタイマー・派遣社員・契約社員など含む）は何人ですか。(〇は1つ) ※宛名の事業者1か所のみ的人数

「46～99人」(47.5%)が最も多く、次いで「100～299人」(28.8%)、「300～499人」(11.9%)となっています。



問3 貴社では現在、障害のある方を雇用していますか。(○は1つ)

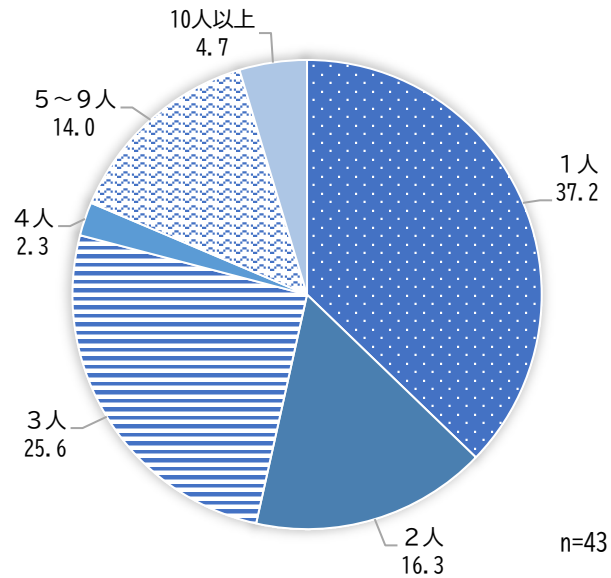
「雇用している」(72.9%)が最も多く、次いで「雇用していない」(27.1%)となっています。



問4 障害の種類別の雇用人数をご記入ください。

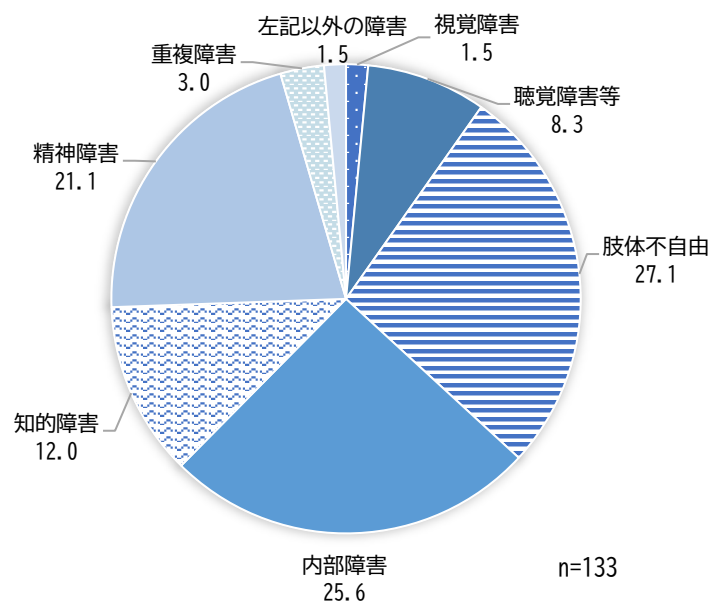
障害のある方の雇用人数

障害のある方の雇用人数については、「1人」(37.2%)が最も多く、次いで「3人」(25.6%)、「2人」(16.3%)、「5～9人」が14.0%となっています。



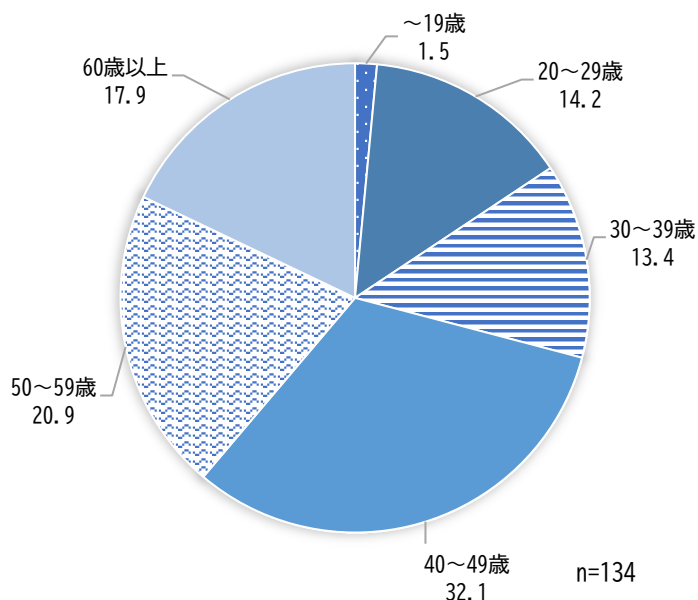
障害の種類別雇用人数

障害の種類別の雇用については、「肢体不自由」(27.1%)が最も多く、次いで「内部障害」(25.6%)、「精神障害」(21.1%)となっています。



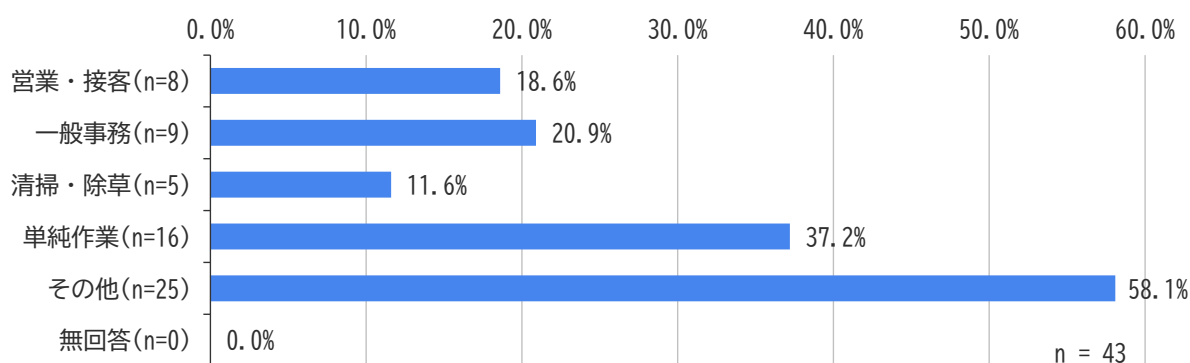
問5 貴社で雇用している障害のある方の年齢とその人数をお答えください。
(該当の欄に人数を記入してください。)

「40～49 歳」(32.1%) が最も多く、次いで「50～59 歳」(20.9%)、「60 歳以上」(17.9%) となっています。



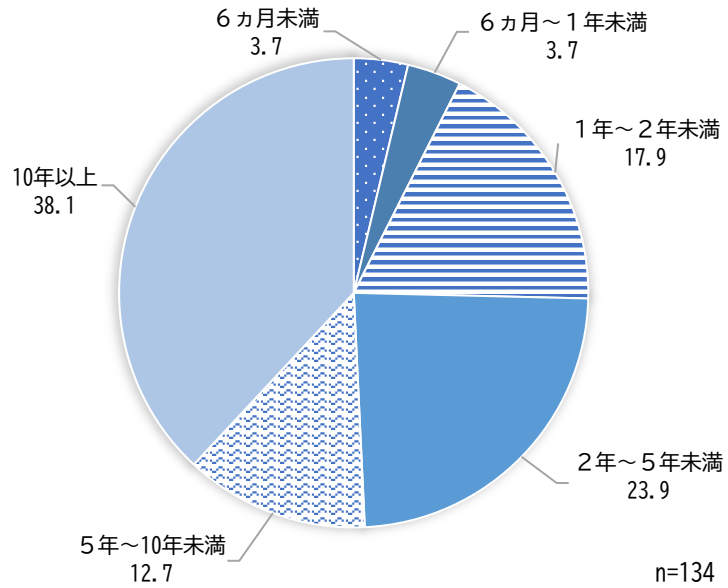
問6 貴社で雇用している障害のある方の仕事内容は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「その他」(58.1%) が最も多く、次いで「単純作業」(37.2%)、「一般事務」(20.9%) となっています。



問7 貴社で雇用している障害のある方は、採用後どのくらい経過していますか。
(該当の欄に人数を記入してください。)

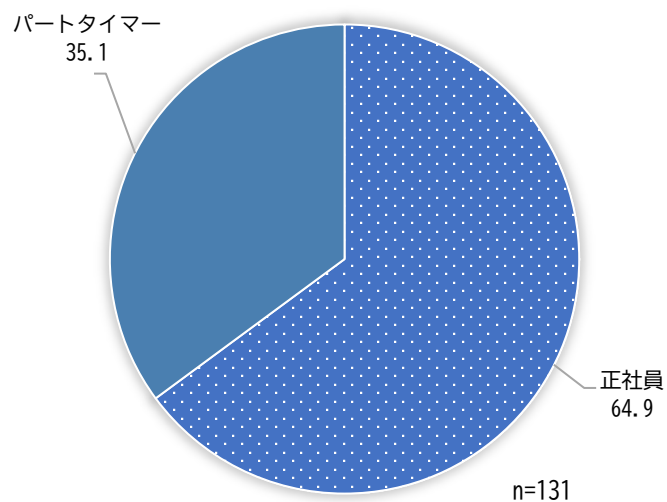
「10年以上」(38.1%)が最も多く、次いで「2年～5年未満」(23.9%)、「1年～2年未満」(17.9%)となっています。



問8 貴社で雇用している障害のある方の雇用形態と過当たりの労働時間をお答えください。
(該当の欄に人数を記入してください。)

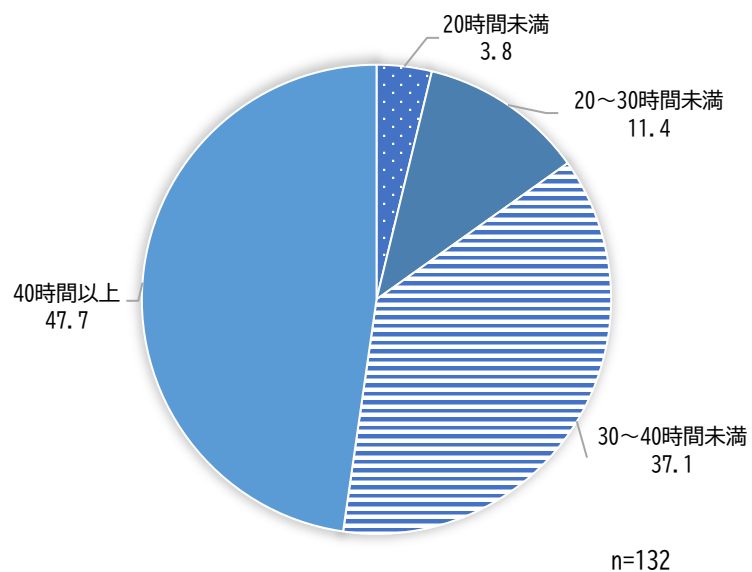
雇用形態

「正社員」(64.9%)、「パートタイマー」(35.1%)となっています。



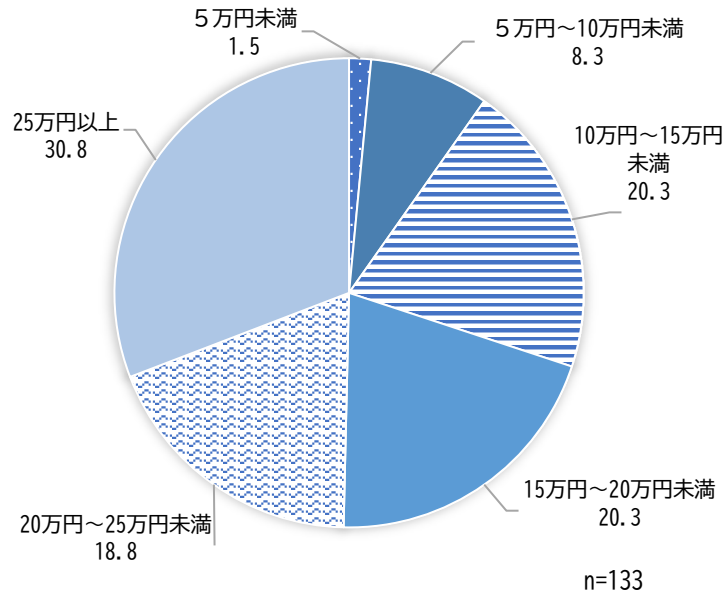
過当たりの労働時間

「40 時間以上」(47.7%) が最も多く、次いで「30～40 時間未満」(37.1%)、「20～30 時間未満」(11.4%) となっています。



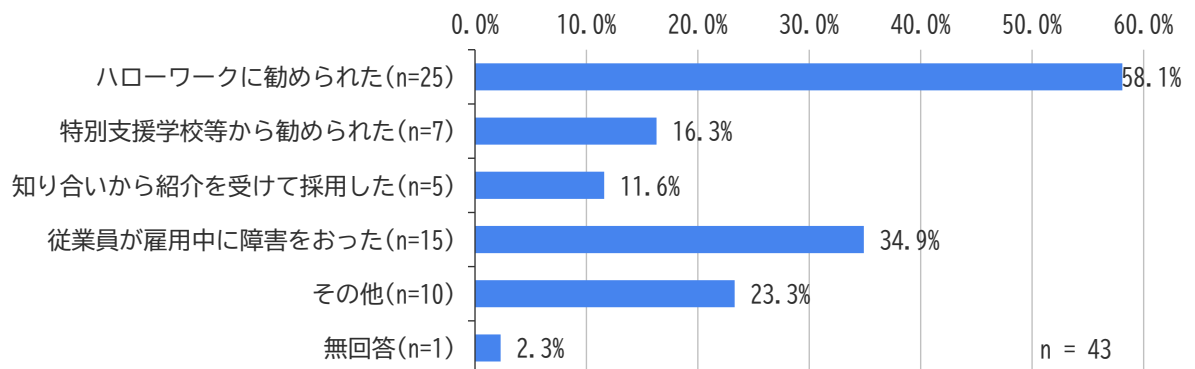
問9 貴社で雇用している障害のある方の月当たりの賃金（平均月額）はいくらですか。
（該当の欄に人数を記入してください。）

「25万円以上」（30.8%）が最も多く、次いで「10万円～15万円未満」（20.3%）、「15万円～20万円未満」（20.3%）、「20万円～25万円未満」（18.8%）となっています。



問10 障害のある方を雇用したきっかけ（採用経路）は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

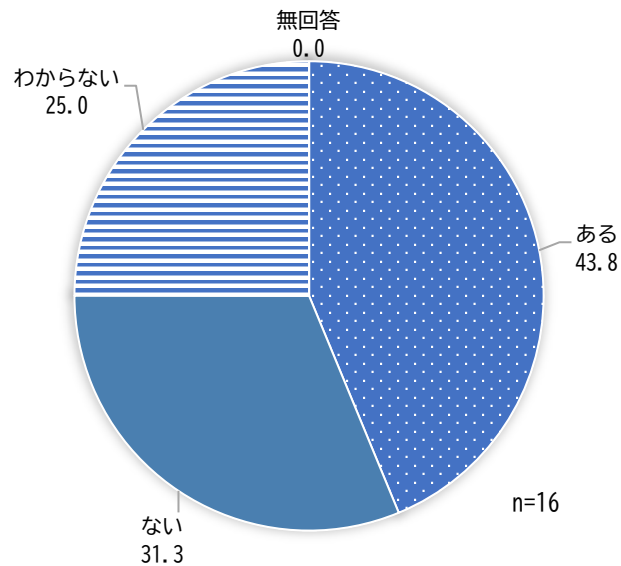
「ハローワークに勧められた」（58.1%）が最も多く、次いで「従業員が雇用中に障害をおった」（34.9%）、「その他」（23.3%）となっています。



【問3で「2 雇用していない」と回答した事業者にお聞きします】

問11 貴社では以前に障害のある方を雇用した経験がありますか。(○は1つ)

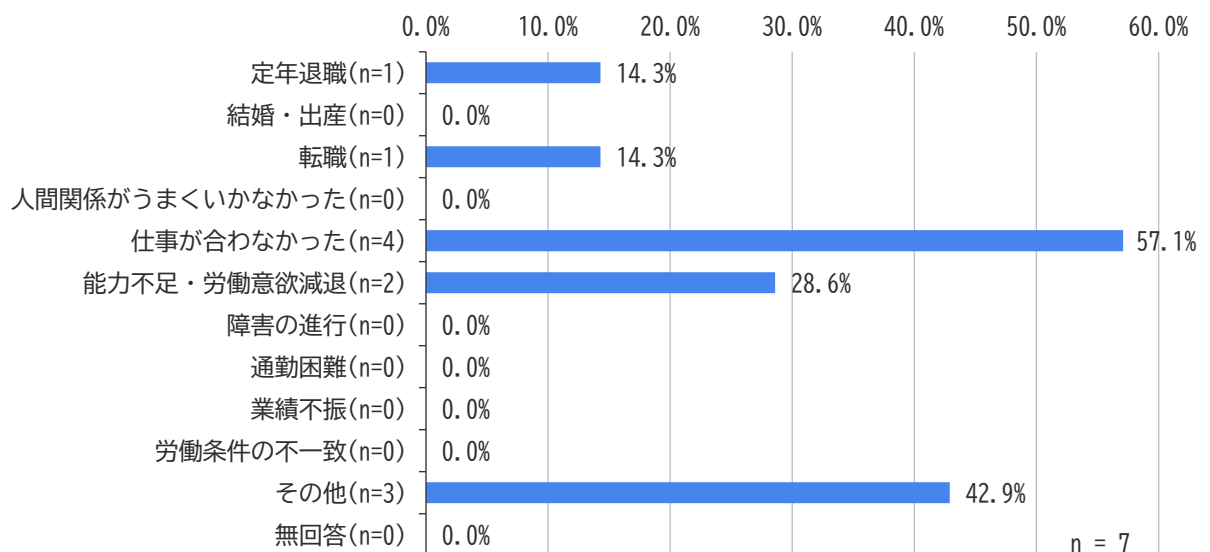
「ある」(43.8%) が最も多く、次いで「ない」(31.3%)、「わからない」(25.0%) となっています。



【問11で「1 ある」と答えた事業者にお聞きします】

問12 以前雇っていた方が辞めた理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

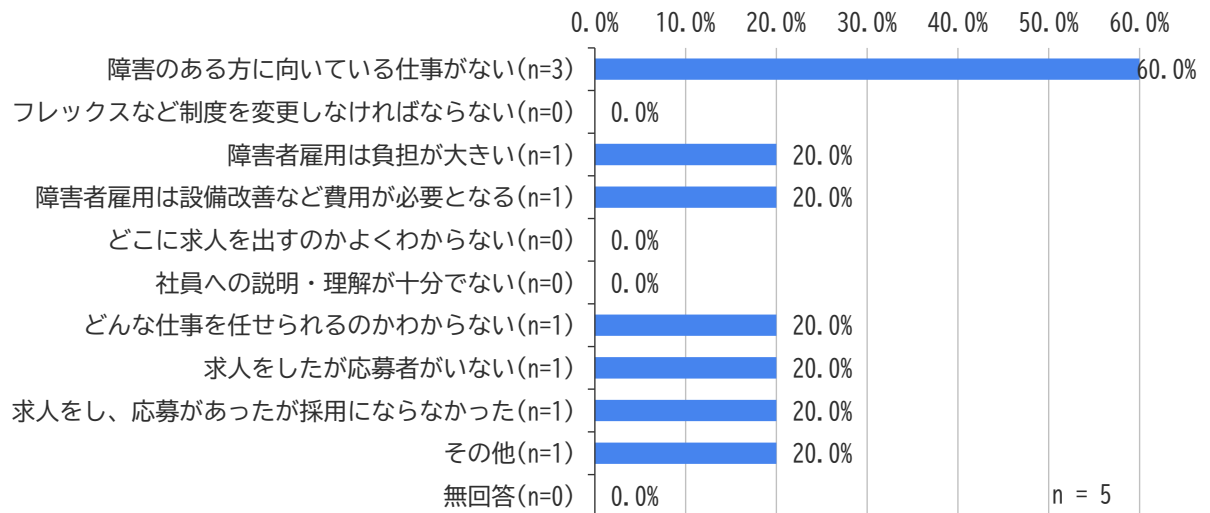
「仕事が合わなかった」(57.1%) が最も多く、次いで「その他」(42.9%)、「能力不足・労働意欲減退」(28.6%) となっています。



【問11で「2 ない」と答えた事業者にお聞きします】

問13 障害のある方を雇用していない理由は何ですか。(○は3つまで)

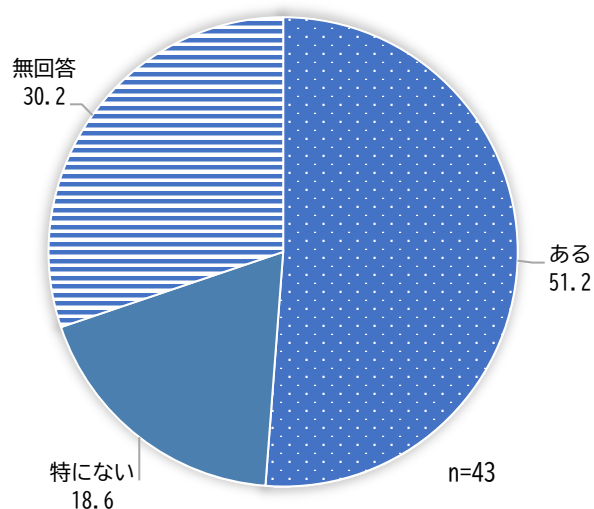
「障害のある方に向いている仕事がない」(60.0%)が最も多く、次いで「障害者雇用は負担が大きい」(20.0%)、「障害者雇用は設備改善など費用が必要となる」(20.0%)、「どんな仕事を任せられるのかわからない」(20.0%)、「求人をしたが応募者がいない」(20.0%)、「求人をし、応募があったが採用にならなかった」(20.0%)、「その他」(20.0%)となっています。



【現在、障害のある方を雇用している事業者にお聞きします】

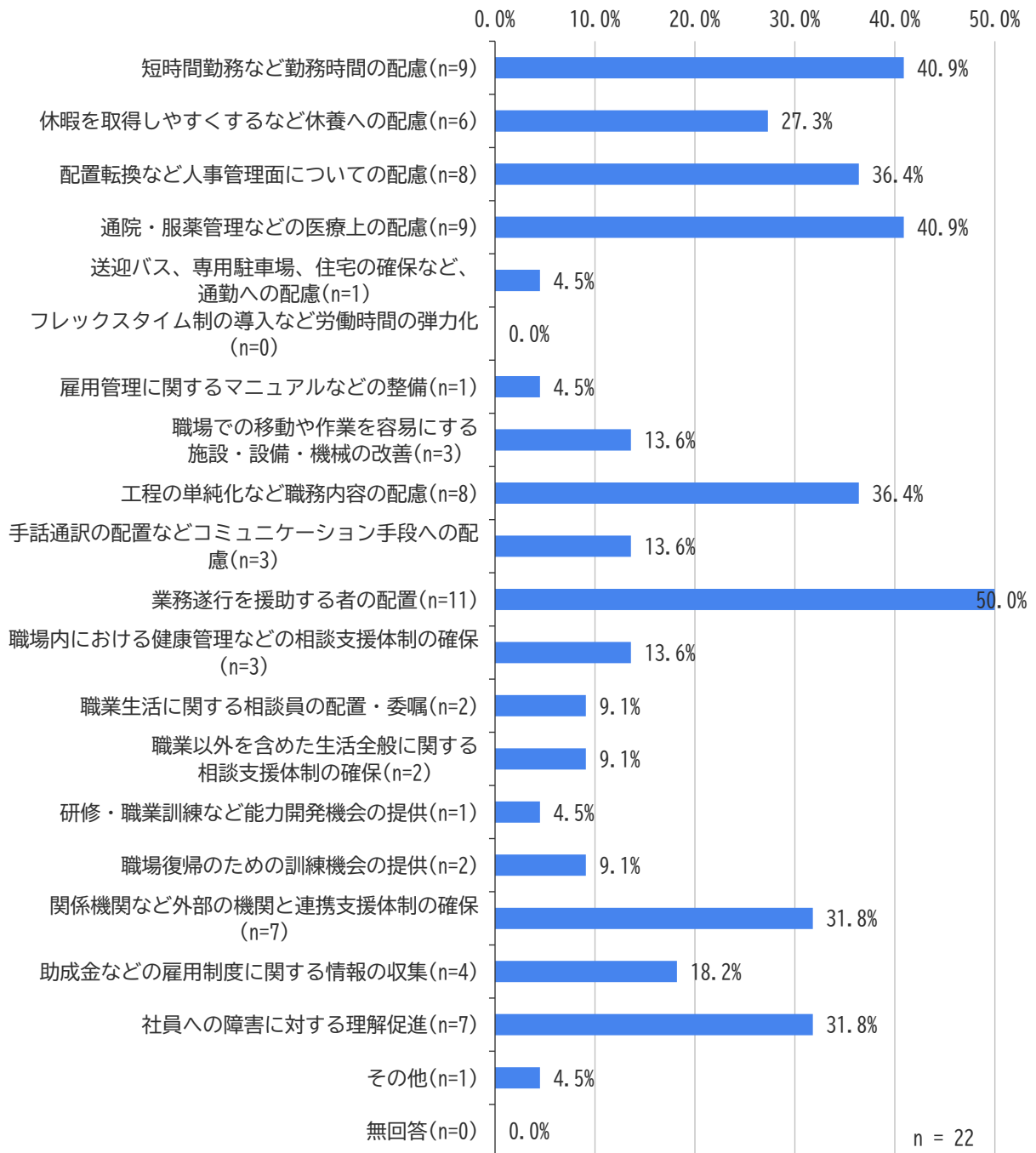
問14 障害のある方の採用にあたって、配慮したことはありますか。(○は1つ)

「ある」(51.2%)、「特にない」(18.6%)となっています。



問15 配慮したことはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「業務遂行を援助する者の配置」(50.0%)が最も多く、次いで「短時間勤務など勤務時間の配慮」(40.9%)、「通院・服薬管理などの医療上の配慮」(40.9%)となっています。



問16 障害のある方を雇用する上で、貴社で工夫している内容をお書きください。

〔抜粋〕

①身体障害者

- ✓ 立ち仕事を減らす ・筆談やチャットの利用によるコミュニケーション
- ✓ 本人の負担軽減のため、入職時は短時間勤務からスタート。本人の意欲を尊重し、周囲の職員にサポートをしてもらいながら、希望があれば勤務時間を少しずつ延ばしている。
- ✓ 聴覚障害の方へのタブレット、集音マイクの貸与

②知的障害者

- ✓ 毎月外部専門員との面談を行っている
- ✓ 一度にたくさんの事を指示しない
- ✓ 本人の負担軽減のため、入職時は短時間勤務からスタート。本人の意欲を尊重し、周囲の職員にサポートをしてもらいながら、希望があれば勤務時間を少しずつ延ばしている。
- ✓ 業務を習得する期間を長期に設定し、一つずつ業務をこなしていく。
- ✓ 複雑な業務を担当させない。

③精神障害者

- ✓ 声かけを定期、不定期にこまめに行う
- ✓ 休暇取得の臨機応変な対応
- ✓ 体調に合わせた出勤調整
- ✓ しごとサポーター制度の導入

④①から③以外の障害者

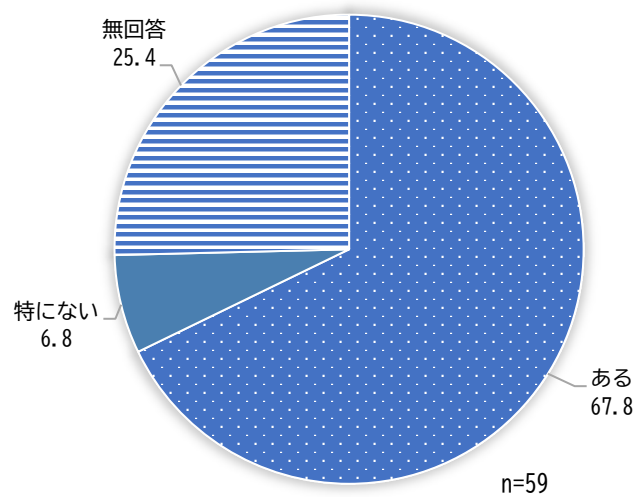
- ✓ 治療優先
- ✓ 本人の負担軽減のため、入職時は短時間勤務からスタート。本人の意欲を尊重し、周囲の職員にサポートをしてもらいながら、希望があれば勤務時間を少しずつ延ばしている。
- ✓ 時間管理に注視している

✓

【すべての事業者にお聞きします】

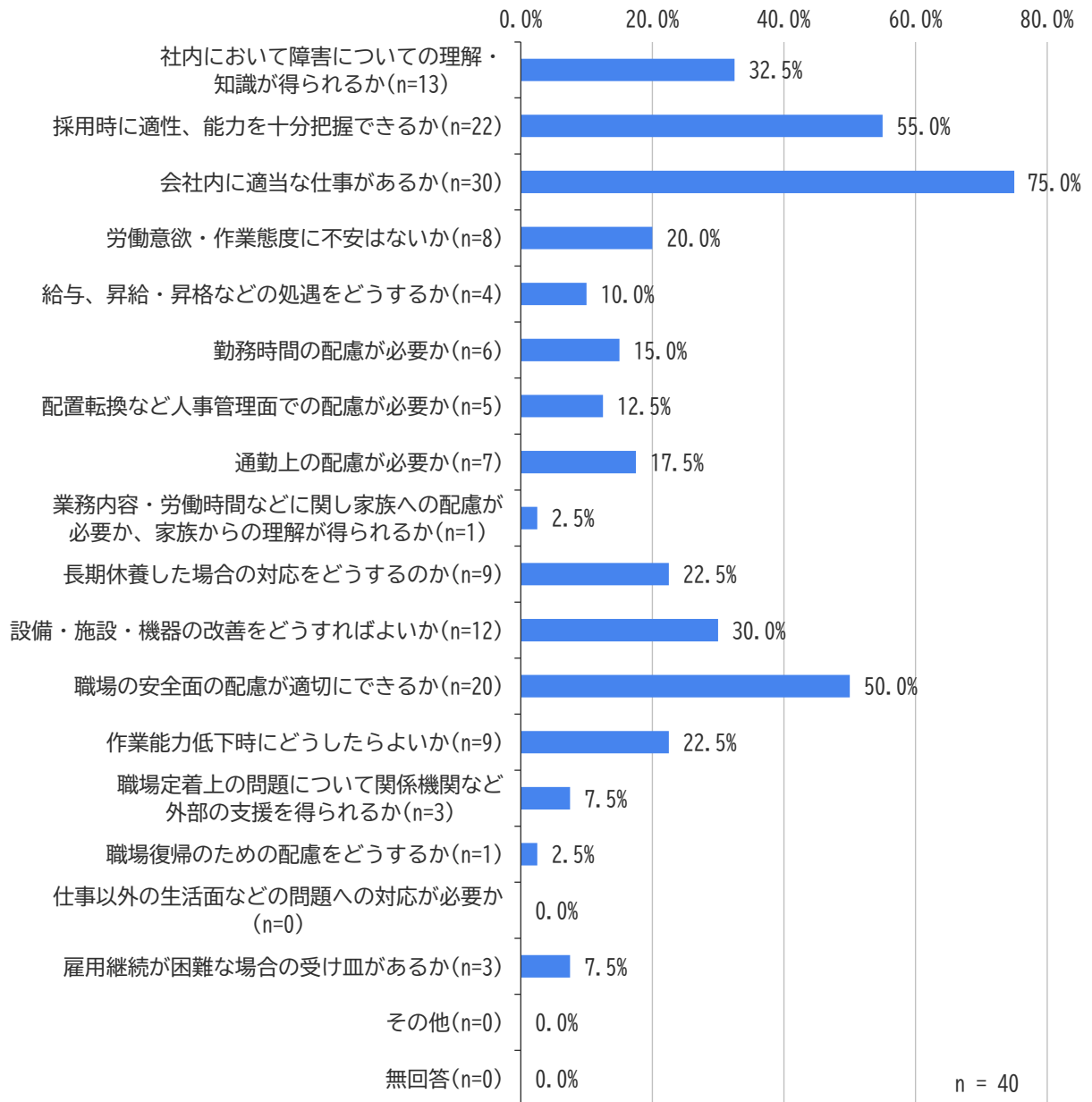
問17 障害のある方を雇用するにあたっての課題はありますか。(○は1つ)

「ある」(67.8%)、「特にない」(6.8%) となっています。



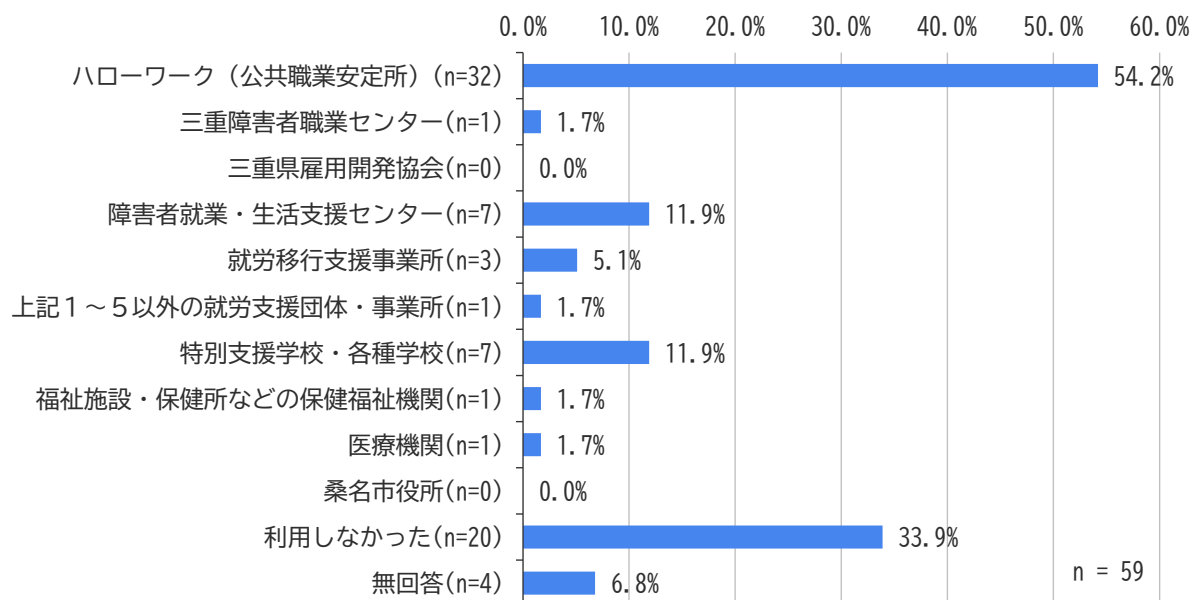
問18 障害のある方を雇用するにあたっての課題はどのようなことですか。(〇は5つまで)

「会社内に適当な仕事があるか」(75.0%)が最も多く、次いで「採用時に適性、能力を十分把握できるか」(55.0%)、「職場の安全面の配慮が適切にできるか」(50.0%)となっています。



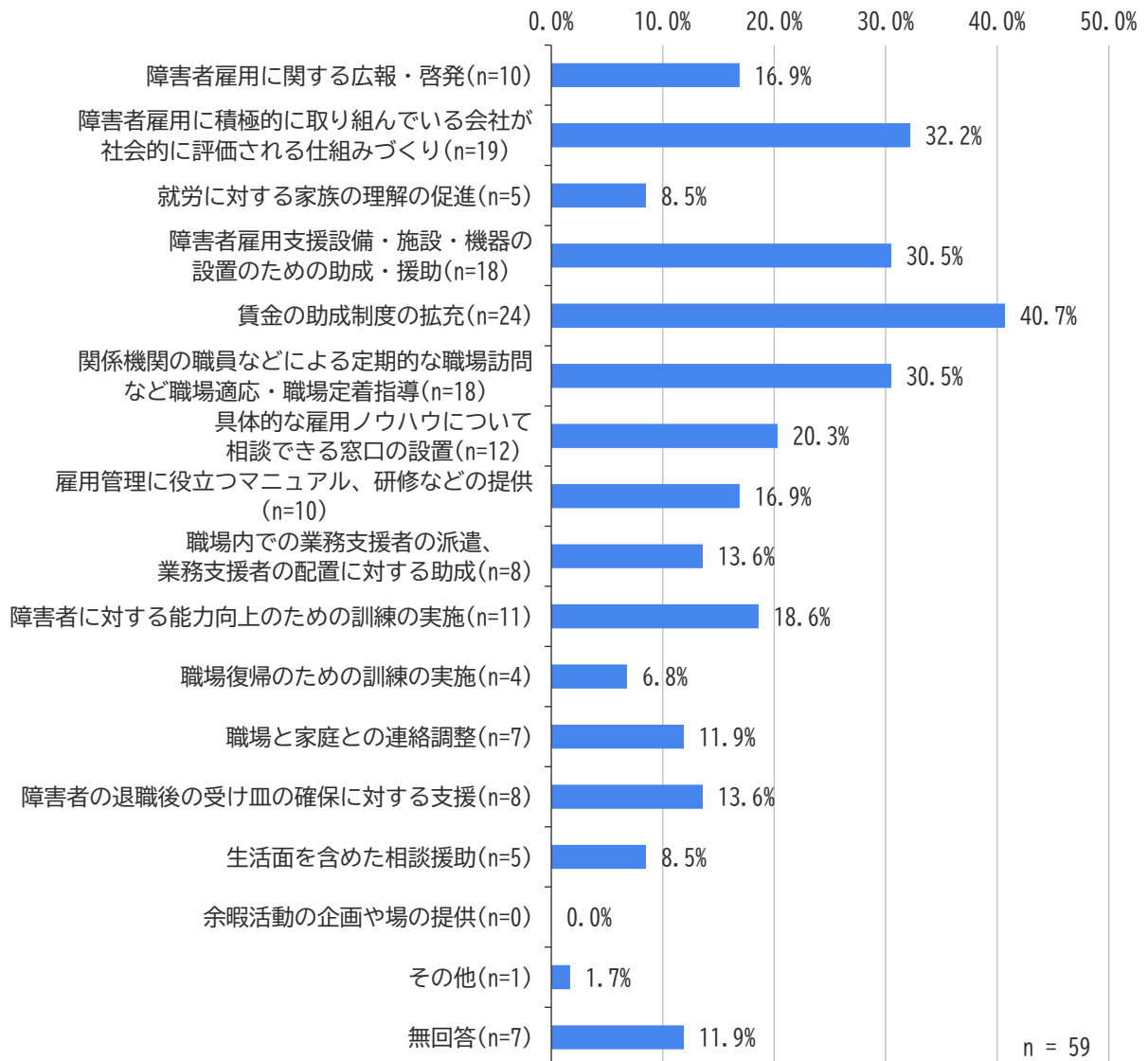
問19 障害のある方の雇用に関して、利用した又は協力を求めた関係機関がありますか。
(あてはまるものすべてに○)

「ハローワーク（公共職業安定所）」（54.2%）が最も多く、次いで「利用しなかった」（33.9%）、「障害者就業・生活支援センター」（11.9%）、「特別支援学校・各種学校」（11.9%）となっています。



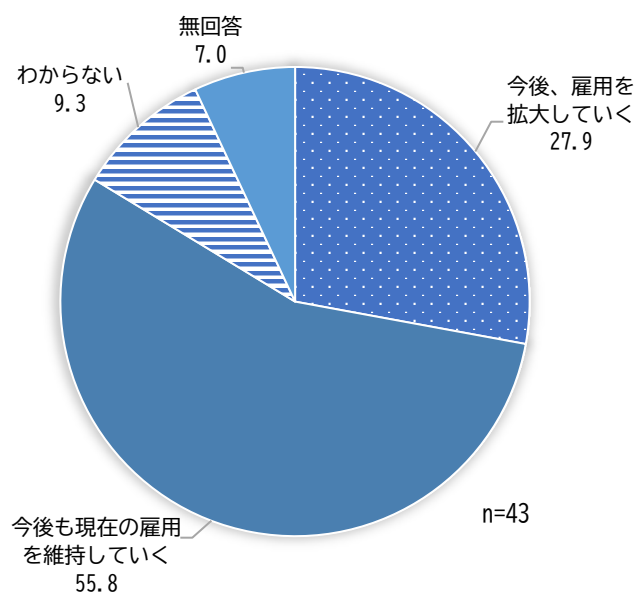
問20 障害のある方の雇用をすすめる上で事業者側の取組みと併せ、関係機関による取組み及び支援を期待したいことはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「賃金の助成制度の拡充」(40.7%)が最も多く、次いで「障害者雇用に積極的に取り組んでいる会社が社会的に評価される仕組みづくり」(32.2%)、「障害者雇用支援設備・施設・機器の設置のための助成・援助」(30.5%)、「関係機関の職員などによる定期的な職場訪問など職場適応・職場定着指導」(30.5%)となっています。



【問3で 現在、障害のある方を雇用している と答えた事業者にお聞きします】
問21 今後の障害者雇用についてどのようにお考えですか。(○は1つ)

「今後も現在の雇用を維持していく」(55.8%)が最も多く、次いで「今後、雇用を拡大していく」(27.9%)、「わからない」(9.3%)となっています。



問22 その他、障害者雇用に関してご意見がありましたらご記入ください。

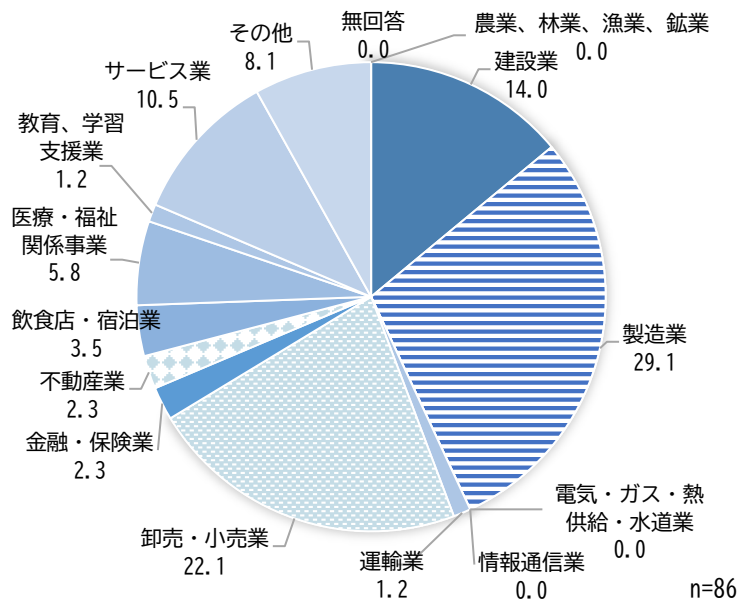
〔抜粋〕

- ✓ 単純作業にも関わらず、同じ作業をしているのに賃金が低いと周囲に話したり、慣れてくるとおしゃべりが多く見受けられることもあります。
- ✓ 全般的には問題ないと考えております。
- ✓ 障害者雇用について、従業員何人に対して何人採用と基準がありますが、特殊な業務を行っている場合等、障害の内容程度によって採用が困難な場合があります。
- ✓ 採用出来る人がいれば積極的に採用したいと考えているのですが、求人を出す際に障害のある方でも、こういった内容の業務が可能であれば採用しますといった条件を求人票に付記出来ると良いと思います。
- ✓ もっと積極的に職探ししてほしい。障害者面接会に参加したが、本気で職をさがしているとは思えない人が何人かいました。
- ✓ ”本人がやってみないと分からないというのが実状であり、定着出来るかが課題。
- ✓ 本当に出来る業務となると、かなり限定されるので、空き時間での業務を探すのが困難(仕事を探すことに集中、苦慮する)。
- ✓ 障害者雇用納付金制度の見直しをして欲しい。障害者雇用について雇用や採用に真剣に取り組む企業でも、業種によっては雇用が難しいこともあります。
- ✓ 又、障害者の方に配慮した職場環境を整えるために努力しても、費用面で困難な中小企業もあります。
- ✓ 色々と努力している企業に対して高額な納付金を課すのは障害者雇用のためにかける費用を会社から奪う事となり、より雇用出来ない状況に追い込んでいると思います。

第5章 45人以下事業者調査結果

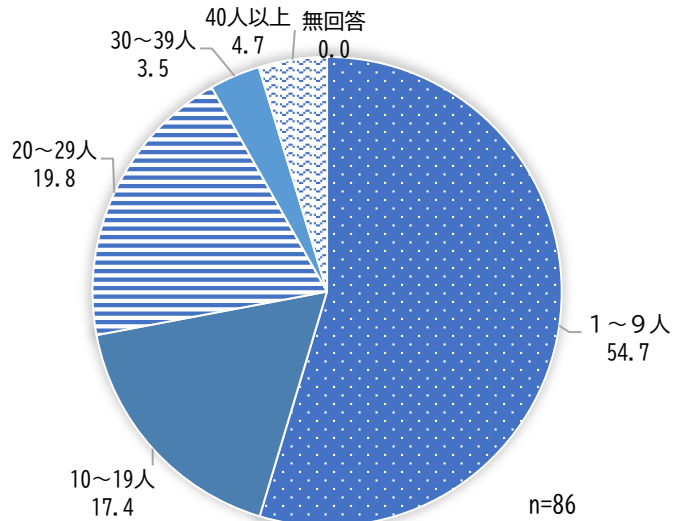
問1 主たる事業内容は何ですか。(○は1つ)

「製造業」(29.1%)が最も多く、次いで「卸売・小売業」(22.1%)、「建設業」(14.0%)となっています。



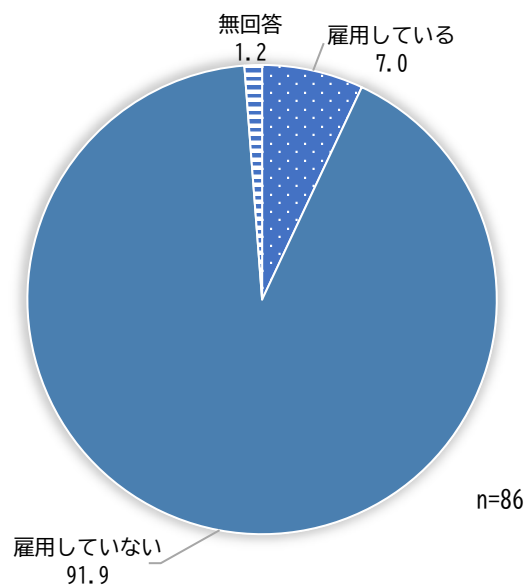
問2 貴社の従業員数（アルバイト・パートタイマー・派遣社員・契約社員など含む）は何人ですか。(○は1つ) ※宛名の事業者1か所のみ的人数

「1～9人」(54.7%)が最も多く、次いで「20～29人」(19.8%)、「10～19人」(17.4%)となっています。



問3 貴社では現在、障害のある方を雇用していますか。(○は1つ)

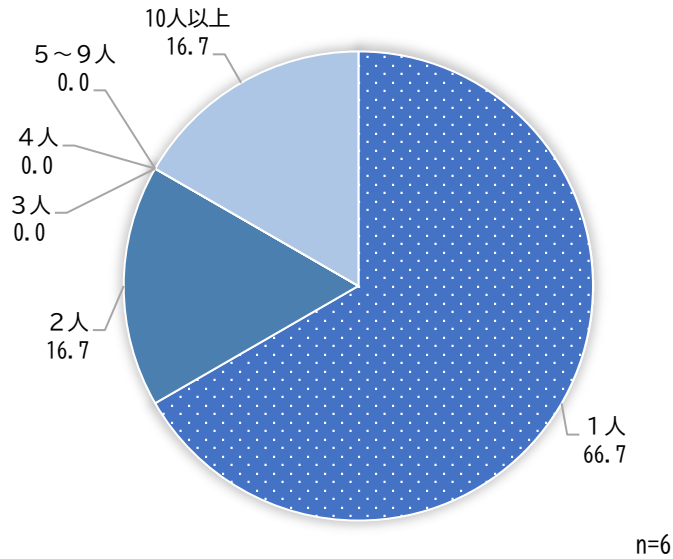
「雇用していない」(91.9%)、「雇用している」(7.0%)となっています。



問4 障害の種類別の雇用人数をご記入ください。

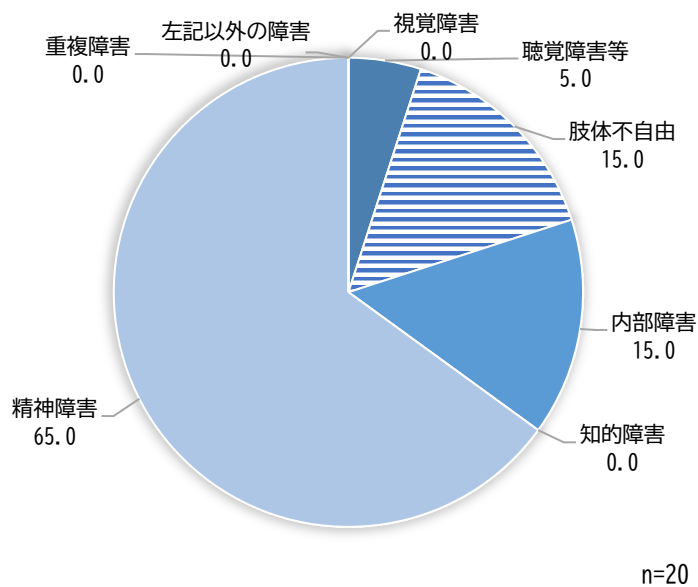
障害のある方の雇用人数

障害のある方の雇用人数については、「1人」(66.7%)が最も多く、次いで「2人」(16.7%)、「10人以上」(16.7%)となっています。



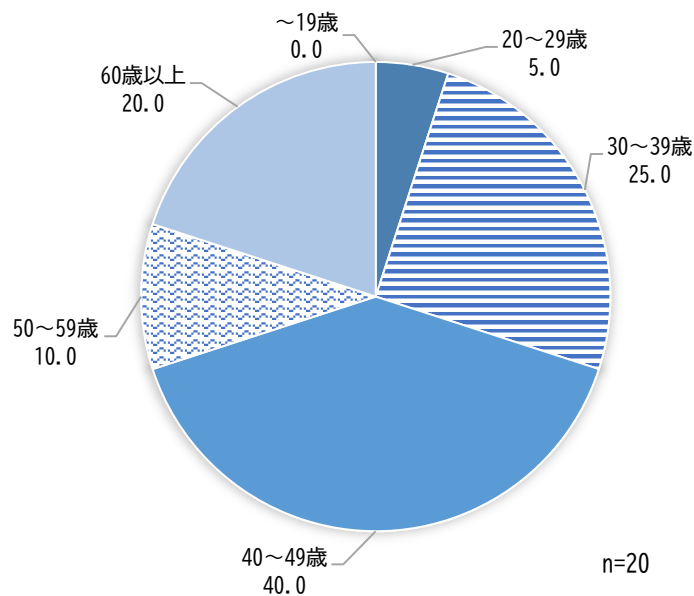
障害の種類別雇用人数

障害の種類別の雇用については、「精神障害」(65.0%)が最も多く、次いで「肢体不自由」(15.0%)、「内部障害」(15.0%)となっています。



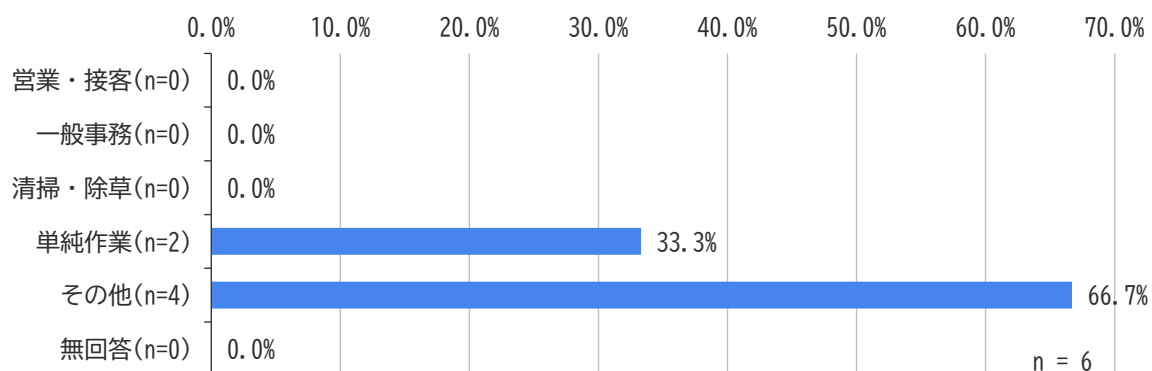
問5 貴社で雇用している障害のある方の年齢とその人数をお答えください。
(該当の欄に人数を記入してください。)

「40～49 歳」(40.0%) が最も多く、次いで「30～39 歳」(25.0%)、「60 歳以上」(20.0%) となっている。



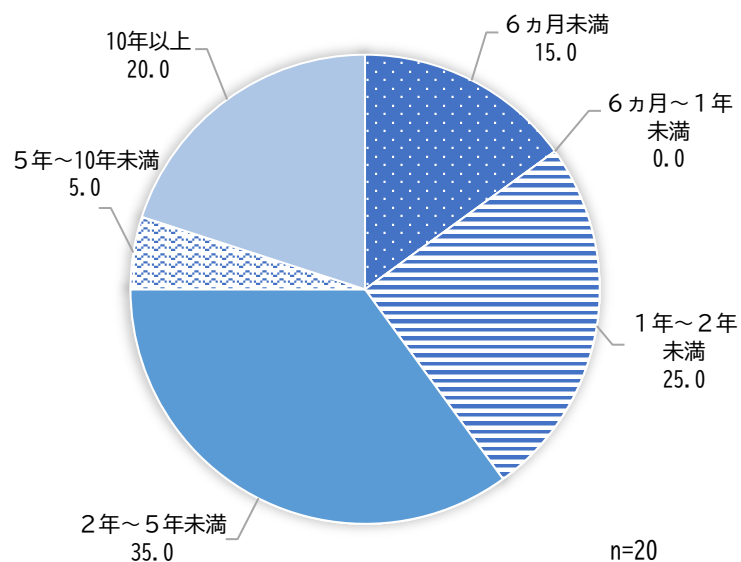
問6 貴社で雇用している障害のある方の仕事内容は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「その他」(66.7%) が最も多く、次いで「単純作業」(33.3%) となっています。



問7 貴社で雇用している障害のある方は、採用後どのくらい経過していますか。
(該当の欄に人数を記入してください。)

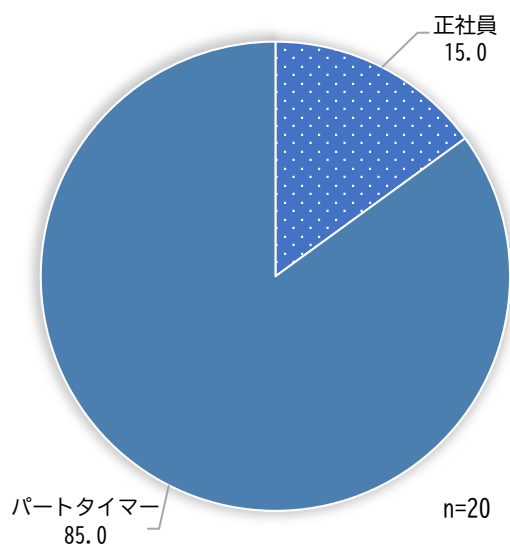
「2年～5年未満」(35.0%)が最も多く、次いで「1年～2年未満」(25.0%)、「10年以上」(20.0%)となっています。



問8 貴社で雇用している障害のある方の雇用形態と過当たりの労働時間をお答えください。
(該当の欄に人数を記入してください。)

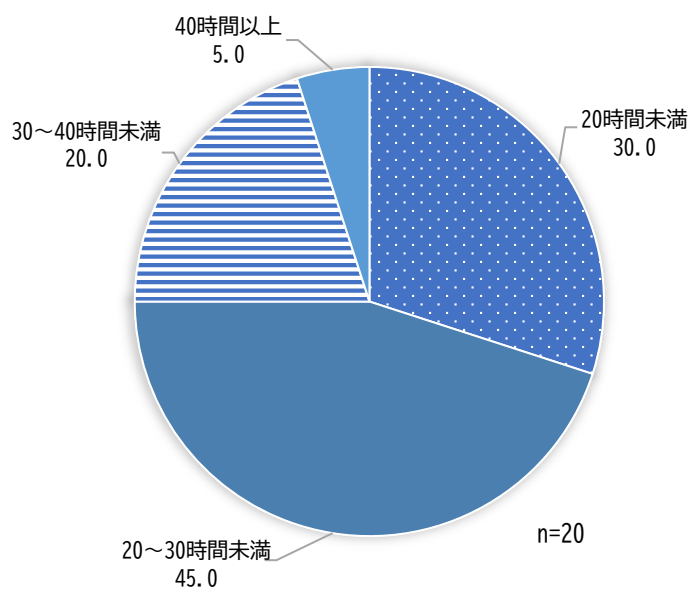
雇用形態

「正社員」(15.0%)、「パートタイマー」(85.0%) となっています。



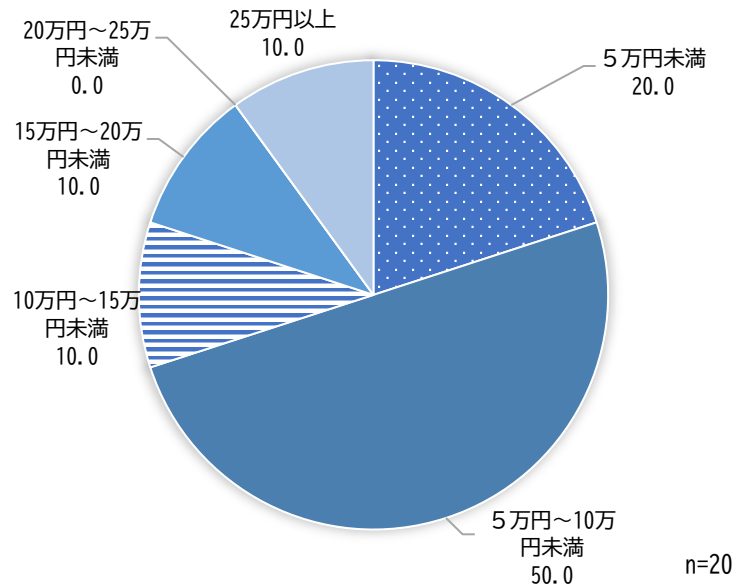
過当たりの労働時間

「20～30 時間未満」(45.0%) が最も多く、次いで「20 時間未満」(30.0%)、「30～40 時間未満」(20.0%) となっています。



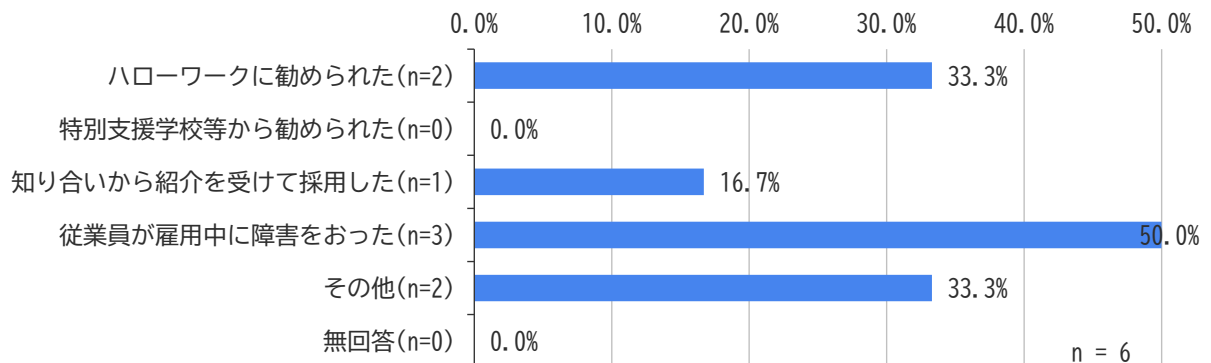
問9 貴社で雇用している障害のある方の月当たりの賃金（平均月額）はいくらですか。
（該当の欄に人数を記入してください。）

「5万円～10万円未満」（50.0%）が最も多く、次いで「5万円未満」（20.0%）となっています。



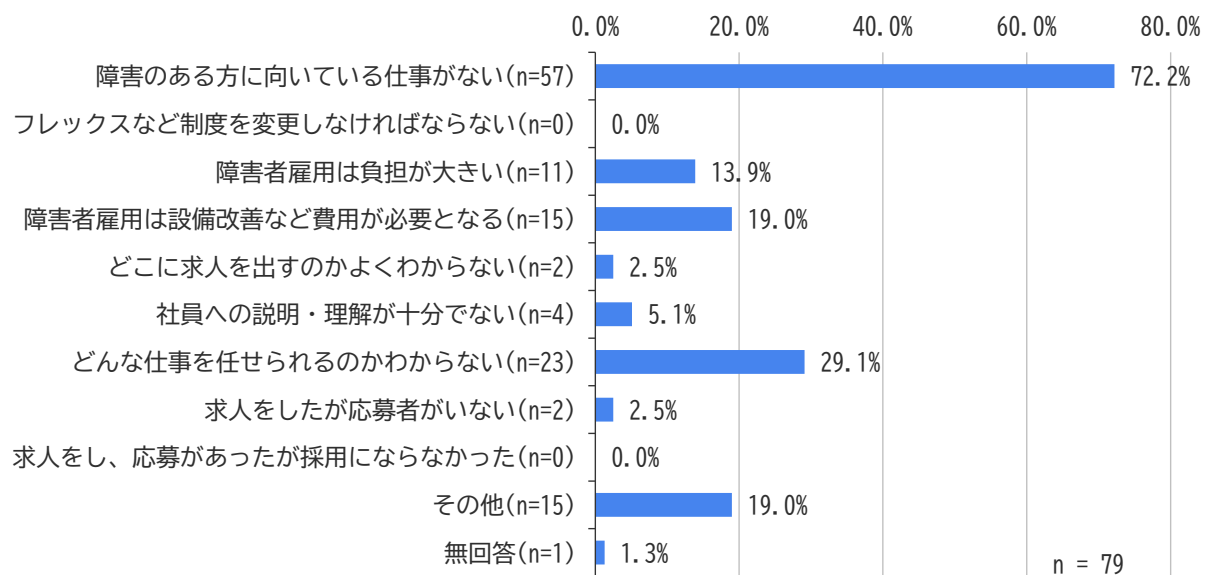
問10 障害のある方を雇用したきっかけ（採用経路）は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「従業員が雇用中に障害をおった」（50.0%）が最も多く、次いで「ハローワークに勧められた」（33.3%）、
「その他」（33.3%）となっています。



【問3で「2 雇用していない」を選択した場合にお答えください。】
 問11 障害のある方を雇用していない理由は何ですか。(〇は3つまで)

「障害のある方に向いている仕事がない」(72.2%)が最も多く、次いで「どんな仕事を任せられるのかわからない」(29.1%)、「障害者雇用は設備改善など費用が必要となる」(19.0%)、「その他」(19.0%)となっています。



問12 その他、障害者雇用に関してご意見がありましたらご記入ください。

〔抜粋〕

- ✓ 零細企業において、人件費、通勤等問題があり、公務員、大企業でないと現実には難しいと思う。
- ✓ 自動車部品の加工精密部品など大変な仕事です。オイル、機械を使うので危険です。ケガをすると困るから障害者では出来ないです。
- ✓ 1階は倉庫のようで、事務所は2階にあります。身体の不自由な人に対しての設備がありません。最低の人員で運営しているので余裕がありません。難しい問題が多いです。
- ✓ 障害には色々あると思います。ひとくくりにした今回のアンケート回答するのは正しく伝わりません。以前障害者手帳有の方は(心臓病)、その方と意思交流の出来ない方とは違ってきます。
- ✓ 本人が障害者ではないし、そのようには認めてほしくないと言われてます。若い時に運転中に事故にあわれて、足を引きずって見えますし、車が乗れなくなって原付に乗ってみえますが、事業所としては障害認定して頂いた方が税金でも優遇して頂けると言うのですが本人は嫌だとおっしゃっています。ですから障害者雇用には当てはまらないのでしょうか？すみません。
- ✓ 企業に積極的にお知らせしていくと良いと思います。郵送とか…。ハローワークに貼ってある等かもですが、行かない企業は知らないのも…。

第 3 部

資 料 編

1 一般市民アンケート

あなた（宛名の方）やご家族などについて

問1 あなたの性別をお聞かせください。（○は1つ）

1 男性	2 女性
------	------

問2 あなたの年齢をお聞かせください。（令和元年 10月1日現在）

1 20歳代	2 30歳代	3 40歳代
4 50歳代	5 60歳～64歳	6 65～69歳
7 70～74歳	8 75～79歳	9 80～84歳
10 85歳以上		

問3 あなたの世帯は次のどれですか。（○は1つ）

1 ひとり暮らし	2 夫婦のみの世帯	3 夫婦と子どもの世帯
4 三世帯同居世帯	5 その他の世帯	

問4 あなたのお住まいの地域はどこですか。（○は1つ）

1 成徳中学校区	2 明正中学校区	3 光風中学校区
4 陽和中学校区	5 正和中学校区	6 陵成中学校区
7 光陵中学校区	8 多度中学校区	9 長島中学校区
10 わからない（町名）		

問5 あなたの就業・就学状況は次のどれですか。（○は1つ）

1 自営業（農林水産業などの従事者も含む）	2 会社員（会社役員・専門職も含む）
3 公務員・教員	4 パート・アルバイト（派遣社員も含む）
5 学生・専門学校生	6 無職（家事従事者も含む）
7 その他（	）

「障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画」策定の
ためのアンケート調査のお願い

市民の皆様には、日頃から桑名市の福祉行政にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

桑名市では、将来にわたって安全で安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして、「障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画」を策定し、各種障害福祉施策を推進しております。

このアンケート調査は、令和元年10月1日現在、桑名市にお住いの皆様から無作為に選ばせていただいた20歳以上の1,000人の方に対して、障害福祉に関するお考えやご意見などについてお聞きし、計画策定や施策推進の基礎資料とさせていただきますとと考えております。

この調査は、無記名でご回答いただきますので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。また、ご回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、個々の調査票がそのまゝの形で公開されることはありません。

ご多用のところ恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和元年12月 三重県桑名市

＜ご記入にあたってのお願い＞

- 1 このアンケート調査票は、令和元年10月1日現在の内容でご記入ください。
- 2 お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。また、記述欄には、具体的にその内容をご記入ください。
- 3 宛名のご本人が直接回答いただくことが難しい場合には、家族や介護者の方などが、ご本人の意向を尊重してご記入をお願いします。
- 4 ご記入頂きました調査票は、12月20日までに同封の返信用封筒（切手は不要です）を使ってご返送してくださいますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

桑名市 障害福祉課 電話 (0594) 24-1171
FAX (0594) 24-5812
E-mail: jifukusi@city.kuwana.lg.jp

障害のある人との交流や理解について

問6 あなたの身近に障害（身体障害・知的障害・精神障害）のある人はいますか。
(○は1つ)

1	いる	2	いない	3	わからない
---	----	---	-----	---	-------

【問7は問6で「1 いる」を選択した場合にお答えください。】

問7 障害のある人とあなたはどのような交流を持っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1	家族や親族	2	友人	3	職場のスタッフ
4	学校の先輩・後輩	5	ボランティア活動の参加者や仲間		
6	その他（				）

問8 あなたは、これまでに障害のある人を支援したことがありますか。

（あてはまるものすべてに○）	
1	席をゆずった
2	横断歩道や階段の昇り降りの時に手をかした
3	電話を代わりにかけた
4	書類を読んだり代書した
5	食事を作ったり、掃除や洗濯を手伝った
6	話し相手、相談相手になった
7	買い物や代わりをしたり、病院などで薬をもらってきた
8	車いすを押したり、持ち上げるのを手伝った
9	車で送り迎えするなど、外出の手助けをした
10	様子を元に行ったり、声をかけたりした
11	介護や看護をした
12	寄付や募金をした
13	交流活動の機会を設けた
14	障害者就労施設の製品を購入した
15	その他（
16	支援をしたことはない

問9 平成 26 年 1 月に障害者権利条約を批准（締結）し、平成 28 年 4 月には障害者差別
解消法が施行されました。あなたのお住まいの地域や職場などにおいて、障害の
ある人に対する差別や偏見を感じますか。(○は1つ)

1	ある	2	少しある	3	あまりない	4	ない
---	----	---	------	---	-------	---	----

問10 5 年前（平成 26 年・西暦 2014 年）と比べて障害のある人に対する差別や偏見は改
善されたと思いますか。(○は1つ)

1	改善されている	2	ある程度改善されている
3	あまり改善されていない	4	改善されていない
5	どちらともいえない	6	わからない

問11 障害者差別解消法では障害のある人に対する「不当な差別的取扱いの禁止」と「合
理的配慮の提供」について示されていますが、あなたはご存知ですか。
(それぞれ1つに○)

	知っている	聞いたことはある	知らない
障害者差別解消法	1	2	3
不当な差別的取扱いの禁止	1	2	3
合理的配慮の提供	1	2	3

※ 障害者差別解消法は、障害を理由とする差別を禁止する法律です。差別解消のための措置とし
て「不当な差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」の2つを定めています。

※ 「不当な差別的取扱いの禁止」とは、障害のある人に対して、その障害を理由として正当な理
由なく、財・サービスや各種機会の提供を拒否したり、場所や時間などを制限したり、障害
のない人に対しては付けない条件を付けることを指しています。

※ 「合理的配慮の提供」とは、障害のある人にとっての社会的障壁をなくすために行われる、個
別の対応や支援を指しており、行政機関には法的義務を、民間事業者には努力義務を課してい
ます。聴覚障害のある人に声だけで話をしようとしたり、視覚障害のある人に書類を渡すだけ
で他の伝達手段を用意しなかったり、知的障がいのある人にわかりやすい説明をしないといっ
たことは、「合理的配慮の提供」を怠ったと見なされます。

問 12 あなたは、障害のある人に関係のある次の言葉などについて知っていますか。①から⑩のそれぞれにお答えください。(①から⑩それぞれ1つに○)

項 目	言葉も内容も知っている	言葉は知っている	知らない
①ノーマライゼーション	1	2	3
②バリアフリー	1	2	3
③ユニバーサルデザイン	1	2	3
④共生社会	1	2	3
⑤パラリンピック	1	2	3
⑥障害者基本法	1	2	3
⑦障害者総合支援法	1	2	3
⑧障害者の法定雇用率	1	2	3
⑨障害者虐待防止法	1	2	3
⑩障害者週間※	1	2	3
⑪桑名市障害者計画・障害福祉計画	1	2	3

※ 障害者週間は、障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的とした期間で、毎年12月3日から12月9日までの1週間が「障害者週間」として定められています。

問 13 あなたは、発達障害「自閉症」「アスペルガー症候群」「広汎性発達障害」「注意欠陥多動性障害（ADHD）」「学習障害（LD）」について聞いたことがありますか。
(○は1つ)

1 全て聞いた事がある	2 一部聞いた事がある	3 ほとんど聞いたことがない
-------------	-------------	----------------

問 14 あなたは、障害福祉に関する制度、または情報などをどのように得ていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース	
2 桑名市の広報誌「広報くわな」	
3 桑名市のホームページ	
4 上記以外のインターネット（ツイッターなどのSNS）	
5 家族や親族、友人・知人	
6 サービス事業所や施設の職員	
7 障害者団体や家族会（団体の機関誌など）	
8 かかりつけの医師や看護師（医療機関）	
9 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー	
10 民生委員・児童委員	
11 通園施設や保育所（園）、幼稚園、学校の先生	
12 障害者相談支援センターや地域包括支援センター	
13 市役所や保健所の相談窓口	
14 ポランティア	
15 特になし	
16 その他（ ）	

問 15 障害のある人に対する理解を深めるための以下の活動の中で、あなたが参加できそうなものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1 スポーツ・文化活動を通じた交流	2 障害に関する講演会や講座などへの参加
3 情報発信	4 ポランティア活動
5 技術・就労支援	6 病院やバス停までの送迎
7 近所の障害者への定期的な声掛け	8 外出時の付き添い
9 ともに学び遊ぶ場づくり	10 小中学校・高校における福祉教育の講師
11 障害者福祉の理解を深めるために活動する市民団体への支援	
12 福祉施設の地域への開放や、地域住民との交流	
13 障害のある人の地域のまちづくりへの参加	
14 わからない	
15 その他（ ）	

ボランティア活動について

問 16 あなたは、障害のある人に関して、何らかの活動に参加したことはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1 スポーツ・文化活動を通じた交流	2 障害に関する講演会や講座などへの参加
3 情報発信	4 ボランティア活動
5 技術・就労支援	6 病院やバス停までの送迎
7 近所の障害者への定期的な声かけ	8 外出時の付き添い
9 活動をしたことがない	10 その他 ()

問 17 ボランティア活動に参加するために何が必要ですか。(2つまで○)

1 ボランティア活動の情報	2 活動内容のわかりやすい説明
3 参加方法のわかりやすい説明	4 自分が興味のある活動内容
5 時間の余裕	6 交通費など、金銭的負担の軽減
7 一緒に活動する仲間	8 気軽に参加できる雰囲気
9 その他 ()	10 ボランティア活動には関心がない

障害のある人の就労について

問 18 あなたは、「障害者の雇用の促進等に関する法律」で、事業主に対してその雇用する労働者に占める身体障害者・知的障害者・精神障害者の割合が一定率以上になるように義務づけられていることを知っていますか (○は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問 19 あなたは、令和3年度までに、障害者の法定雇用率（民間企業 2.3%へ、国・地方公共団体・独立行政法人 2.6%へ、都道府県教育委員会 2.5%へ）が引き上げられることを知っていますか (○は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

福祉のまちづくりについて

問 20 桑名市では 100 人のうち 5 人の方が障害者手帳を持っています。あなたは、障害のある人にとって、桑名市は暮らしやすいと思いますか。(○は1つ)

1 思う	2 やや思う	3 あまり思わない
4 思わない	5 わからない	

○桑名市の障害のある人に対する施策（桑名市の取り組み）についてご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

以上でアンケート調査は終わります。ご協力ありがとうございました。

2 障害者アンケート

- 問1 お答えいただくのは、どなたですか。(〇は1つ)
- | | | |
|------------------------|---------|------------|
| 1 本人 (この調査票が郵送された宛名の方) | 2 本人の家族 | 3 家族以外の介助者 |
|------------------------|---------|------------|
- ※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人 (この調査票の対象者：障害のある方) の状況などについて、お答えください。

あなた (死名の方) の性別・年齢・ご家族などについて

問2 あなたの年齢をお聞かせください。(令和元年10月1日現在)

1 20歳代	2 30歳代	3 40歳代
4 50歳代	5 60歳～64歳	6 65～69歳
7 70～74歳	8 75～79歳	9 80～84歳
10 85歳以上		

問3 あなたの性別をお答えください。(〇は1つ)

1 男性	2 女性
------	------

問4 あなたがお住まいの地域はどこですか。(〇は1つ)

1 成徳中学校区	2 明正中学校区	3 光風中学校区
4 陽和中学校区	5 正和中学校区	6 成成中学校区
7 光陵中学校区	8 多度中学校区	9 長島中学校区
10 わからない (町名)		

問5 あなたのお住まいの住宅の種類をお答えください。(〇は1つ)

1 持家 (一戸建住宅)	2 持家 (分譲マンションなどの共同住宅)
3 公営・公団・公社の賃貸住宅	4 民間の賃貸住宅 (一戸建住宅)
5 民間の賃貸住宅	6 社宅・公務員宿舎などの給与住宅
(アパートなどの共同住宅)	
7 間借り	8 グループホーム
9 福祉施設 (入所施設)	10 その他 ()

「障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画」策定 のためのアンケート調査のお願い

市民の皆様には、白旗から桑名市の福祉行政にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

桑名市では、将来にわたって安全で安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして、「障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画」を策定し、各種障害福祉施策を推進しております。

このアンケート調査は、令和元年10月1日現在、桑名市にお住いの障害者手帳等をお持ちの方の中から無作為に選ばせていただいた20歳以上の3,600の方に対して、障害福祉に関するお考えやご意見などについてお聞きし、計画策定や施策推進の基礎資料とさせていただきます。

この調査は、無記名でご回答いただきますので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。また、ご回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、個々の調査票がそのまゝの形で公開されることはありません。

ご多用のところ恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和元年12月 三重県桑名市

＜ご記入にあたってのお願い＞

- このアンケート調査票は、令和元年10月1日現在の内容でご記入ください。
- お答えは、あてはまる回答の番号に〇をつけてください。また、記述欄には、具体的にその内容をご記入ください。
- 宛名のご本人が直接回答いただくことが難しい場合には、家族や介護者の方などが、ご本人の意向を尊重してご記入をお願いします。
- ご記入頂きました調査票は、12月20日までに同封の返信用封筒 (切手は不要です) を使ってご返送してくださいませようお願いします。

【問い合わせ先】

桑名市 障害福祉課
電話 (0594) 24-1171
FAX (0594) 24-5812
E-mail : jfukusimcity.kuwana.lg.jp

問6 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。
(あてはまるものすべてに○)

1	父母・相父母・兄弟・姉妹	2	親族
3	配偶者（夫または妻）	4	子ども
5	一人暮らし	6	その他（ ）

※グループホーム、福祉施設などを利用されている方は「6」としてください。

問7 あなたは、日常生活で次のことをどのようにしていますか。①から⑩のそれぞれにお答えください。（①から⑩それぞれに○を1つ）

項目	ひとりでする	一部介助が必要（助言や手伝いがあればできる）	全部介助が必要
① 調理	1	2	3
② トイレ	1	2	3
③ 入浴	1	2	3
④ 衣服の着脱	1	2	3
⑤ 身だしなみ	1	2	3
⑥ 家の中の移動	1	2	3
⑦ 外出	1	2	3
⑧ 家族以外の人との意思疎通	1	2	3
⑨ お金の管理	1	2	3
⑩ 家の管理	1	2	3

【問7で1つでも「一部介助が必要（助言や手伝いがあればできる）」又は「全部介助が必要」を選択した場合にお答えください。】

問8 あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

1	同居の配偶者（夫または妻）	2	同居の父母
3	同居の兄弟姉妹	4	同居の兄弟・姉妹
5	同居の子ども		
6	別居の家族・親族	7	ホームヘルパーや施設の職員
8	ボランティア	9	その他（ ）

【問8で1～5を選択した場合にお答えください。】
問9 あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方の年齢、健康状態、受診状況を教えてください。

①年齢（令和元年10月1日現在）

1	20歳代	2	30歳代	3	40歳代
4	50歳代	5	60歳～64歳	6	65～69歳
7	70～74歳	8	75～79歳	9	80～84歳
10	85歳以上				

②健康状態（○は1つ）

1	よい	2	ふつう	3	よくない
---	----	---	-----	---	------

③医療機関で定期的に受診していますか（○は1つ）

1	受診している	2	受診していない
---	--------	---	---------

あなたの障害の状況について

問10 あなたが持ち手の手帳や障害について、あてはまるものすべてに○をして、障害の程度を記入してください。（あてはまるものすべてに○）

1	身体障害者手帳	→	()	級	2	療育手帳	→	()	級
3	精神保健福祉手帳	→	()	級	4	難病	※1		
5	高次脳機能障害	※2			6	発達障害	※3		

※1 障害者総合支援法の対象となる難病は「障害者総合支援法対象疾病検討会」において、疾病の要件や対象疾病の検討を行っており、令和元年7月1日現在361疾病となっています。

※2 高次脳機能障害とは、一般に、外傷性脳損傷、脳血管障害などにより脳に損傷を受けその後遺症などとして生じた記憶障害、注意障害、社会的行動障害などの認知障害などを指すものとされています。

※3 発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害などをいいます。

【問10で 1 身体障害者手帳 を選択した場合にお答えください。】

問11 次の1～6のうち、主な障害の部位はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1 視覚	2 聴覚・平衡感覚
3 音声・言語・そしゃく機能	4 肢の不自由(上肢・下肢・四肢機能)
5 内部障害(心臓、呼吸器、じん臓、肝臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能)	
6 その他()	

【視覚に障害のある方にお聞きします。】

問12 あなたは点字が読めますか。(○は1つ)

1 読める	2 必要だと愿うが読めない	3 読めないが必要な
-------	---------------	------------

【聴覚または言語に障害のある方にお聞きします。】

問13 あなたは日常的にどのようなコミュニケーション手段を利用していますか。(あてはまるものすべて○)

1 補聴器や人工内耳などの補聴機器	2 筆談・要約筆記
3 話話・口話	4 手話・手話通訳
5 人工咽喉などの音声補助具	
6 その他()	

問14 【あなたが40歳以上の場合にお聞きします。】介護保険において要支援・要介護と認定されていますか。(○は1つ)

1 現在、認定されていない	2 現在、要支援・要介護と認定されている
3 わからない	

問15 あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。(○は1つ)

1 区分1	2 区分2	3 区分3	4 区分4
5 区分5	6 区分6	7 受けていない	8 わからない

住まいや暮らしについて

問16 あなたは現在どのように暮らしていますか。(○は1つ)

1 自宅で暮らしている
2 グループホームで暮らしている
3 福祉施設(障害者支援施設、高齢者支援施設)で暮らしている
4 病院に入院している
5 その他()

問17 あなたは桑名市でこれからもずっと暮らし続けたいと思いますか。(○は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問18 あなたは10年後どこで生活したいと思いますか。(○は1つ)

1 自宅で生活	2 グループホームや施設で生活
---------	-----------------

【問16で 3 福祉施設又は 4 病院に入院している を選択した場合にお答えください。】

問19 あなたが希望する生活をするためには、どのような支援があればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1 在宅で医療ケアなどが適切に得られること	2 障害者に適した住居の確保
3 必要な在宅サービスが適切に利用できること	4 生活訓練などの充実
5 経済的な負担の軽減	6 相談対応などの充実
7 地域住民などの理解	
8 その他()	

日中活動について

問20 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。(○は1つ)

1 ほぼ毎日	↑ 問21へ
2 週2～3回以上	
3 1回程度	
4 ほとんど外出しない	↑ 問24へ

【問20で、4 ほとんど外出しない以外を選択した場合にお答えください。】

問21 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------|
| 1 同居の配偶者（夫または妻） | 2 同居の父母 |
| 3 同居の祖父母 | 4 同居の兄弟・姉妹 |
| 5 同居の子ども | 6 別居の家族・親族 |
| 7 ホームヘルパーや施設の職員 | 8 ボランティア |
| 9 その他（ ） | |

【問20で、4 ほとんど外出しない以外を選択した場合にお答えください。】

問22 あなたは、どのような自前で外出することが多いですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 通勤・通学・通所 | 2 訓練やリハビリに行く |
| 3 医療機関への受診 | 4 買い物に行く |
| 5 友人・知人に会う | 6 趣味やスポーツをする |
| 7 グループ活動に参加する | 8 散歩に行く |
| 9 その他（ ） | |

【問20で、4 ほとんど外出しない以外を選択した場合にお答えください。】

問23 外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------------|
| 1 公共交通機関が少ない(ない) |
| 2 列車やバスの乗り降りが困難 |
| 3 道路や駅に階段や段差が多い |
| 4 切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい |
| 5 外出先の建物の設備が不便(通路、トイレ、エレベーターなど) |
| 6 介助者が確保できない |
| 7 外出にお金がかかる |
| 8 周囲の目が気になる |
| 9 発作など突然の身体の変化が心配 |
| 10 困った時にどうすればいいのかわからない |
| 11 その他（ ） |

問24 あなたは、平日の日中を主にどのような過ごし方をしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている |
| 2 ボランティアなど、収入を得ない仕事をしている |
| 3 専業主婦(主夫)をしている |
| 4 就労移行支援の事業所に通っている |
| 5 就労継続支援A型の事業所に通っている |
| 6 就労継続支援B型の事業所に通っている |
| 7 生活介護の事業所に通っている |
| 8 病院などのデイケアに通っている |
| 9 リハビリテーションを受けている |
| 10 自宅で過ごしている |
| 11 入所している施設や病院などで過ごしている |
| 12 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている |
| 13 その他（ ） |
| 14 特に何もしていない |

就 労 について

【問24で、1 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしているを選択した場合にお答えください。】

問25 勤務条件において障害に対する配慮がありますか。(○は1つ)

1 ある	2 ない
------	------

【問24で、1 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしているを選択した場合にお答えください。】

問26 どのような勤務形態で働いていますか。(○は1つ)

1 正職員	2 パート・アルバイトなどの非常勤職員
3 自営業（農林水産業を含む）	4 その他（ ）

【問24で、1 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしているを選択した場合にお答えください。】

問27 現在の仕事に従事している期間はどれくらいですか。(○は1つ)

1 6か月未満	2 6か月以上1年未満
3 1年以上3年未満	4 3年以上5年未満
5 5年以上	

【問24で「1 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている」以外を選択した場合にお答えください。】

問28 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(○は1つ)

1 したい	→	問29へ	2 したくない	→	問31へ
3 したくない	→	問31へ			

【問28で、1 したいを選択した場合にお答えください。】

問29 あなたは働く場所をみつける活動をしていますか。(○は1つ)

1 している	2 していない
--------	---------

【問28で、2 したくないを選択した場合にお答えください。】

問30 仕事はしたいができない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)	
1 障害のため就労するのが困難	2 仕事や職場がみつからない、みつけられない
3 自分に合った仕事がないため	4 高齢のため
5 その他（ ）	

問31 あなたは、職業訓練を受けたいと思いますか。(○は1つ)

1 すでに受けている	2 受けたい	→	問32へ
3 受けたくない、受ける必要はない	4 わからない		

【問31で、2 受けたいを選択した場合にお答えください。】

問32 いつ受けたいですか。(○は1つ)

1 1年以内	2 5年以内	3 10年以上
--------	--------	---------

問33 あなたは、障害者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1 企業ニーズにあった職業訓練がある	
2 通勤手段が確保されている	
3 勤務場所がバリアフリー化されている	
4 短時間勤務や勤務日数などの配慮がされている	
5 在宅勤務の制度が導入されている	
6 職場の人々が障害について理解がある	
7 職場と障害者相談センターや行政機関の連携した支援がある	
8 職場以外での相談対応、支援がある	

障害福祉サービスなどの利用についてお聞きします。

問34 あなたは次のサービスを利用していますか。また、今後利用したいと考えますか。
 (①から⑥のそれぞれについて、「現在利用しているか」と「今後利用したいか」の両方を回答(番号に○)してください)

	現在利用しているか		今後利用したいか			
	利用している	利用していない	利用したい	利用したい どちらかといえば	利用したくない どちらかといえば	利用したくない 該当しない
①居宅介護(ホームヘルプ) 自宅での入浴や排せつ、食事などの介助を行うサービスです。	1	2	1	2	3	4 5
②重度訪問介護 重度の障害があり常に介護が必要な方に、自宅での入浴や排せつ、食事などの介助や外出時の移動の補助を行うサービスです。	1	2	1	2	3	4 5
③行動援護 知的障害や精神障害により、1人での外出が困難な人に対して、外出時の移動の支援を行います。	1	2	1	2	3	4 5
④重度障害者等包括支援 介護の必要性が非常に高い人に、居宅介護など複数のサービスを包括的に提供します。	1	2	1	2	3	4 5
⑤同行援護 療養介護により、人での外出が困難な人に対して、外出時の移動の支援を行います。	1	2	1	2	3	4 5
⑥療養介護 医師と常時介護を必要とする人に、医師機関で機能訓練、療養上の管理、看護及び日常生活上の世話を行います。	1	2	1	2	3	4 5

	現在利用しているか		今後利用したいか			
	利用している	利用していない	利用したい	利用したい どちらかといえば	利用したくない どちらかといえば	利用したくない 該当しない
⑦生活介護 常に介護を必要とする人に施設で入浴や排せつ、食事の介護や創作的活動の機会を提供します。	1	2	1	2	3	4 5
⑧短期入所(ショートステイ) 在宅の障害者を介護する方が病気の療養などに、障害者が施設に短期間入所し、入浴、排せつ、食事の介護などを行うサービスです。	1	2	1	2	3	4 5
⑨自立訓練(機能訓練、生活訓練) 自立した日常生活や社会生活ができるようになる期間における身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行うサービスです。	1	2	1	2	3	4 5
⑩就労移行支援 一般企業などへの就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識や能力の向上のための訓練を行います。	1	2	1	2	3	4 5
⑪就労継続支援(A型) 雇用契約に基づく生産活動の機会の提供、知識および能力の向上のために必要な訓練などを行い、働きながら一般就労への移行をめざすサービスです。	1	2	1	2	3	4 5
⑫就労継続支援(B型) 生産活動などの機会の提供、知識および能力の向上のために必要な訓練などを行うサービスです。	1	2	1	2	3	4 5

	現在利用しているか	今後利用したいか			
	利用している	利用したい	利用したい どちらかといえば	利用したくない どちらかといえば	利用したくない
⑬就労定着支援 就労に伴う生活上の多様な課題に対応するため、事業所や家族との連絡調整などの支援を一定の期間だけ行うサービスです。	1	2	1	2	3
⑭自立生活援助 施設やグループホームから居宅において自立した日常生活を営むことを支援するため、定期的な巡回や相談援助を行います。	1	2	1	2	3
⑮共同生活援助（グループホーム） 共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行います。	1	2	1	2	3
⑯施設入所支援 主として夜間、施設に入所する障害者に対し、入浴、排せつ、食事の介護などの支援を行うサービスです。	1	2	1	2	3
⑰計画相談支援 障害者が利用するサービスの内容などを定めたサービス利用計画の作成を行い、定期的に計画の見直しを行います。	1	2	1	2	3
⑱地域移行支援 障害者支援施設などに入所している方または精神科病院に入院している方を対象に、住居の確保や地域生活への移行に関する相談や援助を行うサービスです。	1	2	1	2	3
⑲地域定着支援 単身で生活している人や同居している家族から支援を受けられない人を対象に、常時の連絡体制を確保して、相談や緊急時の対応などを行います。	1	2	1	2	3

13

【問34で1つでも「利用している」に○をつけた場合にお答えください。】

問35 利用しているサービスについて満足していますか。

サービスごとに○をつけてください。(○は1つ)

	満足度 (○は1つ)			
	満足 充足	まあまあ 満足	やや 不満	不満
①居宅介護（ホームヘルプ）	1	2	3	4
②重度訪問介護	1	2	3	4
③行動援護	1	2	3	4
④重度障害者等包括支援	1	2	3	4
⑤同行援護	1	2	3	4
⑥療養介護	1	2	3	4
⑦生活介護	1	2	3	4
⑧短期入所（ショートステイ）	1	2	3	4
⑨自立訓練（機能訓練、生活訓練）	1	2	3	4
⑩就労移行支援	1	2	3	4
⑪就労継続支援（A型）	1	2	3	4
⑫就労継続支援（B型）	1	2	3	4
⑬就労定着支援	1	2	3	4
⑭自立生活援助	1	2	3	4
⑮共同生活援助（グループホーム）	1	2	3	4
⑯施設入所支援	1	2	3	4
⑰計画相談支援	1	2	3	4
⑱地域移行支援	1	2	3	4
⑲地域定着支援	1	2	3	4

14

相談体制について

問36 あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1 家族 | 2 友人・知人・親族 |
| 3 ボランティア | 4 近所の人 |
| 5 職場の上司や同僚 | 6 施設の指導員など |
| 7 ホームヘルパーなどサービス事業所の人 | 8 障害者団体や家族会 |
| 9 かかりつけの医師や看護師 (医療機関) | |
| 10 病棟のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー | |
| 11 民生委員・児童委員 | |
| 12 障害者相談支援センターや地域包括支援センター | |
| 13 市役所や保健所の相談窓口 | 14 社会福祉協議会の窓口 |
| 15 相談できる人がいない | 16 その他 () |

問37 各種相談体制について、現在どのように感じていますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1 満足している | 2 まあまあ満足している |
| 3 やや不満である | 4 不満である |

問38 問37で「3 やや不満である」「4 不満である」に○をつけた場合にお答えください。どのような点に不満を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------|
| 1 近所に相談の場や人がいない |
| 2 気軽に相談できる場や人がいない |
| 3 夜間・休日相談できる場や人がいない |
| 4 専門的な相談窓口が不足している |
| 5 コミュニケーション支援が十分ではない |
| 6 その他 () |

問39 あなたは、障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------|
| 1 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース |
| 2 桑名市の広報誌「広報くわな」 |
| 3 桑名市のホームページ |
| 4 インターネット、SNS |
| 5 家族や親族、友人・知人 |
| 6 サービス事業所や施設の職員 |
| 7 障害者団体や家族会 (団体の機関誌など) |
| 8 かかりつけの医師や看護師 (医療機関) |
| 9 病棟のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー |
| 10 民生委員・児童委員 |
| 11 障害者相談支援センターや地域包括支援センター |
| 12 市役所や保健所の相談窓口 |
| 13 ボランティア |
| 14 とくにない |
| 15 その他 () |

医療についてお聞きします。

問40 現在、病院などで障害など障害に関することで治療を受けていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|----------|
| 1 受けている → 問41へ | 2 受けていない |
|----------------|----------|

【問40で1 受けているを選択した場合にお答えください。】

問41 あなたが初めて障害に関することで治療を受けてから何年くらい経っていますか。

約 年

問42 医療について、困っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|-----------------------------------|
| 1 通院するとき付き添う人がいない |
| 2 通院するための交通手段がない |
| 3 医者に病気の症状が伝えられない |
| 4 病状の説明が充分でない |
| 5 急に具合が悪くなったときの対処方法 |
| 6 障害者に配慮された病院や歯科医院がわからない |
| 7 服薬管理（決められた時間に決められた量の薬を飲むこと）が難しい |
| 8 薬の効果や副作用の説明が充分でない |
| 9 夜間休日などの救急対応 |
| 10 医療費の自己負担 |
| 11 その他（ ） |
| 12 特に困っていることはない |

差別の経験についてお聞きします。

問43 あなたは、障害があることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。（○は1つ）

- | | | |
|------|--------|------|
| 1 ある | 2 少しある | 3 ない |
|------|--------|------|

【問43で、1 または 2 と選択した場合にお答えください。】

問44 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------|------------|
| 1 学校・仕事場 | 2 仕事を探するとき |
| 3 外出先 | 4 余暇を楽しむとき |
| 5 病院などの医療機関 | 6 住んでいる地域 |
| 7 その他（ ） | |

権利擁護についてお聞きします。

問45 障害者が、地域で自立した暮らしが送れるよう、生活支援員が福祉サービスの利用手続きの手助けや日常的なお金の管理の手助けを行う日常生活自立支援事業についてご存じですか。（○は1つ）

- | |
|------------------------|
| 1 名前も内容も知っている |
| 2 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない |
| 3 名前も内容も知らない |

問46 あなたは、日常生活自立支援事業を現在利用していますか。（○は1つ）

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問47 日常生活自立支援事業を今後利用したいですか。（○は1つ）

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| 1 利用したい | 2 利用したくない | 3 わからない |
|---------|-----------|---------|

問48 判断することが困難な障害がある方などの権利を擁護するため、財産管理などの法律行為に関する援助や生活面の支援を行う成年後見制度についてご存じですか。（○は1つ）

- | |
|------------------------|
| 1 名前も内容も知っている |
| 2 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない |
| 3 名前も内容も知らない |

問49 あなたは、成年後見制度を現在利用していますか。（○は1つ）

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問50 あなたは、成年後見制度を今後利用したいですか。（○は1つ）

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| 1 利用したい | 2 利用したくない | 3 わからない |
|---------|-----------|---------|

虐待について

問51 あなたは、これまでに虐待されたと感じたことはありませんか。（○は1つ）

- | | | |
|------------|------|---------|
| 1 ある→ 問52へ | 2 ない | 3 わからない |
|------------|------|---------|

【問51で、1 あるを選択した場合にお答えください。】
問52 あなたは、雇われたとき、誰、またはどんなところに相談しましたか。
(あてはまるものすべてに○)

1 家族	2 友人・知人・親戚	3 ボランティア
4 近所の人	5 職場の上司や同僚	6 施設の指導員
7 ホームヘルパーなどサービス事業所の人		
8 障害者団体や家族会		
9 かかりつけの医師や看護師 (医療機関)		
10 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー		
11 民生委員・児童委員		
12 通園施設や保育所 (園)、幼稚園、学校の先生		
13 障害者相談支援センターや地域包括支援センター		
14 市役所や保健所の相談窓口		
15 誰にも相談できなかった		
16 その他 ()		

災害時の避難などについて

問53 あなたは、火事や地震などの災害時に一人で避難できますか。(○は1つ)

1 できる	2 できない	3 わからない
-------	--------	---------

問54 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。(○は1つ)

1 いる	2 いない	3 わからない
------	-------	---------

問55 あなたは、近所の人に支援を頼めますか。(○は1つ)

1 頼める	2 多分頼める	3 頼めない
-------	---------	--------

問56 あなたは、避難場所の確認をしていますか。(○は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問57 あなたは、介助者や知人と避難について話し合いをしていますか。(○は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問58 あなたは、備蓄をしていますか。(○は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問59 火事や地震などの災害時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 投薬や治療などの医療的ケアが受けられない
2 補装具の使用が困難になる
3 補装具や日常生活用具の入手ができなくなる
4 救助を求めることができない
5 安全なところまで、迅速に避難することができない
6 被害状況、避難場所などの情報 (文字・音声情報) が入手できない
7 岡曲とコミュニケーションがとれない
8 避難場所の設備 (トイレなど) や生活環境が不安
9 その他 ()
10 特になし

余暇活動・学習・スポーツなどについて

問60 あなたは、今後どのような活動に参加したいですか。①から⑫のそれぞれにお答えください。(①から⑫それぞれに○を1つ)

		1 年以内 にしたい	5 年 以内 にしたい	考慮 していない
①	コンサートや映画・スポーツなどの鑑賞、美術館などの施設見学	1	2	3
②	スポーツ教室、大会などへの参加	1	2	3
③	キャンプ・つりなどのアウトドア活動	1	2	3
④	日帰り旅行	1	2	3
⑤	宿泊旅行	1	2	3
⑥	学習活動 (外国語教室、専門学校など)	1	2	3
⑦	趣味の活動	1	2	3
⑧	自分のできる地域活動・ボランティア	1	2	3
⑨	障害のある仲間との活動	1	2	3
⑩	自治会	1	2	3
⑪	車の免許 (大型、トラクターなどを含む) 取得	1	2	3
⑫	その他 ()	1	2	3

まちづくりについて

問61 障害者にとって、桑名市は暮らしやすいと思いますか。(○は1つ)

1 思う	2 まあまあ思う	3 あまり思わない	4 思わない
------	----------	-----------	--------

問62 あなたが、暮らしやすくなるために、さらに充実してほしいことはどのようなことですか。「1」から「9」の中から2つまで○をつけてください。

	たとえば・・・ 毎日の生活の手助けを充実してほしい 外出の支援をしてほしい 外出しやすい環境や交通機関の利用を図ってほしい 生活全般の相談体制を充実して欲しい ひとつの窓口で相談が済むようにしてほしい 一般企業で働くことができるよう、訓練する場所や支援を増やしてほしい 福祉就労（障害福祉サービス事業所）を増やしてほしい 障害者の雇用促進を事業者に働きかけてほしい
1 日常生活支援	
2 相談支援	
3 就労支援	
4 医療サービス	
5 施設支援	
6 災害時の支援	
7 情報提供	
8 特にない	
9 その他（	）

問63 あなたは、桑名市役所（市の公共施設・機関）の窓口などでの対応についてどのように思われますか。(○は1つ)

1 よい	2 どちらかといえばよい
3 どちらかといえばわるい	4 わるい

問64 あなたは、今まで外先で困ったことがあった時に、知らない方から手助けや配慮をしてもらった経験がありますか。(○は1つ)

1 ある	2 ない
------	------

問65 障害者が暮らしやすくなるために、桑名市がどんなまちなになればよいと思いますか。特に思うものを2つまで○をつけてください。

1 障害があっても気持ちよく過ごせる明るいまち
2 地域の人が障害者へ声をかけし、地域生活を見守るまち
3 障害児や障害者に対する子育て・介助・介護などに対するサポートのあるまち
4 障害者を理解し、思いやりのあるまち
5 子どもから高齢者まで手話ができるまち
6 障害者が働く場所があるまち
7 障害者の災害時の支援が充実したまち
8 障害者が安心して相談できるまち
9 バリアフリーの整ったまち
10 障害者が施設や病院から地域生活への移行ができるような支援体制が整ったまち
11 障害者の将来の生活を支えるサービスや支援が整ったまち
12 その他（

あなたご本人への質問は以上です。最後に、障害福祉サービスや行政の取組について、何かご意見がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

3 障害児アンケート

＜福祉サービス一覧＞

問23、問29、問30、問32のご回答時に、ご活用ください。

児童発達支援	日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練を行います。
医療型児童発達支援	各障害に応じた専門的な訓練や医療的ケアを行います。
放課後等デイサービス	学校通学中の児童が放課後や夏休みなどの長期休暇中に安心して生活能力向上の訓練などを行います。
日中一時支援	障害児に対して日中活動の場を提供し、一時的な介護や見守りなどの支援を行います。
短期入所（ショートステイ）	自宅に介護する人が病気などの場合に、短期間施設で介護を行います。
居宅介護・重度訪問介護	自宅へ入浴、排せつ、食事の介助などを行います。
移動支援	屋外での移動に著しい制限のある障害児、脳性麻痺など全身性障害児及び知的障害児に対し、移動を支援します。ヘルパーと外出し、地域での生活や余暇活動などへの参加を支援します。
保育所（園）等訪問支援	障害児が通う保育所（園）などを訪問し、集団生活適応のための専門的な支援を行います。
一時保育	保護者の就労形態及び疾病などにより、緊急一時的に保育を必要とする児童のための保育サービス
ファミリーサポートセンター	子育てのお手伝いを求める人の要望に応じて、子育てのお手伝いができる人を紹介し、一時的にお子さんを預かる会員組織
日常生活用具の利用	日常生活に必要な道具の利用
福祉用具の利用	身体機能を補うための義肢や義足、車椅子などの利用

「障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画」策定の
ためのアンケート調査のお願い

市民の皆様には、日頃から桑名市の福祉行政にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

桑名市では、将来にわたって安全で安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして、「障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画」を策定し、各種障害福祉施策を推進しております。

このアンケート調査は、令和元年10月1日現在、桑名市にお住まいの発達に関する不安や障害のあるお子さんの保護者の方の中から無作為に選ばせていただいた400の方に対して、障害福祉に関するお考えやご意見などについてお聞きし、計画策定や施策推進の基礎資料とさせていただきます。ご了承ください。

この調査は、無記名でご回答いただきますので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。また、ご回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、個々の調査票がそのまゝの形で公開されることはありません。

ご多用のところ恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和元年12月 三重県桑名市

【ご回答にあたってのお願い】

- このアンケートは、お子さんの保護者の方がお書きください。また、可能な場合は、お子さんの思いもお願いいたします。
- 令和元年10月1日現在の内容でご記入ください。
- 質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載していますので、質問文をよく読んでお答えください。
- ご記入いただいた調査票は、12月20日（金）までに、同封の返信用封筒に入れて、ご返送いただきますようお願いいたします。
- ご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

桑名市 障害福祉課
電話 (0594) 24-1171
FAX (0594) 24-5812
E-mail: jfukus@city.kuwana.lg.jp

問1 このアンケートにお答えいただく方はどなたですか。(○は1つ)

1 父親	2 母親	3 祖父
4 祖母	5 施設・病院のスタッフ	
6 その他 ()		

問2 発達に関する不安をお持ちのお子さん、障害のあるお子さんの令和元年10月1日現在の年齢をお答えください。(2人以上のお子さんがいらっしゃる場合はそれぞれにお書きください。)

年齢 (令和元年10月1日現在)

() 歳	() 歳	() 歳
-------	-------	-------

問3 お子さんについて、あてはまるものすべてに○をしてください。

1 低出生体重児(2,500g未満)で出生	
2 ことばの発達に関する不安がある	
3 運動発達に関する不安がある	
4 多動や落ち着きに関する不安がある	
5 こだわり・繰り返し行為など行動に関する不安がある	
6 対人関係などコミュニケーションに関する不安がある	
7 広汎性発達障害(自閉症・アスペルガー症候群・自閉症スペクトラム)	
8 難病	
9 医療的ケア(たん吸引、経管栄養、酸素吸入など)が必要	
10 定期的な服薬が必要	
11 自己注射が必要	
12 高次脳機能障害	
13 その他 ()	
14 特になし	

問4 お子さんは、身体障害者手帳をお持ちですか。(○は1つ)

1 1級	2 2級	3 3級
4 4級	5 5級	6 6級
7 持っていない		

問4で「1」～「6」と回答された方にお伺いします

問5 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる部位をお答えください。(○は1つ)

1 視覚	2 聴覚・平衡機能
3 音声・言語・しゃく機能	4 肢体不自由(上肢・下肢・体幹機能)
5 内臓障害(心臓、呼吸器、腎臓、肝臓、腸、小腸、免疫機能)	
6 その他 ()	

問6 お子さんは療育手帳をお持ちですか。(○は1つ)

1 A1判定	2 A2判定	3 B1判定
4 B2判定	5 持っていない	

問7 お子さんは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(○は1つ)

1 1級	2 2級	3 3級	4 持っていない
------	------	------	----------

問8 お子さんは自立支援医療(精神通院医療)受給者証をお持ちですか。(○は1つ)

1 持っている	2 持っていない
---------	----------

問9 お子さんの主な介護者はどなたですか。(○は1つ)

1 父親	2 母親	3 祖父	4 祖母
5 病院・施設スタッフ	6 その他 ()		

問10 お子さんの主な介護者の方の就労状況を教えてください。(○は1つ)

1 常勤	2 パート・アルバイト	3 就労していない
------	-------------	-----------

問11 お子さんの介護に日頃、最も協力してくれる方はどなたですか。(○は1つ)

1 父親	2 母親	3 祖父	4 祖母
5 病院・施設スタッフ	6 その他 ()		
7 協力者はいない			

問12 協力してくれる方の就労状況を教えてください。(○は1つ)

1 常勤	2 パート・アルバイト	3 就労していない
------	-------------	-----------

問13 お子さんが平日、主に過ごしているところはどこですか。
(このアンケート対象の兄弟、姉妹がおみえの場合、それぞれあてはまるものに○)

1 保育所(園)・幼稚園	2 療育センター
3 自宅	4 小学校・中学校(通常学級)
5 小学校・中学校(特別支援学級)	6 高等学校
7 盲・ろう学校・特別支援学校	8 専門学校
9 職業訓練校など	10 就労移行・就労継続支援事業所
11 入所施設	12 就労先
13 その他 ()	

問14 お子さんの発達に関する相談や支援などの必要性を感じたきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 家族の気づき	2 乳幼児健診
3 就学時健康診断	4 かかりつけ医の診察
5 育児相談(保健センター、子育て支援センターなど)	
6 発達相談(発達検査を伴う)	7 子ども総合相談センターでの相談
8 保育所(園)・幼稚園の職員からの助言	
9 学校の教師や職員からの助言	10 友人・知人から
11 インターネットで調べて	
12 その他 ()	

問14で「2」と回答された方にお伺いします
問15 お子さんは、生後どの健診で相談や支援の必要性を感じましたか。(○は1つ)

1 4か月	2 10か月	3 1歳
4 1歳6か月	5 3歳	

問16 現在お子さんについて悩んでいることや相談したいことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1 健康や治療のこと	2 生活費など経済的なこと
3 介助や介護のこと	4 家事炊事・洗濯・掃除のこと
5 住まいのこと	6 外出や移動のこと
7 就学や進学のこと	8 就職のこと
9 恋愛のこと	10 緊急時や災害時のこと
11 話し相手がいらないこと	12 福祉などに関する情報収集のこと
13 家族や地域での人間関係のこと	14 施設内での人間関係のこと
15 その他 ()	16 特にない

問17 今まで、お子さんの悩みに関して相談する場がありましたか。(○は1つ)

1 あった	2 なかった
-------	--------

問18 問17で「あった」と回答された方にお伺いします。普段、悩みや困ったことをどなたに (どこに) 相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

1 家族	2 友人・知人・親族	3 ボランティア
4 近所の人	5 職場の上司や同僚	
6 利用事業者 (放課後等サービスなど)	7 障害者団体や家族会	
8 かかりつけの医師や看護師 (医療機関)	9 病院内のケースワーカー	
10 民生委員・児童委員	11 通園施設や保育所 (園)、幼稚園、学校の先生	
12 障害者相談支援センター		
13 計画相談支援事業所	14 障害福祉課	
15 子育て支援課、子ども総合相談センター、療育センター		
16 子ども未来課、子育て支援センター	17 保健医療課	
18 教育研究所	19 児童相談所	
20 相談できる場や人がいない		
21 その他 ()		

問19 各種相談体制について、現在どのように感じていますか。(○は1つ)

1 満足している	2 まあまあ満足している
3 やや不満である	4 不満である

問20 問19で「3 やや不満である」「4 不満である」に○をつけた場合にお答えください。どのような点に不満を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 近所に相談の場や人がいない
- 2 気軽に相談できる場や人がいない
- 3 夜間・休日に相談できる場や人がいない
- 4 専門的な相談窓口が不足している
- 5 コミュニケーション支援が十分ではない
- 6 その他 ()

問21 現在、お子さんの発達支援や障害に関する情報はどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース
- 2 桑名市の広報誌「広報くわな」
- 3 桑名市のホームページ
- 4 インターネット、SNS
- 5 家族や親族、友人、知人
- 6 利用事業者(放課後等デイサービスなど)
- 7 障害者団体や家族会(団体の機関紙など)
- 8 かかりつけの医師や看護師(医療機関)
- 9 病院のケースワーカー
- 10 民生委員・児童委員
- 11 通園施設や保育所(園)、幼稚園、学校の先生
- 12 障害者相談支援センター
- 13 計画相談支援事業所
- 14 障害福祉課
- 15 子育て支援課、子ども総合相談センター、療育センター
- 16 子ども未来課、子育て支援センター
- 17 保健医療課
- 18 教育研究所
- 19 児童相談所
- 20 その他 ()

問22 発達に関する不安や障害のあるお子さんが早期に適切な支援をうけるために必要なことは何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 専門家(医師、保健師、家庭児童相談員、保育士など)による相談体制の充実
- 2 乳幼児の健診の充実(4か月・10か月・1歳・1歳6か月・3歳)
- 3 ソーシャルネットワーク(メール、ラインなど)による相談体制の充実
- 4 発達支援に関する情報提供の充実
- 5 児童発達支援事業所(療育センターなど)の充実
- 6 自宅での、保育士などによる相談や発達支援サービスの提供
- 7 お子さんの集団生活適応訓練のための、保育士等専門職による保育所(園)等訪問支援の提供
- 8 専門職による個別訓練(リハビリ・言語訓練・作業訓練など)
- 9 医療的ケアの提供
- 10 就園・就学などの道路選択に関する相談
- 11 同じ特徴や悩みを持つお子さんの保護者同士の情報交換
- 12 保育所(園)や幼稚園での支援の人員(加配保育士・支援員)の充実
※加配保育士・支援員とは、担任以外でお子さんの支援にあたる職員
- 13 その他 ()

問23 就学前のお子さんについてお聞きします。下記の子育て支援事業について、それぞれあてはまるものに○をしてください。

1 保育所（園）	1 現在、利用している
	2 現在、利用していない ※理由もお書きください。 ・利用する必要がある ・その他（ ）
2 幼稚園	1 現在、利用している
	2 現在、利用していない ※理由もお書きください。 ・利用する必要がある ・その他（ ）
3 子育て支援センター	1 現在、利用している
	2 現在、利用していない ※理由もお書きください。 ・利用する必要がある ・その他（ ）
4 一時保育	1 現在、利用している
	2 現在、利用していない ※理由もお書きください。 （私用など理由を問わずに保育所（園）などで一時的に子どもを保育する事業） ・利用する必要がある ・その他（ ）
5 ファミリーサポートセンター （地域住民による子どもの預かり事業）	1 現在、利用している
	2 現在、利用していない ※理由もお書きください。 ・利用する必要がある ・その他（ ）

問24 就学前のお子さんについてお聞きします。下記の子育て支援事業について、今後利用していきたいサービスは何か。あてはまるものに○をしてください。（あてはまるものすべてに○）

1 保育所（園）	2 幼稚園	3 子育て支援センター
4 一時保育	5 ファミリーサポートセンター	

問25 就学前のお子さんについてお聞きします。お子さんが現在受けている支援や療育について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1 会話などのコミュニケーション支援
2 トイレや食事など日常生活に対する支援
3 ことばや読み書きに対する支援
4 友だちなど人へのかかわり方に対する支援
5 集団生活に適応できるよう保育士など専門職による保育所（園）等訪問指導
6 送り迎えなど通所・通園に対するサービス
7 専門職による個別訓練（リハビリ・言語訓練・作業訓練など）
8 自宅での療育（発達を促す支援）
9 特になし
10 その他（ ）

問26 就学前のお子さんについてお聞きします。今後充実させるべきだと思
う支援などについて教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1	会話などのコミュニケーション支援
2	トイレや食事など日常生活に対する支援
3	ことばや読み書きに対する支援
4	友達など人へのかかわり方に対する支援
5	集団生活に適応できるよう保育士など専門職による保育所(園)等訪問指導
6	送り迎えなど通所・通園に対するサービス
7	専門職による個別訓練(リハビリ・言語訓練・作業訓練など)
8	自宅での療育(発達を促す支援)
9	療育を行う施設
10	保育所(園)・幼稚園
11	療育の内容や施設についての情報
12	発達の不安に関する専門家への相談
13	保育所(園)や幼稚園での支援的人員(加配保育士・支援員)の充実 ※加配保育士・支援員とは、拒任以外でお子さんの支援にあたる職員
14	保護者が子へのかかわりや技術を身に付ける支援
15	同じような発達課題を持つお子さんの保護者との情報交換
16	児童発達事業所や保育所(園)・幼稚園職員の支援技術向上
17	地域社会の障害に対する理解の促進と啓発のための研修など
18	市役所職員の応対及び意識の向上
19	待たない
20	その他()

※以下、問27～31までの就学中とは小学生から高校生までの在学中の方と
します。

問27 就学中のお子さんについてお聞きします。お子さんが受けている教育
や学校生活について、充実させるべきだと思う点はありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1	学習支援	2	学校や施設の整備
3	通学に関する支援	4	進路に向けた相談
5	就労に向けた支援や教育		
6	食事や排せつなど、日常生活の自立に向けた支援		
7	カウンセリングなどの心のサポート	8	友だちとの関係づくり
9	教職員の理解・支援	10	クラブ・部活動などの課外活動
11	その他()	12	待たない

問28 就学中のお子さんについてお聞きします。お子さんは放課後や夏休
みなどの長期休業中はどのように過ごしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

1	自宅で家族と過ごす	2	祖父祖母で過ごす
3	友だちと遊ぶ	4	学習塾、習い事やスポーツ
5	クラブ活動、部活動(学校内)		
6	児童センター、放課後児童クラブ(学童保育所)へ行く		
7	放課後等デイサービスなどを利用する	8	1人で過ごす
9	移動支援を利用して外出	10	その他()
11	待たない		

※7. 9の福祉サービス内容については、サービス一覧(1ページ)をご参照下さい。

問29 就 学 中のお子さんについてお聞きします。放課後や長期休業中など
学校以外の時間はどのように過ごしたいと思えますか。
(あてはまるものすべてに○)

1	同世代の子とも遊びたい
2	児童センター、放課後児童クラブ（学童保育所）など身近な施設で過ごしたい
3	学習塾、習い事やスポーツ
4	放課後等デイサービスなどを利用したい（希望日数：月 日）
5	日中一時支援を利用したい（希望日数：月 日）
6	移動支援を利用したい（希望日数：月 日）
7	その他（ ）
8	今の過ごし方のままでよいと思っている

※4. 5. 6の福祉サービス内容については、サービス一覧（1ページ）をご参照下さい。

問30 就 学 中のお子さんについてお聞きします。お子さんが受けている支援
は何ですか。（⇒現在へ○印）また今後、充実させたいと思う点はあ
りますか。（⇒今後へ○印）（現在、今後それぞれあてはまるものすべてに○）

	支援などの内容	現在	今後
1	会議などコミュニケーションに対する支援		
2	トイレや食事など日常生活に対する支援		
3	補習など学習に対する支援		
4	友だちなど人との関わり方に対する支援		
5	保護者への支援 （相談支援、関わり方などのスキルアップなど）		
6	サービスの内容や施設についての情報		
7	自宅での話し相手		
8	医療的ケアが必要な子どもへの支援 （ケアの内容： ）		
9	放課後等デイサービス		
10	放課後児童クラブ（学童保育所）		
11	短期入所（ショートステイ）		
12	その他（ ）		
13	特になし		

※9. 11の福祉サービス内容については、サービス一覧（1ページ）をご参照下さい。

週31 しゅうさんちゆう お子さんについてお聞きします。お子さんの就学期間を終了し、**就学** ぐわくしゅう 中の過ごし方についてどのような考えをお持ちですか。

○は「住まいについて」と「日中の過ごし方」各1つずつ

(1) ^モ住まいについて

- 1 自宅（しやたく）で暮（く）らしてほしい
- 2 自立（じりつ）してアパートやマンションを借（か）りるなどして暮（く）らしてほしい
- 3 グループホームのようなところ（介護（かいご）や交（か）流（りゅう））見守（みまも）りがある少（すくなく）人数（にんずう）の共（きょう）同（どう）生（せい）活（かつ）の場（ば）で暮（く）らしてほしい
- 4 障害（しょうがい）者（しや）入（にや）所（じょ）施（し）設（せつ）などで暮（く）らしてほしい
- 5 その他（その他）
- 6 わからない

(2) 日中の過ごし方

- 1 進学してほしい (しんがくしてほしい)
- 2 企業などで働いてほしい (きぎやなどではたらいてほしい)
- 3 福祉サービスの事業所へ通って、働いてほしい (ふくしサービスのじぎょうしょへかみよって、はたらいてほしい) (賃金を得るような就労サービス)
- 4 福祉サービスの事業所へ通って、充実した生活を送ってほしい。 (ふくしサービスのじぎょうしょへかみよって、ちゆうじつしたしやうをくわはくしてほしい) (賃金を得ない生活支援中心のサービス)
- 5 その他 ()
- 6 わからない

16

質問32 お子さんは、次のサービスを利用していますか。また、今後利用したいと考えるか。(1~11のそれぞれについて、「現在利用しているか」と「今後利用したいか」の両方を回答(番号に○)してください)

※※サービスについては、1ページの^{いちばん}一覧を^{さんしやう}ご参照ください。

現在利用 しているか	今後利用したいか			
	利用 している	利用 していない	利用 したい	利用 したくない
1 児童発達支援	1	2	1	5
2 医療型児童発達支援	1	2	1	5
3 放課後等サービス	1	2	1	5
4 日中一時支援	1	2	1	5
5 短期入所（ショートステイ）	1	2	1	5
6 居宅介護・重度訪問介護	1	2	1	5
7 移動支援	1	2	1	5
8 保育所（園）等訪問支援	1	2	1	5
9 日常生活用具の利用	1	2	1	5
10 補装具の利用	1	2	1	5
11 自宅での療育 （発達を促す支援）			1	4

17

問32 サービスをすべての項目で現在「利用していない」を選んだ方におうかがいします。

問33 サービスを利用していない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|---|----------------|---|----------------------|
| 1 | 利用したいサービスがないから | 2 | 利用の仕方がわからないから |
| 3 | 近くに事業所がないから | 4 | どのようなサービスがあるかわからないから |
| 5 | サービスに不満があるから | 6 | サービスの内容が合わないから |
| 7 | 特に必要でないから | 8 | その他 () |

問32 サービスを利用している方におうかがいします。

問34 サービスを利用して困ったことはありますか。具体的に、お聞かせください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----|----------------------------|
| 1 | 使いたいサービスが使えなかった |
| 2 | サービスの支給量が少ない、あるいは支給期間が短すぎる |
| 3 | 事業者について、事前に調べるのが困難だった |
| 4 | 契約の方法がわかりにくかった |
| 5 | サービス利用中に事業者とトラブルがあった |
| 6 | サービス利用中に他の利用者とトラブルがあった |
| 7 | サービス事業者を複数から選べない |
| 8 | サービスの利用方法がわかりにくかった |
| 9 | 費用負担が重すぎる |
| 10 | その他 () |
| 11 | 特に困ったことはない |

問35 保護者や家族の方へはどのような支援が必要と考えられますか。

- (あてはまるものすべてに○)
- | | |
|----|--|
| 1 | 専門家(保健師、家庭児童相談員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など)による障害児や発達に関する不安のあるお子さんの子育て相談 |
| 2 | ペアレントトレーニング(*保護者向けの子への適切な対応法の獲得のためのトレーニング)などによるサポート |
| 3 | 発達障害児や発達に関する不安のあるお子さんの子育て経験者の体験談や情報提供 |
| 4 | 障害者福祉相談員による相談支援 |
| 5 | 保護者への心理的ケアやカウンセリング |
| 6 | 支援を必要とするお子さんの兄弟、姉妹への心理的ケアやカウンセリング |
| 7 | ショートステイ・レスパイト(在宅での介護を一時的に代替し、介護者の負担軽減・休養を図るサービス) |
| 8 | 障害特性に関する情報提供 |
| 9 | 就職に関する相談支援 |
| 10 | 就学・進学に関する相談支援 |
| 11 | その他 () |
| 12 | 特に支援は必要ない |

問36 お子さんの将来のことについて、不安や心配に感じていることや、お子さんについて考えていらっしゃることはありますか。

--

問37 お子さんは障害があることで差別やいやな思いをする(した)ことがありますか。(○は1つ)

1	ある	2	少しある	3	ない
---	----	---	------	---	----

問38 どのような場所で差別やいやな思いをしましたか。

(あてはまるものすべてに○)

1	学校・職場	2	仕事を探すとき
3	外出先	4	余暇を楽しむとき
5	病院などの医療機関	6	住んでいる地域
7	その他()		

問39 成年後見制度について知っていますか。(○は1つ)

1	名前も内容も知っている
2	名前を聞いたことがあるが、内容は知らない
3	内容も名前も知らない

問40 成年後見制度を活用したいと思いますか。(○は1つ)

1	すでに活用している
2	今は必要ないが、将来は必要に応じて活用したい
3	活用したいと覚悟がない
4	わからない

問41 家族が不在の場合などで、災害時に近所にお子さんを助けてくれる人はいますか。(○は1つ)

1	いる	2	いない	3	わからない
---	----	---	-----	---	-------

問42 災害時に、近所の人に支援を頼めますか。(○は1つ)

1	頼める	2	多分頼める	3	頼めない
---	-----	---	-------	---	------

問43 災害時の避難場所の確認をしていますか。(○は1つ)

1	はい	2	いいえ
---	----	---	-----

問44 災害時の備蓄をしていますか。(○は1つ)

1	はい	2	いいえ
---	----	---	-----

問45 火事や地震などの災害時に困ることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1 投薬や治療などの医療的ケアが受けられない

2 補装具の使用が困難になる

3 補装具や日常生活用具の入手ができなくなる

4 救助を求めることができない

5 安全なところまで、迅速に避難することができない

6 被害状況、避難場所などの情報（文字・音声情報）が入手できない

7 周囲とコミュニケーションがとれない

8 避難場所の設備（トイレなど）や生活環境が不安

9 その他（

10 特にない

22

問46 質問は以上です。最後に、お子さんやご家族が過ごしやすいまちをつくるために必要と思われることや、日頃のご自身のお取り組みなど、ご提案がありましたらご記入ください。

アンケートにご協力いただきありがとうございます。

12月20日（金）までに、同封の返信用封筒を使ってご返送いただきますようお願いいたします。

183

23

4 事業所アンケート（46人以上）

1
貴社の状況

問1 主たる事業内容は何ですか。（○は1つ）

1 農業、林業、漁業、鉱業	2 建設業
3 製造業	4 電気・ガス・熱供給・水道業
5 情報通信業	6 運輸業
7 卸売・小売業	8 金融・保険業
9 不動産業	10 飲食店・宿泊業
11 医療・福祉関係事業	12 教育、学習支援業
13 サービス業	14 その他（ ）

問2 貴社の従業員数（アルバイト・パートタイマー・派遣社員・契約社員など含む）は
何人ですか。（○は1つ）

※宛名の事業者1か所のみの人数

1 1～ 45人	2 46～ 99人
3 100～299人	4 300～499人
5 500～999人	6 1,000人以上

2
障害のある方の雇用について

問3 貴社では現在、障害のある方を雇用していますか。（○は1つ）

1
雇用している
2
雇用していない → 問11へ

【雇用状況についてお聞かせください】

※既に貴事業者で把握されている範囲でお答えください。調査項目のうち、わからないことについてはお答えいただく必要はなく、障害の有無などについて改めて従業員への確認は行わないでください。

事業者（46人以上）

「障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画」策定のため
のアンケート調査のお願い

市民の皆様には、日頃から桑名市の福祉行政にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

桑名市では、将来にわたって安全で安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして、「障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画」を策定し、各種障害福祉施策を推進しております。

このアンケート調査は、市内事業者の皆様における障害者雇用の状況や今後の意向を把握し、計画策定や施策推進の基礎資料とさせていただきますと考えております。

また、この調査は、無記名で回答いただきますので、回答された事業者が特定されたり、回答内容が明らかにされたりすることはありません。また、ご回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、個々の調査票がそのままの形で公開されることはありません。

ご多用のところ恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和元年12月 三重県桑名市

＜ご記入にあたってのお願い＞

- 経営者（代表者）又は、人事・労務担当者の方にご回答いただくようお願いいたします。
- このアンケート調査票は、令和元年10月1日現在の内容でご記入ください。
- お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。また、記述欄には、具体的にその内容をご記入ください。
- 本調査は桑名市内の事業者の実態把握が目的ですので、宛名の事業者のみの状況についてお答えください。
- ご記入頂きました調査票は、12月20日までに同封の返信用封筒（切手は不要です）を返してご返送してくださいようお願いいたします。

【問い合わせ先】

桑名市 障害福祉課 電話（0594）24-1171
FAX（0594）24-5812
E-mail：jfukusim@city.kuwan.lg.jp

問 4 障害の種類別の雇用人数をご記入ください。

身体障害			知的 障害	精神 障害	※重複 障害	左記以外 の障害
視覚障害	※聴覚障害 など	肢体 不自由				
人	人	人	人	人	人	人

※聴覚障害など（聴覚・音声・言語・平衡・そしゃく障害）

※重複障害（身体及び知的障害など）

問 5 貴社で雇用している障害のある方の年齢とその人数をお答えください。

（該当の欄に人数を記入してください。）

～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上
人	人	人	人	人	人

問 6 貴社で雇用している障害のある方の仕事内容は何か。

（あてはまるものすべてに○）

1 営業・接客	2 一般事務	3 清掃・除草
4 単純作業	5 その他（	）

問 7 貴社で雇用している障害のある方は、採用後どのくらい経過していますか。

（該当の欄に人数を記入してください。）

6 か月未満	6 か月～ 1 年未満	1 年～ 2 年未満	2 年～ 5 年未満	5 年～ 10 年未満	10 年以上
人	人	人	人	人	人

問 8 貴社で雇用している障害のある方の雇用形態と週当たりの労働時間をお答えください。（該当の欄に人数を記入してください。）

雇用形態		労働時間（週当たり）			
		20時間未満	20～30時間未満	30～40時間未満	40時間以上
正社員	パート				
人	人	人	人	人	人

問 9 貴社で雇用している障害のある方の月当たりの賃金（平均月額）はいくらですか。

（該当の欄に人数を記入してください。）

5 万円未満	5 万円～ 10 万円未満	10 万円～ 15 万円未満	15 万円～ 20 万円未満	20 万円～ 25 万円未満	25 万円以上
人	人	人	人	人	人

問 10 障害のある方を雇用したきっかけ（採用経路）は何ですか。

（あてはまるものすべてに○）

1 ハローワークに勤められた	2 特別支援学校などから勤められた
3 知り合いから紹介を受けて採用した	4 従業員が雇用中に障害をおった
5 その他（	）

【問 3 で「2 雇用していない」と回答した事業者にお聞きします】

問 11 貴社では以前に障害のある方を雇う経験がありますか。（○は 1 つ）

1 ある	2 ない	問 13へ	3 わからない
------	------	-------	---------



【問 11 で「1 ある」と答えた事業者にお聞きします】

問 12 以前雇っていた方が辞めた理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 定年退職	2 結婚・出産
3 転職	4 人間関係がうまくいかなかった
5 仕事が終わらなかった	6 能力不足・労働意欲減退
7 障害の進行	8 通勤困難
9 業績不振	10 労働条件の不一致
11 その他（具体的に	）

【問 11 で「2 ない」と答えた事業者にお聞きします】

問 13 障害のある方を雇用していない理由は何ですか。（○は 3 つまで）

1	障害のある方に向いている仕事がない
2	フレックスなど制度を変更しなければならない
3	障害者雇用は負担が大きい
4	障害者雇用は設備改善など費用が必要となる
5	どこに求人を出すのかよくわからない
6	社員への説明・理解が十分でない
7	どんな仕事を任せられるのかわからない
8	求人をしたが応募者がいない
9	求人をし、応募があったが採用にならなかった →採用にならなかった主な理由をお書きください
(	)
10	その他（具体的に

3雇用上の課題及び配慮について

【現在、障害のある方を雇用している事業者にお聞きします】

問14 障害のある方の採用にあたって、配慮したことはありますか。(○は1つ)

1ある

2 特にない

問16へ

問15 配慮したことはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1 短時間勤務など勤務時間の配慮

2 休暇を取得しやすくするなど休養への配慮

3 配置転換など人事管理面についての配慮

4 通院・服薬管理などの医療上の配慮

5 送迎バス、専用駐車場、住居の確保など、通勤への配慮

6 フレックスタイム制の導入など労働時間の弾力化

7 雇用管理に関するマニュアルなどの整備

8 職場での移動や作業を容易にする施設・設備・機械の改善

9 工程の単純化など職務内容の配慮

10 手話通訳の配置などコミュニケーション手段への配慮

11 業務遂行を援助する者の配置

12 職場内における健康管理などの相談支援体制の確保

13 職業生活に関する相談員の配置・委嘱

14 職業以外を含めた生活全般に関する相談支援体制の確保

15 研修・職業訓練など能力開発機会の提供

16 職場復帰のための訓練機会の提供

17 関係機関など外部の機関と連携支援体制の確保

18 助成金などの雇用制度に関する情報の収集

19 社員への障害に対する理解促進

20 その他(具体的に)

5

問16 障害のある方を雇用する上で、貴社で工夫している内容をお書きください。

工夫していること(どのようなことでも結構です。ご自由にお書きください)

例 身体障害者

・朝夕の混雑時の通勤の負担を減らすため、時差出勤を取り入れている

① 身体障害者

・

・

・

② 知的障害者

・

・

・

③ 精神障害者

・

・

・

④ ①から③以外の障害者

・

・

・

【すべての事業者にお聞きします】

問17 障害のある方を雇用するにあたっての課題はありますか。(○は1つ)

1ある

2 特にない

問19へ

問18 障害のある方を雇用するにあたっての課題はどのようなことですか。(○は5つまで)

1 社内において障害についての理解・知識が得られるか

2 採用時に適性・能力を十分把握できるか

3 会社内に適当な仕事があるか

4 労働意欲・作業態度に不安はないか

5 給与・昇給・昇格などの処遇をどうするか

6 勤務時間の配慮が必要か

7 配置転換など人事管理面での配慮が必要か

8 通勤上の配慮が必要か

9 業務内容・労働時間などに関し家族への配慮が必要か、家族からの理解が得られるか

10 長期休養した場合の対応をどうするか

11 設備・施設・機器の改善をどうすればよいか

12 職場の安全面の配慮が適切にできるか

13 作業能力低下時にどうしたらよいか

14 職場復帰上の問題について関係機関など外部の支援を得られるか

15 職場復帰のための配慮をどうするか

16 仕事以外の生活面などの問題への対応への配慮が必要か

17 雇用継続が困難な場合の受け皿があるか

18 その他(具体的に)

6

186

4 関係機関との連携について

問 19 障害のある方の雇用に関して、利用した又は協力を求めた関係機関がありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1 ハローワーク (公共職業安定所)	2 三重障害者職業センター
3 三重県雇用開発協会	4 障害者就業・生活支援センター
5 就労移行支援事業所	
6 上記 1～5以外の就労支援団体・事業所 (具体的に)	
7 特別支援学校・各種学校	8 福祉施設・保健所などの保健 福祉機関
9 医療機関	10 桑名市役所
11 利用しなかった	

問 20 障害のある方の雇用をすすめる上で事業者側の取組みと併せ、関係機関による取組み及び支援を期待したいことはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1 障害者雇用に関する広報・啓発	
2 障害者雇用に積極的に取り組んでいる会社が社会的に評価される仕組みづくり	
3 就労に対する家族の理解の促進	
4 障害者雇用支援設備・施設・機器の設置のための助成・援助	
5 賃金の助成制度の拡充	
6 関係機関の職員などによる定期的な職場訪問など職場通称・職場定着指導	
7 具体的な雇用ノウハウについて相談できる窓口の設置	
8 雇い管理に役立つマニュアル、研修などの提供	
9 職場内での業務支援者の派遣、業務支援者の配置に対する助成	
10 障害者に対する能力向上のための訓練の実施	
11 職場復帰のための訓練の実施	
12 職場と家庭との連絡調整	
13 障害者の退職後の受け皿の確保に対する支援	
14 生活面を含めた相談援助	
15 余暇活動の企画や場の提供	
16 その他 (具体的に)	

【問 3で 現在、障害のある方を雇用している と答えた事業者にお聞きします】

問 21 今後の障害者雇用についてどのようにお考えですか。(○は1つ)

1 今後、雇用を拡大していく (具体的に :)
2 今後も現在の雇用を維持していく
3 わからない

問 22 その他、障害者雇用に関してご意見がありましたらご記入ください。

アンケートは以上で終わります。ご協力ありがとうございました。

事業者 (45 人以下)

「障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画」策定のた
めのアンケート調査のお願い

市民の皆様には、日頃から桑名市の福祉行政にご理解ご協力をいただき、誠にありが
とございます。

桑名市では、将来にわたって安全で安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして、
「障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画」を策定し、各種障害福祉施策を推進して
おります。

このアンケート調査は、市内事業者の皆様における障害者雇用の状況や今後の意向を
把握し、計画策定や施策推進の基礎資料とさせていただきますと考えております。

また、この調査は、無記名でご回答いただきますので、回答された事業者が特定され
たり、回答内容が明らかにされたりすることはありません。また、ご回答いただいた内
容は、統計的な処理を行い、個々の調査票がそのまゝの形で公開されることはありません
。

ご多用のところ恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださ
いますようお願いいたします。

令和元年12月 三重県桑名市

＜ご記入にあたってのお願い＞

1 経営者（代表者）又は、人事・労務担当者の方にご回答いただくようお願いします。

2 このアンケート調査票は、令和元年10月1日現在の内容でご記入ください。

3 お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。また、記述欄には、具体的に
その内容をご記入ください。

4 本調査は桑名市内の事業者の実態把握が目的ですので、宛名の事業者のみの状況につ
いてお答えください。

5 ご記入頂きました調査票は、12月20日までに同封の返信用封筒（切手は不要です）を
使ってご返送してくださいますようお願いします。

【問い合わせ先】

桑名市 障害福祉課 電話（0594）24-1171
FAX （0594）24-5812
E-mail : jfukusim@city.kuwana.lg.jp

1

5 事業所アンケート（45 人以下）

1 貴社の状況

問 1 主たる事業内容は何ですか。（○は1つ）

1 農業、林業、漁業、鉱業

2 建設業

3 製造業

4 電気・ガス・熱供給・水道業

5 情報通信業

6 運輸業

7 卸売・小売業

8 金融・保険業

9 不動産業

10 飲食店・宿泊業

11 医療・福祉関係事業

12 教育、学習支援業

13 サービス業

14 その他（ ）

問 2 貴社の従業員数（アルバイト・パートタイマー・派遣社員・契約社員など含む）は
何人ですか。（○は1つ）

※宛名の事業者 1 か所のみ的人数

1 1～9人

2 10～19人

3 20～29人

4 30～39人

5 40人以上

2 障害のある方の雇用について

問 3 貴社では現在、障害のある方を雇用していますか。（○は1つ）

1 雇用している

2 雇用していないー問 11へ

【雇用状況についてお聞かせください】

※既に事業者で把握されている範囲でお答えください。調査項目のうち、わからないこ
とについてはお答えいただく必要はなく、障害の有無などについて改めて従業員への確
認は行わないでください。

問 4 障害の種類別の雇用人数をご記入ください。

視覚障害	身体障害			知的障害	精神障害	※重複障害	左記以外 の障害
	※聴覚障害 など	肢体 不自由	内部障害				
人	人	人	人	人	人	人	人

※聴覚障害など（聴覚・音声・言語・平衡・そしゃく障害）
※重複障害（身体及び知的障害など）

2

問5 貴社で雇用している障害のある方の年齢とその人数をお答えください。
(該当の欄に人数を記入してください。)

～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
人	人	人	人	人	人

問6 貴社で雇用している障害のある方の仕事内容は何か。
(あてはまるものすべてに○)

1 営業・接客	2 一般事務	3 清掃・除草
4 単純作業	5 その他 ()	

問7 貴社で雇用している障害のある方は、採用後どのくらい経過していますか。
(該当の欄に人数を記入してください。)

6ヵ月未満				10年以上
人	人	人	人	人

問8 貴社で雇用している障害のある方の雇用形態と過当たりの労働時間をお答えください。
(該当の欄に人数を記入してください。)

雇用形態		労働時間 (過当たり)			
正社員	パート	20時間未満	20～30時間未満	30～40時間未満	40時間以上
人	人	人	人	人	人

問9 貴社で雇用している障害のある方の月当たりの賃金 (平均月額) はいくらですか。
(該当の欄に人数を記入してください。)

5万円未満			25万円以上
人	人	人	人

問10 障害のある方を雇用したきっかけ (採用経路) は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1 ハローワークに勧められた	2 特別支援学校等から勧められた
3 知り合いから紹介を受けて採用した	4 従業員が雇用中に障害をおった
5 その他 ()	

【問3で「2 雇用していない」を選択した場合にお答えください。】
問11 障害のある方を雇用していない理由は何ですか。(○は3つまで)

1 障害のある方に向いている仕事がない
2 フレックスなど制度を変更しなければならぬ
3 障害者雇用は負担が大きい
4 障害者雇用は設備改善など費用が必要となる
5 どこに求人を出すのかよくわからない
6 社員への説明・理解が十分でない
7 どんな仕事を任せられるのかわからない
8 求人をしたが応募者がいない
9 求人をし、応募があったが採用にならなかった →採用にならなかった主な理由をお書きください
()
10 その他 (具体的に)

問12 その他、障害者雇用に関してご意見がありましたらご記入ください。

アンケートは以上で終わります。ご協力ありがとうございました。

第4期桑名市障害者計画・第6期桑名市障害福祉計画・
第2期桑名市障害児福祉計画 アンケート調査結果報告書

発行日 令和2年3月
発行 桑名市
編集 桑名市 障害福祉課
住所 〒511-8601
三重県桑名市中央町 2-37
電話 0594-24-1171
FAX 0594-24-5812
e-mail jfukusim@city.kuwana.lg.jp

